

# 習志野市 健康意識調査

## 報告書

平成25年12月

習志野市



# 目次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	1
1. 調査実施の目的 .....	3
2. 調査の種類・対象者 .....	3
3. 調査方法と回収状況 .....	3
4. 調査項目 .....	4
5. 調査結果を見る上での注意事項 .....	4
<b>第2章 調査結果の詳細</b> .....	7
一般	
1. 基本属性など .....	11
(1) 性別・年齢 .....	11
(2) 職業 .....	12
(3) 加入している医療保険 .....	12
(4) 家族構成 .....	13
(5) 世帯人数 .....	13
(6) 最終学歴 .....	14
(7) 世帯年収 .....	14
(8) 現在の暮らし向き .....	15
(9) 居住地区 .....	16
2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度等 .....	17
(1) 「健康なまち習志野」の認知度 .....	17
(2) (通称)健康なまちづくり条例の認知度 .....	17
(3) (通称)健康なまちづくり条例の認知媒体 .....	18
3. からだの健康に関する意識 .....	19
(1) 健康上の問題による日常生活への影響 .....	19
(2) 影響があるもの .....	19
(3) 現在の健康状態 .....	20
(4) 健康診断の受診状況 .....	20
(5) 受診している健康診断 .....	21
(6) 受診していない理由 .....	21
(7) かかりつけ医の有無 .....	22
(8) かかりつけ薬局の有無 .....	22
(9) 健康に関する行動 .....	23
(10) 日頃の運動 .....	29
(11) 運動の内容 .....	32
(12) 運動ができる条件 .....	33
(13) ロコモティブシンドロームの理解度 .....	34
(14) 「てんとうむし(転倒無視)体操」の認知度 .....	35

(15) 身長・体重	36
(16) 適正体重	37
(17) メタボリックシンドロームの認知度	37
(18) 食事バランスガイドの認知度	38
(19) 食事バランスガイドの活用	38
(20) 栄養成分表示を参考にするか	39
(21) 朝食の摂取状況	39
(22) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況	40
(23) 受動喫煙の頻度	43
(24) 喫煙経験	44
(25) 現在の喫煙状況	44
(26) 禁煙意向	48
(27) 禁煙指導希望	48
(28) COPDの認知度	49
(29) 受動喫煙の影響	49
(30) 分煙について	50
(31) 分煙化の進行状況	50
(32) 飲酒頻度	51
(33) 1日の飲酒量	52
4. 心の健康に関する意識	55
(1) 趣味や楽しみにしていることの有無	55
(2) この1か月間での、不満、悩み、ストレス等の有無	55
(3) 不満、悩み、ストレス等の解消	56
(4) 相談相手の有無	56
(5) この1か月間のこころの状態	57
(6) 望ましい性教育	59
(7) 中学生、高校生の性	61
(8) 生まれた時の話をしたことの有無	61
(9) 性教育経験の有無	62
(10) 学校での性教育	62
(11) 性教育のための学習機会参加意向	63
5. 歯の健康に関する意識	64
(1) この1年間での歯科医院受診の有無	64
(2) 受診目的	65
(3) 受診しなかった理由	65
(4) かかりつけ歯科医の有無	66
(5) 歯間ブラシ等の使用頻度	67
6. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備	68
(1) 「健康」についての考え方	68
(2) 「健康」について最も近い考え方	69
(3) 様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響していることの認知	70

(4) 「健康格差」の認知	70
(5) 周辺地域の人たちとのつながり	71
(6) 周辺地域に関する「現状の満足度」と「重要度」	73
(7) 健康に関する情報の入手先	77

## 親子

1. 妊娠・出産・産後	81
(1) 何人目の子どもか	81
(2) 妊娠中の定期健診	81
(3) 医師や助産師などからの日常生活指導の有無	82
(4) 妊娠中、特に気をつけたこと	83
(5) 妊娠中の朝食摂取	84
(6) 妊娠がわかったときの気持ち	84
(7) マタニティマークの利用	85
(8) マタニティマークを利用してよかったこと	85
(9) 妊娠中の悩みや不安の有無	86
(10) 悩みや不安を相談する相手・機関の有無	86
(11) 悩みや不安の相談先	87
(12) 子どもとはじめて対面したときの気持ち	88
(13) 自分にとってよいお産だったか	88
(14) 産後1か月までの時期に協力してくれた人の有無	89
(15) 協力してくれた人	89
(16) 妊娠中から産後3か月間の気分の変化	90
(17) 気分の変化があった時期	90
2. 事故防止	91
(1) チャイルドシート使用の有無	91
(2) 心肺蘇生法の認知や講習	91
(3) 子どもの心肺蘇生法	92
3. 育児に関すること	93
(1) 育児についての相談相手の有無	93
(2) 相談相手	94
(3) 夫やパートナーの家事・育児へのかかわり	95
(4) 夫やパートナーの協力の仕方への満足度	96
(5) 現在の気持ち	97
4. 子どもの健康管理	99
(1) 小児科のかかりつけ医の有無	99
(2) かかりつけ医のいる医療機関の場所	99
(3) 悩みや不安の解消	100
(4) かかりつけ医を持っていない理由	100
(5) かかりつけ薬局の有無	101
(6) 習志野市急病診療所の認知	101
(7) 休日や夜間の受診経験の有無	102

(8) 休日や夜間に一番最近に受診した医療機関	103
(9) 「広報習志野」の保健だよりの認知	104
5. 市のサービス	105
(1) 習志野市からの母子健康手帳交付の有無	105
(2) 転入時期	105
(3) 市の保健師、栄養士、歯科衛生士等への個別相談ができることの認知	106
(4) 妊娠中の歯科健診状況	106
(5) 歯科健診を受けなかった理由	107
6. 基本的属性など	108
(1) 年齢	108
(2) 職業	108
(3) 居住地区	109
(4) 世帯人数	110
(5) 家族構成	110
(6) 世帯年収	111
(7) 現在の暮らし向き	111
(8) 現在の健康状態	112
(9) 朝食の摂取状況	112
(10) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況	113
(11) 日頃の運動	113
(12) 家庭内の喫煙状況	114
(13) 健康に関する行動	115
7. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備	121
(1) 「健康」についての考え方	121
(2) 「健康」について最も近い考え方	122
(3) 「健康なまち習志野」の認知度	123
(4) (通称) 健康なまちづくり条例の認知度	123
(5) (通称) 健康なまちづくり条例の認知媒体	124
(6) 様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているということの認知	125
(7) 「健康格差」の認知	125
(8) 周辺地域の人たちとのつながり	126
(9) 趣味や楽しみにしていることの有無	126
(10) 周辺地域に関する「現状の満足度」と「重要度」	127

## 事業所

1. 事業者	133
(1) 業種	133
(2) 従業員の人数	134
(3) 従業員の平均年齢	134
(4) 最近1年間の業況	135
(5) 主な販売先	135
(6) 所在地	136

2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度等	137
(1) 「健康なまち習志野」の認知度	137
(2) (通称)健康なまちづくり条例の認知度	137
(3) (通称)健康なまちづくり条例の認知媒体	138
(4) 「健康なまちづくり推進活動団体等」登録制度の認知	139
3. からだの健康に関する意識	140
(1) 従業員の健康についての考え	140
(2) 従業員の健康状態	141
(3) 従業員の健康づくりを進めていく上での課題	141
4. 心の健康に関する意識	142
(1) 従業員の心の健康についての考え	142
(2) 従業員の心の健康状態	143
(3) 従業員の心の健康づくりを進めていく上での課題	143
5. 健康づくりへの取組み	144
(1) 健康対策用スタッフ配置の有無	144
(2) 健康対策用スタッフの職種	144
(3) 従業員の健康づくりへの取組み状況	145
6. 健康なまちづくりの推進に関する地域社会との協働	146
(1) 社是・社訓・経営理念の有無	146
(2) 社是・社訓・経営理念の経営への反映	146
(3) 社是・社訓・経営理念に含まれる項目	147
(4) 「企業の社会的責任(CSR)」という用語の認知度	147
(5) 「企業の社会的責任(CSR)」に含まれると考えられる項目	148
(6) 地域社会への参画、発展のために行っている取り組み	148
(7) 地域社会への参画、発展のために行っていること/自由記入	149
(8) 地域社会への参画、発展のために取り組む目的	152
(9) 「地域社会への参画、発展のための取り組み」を行っていない理由	153
(10) 「地域社会への参画、発展のための取り組み」を推進する上で必要な支援策	154
(11) 関係者との連携・協働の状況	155
(12) 事業者以外の関係者が、健康なまちづくりに向けた取組みの協働を希望した場合にできること	156
(13) 地域や市が実施する健康づくりのイベントで協力できるもの	156
7. 健康づくりにつながる社会環境の整備	157
(1) 「健康」についての考え方	157
(2) 「健康」について最も近い考え方	158
(3) 様々な分野の施策が健康なまちづくりに影響しているという視点の認知	159
(4) 「健康格差」の認知	159
(5) 周辺地域に関する「現状の満足度」と「重要度」	160
8. これからの市の取組み	162
(1) 従業員の健康づくりの推進に関して知りたい情報	162
(2) 健康なまちづくりに関するPR・啓発について、伝わりやすい情報提供の方法	162
(3) 健康なまちづくりへ取組みやすくなる市の支援	163

(4) 健康づくり推進に向けたポイント制度導入の協力	163
市民活動団体	
1. 団体	167
(1) 活動分野	167
(2) 会員数	168
(3) 最も多い年代	168
(4) 活動拠点	169
2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度等	170
(1) 「健康なまち習志野」の認知度	170
(2) (通称)健康なまちづくり条例の認知度	170
(3) (通称)健康なまちづくり条例の認知媒体	171
(4) 「健康なまちづくり推進活動団体等」登録制度の認知	172
3. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備	173
(1) 「健康」についての考え方	173
(2) 「健康」について最も近い考え方	174
(3) 様々な分野の施策が健康なまちづくりに影響しているという視点の認知	174
(4) 「健康格差」の認知	175
(5) 団体活動と自分の健康づくりとのつながり	175
(6) 団体参加者増加を目指した声掛けなどの頻度	176
(7) 活動を継続していく上での課題	176
(8) 地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」	177
(9) 地域や市が実施する健康づくりのイベントで協力できるもの	179
(10) 会員の健康状態	179
4. これからの市の取組み	180
(1) 健康づくりの推進に関して知りたい情報	180
(2) 健康づくりに関するPR・啓発について、伝わりやすい情報提供の方法	180
(3) 健康づくり推進に向けたポイント制度実施による活動継続の動機付け	181
5. 回答者属性	182
(1) 性別・年齢	182
(2) 団体での活動年数	183
(3) 活動目的	183
(4) 健康状態	184
<b>第3章 自由回答</b>	<b>185</b>
付録 調査票	205



# 第 1 章 調査の概要



## 1. 調査実施の目的

本調査は、市民等の健康意識を把握し、平成26年度策定の「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」の基礎資料とすることを目的として実施しました。

## 2. 調査の種類・対象者

調査名	調査対象
1. 一般調査	20歳以上の市民から2,000名を無作為抽出
2. 親子調査	平成25年9月に1歳6か月児、及び3歳児健康診査を受診する児の保護者285名
3. 事業所調査	習志野商工会議所の会員事業者から500社を無作為抽出
4. 市民活動団体調査	地域情報ポータルサイト「まいぶれ」で紹介されている市内で活動する市民活動団体又は健康なまちづくり推進活動団体として登録されている団体から100団体を無作為抽出

## 3. 調査方法と回収状況

調査地域：習志野市全域

調査方法：郵送配布一郵送回収（親子調査のみ健診時回収）

調査期間：平成25年8月30日（金）～9月17日（火）

〈 回収状況 〉

調査名	発送数	回収数	回収率
1. 一般調査	2,000件	897件	44.9%
2. 親子調査	285件	179件	62.8%
3. 事業所調査	500件	188件	37.6%
4. 市民活動団体調査	100件	66件	66.0%

#### 4. 調査項目

調査名	調査項目
1. 一般調査	①回答者属性など ②「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度 ③からだの健康に関する意識 ④心の健康に関する意識 ⑤歯の健康に関する意識 ⑥健康なまちづくりにつながる社会環境の整備 ⑦保健サービス等に関する意見や要望 (自由記入)
2. 親子調査	①妊娠・出産・産後 ②事故防止 ③育児 ④子どもの健康管理 ⑤市のサービス ⑥回答者属性など ⑦健康なまちづくりにつながる社会環境の整備 ⑧保健サービス等に関する意見や要望 (自由記入)
3. 事業所調査	①事業者について ②「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例等の認知度 ③からだの健康に関する意識 ④心の健康に関する意識 ⑤健康づくりへの取組み ⑥健康なまちづくりの推進に関する地域社会との協働 ⑦健康づくりにつながる社会環境の整備 ⑧これからの市の取組み ⑨意見・要望 (自由記入)
4. 市民活動団体調査	①団体について ②「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例等の認知度 ③健康づくりにつながる社会環境の整備 ④これからの市の取組み ⑤回答者属性など ⑥意見・要望 (自由記入)

#### 5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答(1つだけ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答(2つ以上選んでよい問)においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- ・クロス別分析の回答者には無回答があるため、合計した回答者数は総数と一致しない。
- ・前回調査は平成22年5月に実施している(一般調査・親子調査)

[本アンケートにおける標本誤差]

アンケートにおいて、調査の該当者数に対して回答者数が少なくなると、その調査がどの程度の精度を持った回答結果であるのかを示す指標として「標本誤差」があります。

以下は一般調査における標本誤差です。この表の見方は、例えば調査において「ある設問中の回答者数が897人あり、その設問中の選択肢の回答比率が90%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.00%以内（88.00%～92.00%）である」となります。

回答比率 回答者数	90% (又は10%)	80% (又は20%)	70% (又は30%)	60% (又は40%)	50%
897	±2.00%	±2.67%	±3.06%	±3.27%	±3.34%
600	±2.45%	±3.27%	±3.74%	±4.00%	±4.08%
400	±3.00%	±4.00%	±4.58%	±4.90%	±5.00%
200	±4.24%	±5.66%	±6.48%	±6.93%	±7.07%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%

・標本誤差は下式により求められる。

次式から、①比率算出の基数（n）、②回答の比率（p）によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$N$  = 母集団サイズ（習志野市の20歳以上人口）  
 $n$  = 比率算出の基数（回答者数）  
 $p$  = 回答の比率（%）

※ 上表は  $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$  として算出している。この表の信頼度は95%である

※ なお誤差率は市の母集団（全人口）と回答との関係を示すものであることから、ここでは一般調査の数字を掲載しています。



## 第2章 調査結果の詳細





## ■ 一般

---

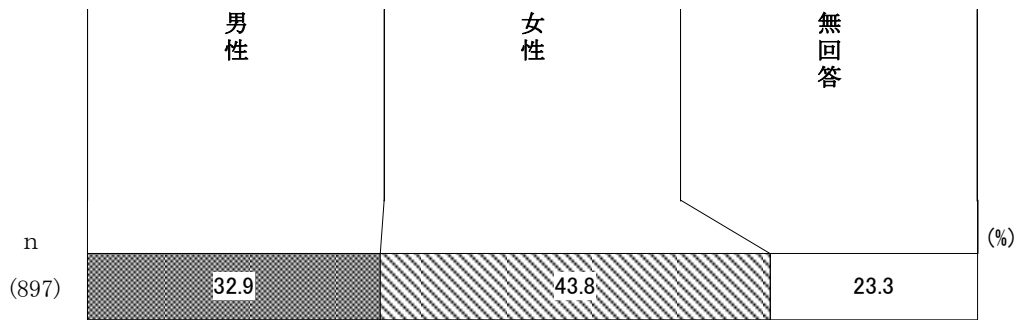


## 1. 基本属性など

### (1) 性別・年齢

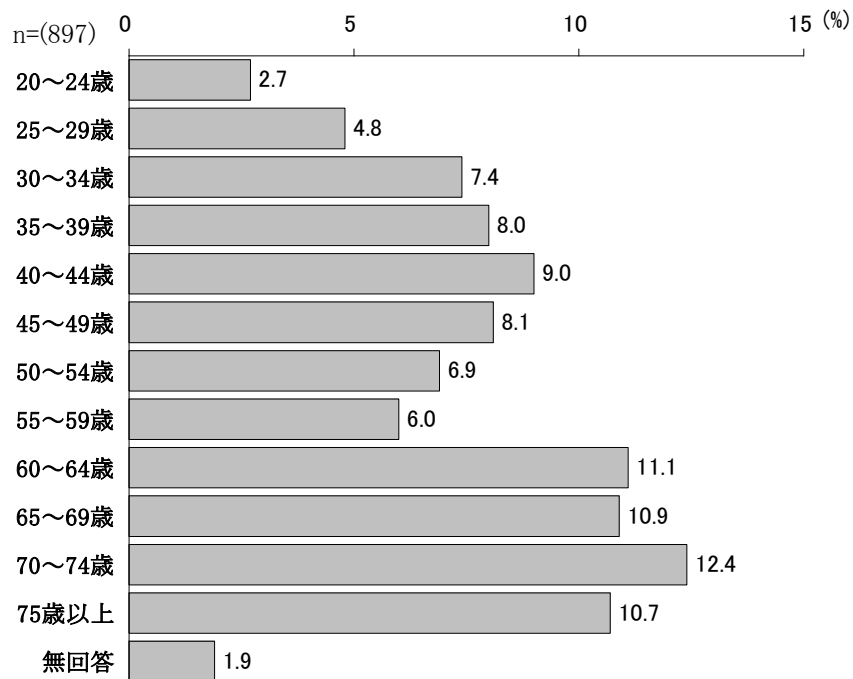
問1. あなたの性別と年齢について、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

#### 【性別】



「男性」は32.9%、「女性」が43.8%となっている。

#### 【年齢】

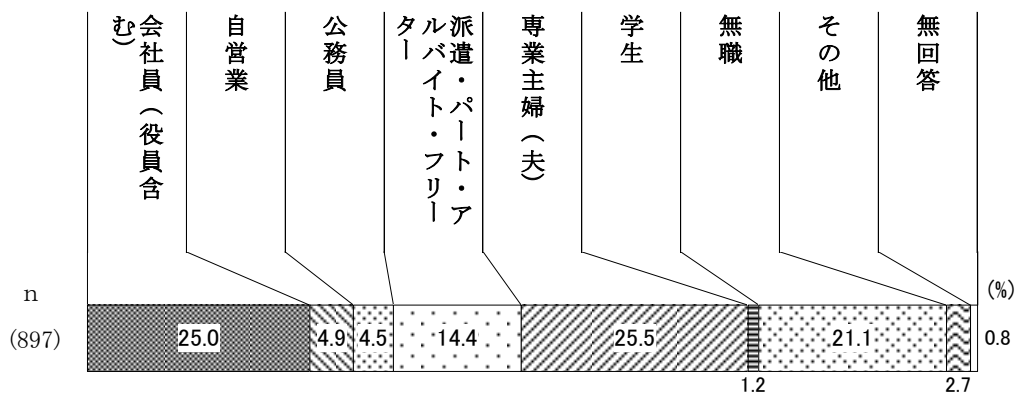


70歳以上が23.1%と全体の約4分の1を占めている。

年代別にみると、20歳代が7.5%、30歳代が15.4%、40歳代が17.1%、50歳代が12.9%、60歳代が22.0%となっている。

(2) 職業

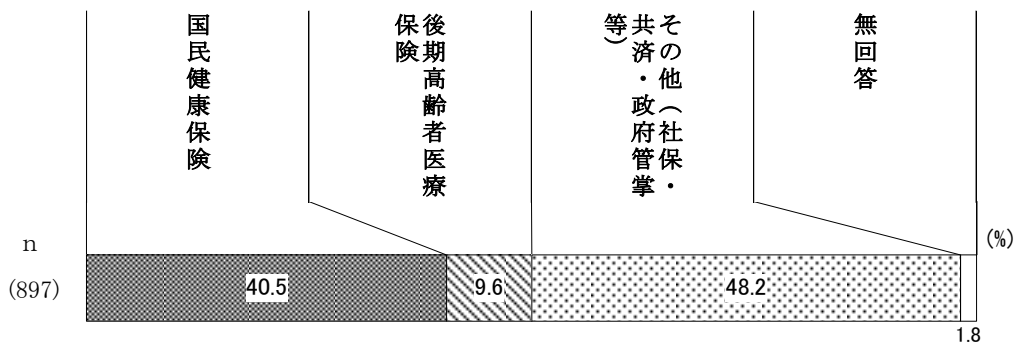
問2. あなたの職業について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「専業主婦 (夫)」が25.5%、「会社員 (役員含む)」25.0%、「無職」21.1%となっている。

(3) 加入している医療保険

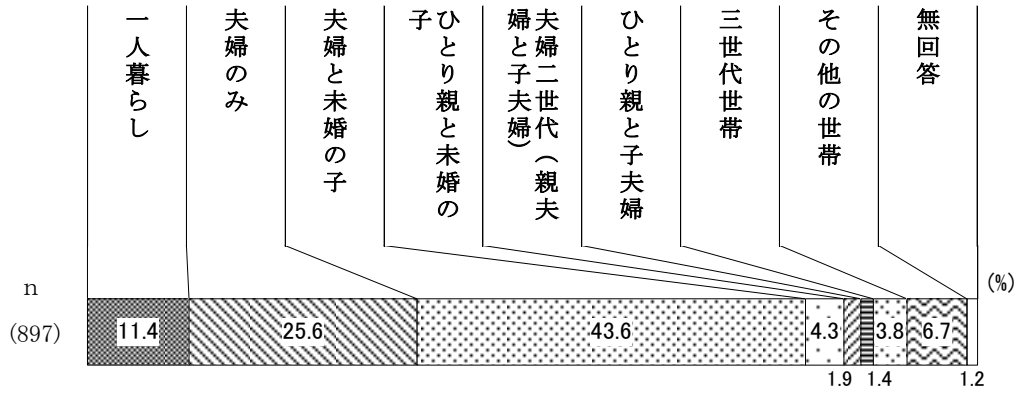
問3. あなたが加入している医療保険について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「その他 (社保・共済・政府管掌等)」が48.2%、次いで「国民健康保険」40.5%となっている。

(4) 家族構成

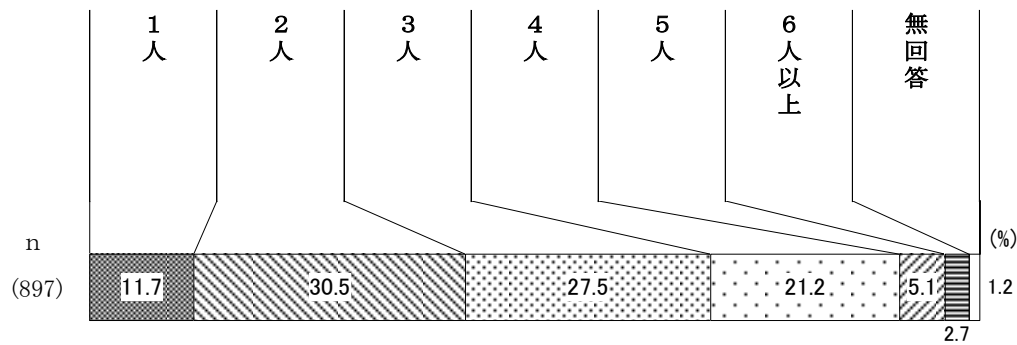
問4. あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる（生活している）家族構成は、どのようになっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「夫婦と未婚の子」が43.6%、次いで「夫婦のみ」が25.6%となっている。

(5) 世帯人数

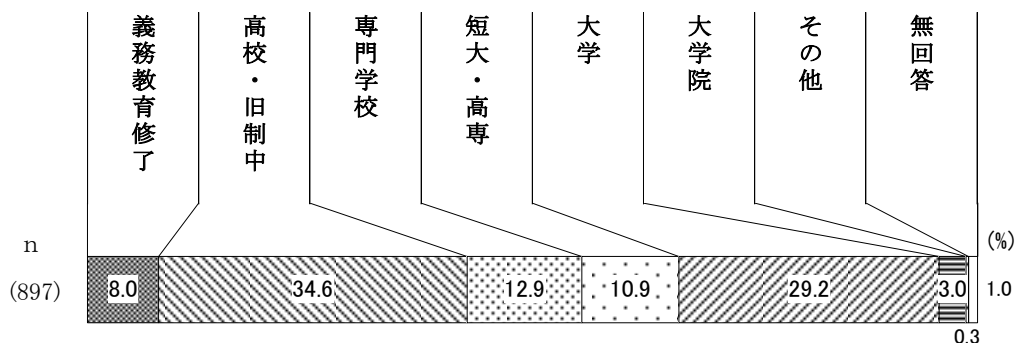
問5. あなたと生計を共にしている世帯の人数は、何人ですか。(あなたを含めて)



「2人」が30.5%、次いで「3人」27.5%、「4人」21.2%となっている。

(6) 最終学歴

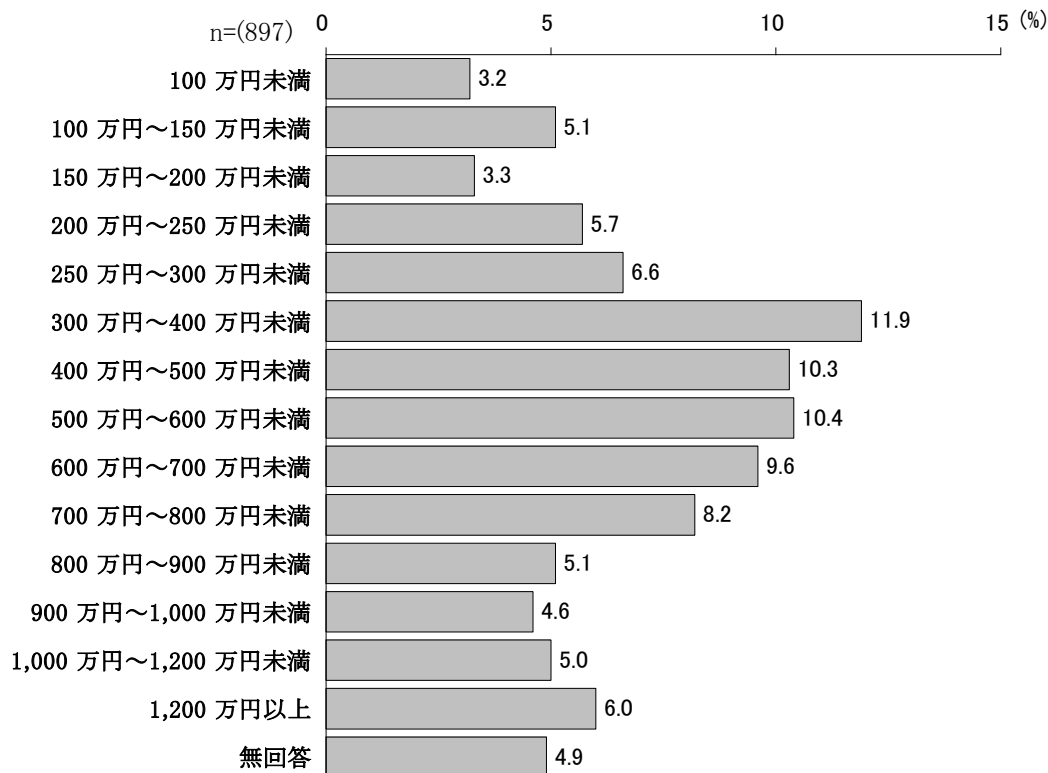
問6. あなたの最終卒業学校（中途退学の場合は、その前の学校）について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「高校・旧制中」が34.6%、次いで「大学」29.2%、「専門学校」12.9%となっている。

(7) 世帯年収

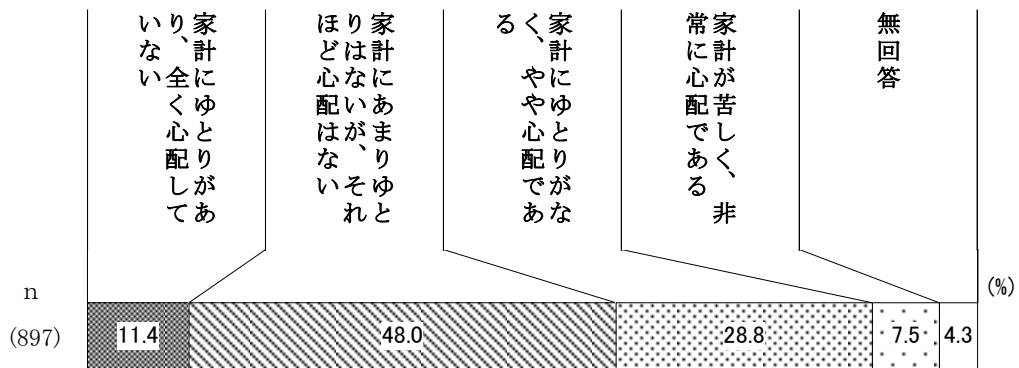
問7. 問5の世帯全員の昨年1年間の税引前の合計収入額（年金・手当等を含みます）について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「300万円～400万円未満」が、次いで「500万円～600万円未満」10.4%、「400万円～500万円未満」10.3%となっている。

(8) 現在の暮らし向き

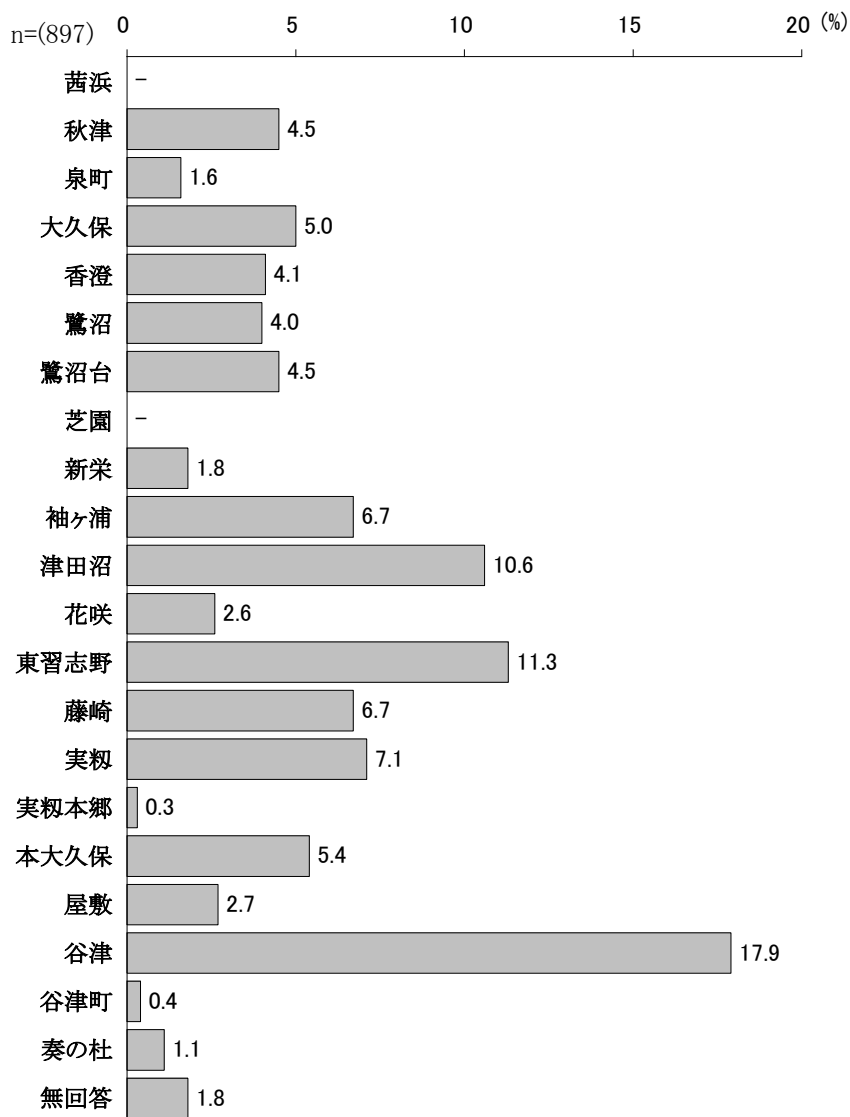
問8. 現在の暮らし向きについて、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない」が48.0%、次いで「家計にゆとりがなく、やや心配である」28.8%となっている。

(9) 居住地区

問9. 現在お住まいの地区名について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「谷津」が17.9%、次いで「東習志野」11.3%、「津田沼」10.6% となっている。

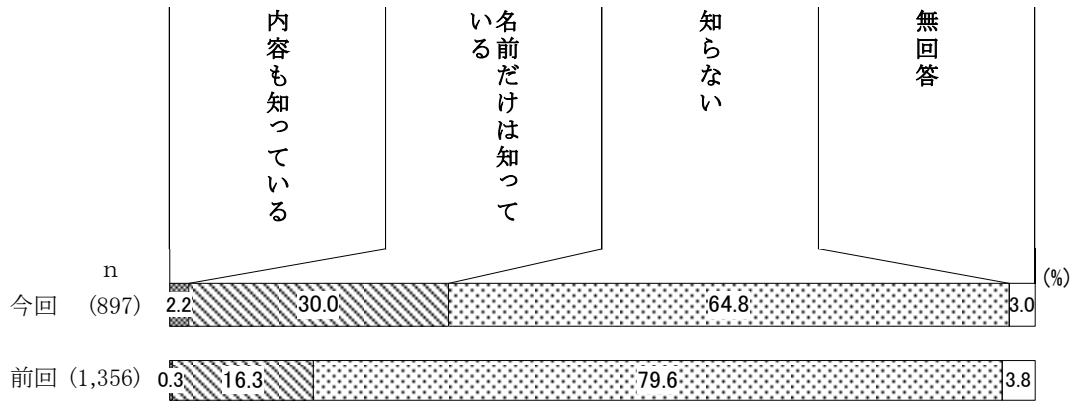


## 2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度等

### (1) 「健康なまち習志野」の認知度

問10. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

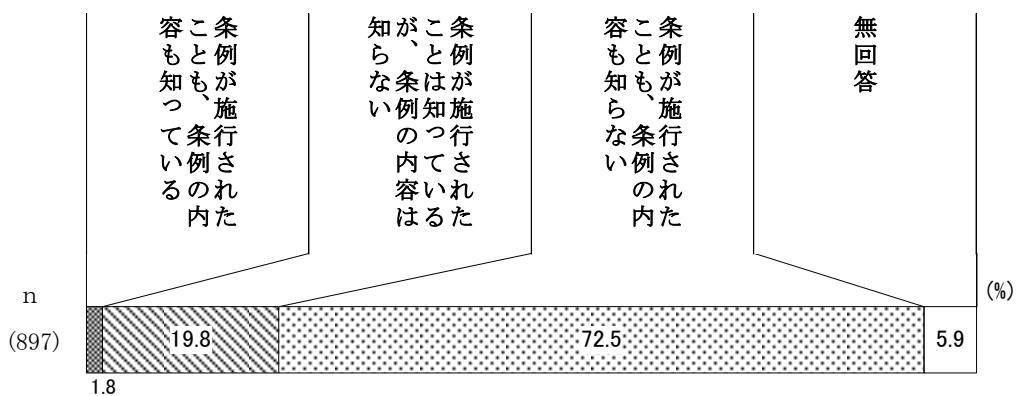
〈 前回調査結果との比較 / 「健康なまち習志野」の認知度 〉



「名前だけは知っている」が30.0%と、前回値の16.3%から13.7ポイント増加している。一方、「知らない」は64.8%と、前回値の79.6%より14.8ポイント減少している。

### (2) (通称)健康なまちづくり条例の認知度

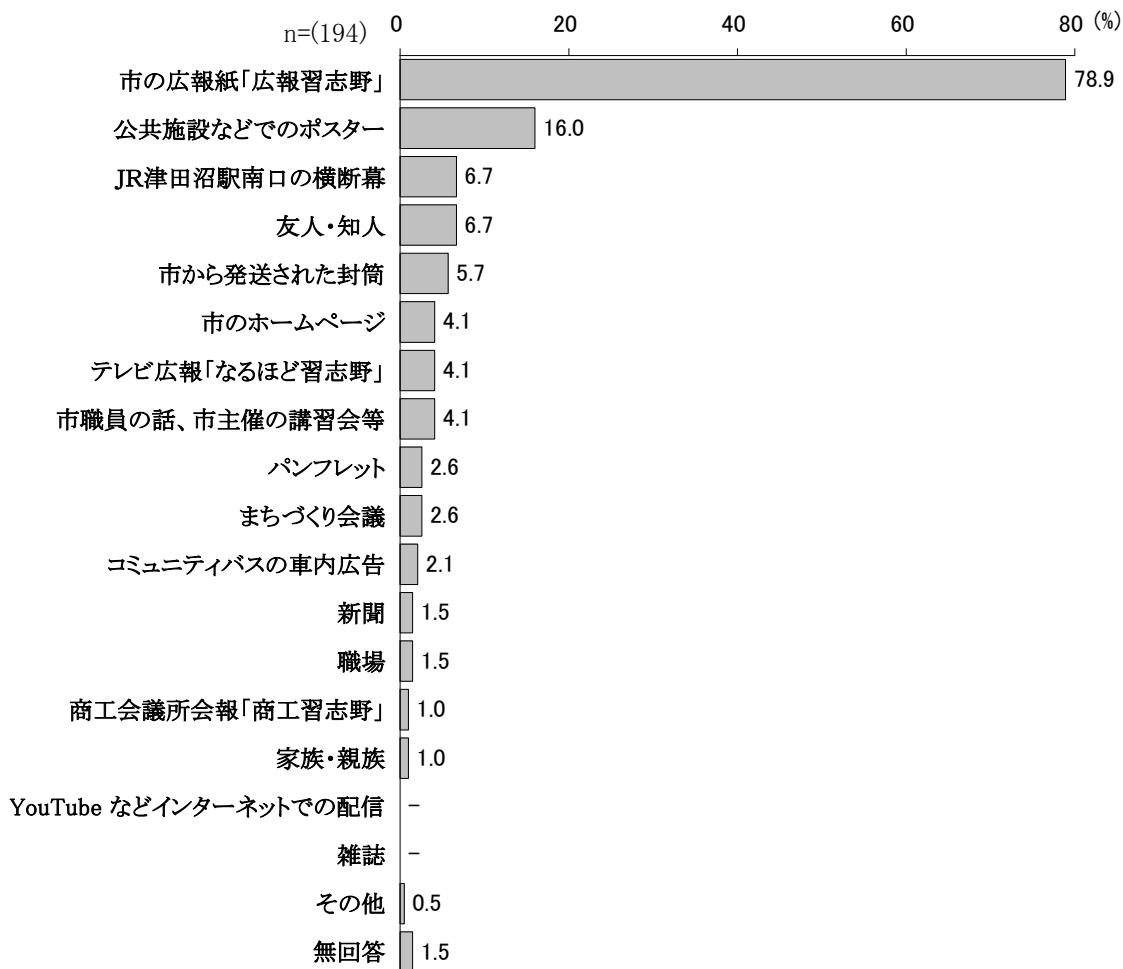
問11. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「条例が施行されたことも、条例の内容も知っている」が1.8%、「条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない」が19.8%となっている。一方、「条例が施行されたことも、条例の内容も知らない」が72.5%となっている。

(3) (通称) 健康なまちづくり条例の認知媒体

問11-1. 問11で「1. または2.」を選ばれた方におききします。(通称) 健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

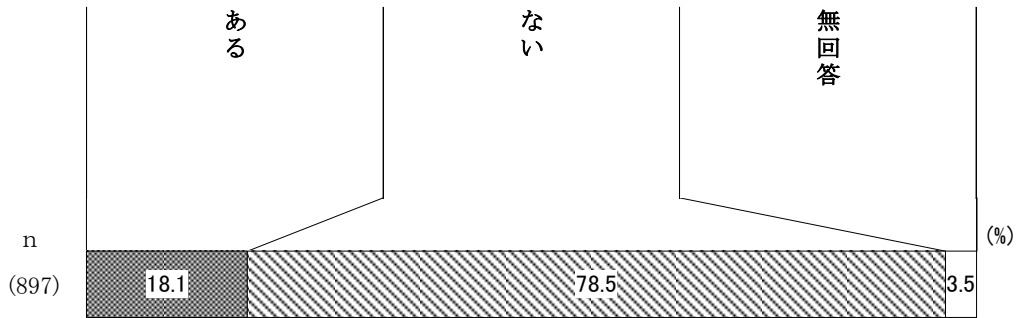


問11で「1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っている」または「2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない」と回答した人に知った方法を聞いたところ、「市の広報誌『広報習志野』」が78.9%と8割近くになっており、際立って高くなっている。

### 3. からだの健康に関する意識

#### (1) 健康上の問題による日常生活への影響

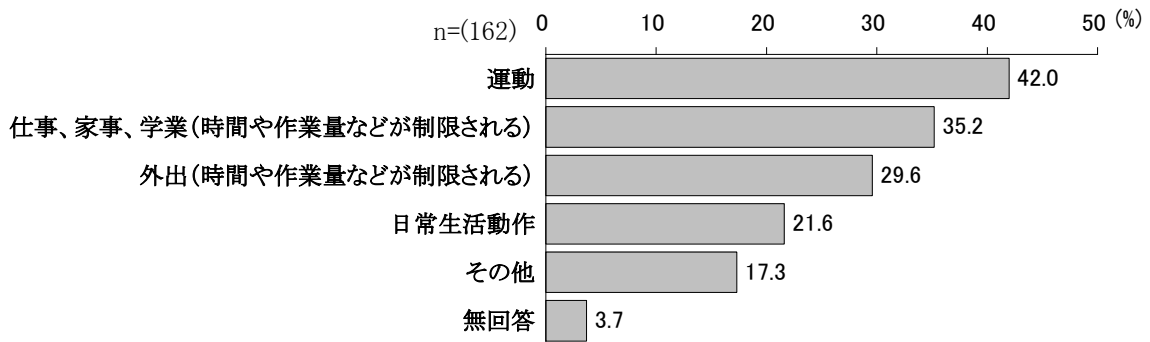
問12. 現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。



「ある」が18.1%、「ない」が78.5%となっている。

#### (2) 影響があるもの

問12-1. 問12で「1.」を選んだ方におききします。影響があるものとしてあてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

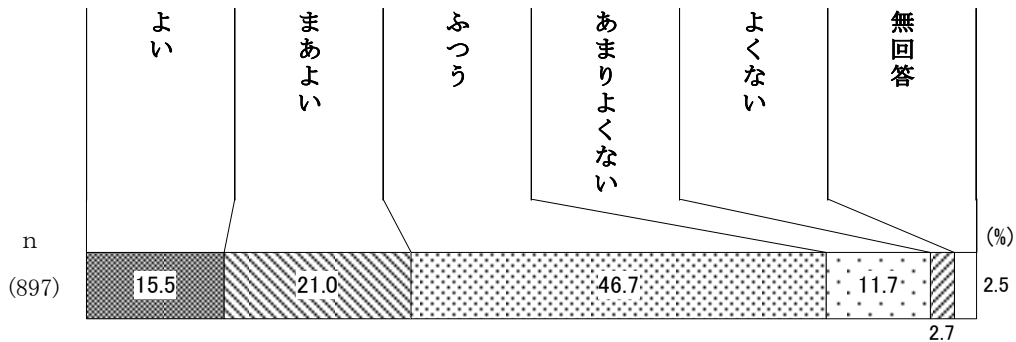


問12で「1. ある」と回答した人に、影響があるものを聞いたところ、「運動」が42.0%で第1位。次いで「仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）」が35.2%、「外出（時間や作業量などが制限される）」29.6%、「日常生活動作」21.6%となっている。

「その他」として、「疲れ、不調」や「痛み、こり」等があげられた。

(3) 現在の健康状態

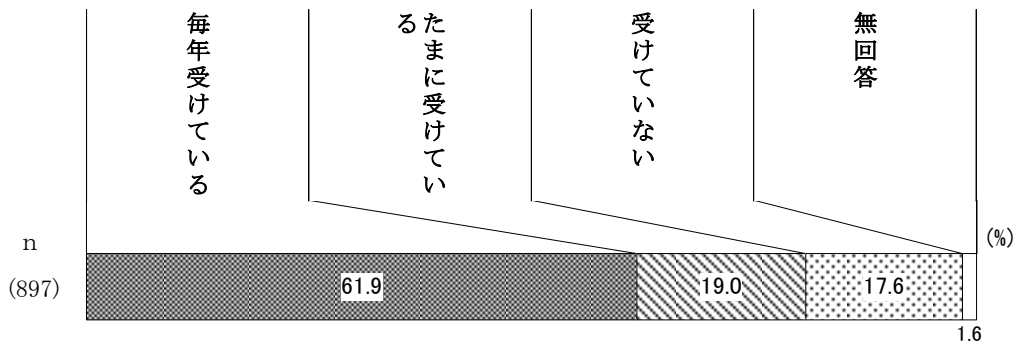
問13. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「よい」が15.5%、「まあよい」が21.0%となっている。また、「ふつう」が46.7%と5割近くを占めている。

(4) 健康診断の受診状況

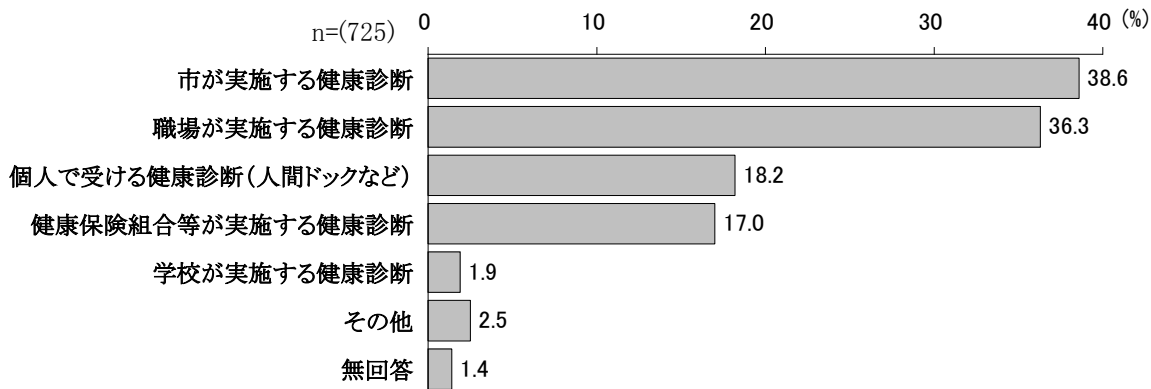
問14. あなたは健康診断を受けていますか。



「毎年受けている」が61.9%、「たまに受けている」が19.0%となっている。

(5) 受診している健康診断

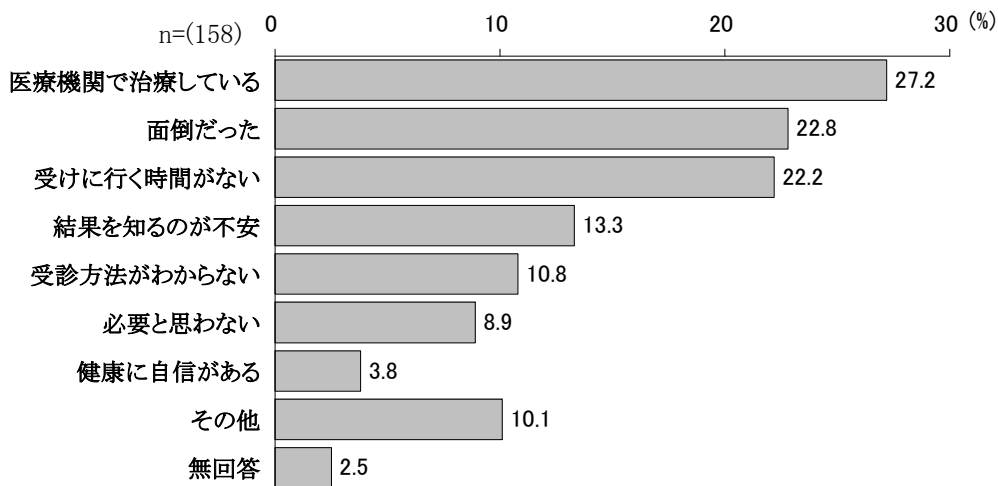
問14-1. 問14で「1. または2.」を選んだ方におききします。あなたがふだん受ける健康診断は次の中のどれですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



問14で「1. 毎年受けている」または「2. たまに受けている」と回答した人に、ふだん受ける健康診断をきいたところ、「市が実施する健康診断」が38.6%で第1位。次いで「職場が実施する健康診断」36.3%となっている。

(6) 受診していない理由

問14-2. 問14で「3.」を選んだ方におききします。健診を受けていない理由について、あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

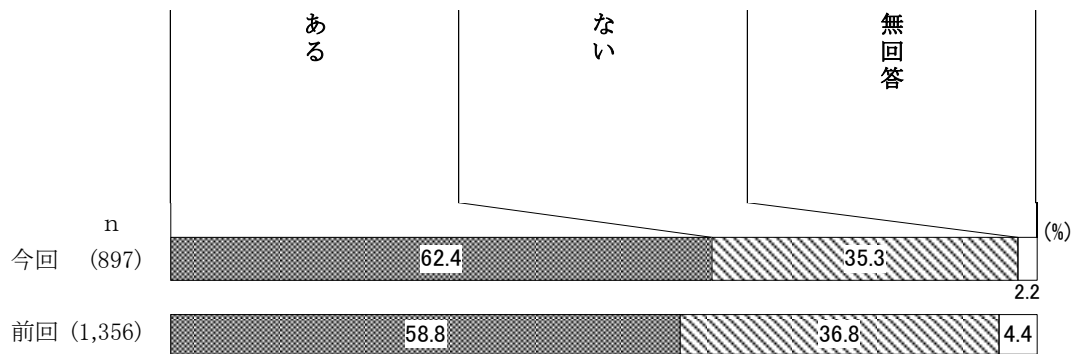


問14で「3. 受けていない」と回答した人に、その理由をきいたところ、「医療機関で治療している」が27.2%で第1位。次いで「面倒だった」22.8%、「受けに行く時間がない」22.2%となっている。「その他」として、「金銭面」、「先延ばし、忘れ」、「機会、きっかけがなかった」等があげられた。

(7) かかりつけ医の有無

問15. 体調が悪い時、近くに受診・相談ができる、かかりつけ医がありますか。

〈 前回調査結果との比較／かかりつけ医の有無 〉

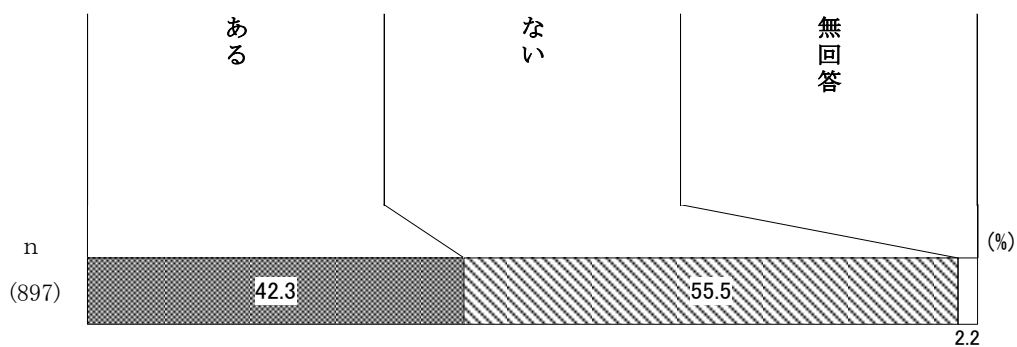


※ 前回調査では、選択肢に「その他」が設けてあり、このグラフ上では、前回の「無回答」は「その他」+「無回答」となっている。

「ある」が62.4%と、前回値の58.8%より3.6ポイント増加している。

(8) かかりつけ薬局の有無

問16. 薬に関する相談ができる、かかりつけ薬局がありますか。

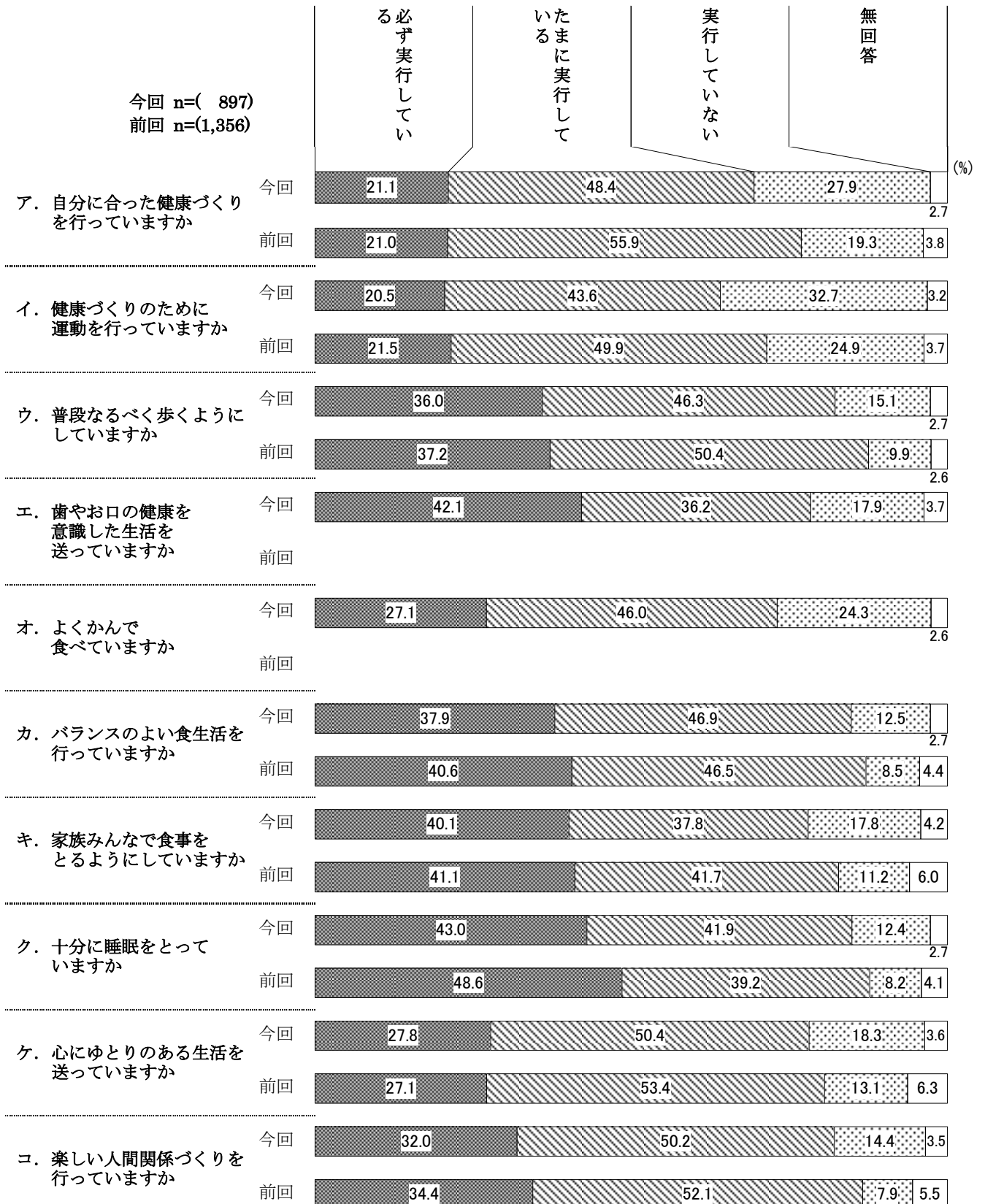


「ある」が42.3%、「ない」が55.5%となっている。

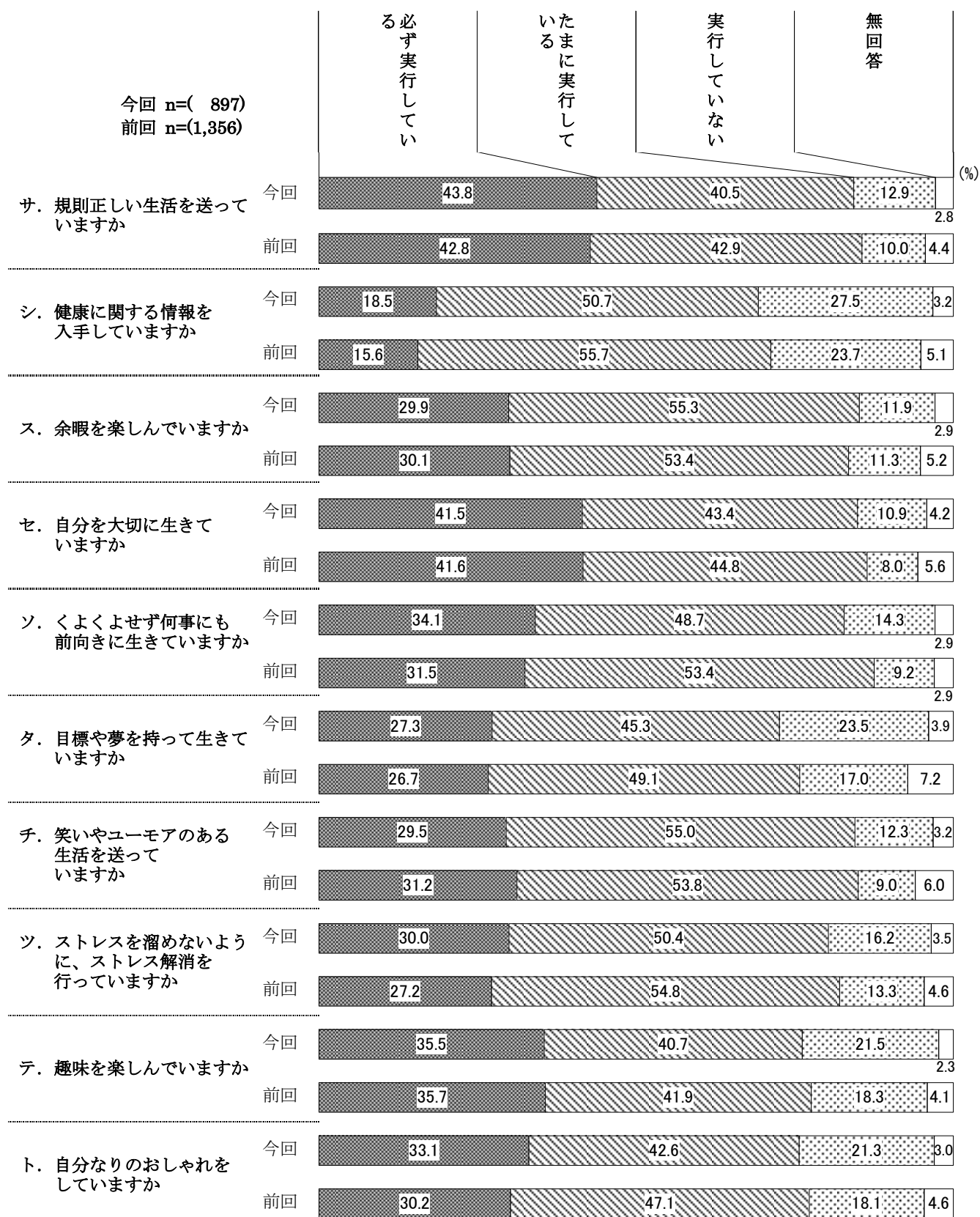
(9) 健康に関する行動

問17. 普段のあなたの健康に関する行動について、次のア～への項目で、「実行」と「重要度」にあてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／実行① 〉

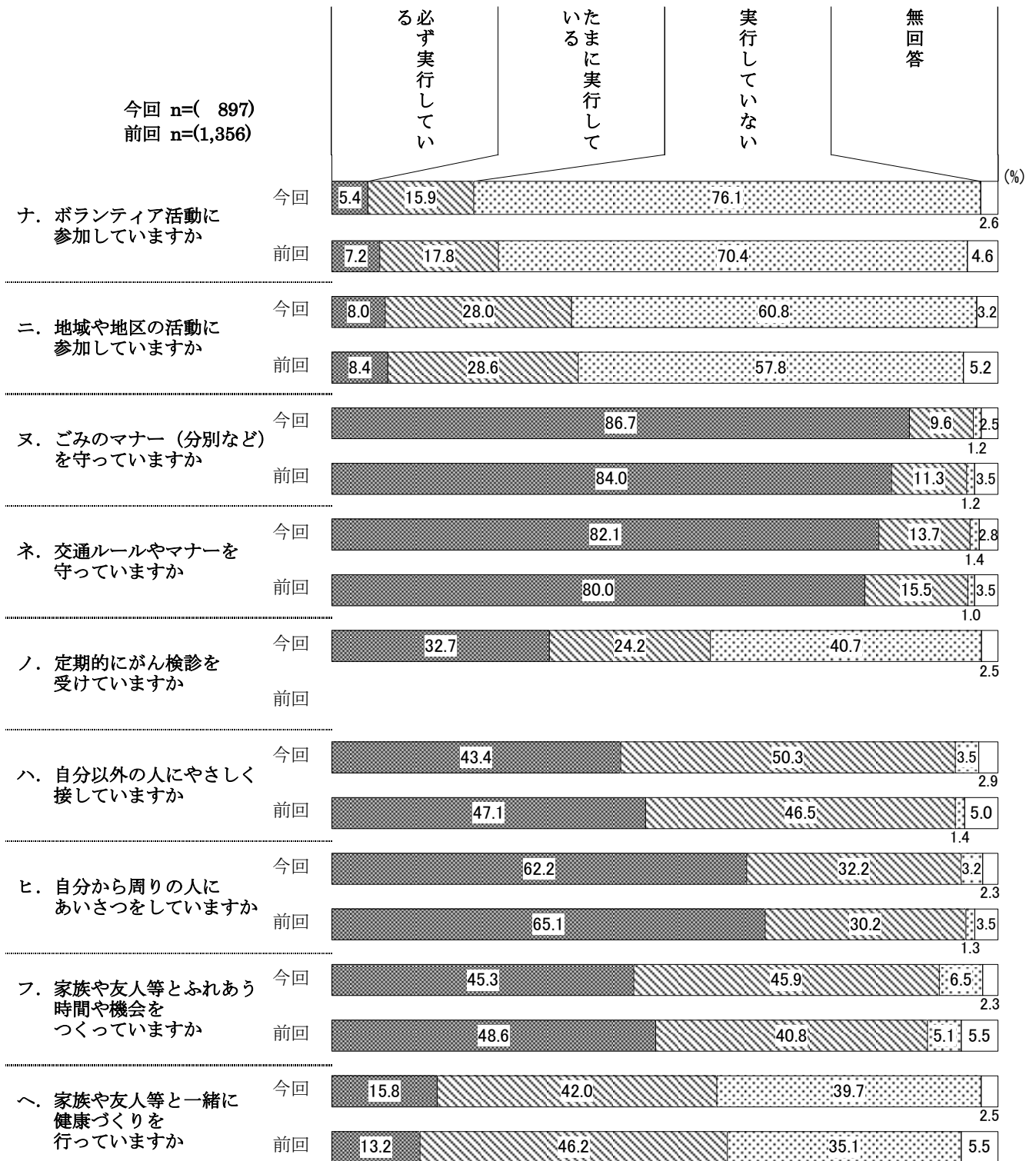


〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／実行② 〉



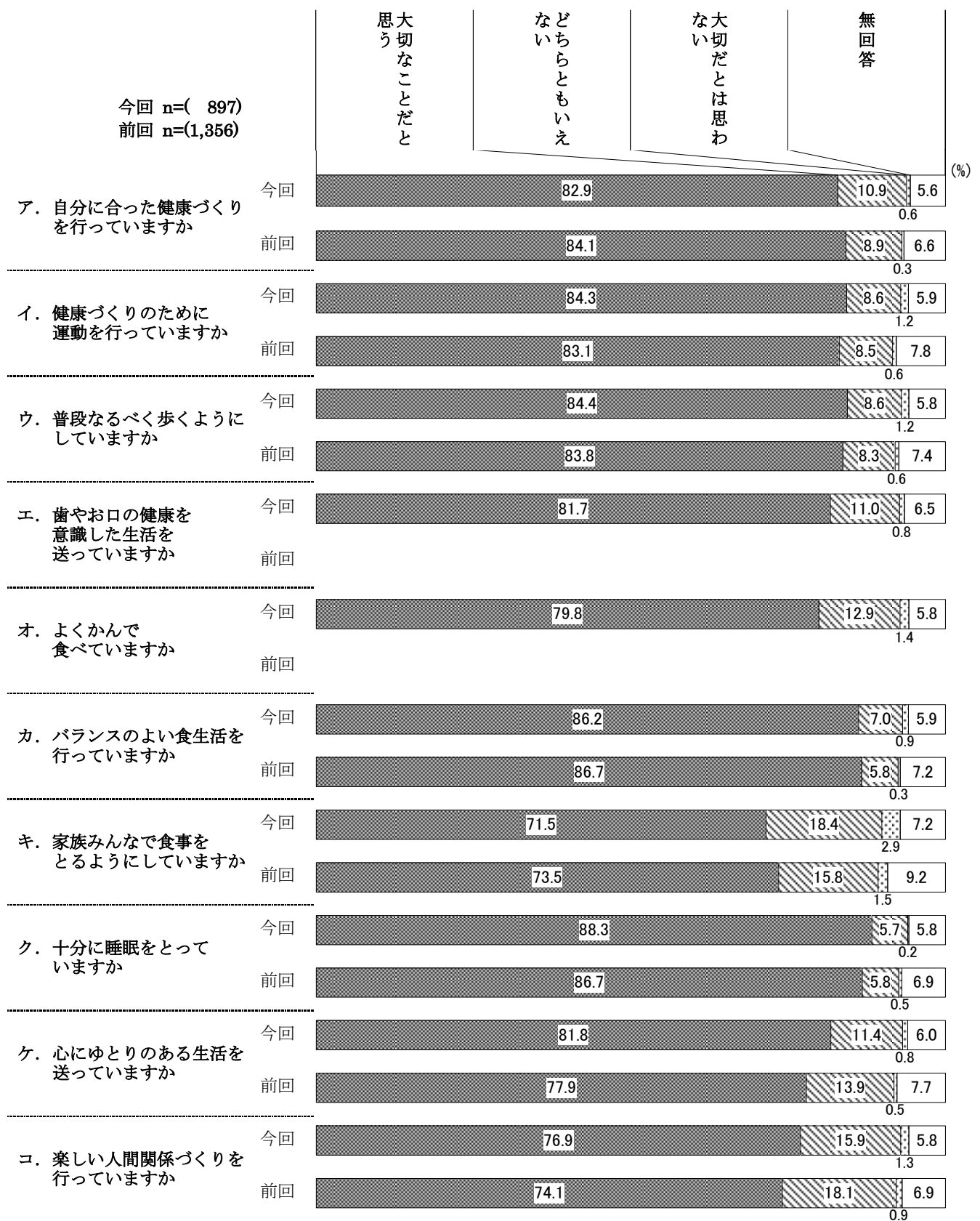


〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／実行③ 〉

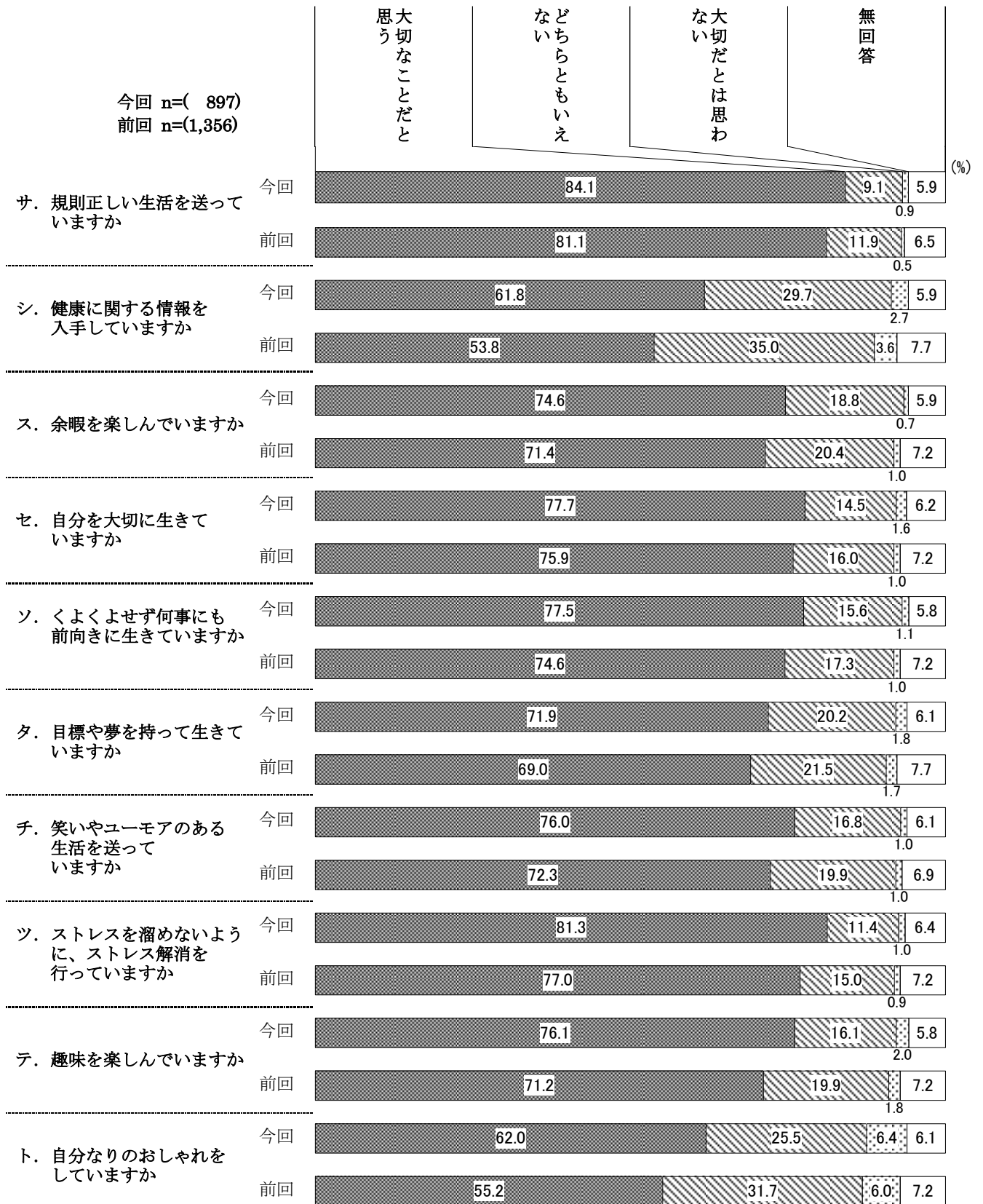


全29項目のうち、「ストレスを溜めないように、ストレス解消を行っていますか」「健康に関する情報を入手していますか」等の11項目は、「必ず実行している」が、前回値に比べて増加、「十分に睡眠をとっていますか」「自分以外の人にやさしく接していますか」等の15項目は減少している。

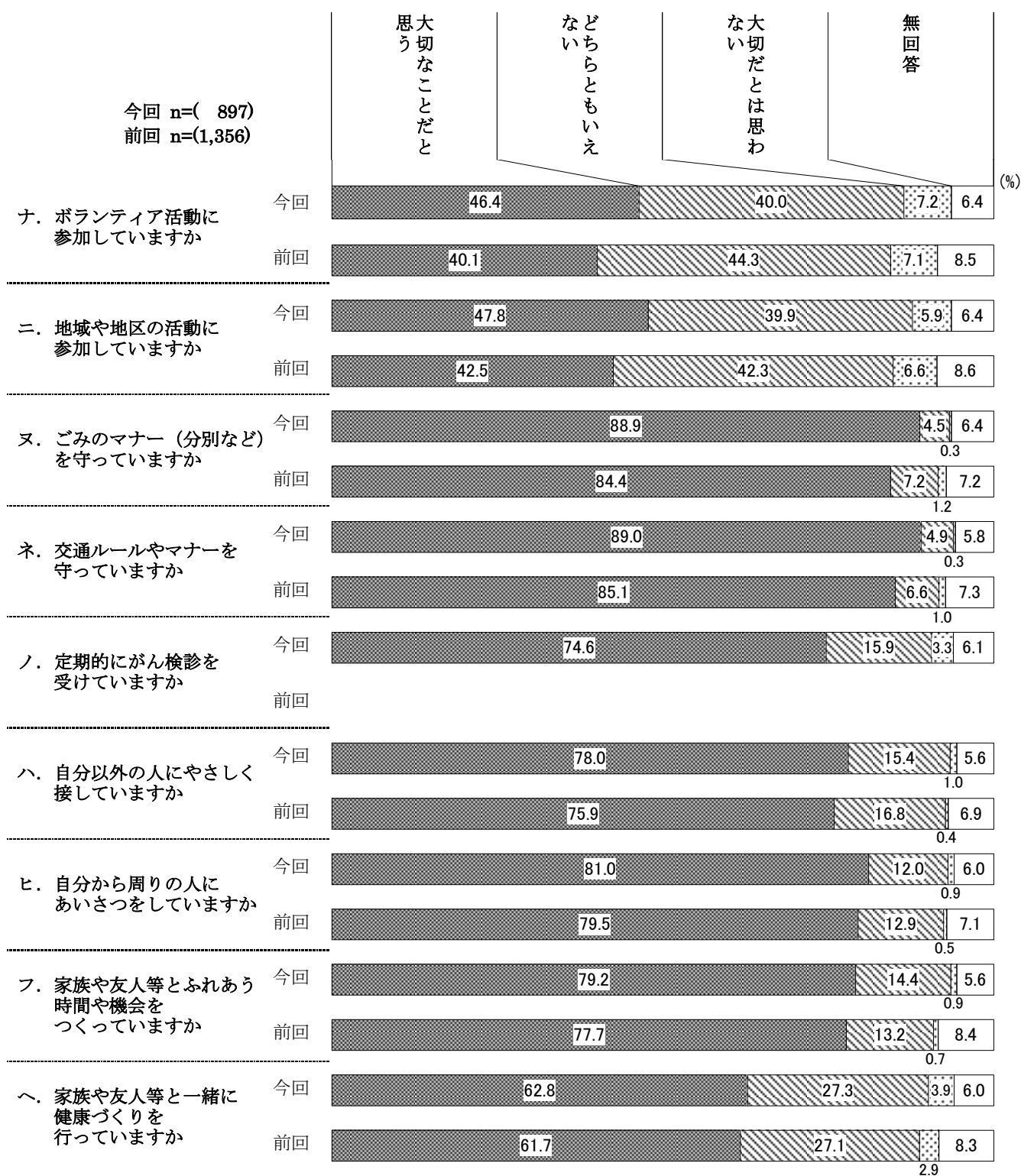
〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／重要度① 〉



〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／重要度② 〉



〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／重要度③ 〉

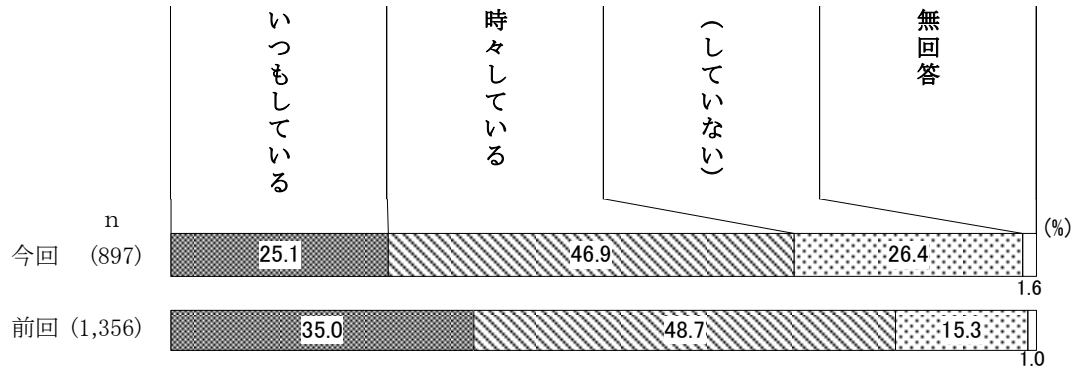


全29項目のうち、23項目で前回値に比べて、「大切ことだと思ふ」が増加している。とくに、「健康に関する情報を入手していますか」は61.8%と、前回値の53.8%より8.0ポイント増加、「ボランティア活動に参加していますか」は46.4%と、前回値の40.1%より6.3ポイント増加している。

(10) 日頃の運動

問18. 日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のために、意識的に身体を動かしていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

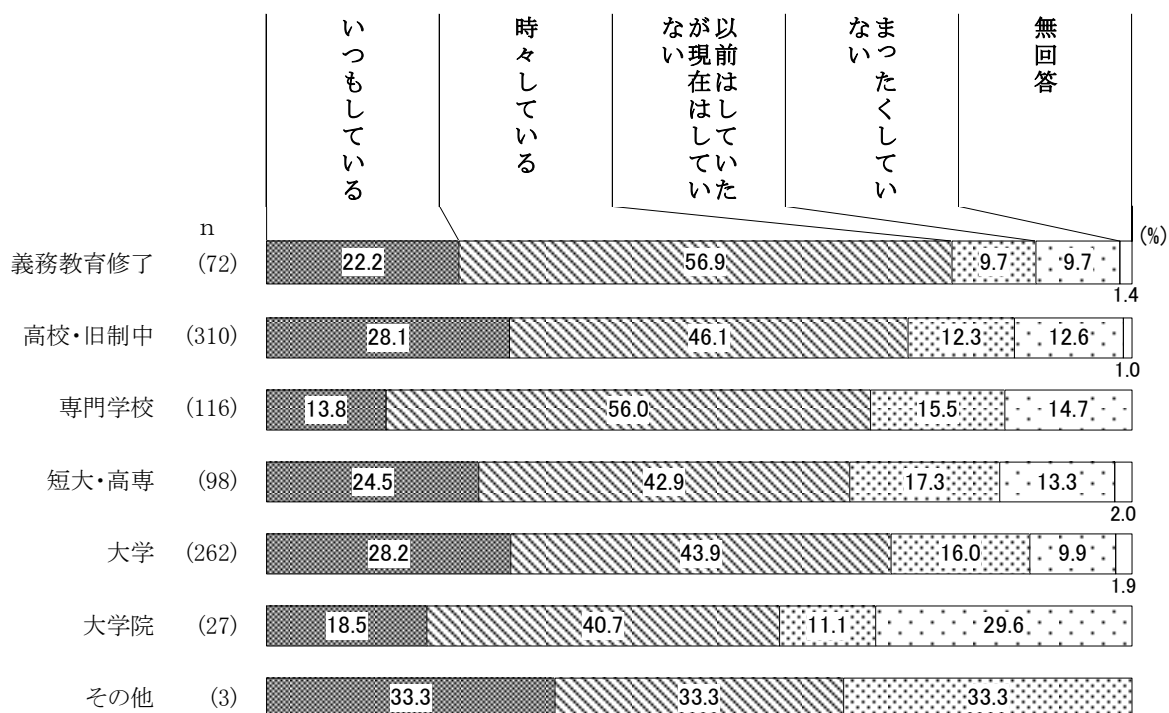
〈 前回調査との比較／日頃の運動 〉



※ 前回調査の「していない」は、今回は「以前はしていたが現在はしていない」と「まったくしていない」に分かれている。前者が14.0%、後者が12.4%で合計が26.4%となっている。

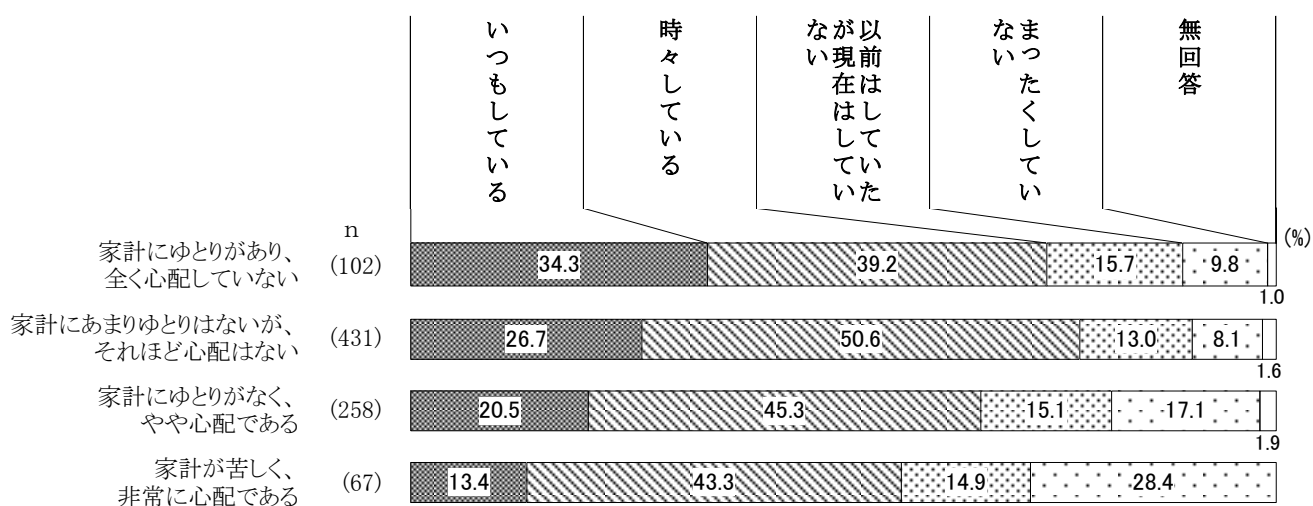
「いつもしている」が25.1%と、前回値の35.0%より9.9ポイント減少している。

〈 最終学歴別／日頃の運動 〉



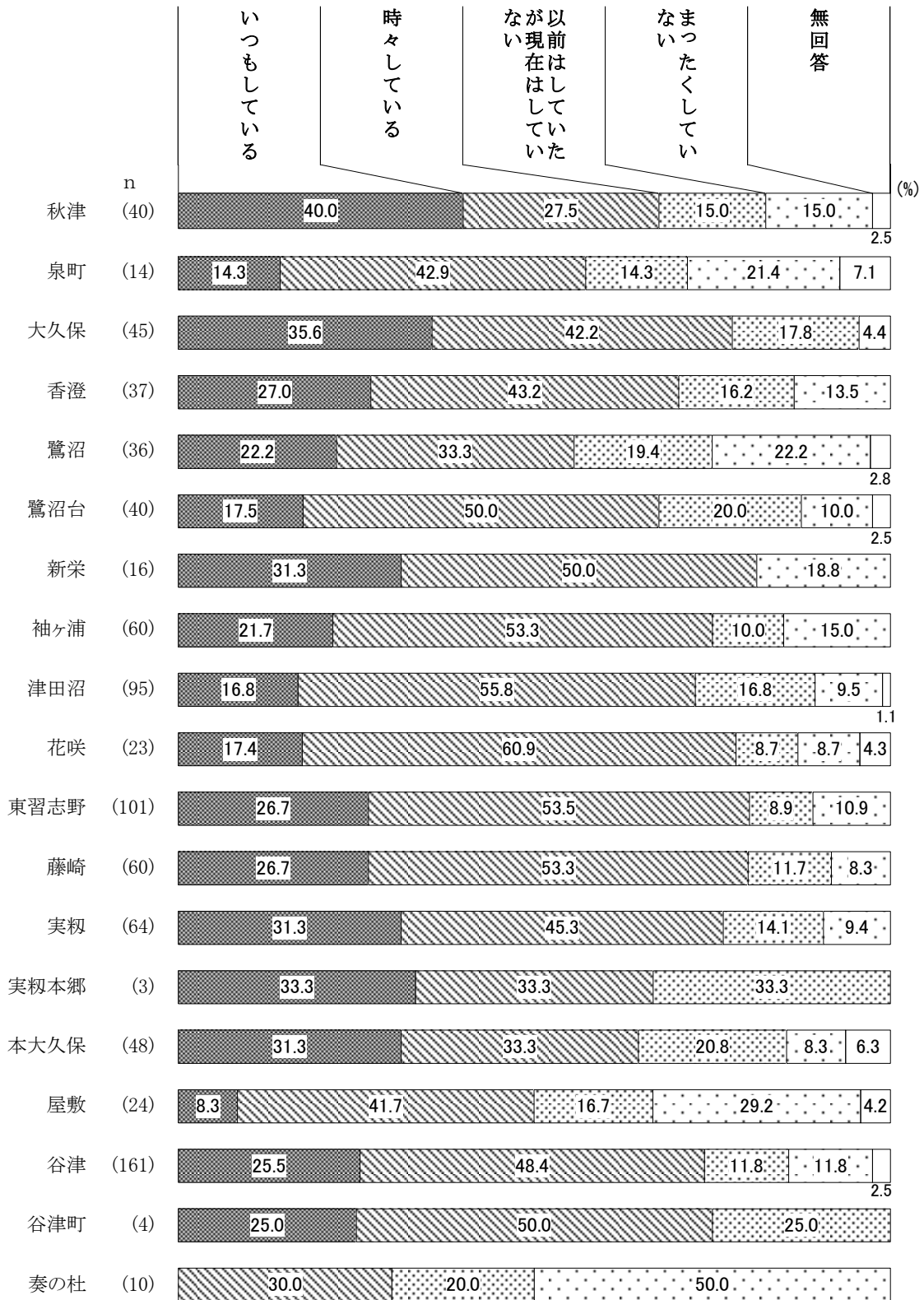
最終学歴別にみると、「いつもしている」は専門学校で13.8%と他と比べてやや低くなっている。

〈 現在の暮らし向き別／日頃の運動 〉



現在の暮らし向き別にみると、家計にゆとりがあるほど「いつもしている」が高く、家計が苦しくなるほど「まったくしていない」が高くなっている。一方、「時々している」と「以前はしていたが現在はしていない」は暮らし向きに関わらず一定の割合が存在している。

〈 居住地区別／日頃の運動 〉



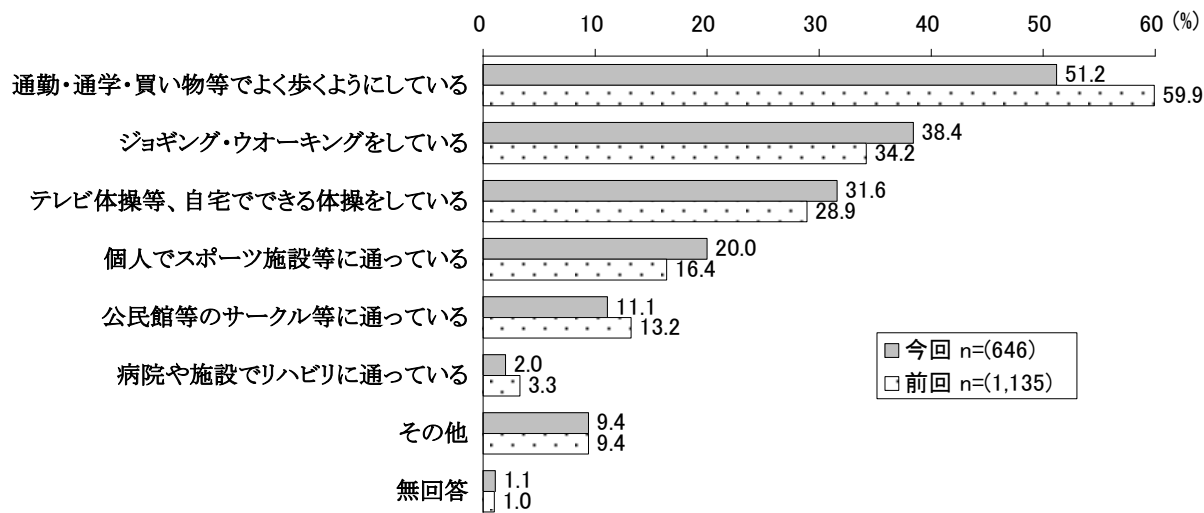
※ 茜浜地区、芝園地区は、回答者がいないため省略。

居住地区別にみると、「いつもしている」は秋津地区で唯一4割と高くなっている。

(11) 運動の内容

問18-1. 問18で「1. または2.」を選んだ方におききます。では、どのように身体を動かしていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／運動の内容 〉



問18で「1. いつもしている」または「2. 時々している」と回答した人に、どのように身体を動かしているかをきいたところ、「通勤・通学・買い物等でよく歩くようにしている」が51.2%で第1位。次いで「ジョギング・ウォーキングをしている」38.4%、「テレビ体操等、自宅でできる体操をしている」31.6%となっている。

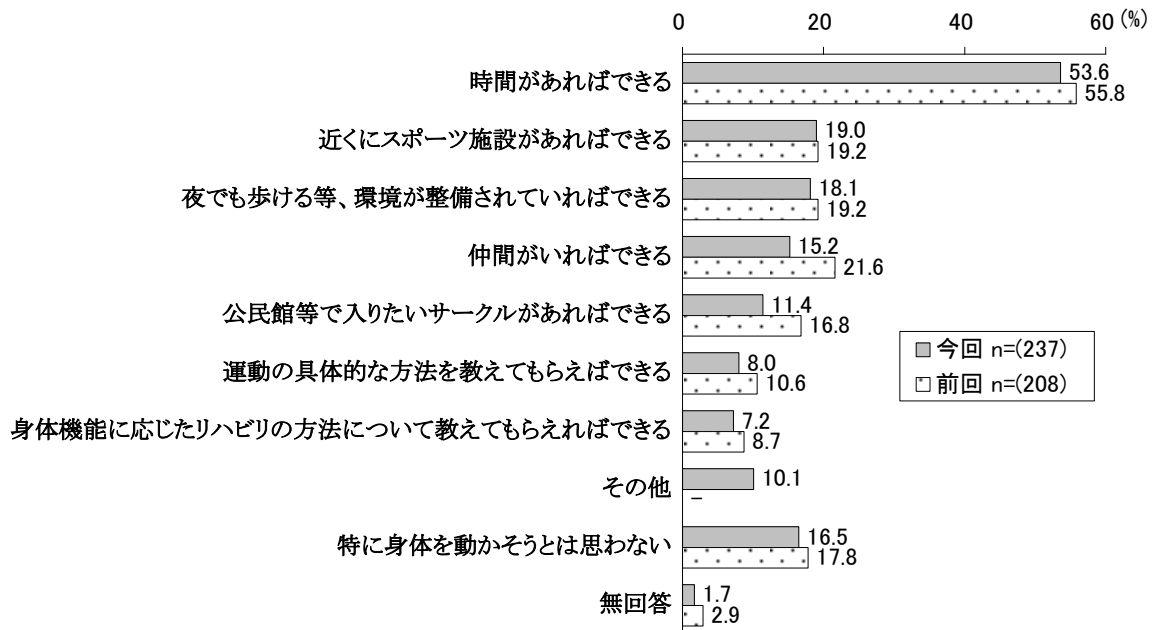
なお、「ジョギング・ウォーキングをしている」は前回値の34.2%より4.2ポイント増加、「通勤・通学・買い物等でよく歩くようにしている」は前回値の59.9%より8.7ポイント減少している。



(12) 運動ができる条件

問18-2. 問18で「3. または4.」を選んだ方におききます。身体を動かすことができる条件として、あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／運動ができる条件 〉



※ 前回調査は、選択肢に「その他」がない。

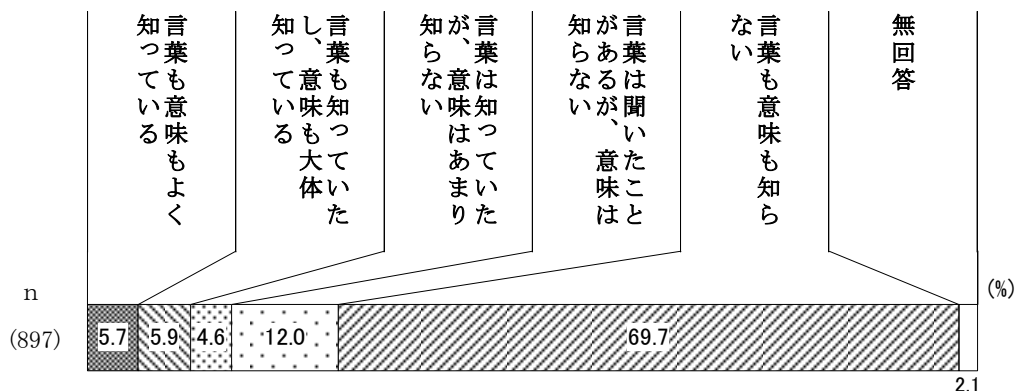
問18で「3. 以前はしていたが現在はしていない」または「4. まったくしていない」と回答した人に、身体を動かすことができるための条件をきいたところ、「時間があればできる」が53.6%で第1位。次いで「近くにスポーツ施設があればできる」19.0%、「夜でも歩ける等、環境が整備されていればできる」18.1%となっている。

また、「仲間がいればできる」で6.4ポイント、「公民館等で入りたいサークルがあればできる」で5.4ポイント、それぞれ前回値より減少している。

「その他」として、「体力、体調の回復」、「子どもを預けられる、子供と一緒にいること」、「機会、きっかけがなかった」、「お金」等があげられた。

(13) ロコモティブシンドロームの理解度

問19. ロコモティブシンドロームという言葉と、その意味を知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「言葉も意味もよく知っている」が5.7%、「言葉も知っていたし、意味も大体知っている」5.9%となっている。一方、「言葉も意味も知らない」が69.7%となっている。

健康日本21 (第2次)

【「ロコモティブシンドロームを認知している国民の割合の増加」現状と目標】

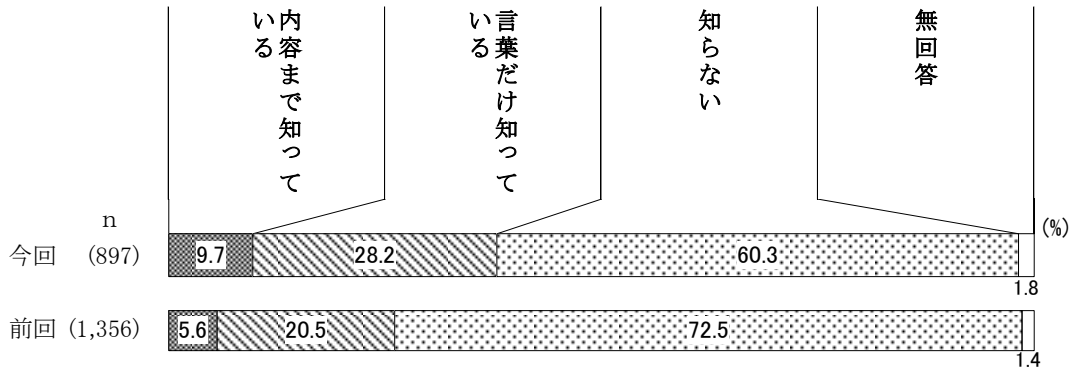
習志野市	国の現状と目標	
現状	現状	目標
28.2%	17.3%(平成24年)	80%(平成34年度)

「言葉も意味もよく知っている」「言葉も知っていたし、意味も大体知っている」「言葉は知っていたが、意味はあまり知らない」「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」を合わせた認知度は、本市は28.2%と国の現状より高い値となっている。

(14)「てんとうむし(転倒無視)体操」の認知度

問20.「てんとうむし(転倒無視)体操」を知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／「てんとうむし(転倒無視)体操」の認知度 〉

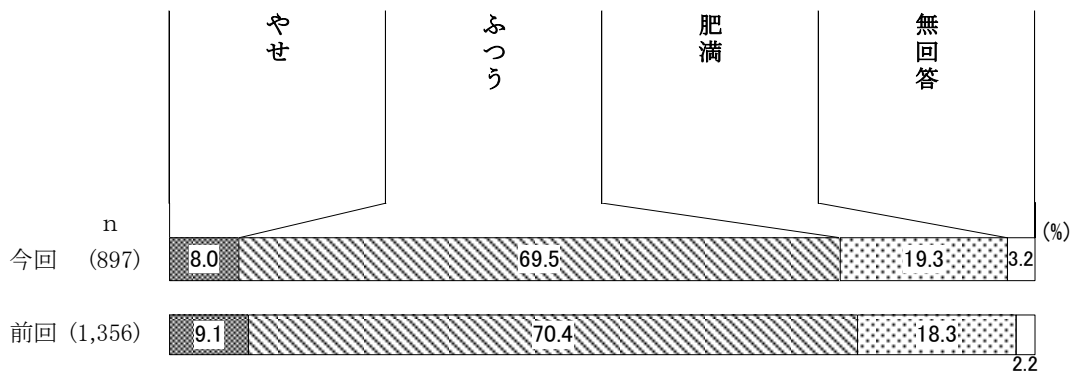


「内容まで知っている」が9.7%と、前回値の5.6%より4.1ポイント増加しているほか、「言葉だけ知っている」も28.2%と、前回値の20.5%より7.7ポイント増加している。

(15) 身長・体重

問21. あなたの身長・体重はどのくらいですか。(数字を記入してください)

〈 前回調査結果との比較／身長・体重 〉



※ やせはBMI 18.5未満、肥満は同25以上。

「やせ」が8.0%、「ふつう」が69.5%、「肥満」が19.3%となっており、前回値と大きな変化はみられない。

健康日本21 (第2次)

【「低栄養傾向 (BMI20以下) の高齢者の割合の抑制」現状と目標】

習志野市	国の現状と目標	
	現状	目標
20.7%	17.4%(平成22年)	22%(平成34年度)

65歳以上でBMI20以下の人の割合は20.7%で、国の現状より高くなっている。

【適正体重を維持している者の増加、(肥満BMI25以上、やせBMI18.5未満の減少)」現状と目標】

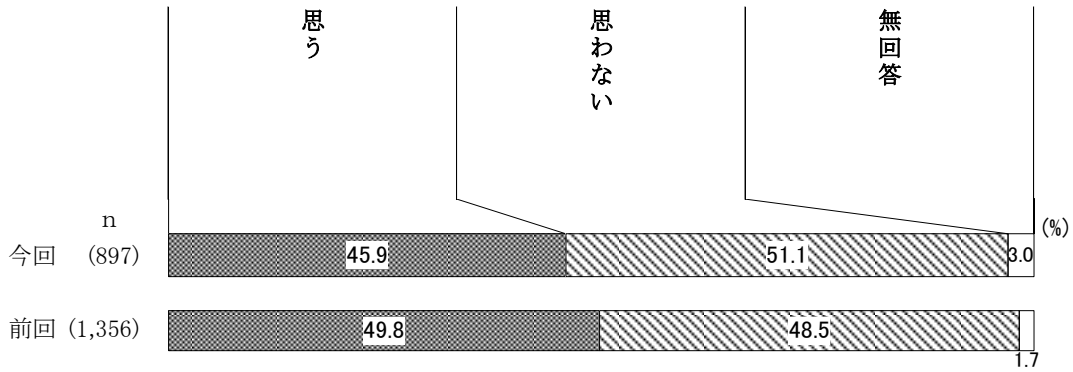
	習志野市	国の現状と目標	
	現状	現状	目標
20～60歳代男性の肥満者の割合	24.9%	31.2%	28%
40～60歳代J女性の肥満者の割合	16.3%	22.2%	19%
20歳代女性のやせの者の割合	30.6%	29.0%	20%

20歳代女性のやせの者の割合が国の現状よりも高くなっている。

(16) 適正体重

問22. あなたの体重は、適正体重だと思いますか。

〈 前回調査結果との比較／適正体重 〉

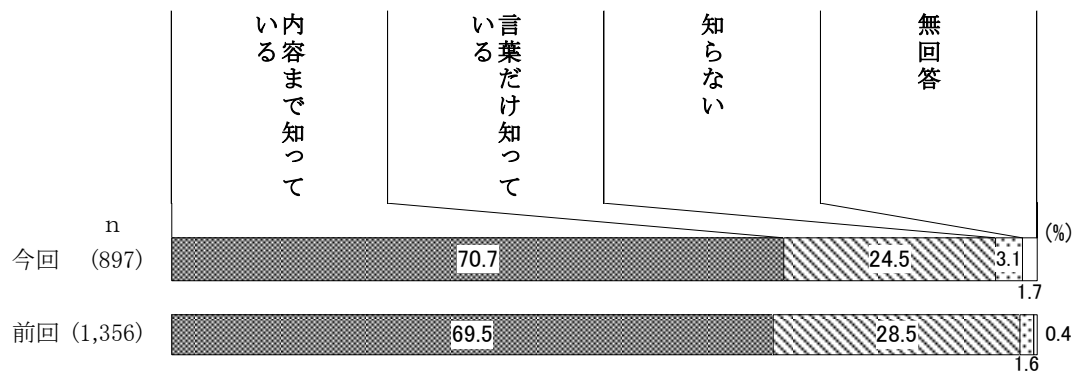


「思う」が45.9%と、前回値の49.8%より3.9ポイント減少している。

(17) メタボリックシンドロームの認知度

問23. メタボリックシンドロームを知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／メタボリックシンドロームの認知度 〉

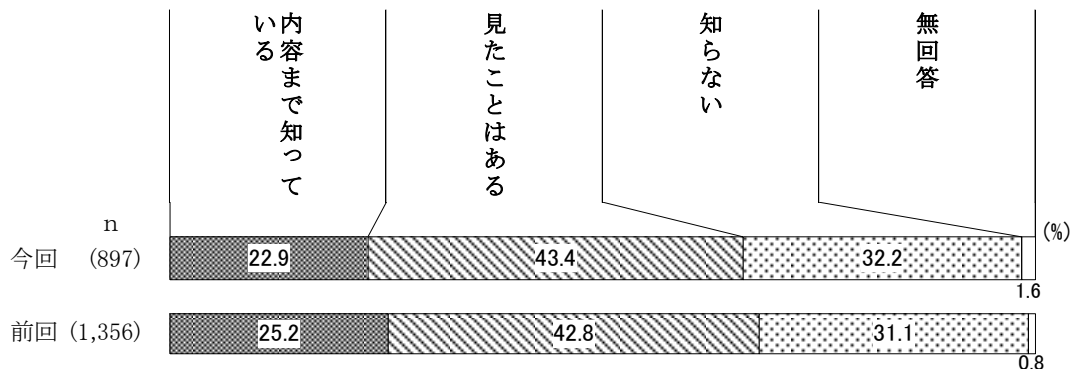


「内容まで知っている」が70.7%と、前回値の69.5%より1.2ポイント増加している。

(18) 食事バランスガイドの認知度

問24. 右図の食事バランスガイドを知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／食事バランスガイドの認知度 〉

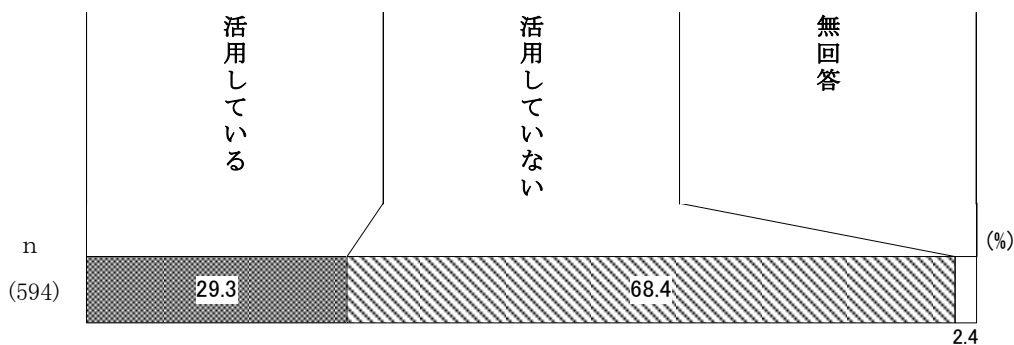


※ 前回調査では、「見たことはある」は「言葉だけ知っている」となっている。

「内容まで知っている」が22.9%と、前回値の25.2%より2.3ポイント減少している。

(19) 食事バランスガイドの活用

問24-1. 問24で「1. または2.」を選んだ方におききます。食事バランスガイドを、食生活の中で活用していますか。



問24で「1. 内容まで知っている」または「2. 見たことはある」と回答した人に、生活の中での活用の有無をきいたところ、「活用している」は29.3%と、前回値の55.6%より26.3ポイント減少している。

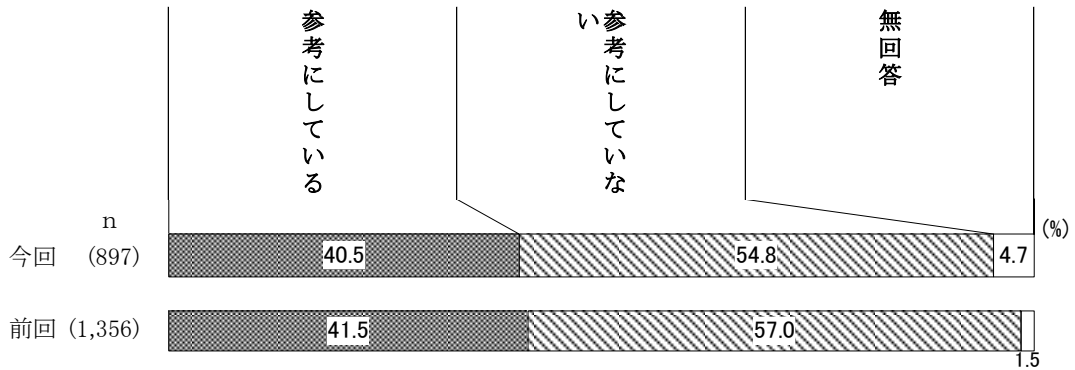
〈 参考 〉

前回は「内容まで知っている」と回答した342名に質問し、「はい (活用している)」55.6%、「いいえ (活用していない)」43.6%、無回答0.9%であった。

(20) 栄養成分表示を参考にするか

問25. 外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にしていますか。

〈 前回調査結果との比較／栄養成分表示を参考にするか 〉



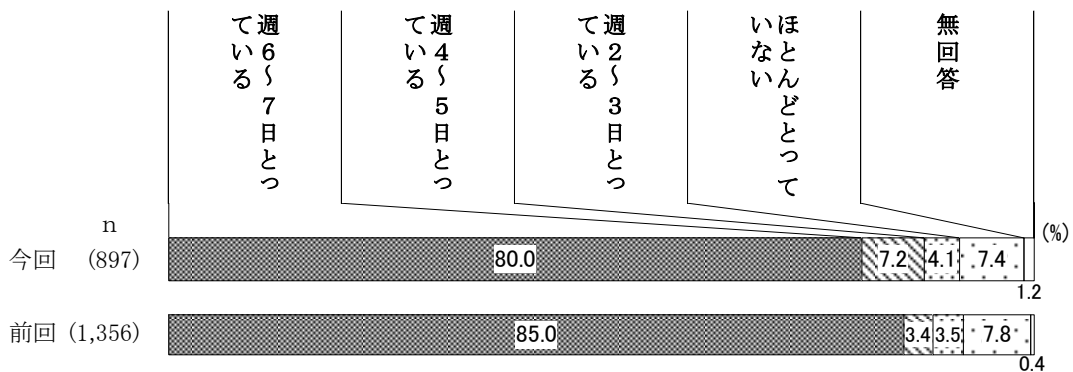
※ 前回調査では、「参考になっている」は「はい」、「参考になっていない」は「いいえ」となっている。

「参考になっている」は40.5%で、前回値の41.5%より1.0ポイント減少している。

(21) 朝食の摂取状況

問26. 普段、朝食をとっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／朝食の摂取状況 〉

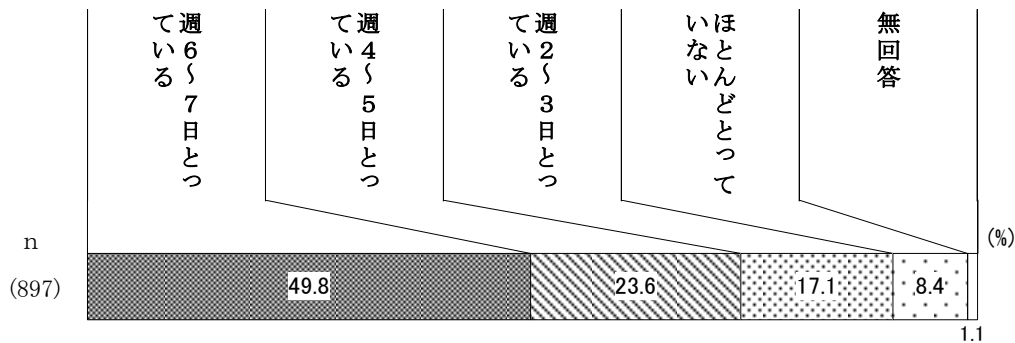


※ 前回調査では、「週6~7日とつている」は「ほとんど毎日とつている」となっている。

「週6~7日とつている」が80.0%と、前回値の85.0%より5.0ポイント減少している。

(22) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況

問27. バランスのとれた食事（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）を、1日2回以上とっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「週6～7日とっている」が49.8%と、半数近くを占めている。

健康日本21（第2次）

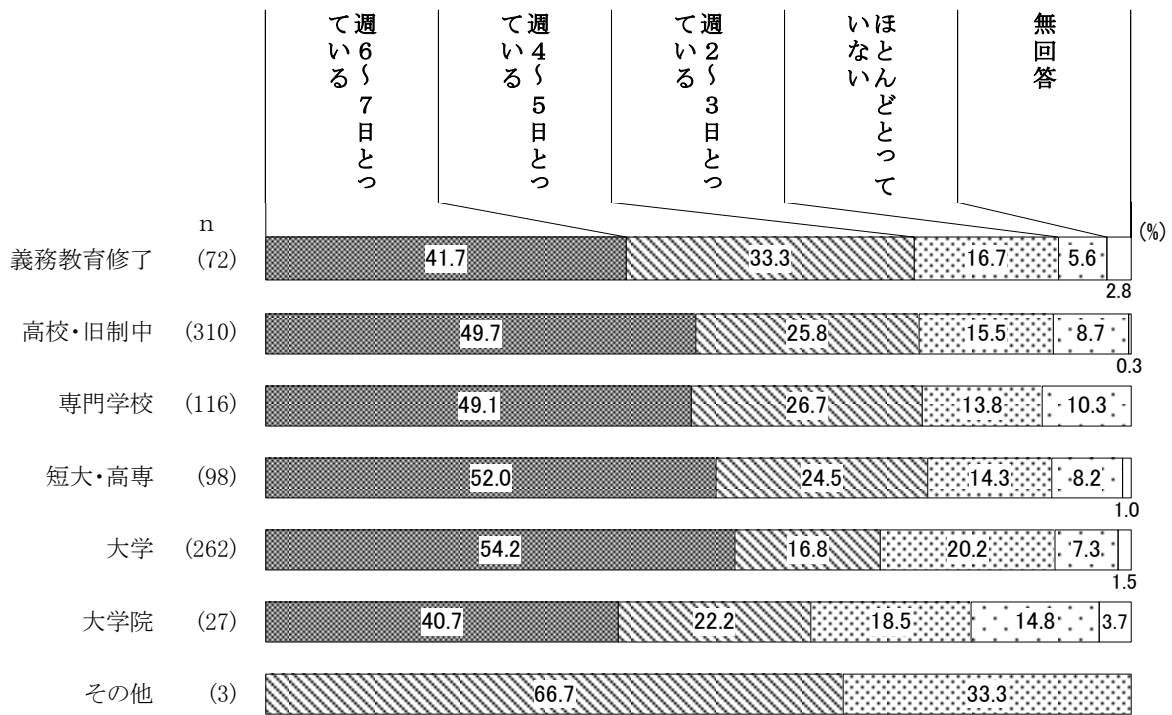
【「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」現状と目標】

習志野市	国の現状と目標	
現状	現状	目標
49.8%	68.1%(平成23年)	80%(平成34年度)

「週6～7日」（「ほぼ毎日」）の者の割合は、本市は49.8%と国の現状値を大きく下回っている。

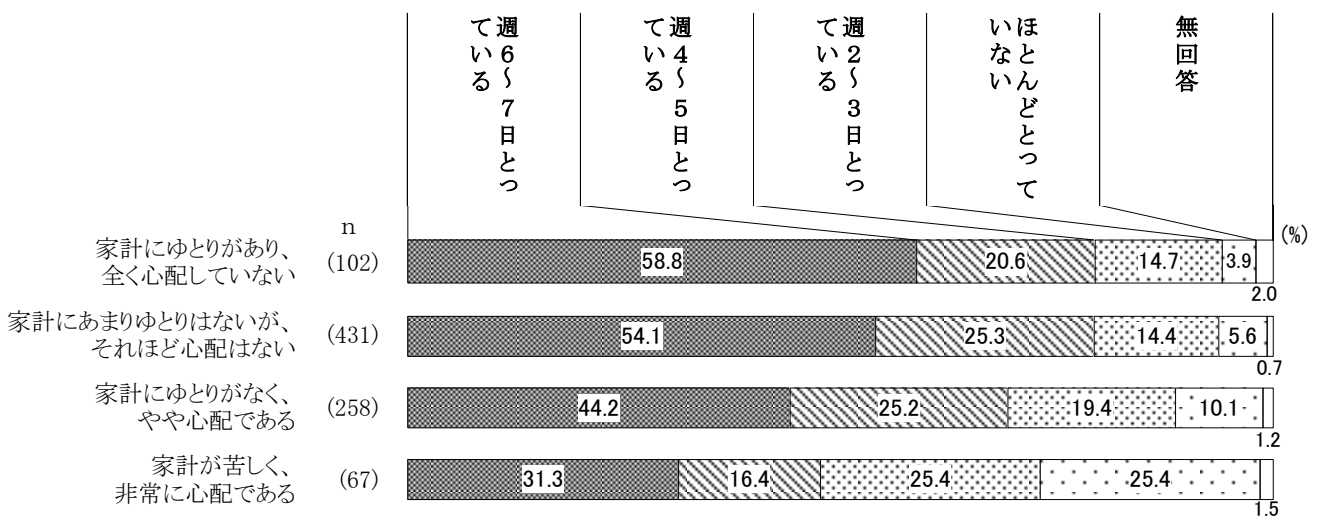


〈 最終学歴別／バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況 〉



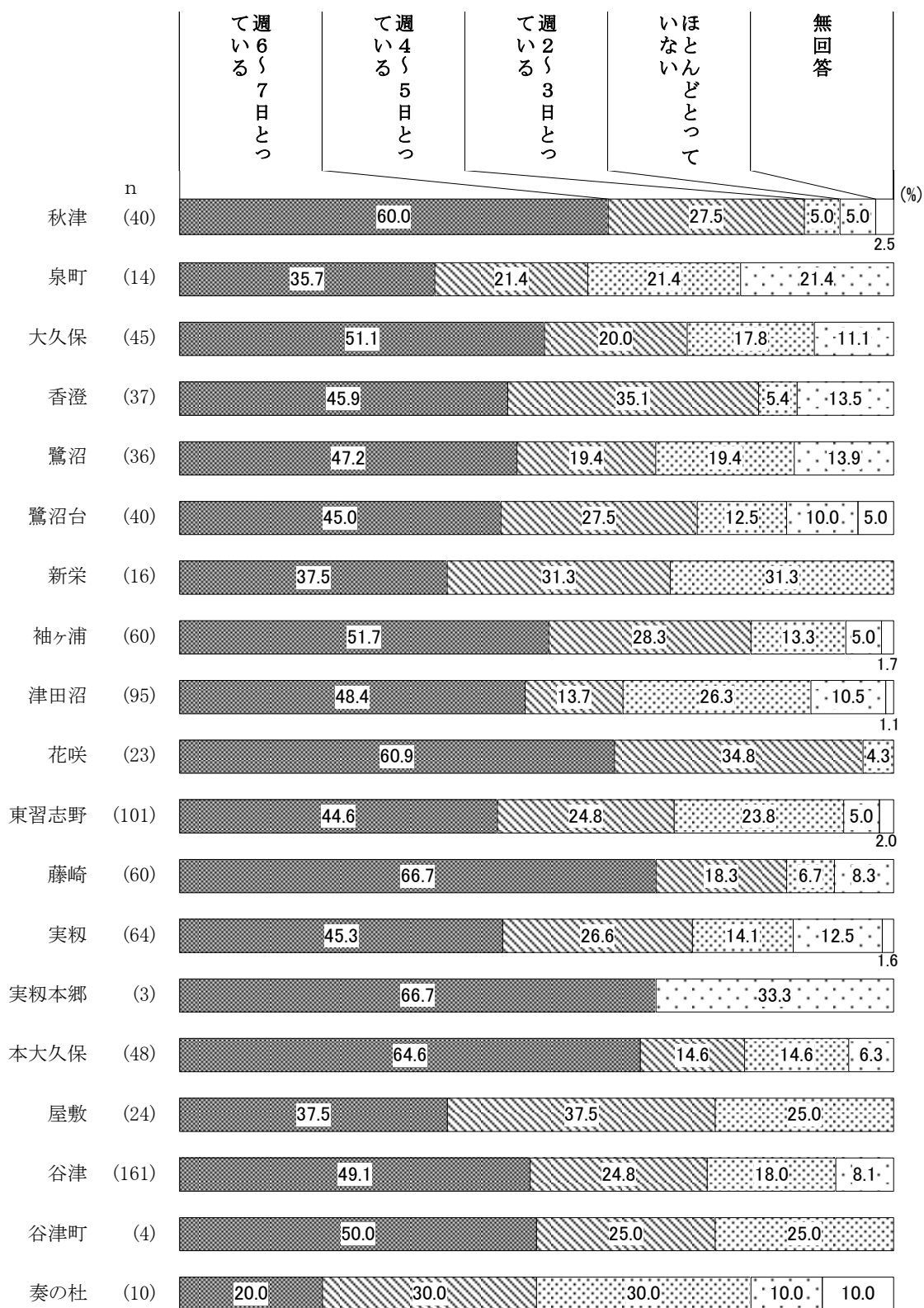
最終学歴別にみると、「週6～7日とっている」は大学院で40.7%、義務教育終了で41.7%と他と比べて低くなっている。

〈 現在の暮らし向き別／バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況 〉



現在の暮らし向き別にみると、家計にゆとりがあるほど「週6～7日とっている」が高く、家計が苦しくなるほど「ほとんどとっていない」が高くなっている。

〈 居住地区別／バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況 〉

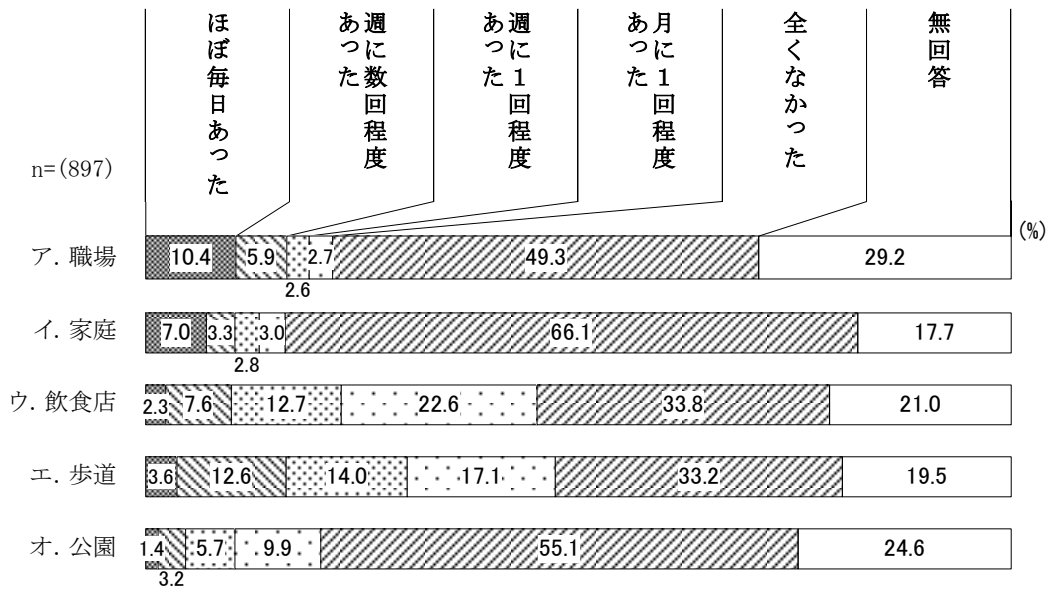


※ 茜浜地区、芝園地区は、回答者がいないため省略。

居住地区別にみると、「週6〜7日とっている」は藤崎地区と本大久保地区で6割半ばと高くなっている。

(23) 受動喫煙の頻度

問28. この1か月間に自分以外の人が吸っていたたばこの煙に接した経験（受動喫煙）がありましたか。次のア～オの場所について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。



「職場」では「ほぼ毎日あった」が10.4%となっている。また、「飲食店」では「月に1回程度あった」が22.6%となっている。

健康日本21（第2次）

【「受動喫煙の機会を有する者の割合の減少」現状と目標】

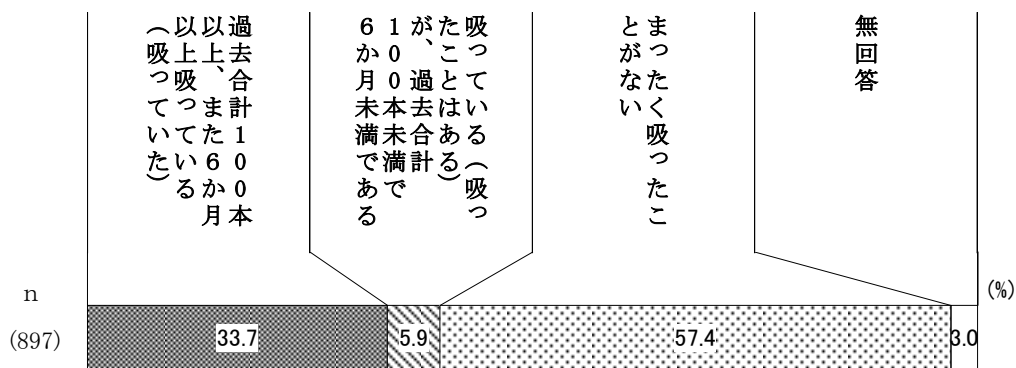
習志野市	国の現状と目標	
	現状	目標
職場 17.3%	行政機関 16.9%(平成20年)	行政機関 0%(平成34年度)
家庭 5.1%	医療機関 13.3%(平成20年)	医療機関 0%(平成34年度)
飲食店 46.1%	職場 64%(平成23年)	職場 受動喫煙の無い職場の実現(平成32年)
	家庭 10.7%(平成22年)	家庭 3%(平成34年度)
	飲食店 50.1%(平成22年)	飲食店 15%(平成34年度)

受動喫煙の機会を有する者の割合を国の現状と比べると、本市は「家庭」で国の約半数、「飲食店」でやや低くなっている。

- ※ 受動喫煙の機会を有する者の対象は、「現在習慣的に喫煙している者（P45参照）以外の者。
- ※ 現状と目標の受動喫煙の機会は、「行政機関」「医療機関」「職場（市の現状）」は月1回以上、「家庭」はほぼ毎日で算出。
- ※ 「職場（国の現状）」の値は全面禁煙又は空間分煙を講じている職場の場合。

(24) 喫煙経験

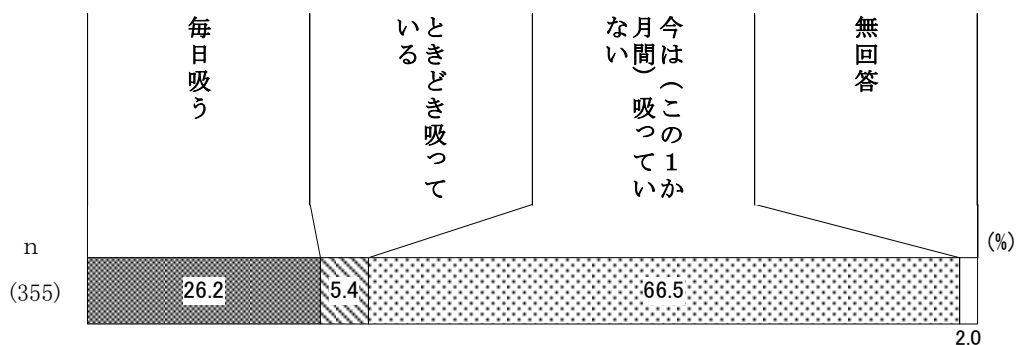
問29. これまでにたばこを吸ったことがありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「過去合計100本以上、または6か月以上吸っている (吸っていた)」が33.7%、「吸っている (吸ったことはある) が、過去合計100本未満で6か月未満である」は5.9%となっている。一方、「まったく吸ったことがない」は57.4%を占めている。

(25) 現在の喫煙状況

問29-1. 問29で「1. または2.」を選んだ方におききます。現在 (この1か月間)、たばこを吸っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



問29で「1. 過去合計100本以上、または6か月以上吸っている (吸っていた)」または「2. 吸っている (吸ったことはある) が、過去合計100本未満で6か月未満である」と回答した人に、現在の喫煙状況をきいたところ、「毎日吸う」が26.2%、「ときどき吸っている」が5.4%となっている。一方、「今は (この1か月間) 吸っていない」が66.5%を占めている。

健康日本21（第2次）

【「成人の喫煙率の減少（喫煙をやめたい人がやめる）」現状と目標】

習志野市	国の現状と目標	
現状	現状	目標
11.3%	19.5%(平成22年)	12%(平成34年度)

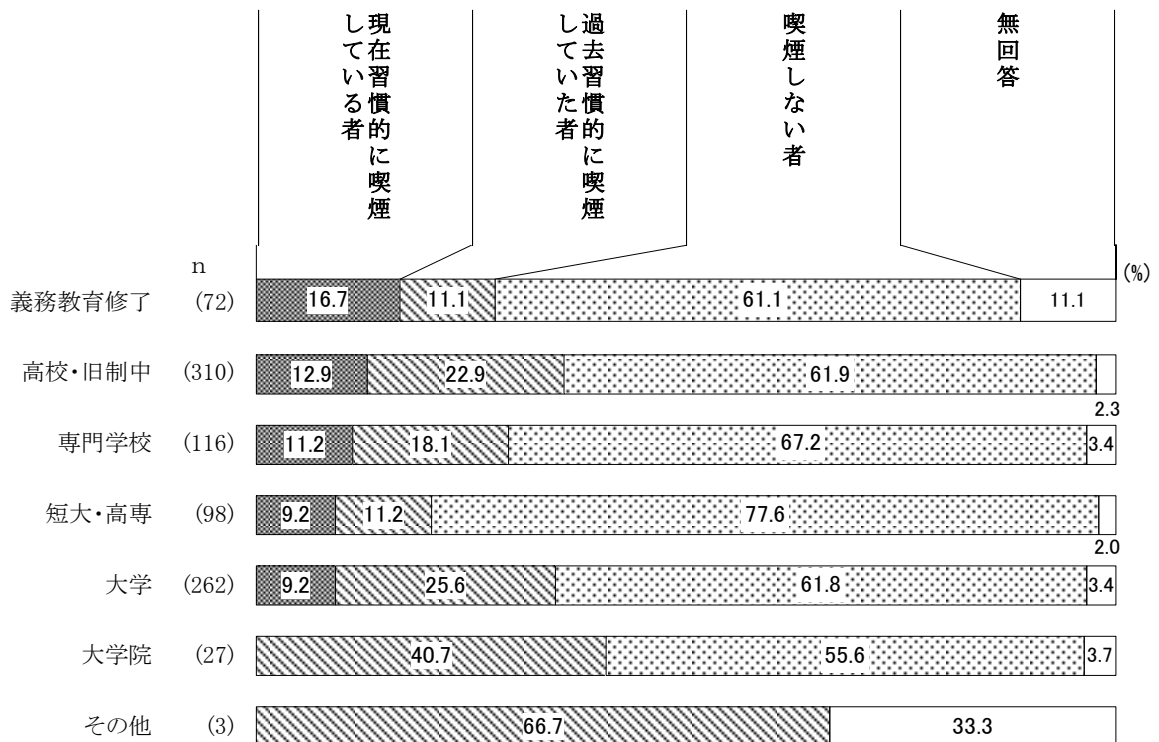
「現在習慣的に喫煙している者」は101人と、全体（897人）の11.3%であり、国の現状に比べると低くなっている。

- ※ 現在習慣的に喫煙している者：過去100本以上、または6か月以上たばこを吸っている（吸っていた）者のうち、「この1か月間に毎日又はときどきたばこを吸っている」と回答した者
- ※ 過去習慣的に喫煙していた者：これまで合計100本以上、または6ヶ月以上たばこを吸っている（吸っていた）者のうち、「この1か月間にたばこを吸っていない」と回答した者
- ※ 喫煙しない者：「まったく吸ったことがない」または「吸ったことはあるが合計100本未満である」と回答した者

〈 喫煙習慣 〉

現在習慣的に喫煙している者(101)	過去習慣的に喫煙していた者(194)	喫煙しない者(568)	無回答(34)
11.3%	21.6%	63.3%	3.8%

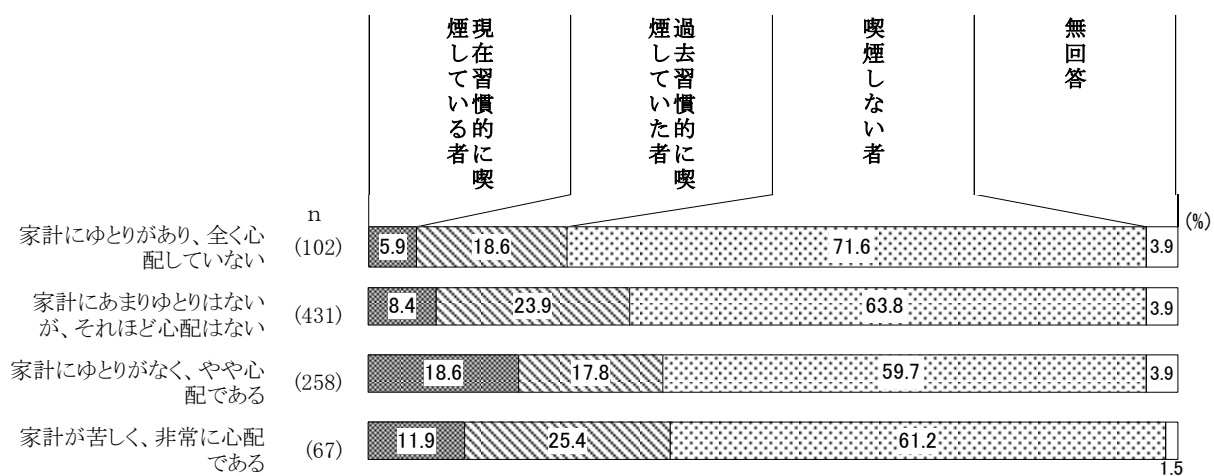
〈 最終学歴別／喫煙習慣 〉



最終学歴別にみると、「現在習慣的に喫煙している者」は高学歴になるほど少ない傾向がみられ、「喫煙しない者」は短大・高専で77.6%と高くなっている。

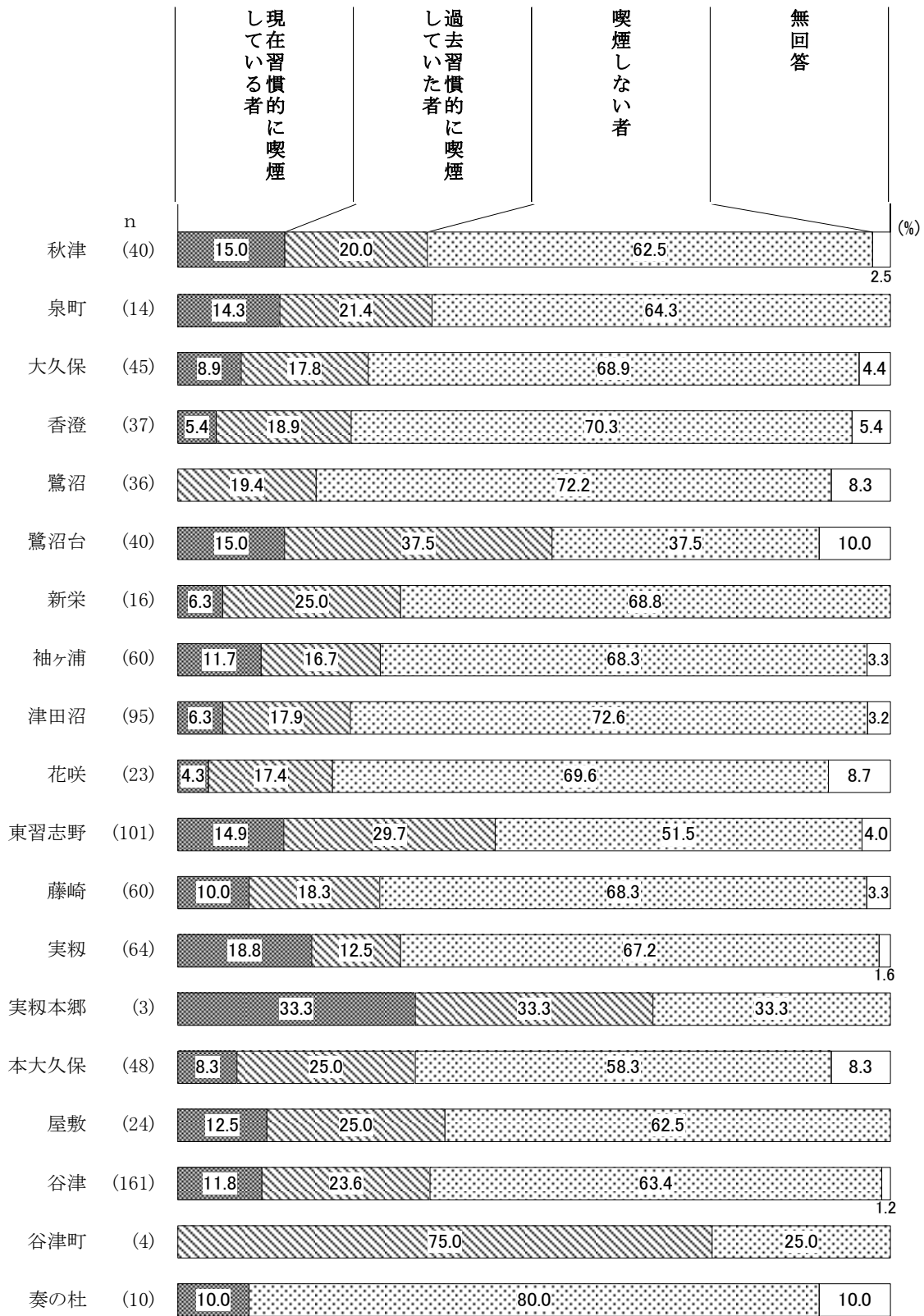
## 第2章 調査結果の詳細

### 〈現在の暮らし向き別／喫煙習慣〉



現在の暮らし向き別にみると、「現在習慣的に喫煙している者」は「家計にゆとりがなく、やや不安」で18.6%と最も高くなっている。

〈 居住地区別／喫煙習慣 〉

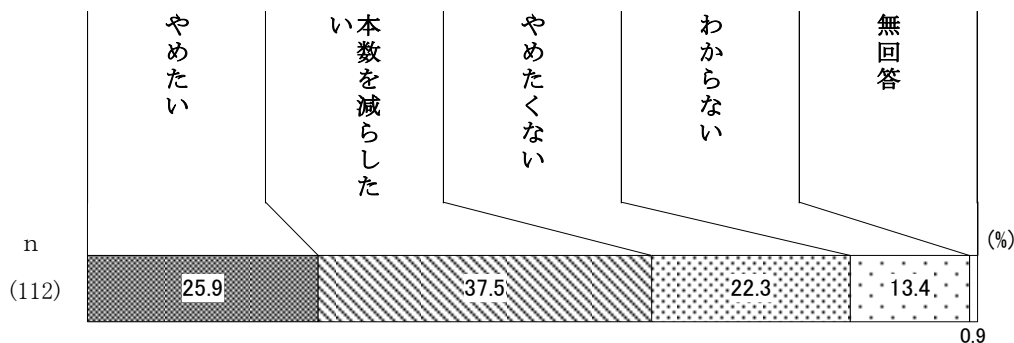


※ 茜浜地区、芝園地区は、回答者がいないため省略。

居住地別にみると、鷺沼台地区では「過去習慣的に喫煙していた者」と「喫煙しない者」が37.5%で同率となっており、前者は他地区よりも高く、後者は低くなっている

(26) 禁煙意向

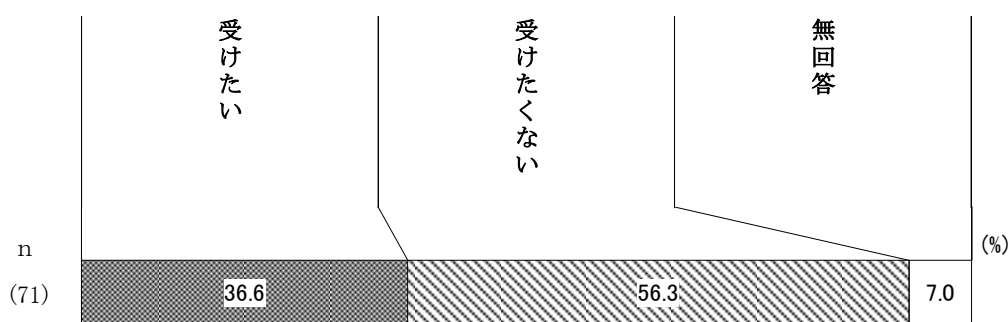
問29-2. 問29-1で「1. または2.」を選んだ方におききます。たばこをやめたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



問29で「1. 過去合計100本以上、または6か月以上吸っている（吸っていた）」または「2. 吸っている（吸ったことはある）が、過去合計100本未満で6か月未満である」と回答した人に、たばこをやめたいと思うかどうかをきいたところ、「やめたい」が25.9%、「本数を減らしたい」が37.5%となっている。

(27) 禁煙指導希望

問29-3. 問29-2で「1. または2.」を選んだ方におききます。禁煙指導を受けたいと思いますか。

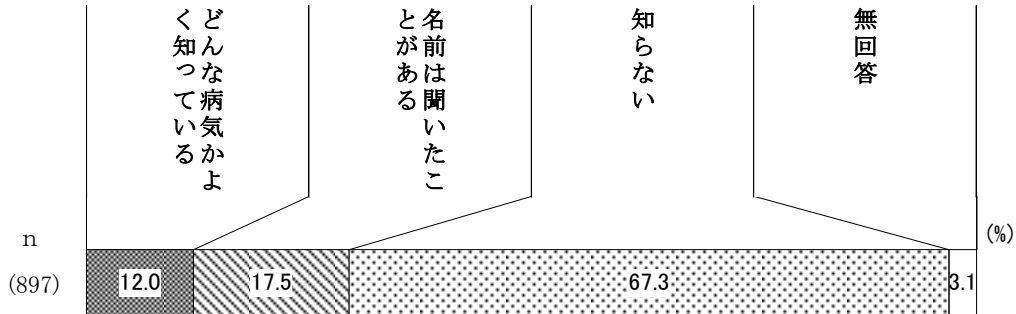


問29で「1. 過去合計100本以上、または6か月以上吸っている（吸っていた）」または「2. 吸っている（吸ったことはある）が、過去合計100本未満で6か月未満である」と回答した人に、禁煙指導を受けたいかどうかをきいたところ、「受けたい」が36.6%、「受けたくない」が56.3%となっている。



(28) COPDの認知度

問30. COPD（シー・オー・ピー・ディー）という病気を知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「どんな病気かよく知っている」が12.0%、「名前はあると聞いたことがある」が17.5%となっている。一方、「知らない」は67.3%を占めている。

健康日本21（第2次）

【「COPDの認知度の向上」現状と目標】

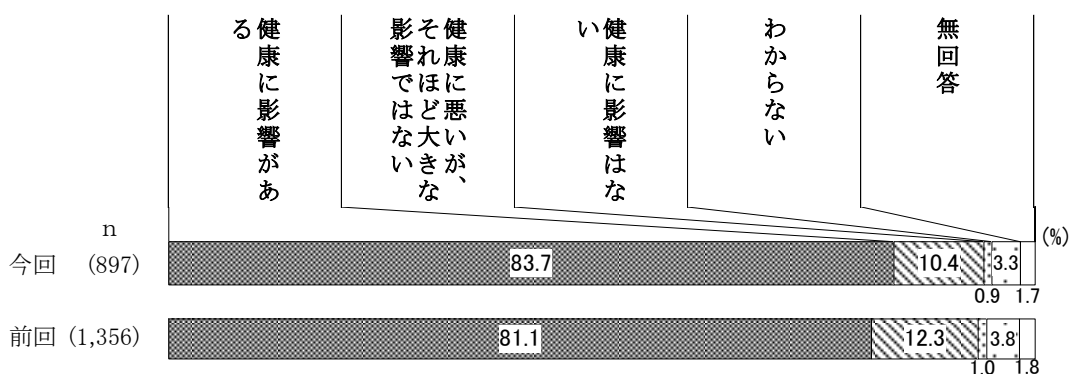
習志野市	国の現状と目標	
現状	現状	目標
29.5%	25% (平成23年)	80% (平成34年度)

「どんな病気かよく知っている」、「名前はあると聞いたことがある」を合わせた認知度は29.5%と、本市は国の現状値を上回っている。

(29) 受動喫煙の影響

問31. 他人の吸うたばこの煙が、たばこを吸わない人の身体に与える影響についてどう思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／受動喫煙の影響 〉

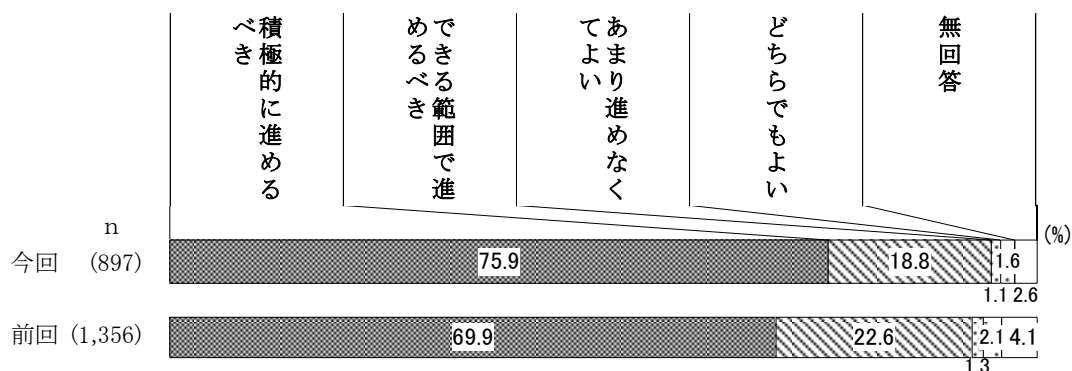


「健康に影響がある」は83.7%で、前回値の81.1%より2.6ポイント増加している。

(30) 分煙について

問32. 分煙について、どう思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／分煙について 〉

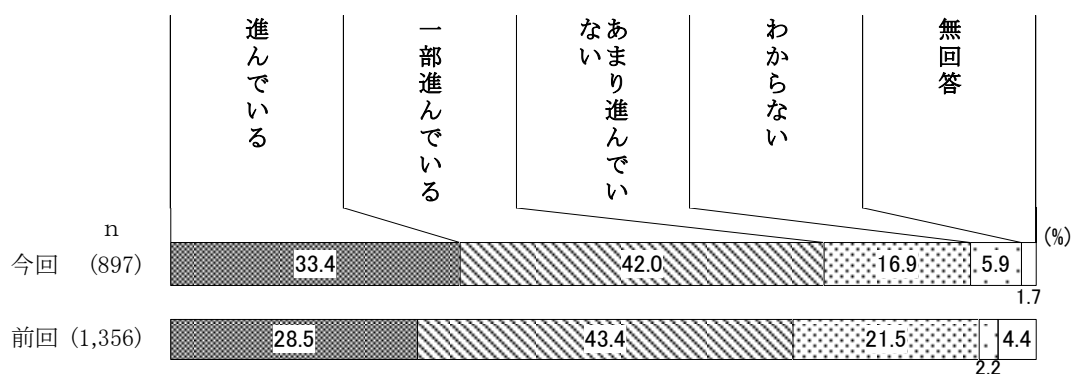


「積極的に進めるべき」が75.9%で、前回値の69.9%より6ポイント増加している。

(31) 分煙化の進行状況

問33. あなたの周囲では分煙が進んでいると思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

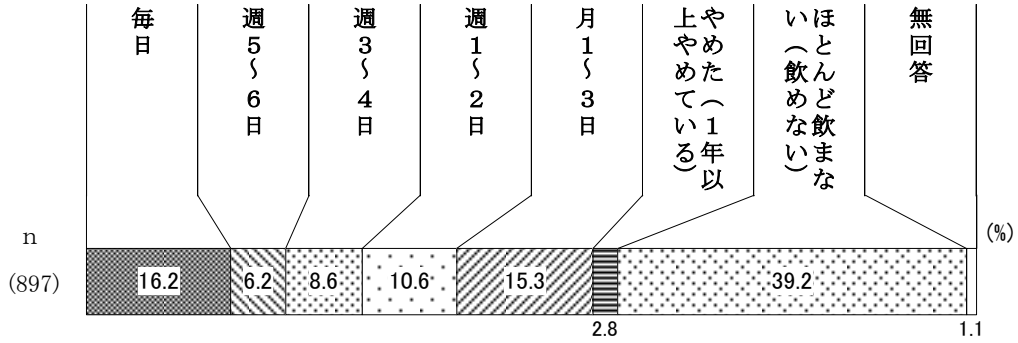
〈 前回調査結果との比較／分煙化の進行状況 〉



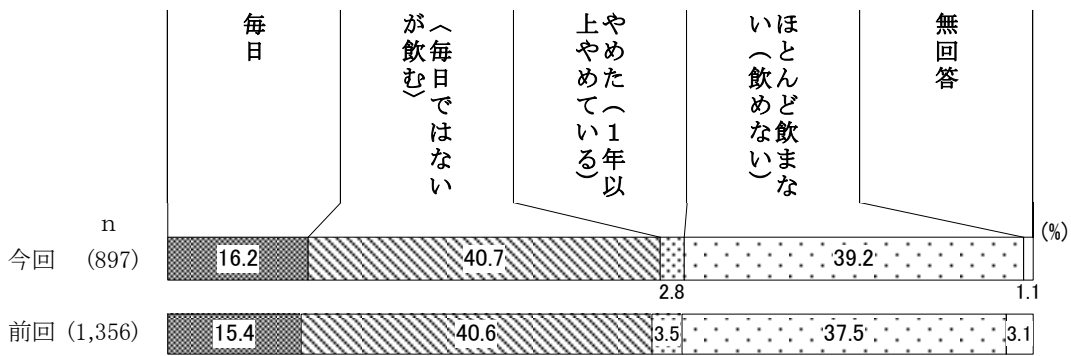
「進んでいる」が33.4%と、前回値の28.5%より4.9ポイント増加している。

(32) 飲酒頻度

問34. どのくらいの頻度でお酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



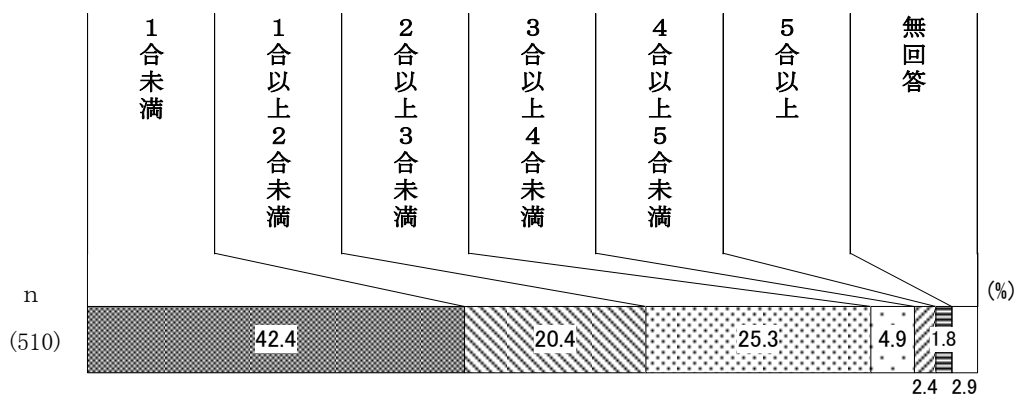
〈 前回調査結果との比較／飲酒頻度 〉



「毎日」が16.2%と、前回値の15.4%より0.8ポイント増加している。一方、「ほとんど飲まない(飲めない)」は39.2%と、前回値の37.5%より1.7ポイント増加している。

(33) 1日の飲酒量

問34-1. 問34で「1. から5.」を選んだ方におききします。お酒を飲む時は1日あたり、清酒に換算してどれくらいの量を飲みますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



※1 清酒1合は180ml

問34で「1. 毎日」から「5. 月1～3日」のいずれかを回答した人に、1日あたりの飲酒量をきいたところ、「1合未満」が42.4%となっている。

健康日本21 (第2次)

【「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(※2)の割合の減少」現状と目標】

※2 1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者

習志野市	国の現状と目標	
	現状	目標
男性 17.6%	男性 15.3%	男性 13%
女性 9.2%	女性 7.5%(平成23年)	女性 6.4%(平成34年度)

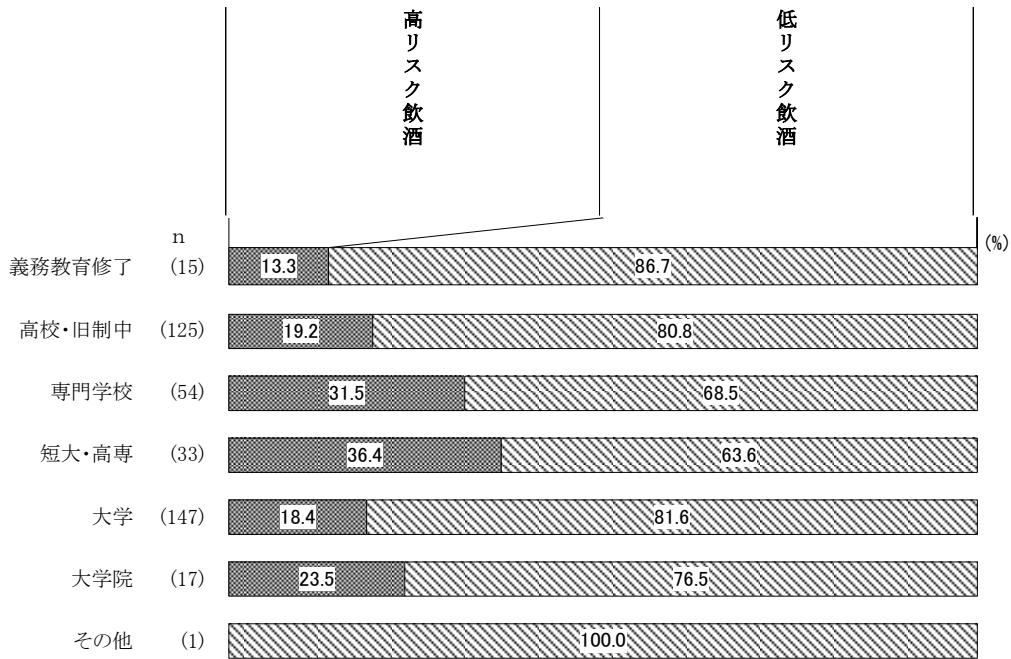
1日当たりの純アルコール摂取量で40g(清酒換算でおおよそ2合)以上の男性、20g(清酒換算でおおよそ1合)以上の女性はそれぞれ17.6%、9.2%であり、いずれも国の現状値よりも2ポイントほど高くなっている。

※3 現状値は、飲酒の頻度と飲酒日の1日当たりの飲酒量を用いて、以下の方法で算出。

男性：(「毎日×2合以上」+「週5～6日×2合以上」+「週3～4日×3合以上」+「週1～2日×5合以上」+「月1～3日×5合以上」) / 全回答者数

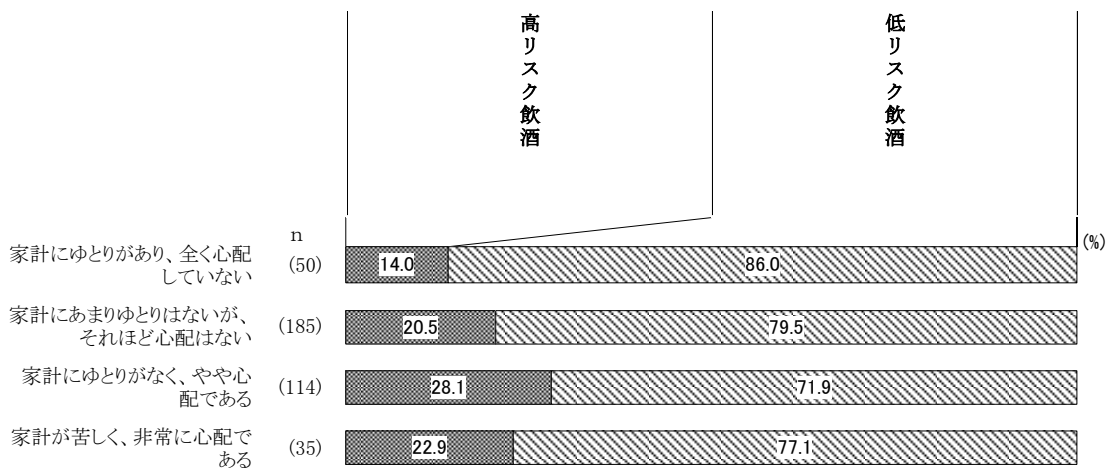
女性：(「毎日×1合以上」+「週5～6日×1合以上」+「週3～4日×1合以上」+「週1～2日×3合以上」+「月1～3日×5合以上」) / 全回答者数

〈 最終学歴別／飲酒頻度 〉



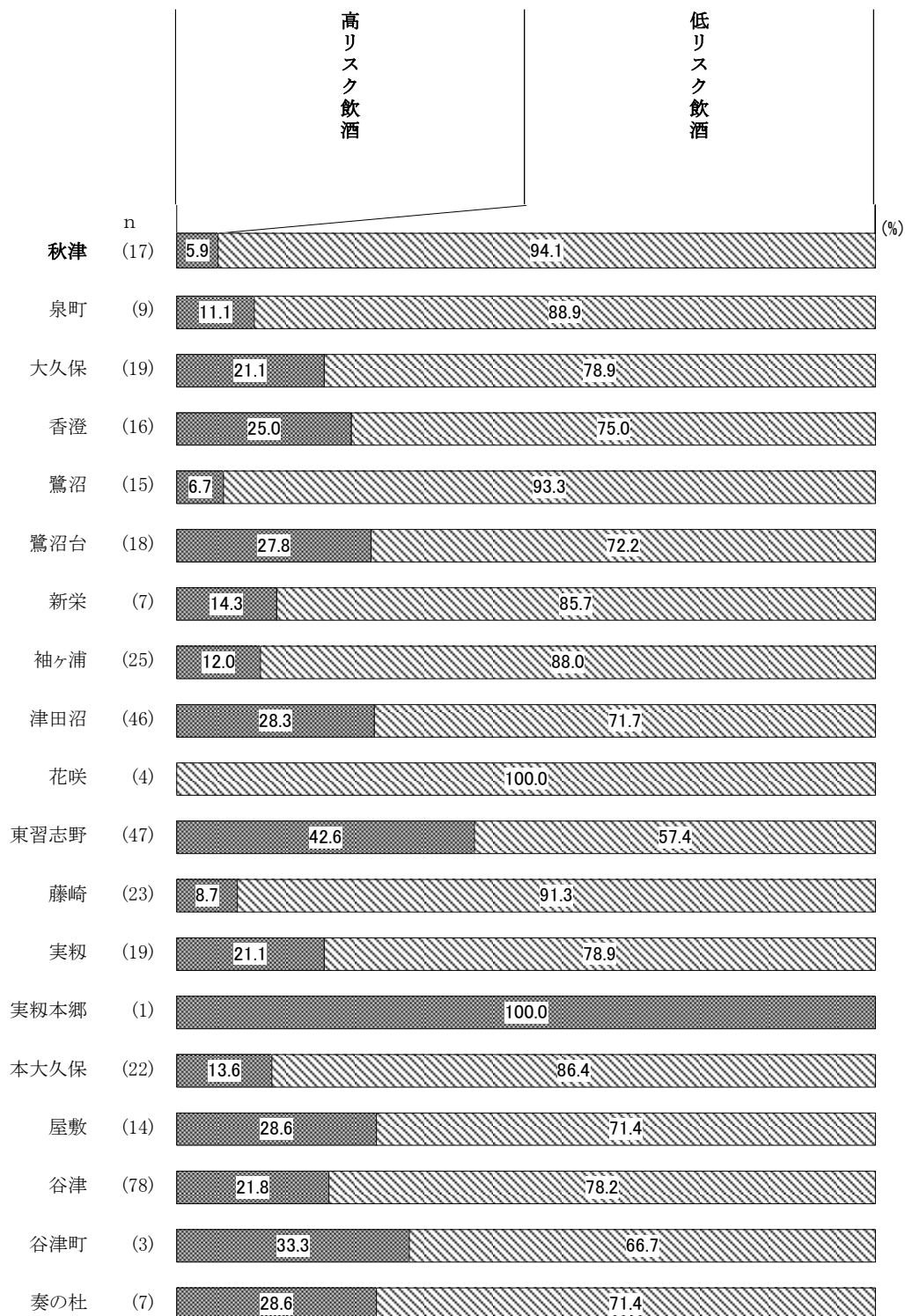
最終学歴別にみると、「高リスク飲酒」は専門学校と短大・高専で3割台と高くなっている。

〈 現在の暮らし向き別／飲酒頻度 〉



現在の暮らし向き別にみると、「低リスク飲酒」は「家計にゆとりがあり、全く心配していない」で86.0%と高くなっている。

〈 居住地区別／飲酒状況 〉



※ 茜浜地区、芝園地区は、回答者がいないため省略。

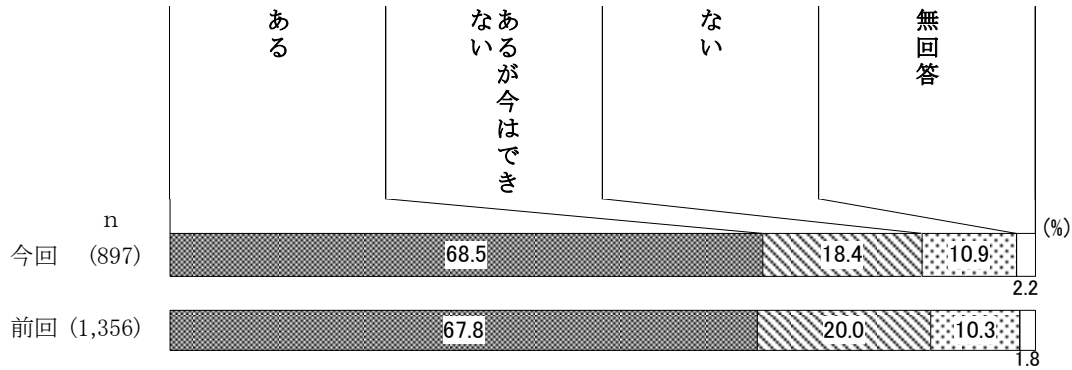
居住地別にみると、「高リスク飲酒」は東習志野地区（42.6%）で唯一4割台と高くなっている。

## 4. 心の健康に関する意識

### (1) 趣味や楽しみにしていることの有無

問35. 趣味や楽しみにしていることがありますか。

#### 〈 前回調査結果との比較／趣味や楽しみ 〉

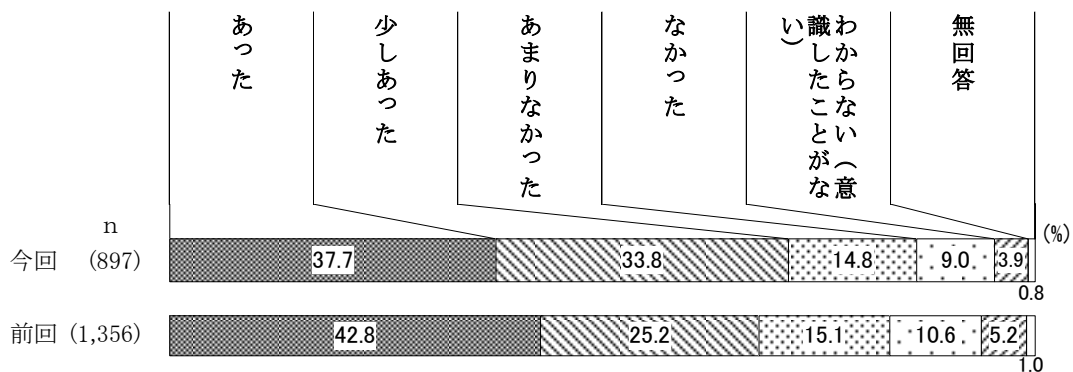


「ある」が68.5%と、前回値の67.8%より0.7ポイント増加している。

### (2) この1か月間での、不満、悩み、ストレス等の有無

問36. この1か月間に、不満、悩み、イライラ、ストレス等を感じたことがありましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

#### 〈 前回調査結果との比較／この1か月間での、不満、悩み、ストレス等の有無 〉



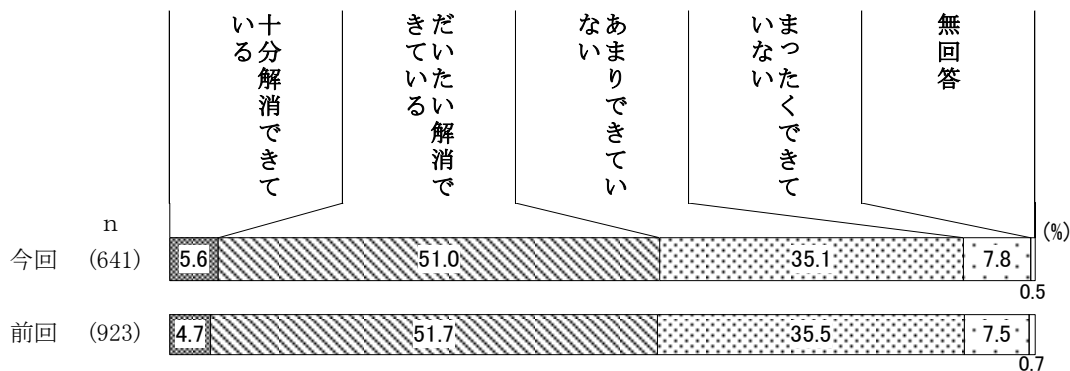
※ 前回調査では、「少しあった」は「どちらかといえばあった」、「あまりなかった」は「どちらかといえばなかった」となっている。

「あった」は37.7%と、前回値の42.8%より5.1ポイント減少している。「少しあった」は33.8%と、前回の25.2%より8.6ポイント増加している。

(3) 不満、悩み、ストレス等の解消

問36-1. 問36で「1. または2.」を選んだ方におききます。不満、悩み、イライラ、ストレス等が解消できていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／不満、悩み、ストレス等の解消 〉

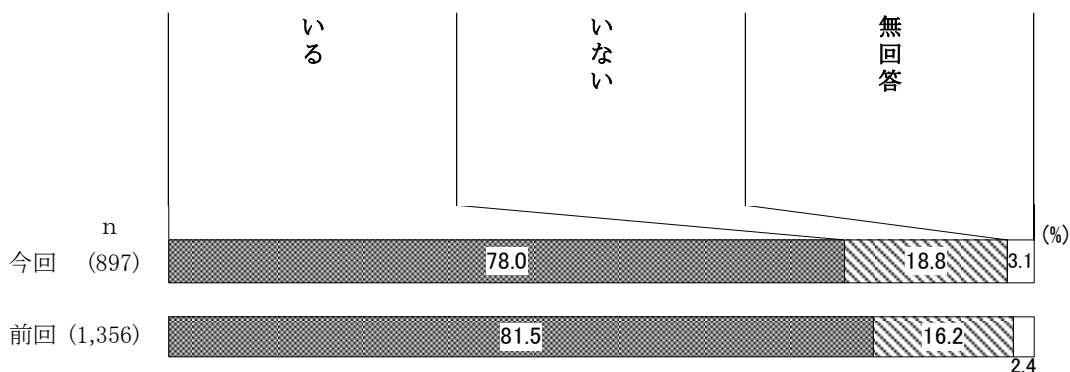


問36で「1. あった」または「2. 少しあった」と回答した人に、ストレス等の解消ができていかどうかをきいたところ、「十分に解消できている」が5.6%、「だいたい解消できている」が51.0%となっている。一方、「あまりできていない」は35.1%、「まったくできていない」は7.8%となっている。前回と比較しても、大きな変化はみられない。

(4) 相談相手の有無

問37. 身の回りに、困ったことや悩み事等を、打ち明けられる人がいますか。

〈 前回調査結果との比較／相談相手の有無 〉

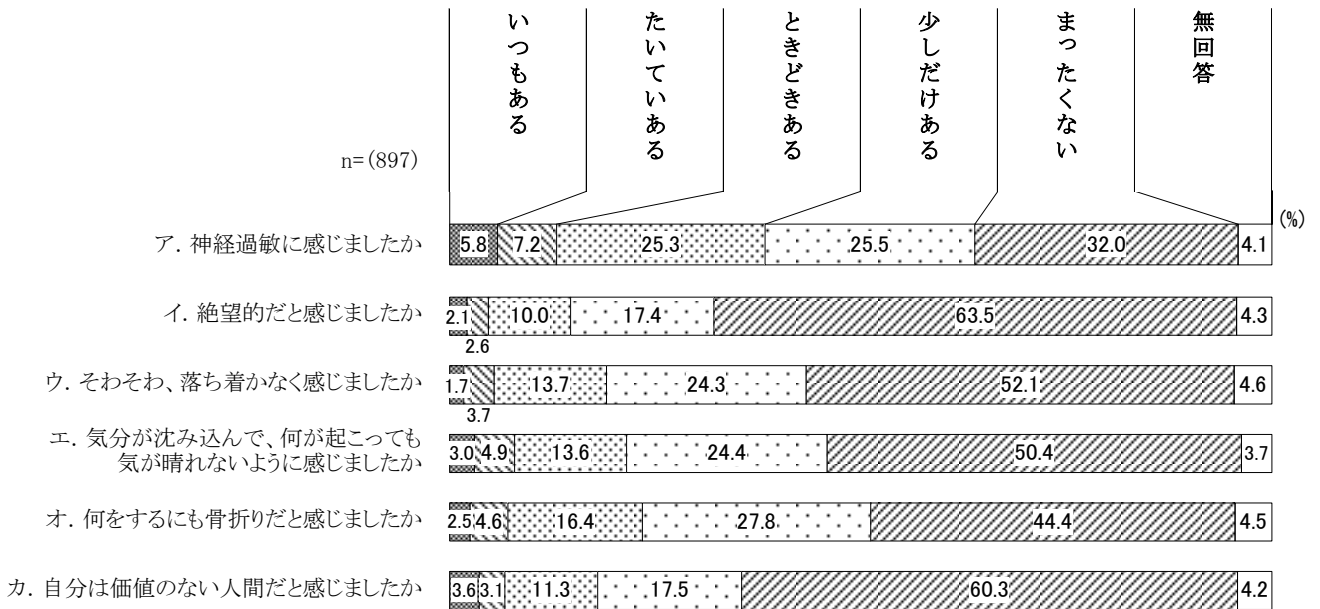


「いる」が78.0%と、前回値の81.5%より3.5ポイント減少している。



(5) この1か月のこころの状態

問38. あなたはこの1か月に、次のア～カの項目についてどのように感じましたか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。



「神経過敏に感じましたか」は、「いつもある」が5.8%、「たいていある」が7.2%となっている。これに「ときどきある」「少しだけある」を合わせると6割強を占めている。

〈 こころの状態に関する6項目の質問の合計得点分布 〉

(%)

	n	0～4点	5～9点	10～12点	13点以上
全体	844	58.5	25.0	8.2	8.3
性別					
男性	285	57.2	14.6	7.0	11.2
女性	373	58.7	26.0	7.5	7.8
年齢					
20～29歳	66	47.0	30.3	6.1	16.7
30～39歳	136	43.4	30.9	9.6	16.2
40～49歳	152	54.6	23.0	12.5	9.9
50～59歳	112	57.1	24.1	10.7	8.0
60～69歳	190	71.1	21.6	6.3	1.1
70歳以上	172	65.7	23.3	5.2	5.8

- ※ 「いつも」4点、「たいてい」3点、「ときどき」2点、「少しだけ」1点、「まったくない」0点とし、合計得点は質問すべてに回答がある場合のみ算出。
- ※ 10点以上の者の割合を「気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合」の現状値とする。
- ※ 性別、年齢それぞれの合計が全体の数と異なるのは、性別、年齢の無回答があるため。

## 第2章 調査結果の詳細

全6項目の合計得点をみると、より多くの心理的苦痛を感じているのは、女性よりも男性、年齢別では20歳代および30歳代であることがわかる。

### 健康日本21（第2次）

#### 【「気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少」現状と目標】

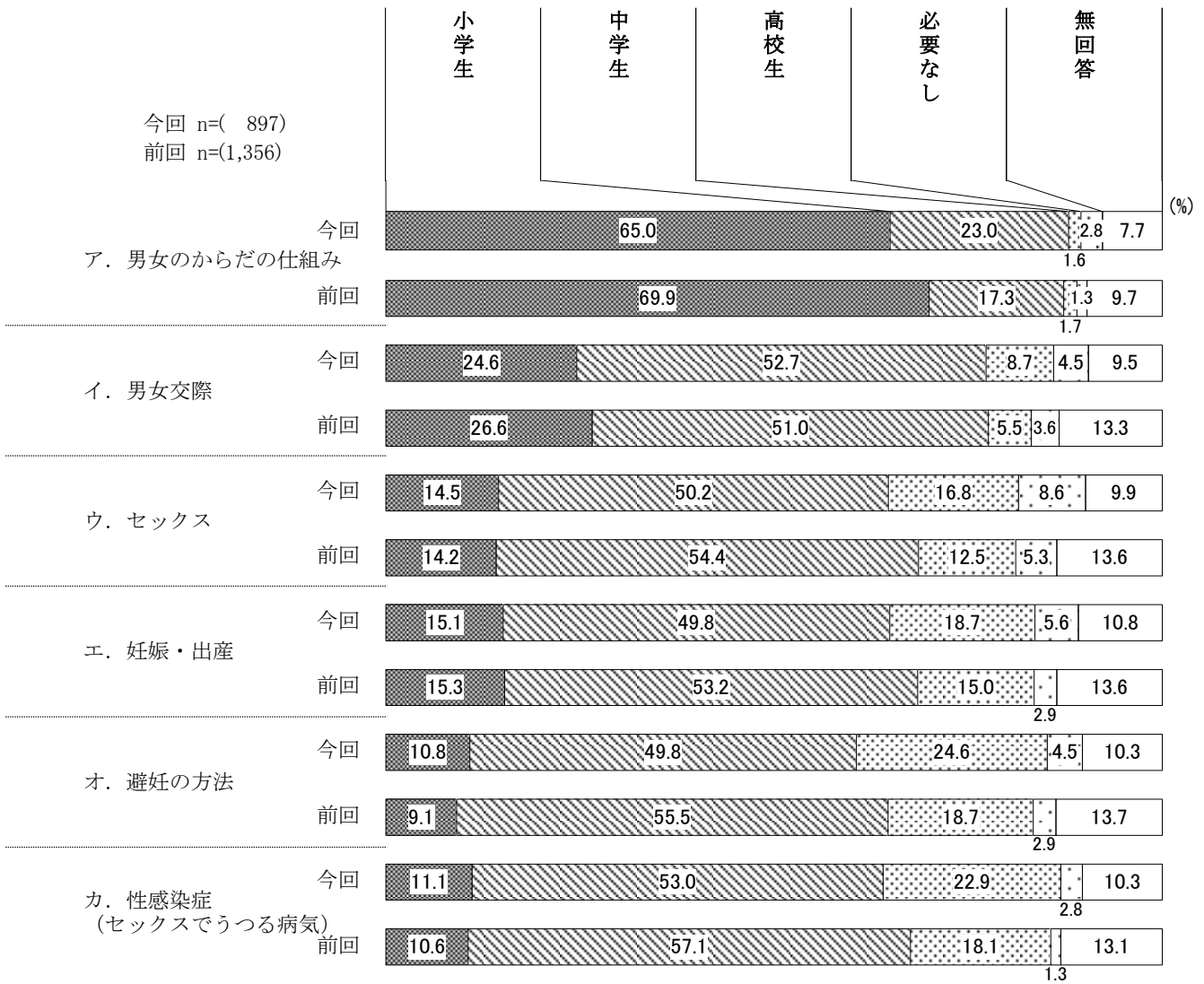
習志野市	国の現状と目標	
現状	現状	目標
16.5%	10.4%(平成23年)	9.4%(平成34年度)

本市における気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合は16.5%であり、国の現状よりも高くなっている。

(6) 望ましい性教育

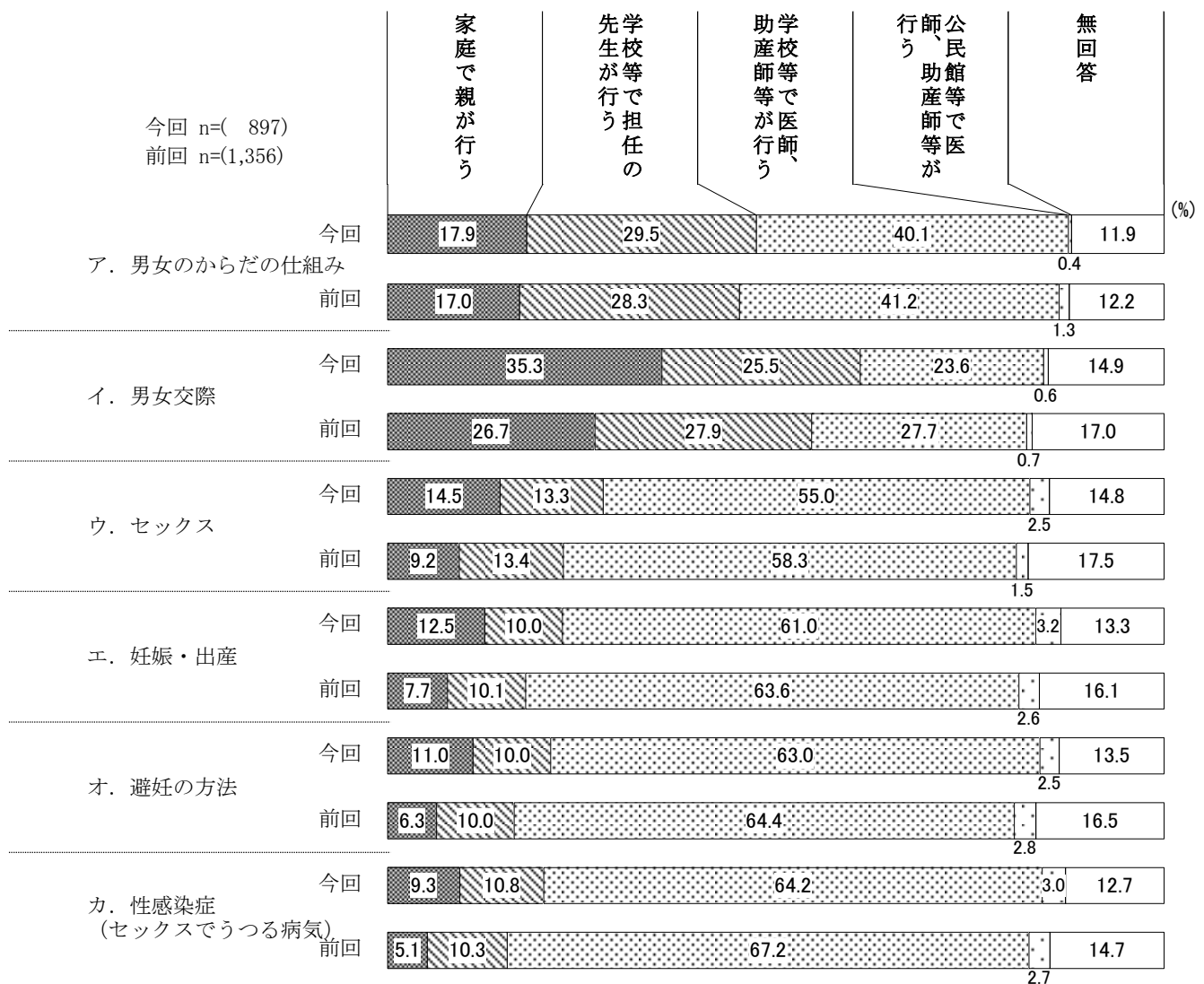
問39. ご自身のお子さんに限らず、子どもたちへの性教育について、いつ、どんな方法で行うのが望ましいと思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／望ましい性教育／時期 〉



前回と同様に、「男女のからだの仕組み」については、「小学生」から、その他の項目については「中学生」からが望ましいと考える人が多くなっている。

〈 前回調査結果との比較／望ましい性教育／方法 〉

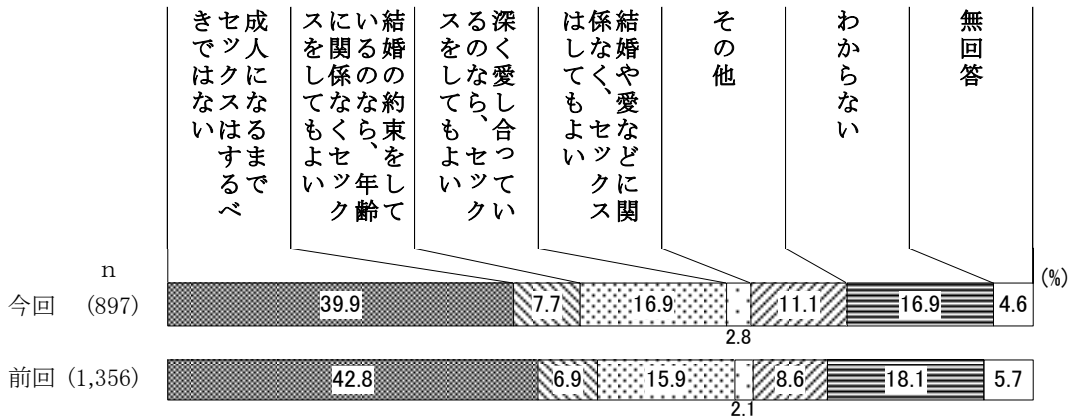


教える方法についても、前回と同様、「男女交際」を除いて、学校で教えることが望ましいと考える人が多くなっている。とくに「妊娠・出産」「避妊の方法」「性感染症（セックスでうつる病気）」については、いずれも「学校等で医師、助産師等が行う」ことを希望する人が6割を超えている。

(7) 中学生、高校生の性

問40. 中学生、高校生がセックスをすることについてどう思いますか。あなたの考えに一番近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／中学生、高校生の性 〉



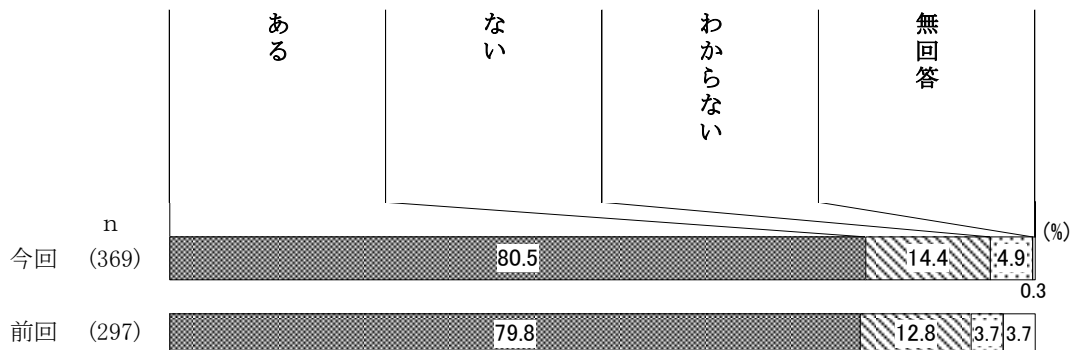
「成人になるまでセックスはすべきではない」が39.9%と最も高いが、前回値の42.8%より2.9ポイント減少している。

※ 問41～44は、小学生、中学生、高校生の子どもを持つ方のみ回答。

(8) 生まれた時の話をしたことの有無

問41. お子さんが生まれた時の話を本人にしたことがありますか。

〈 前回調査結果との比較／生まれた時の話をしたことの有無 〉



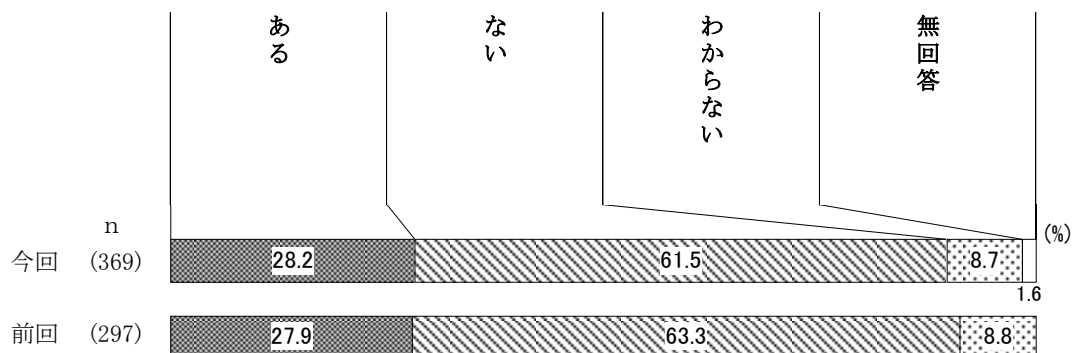
※ 前回調査では、「ある」は「はい」、「ない」は「いいえ」となっている。

「ある」が80.5%と、前回値の79.8%より0.7ポイント増加している。

(9) 性教育経験の有無

問42. お子さんに性について話をしたことはありますか。

〈 前回調査結果との比較／性教育経験の有無 〉



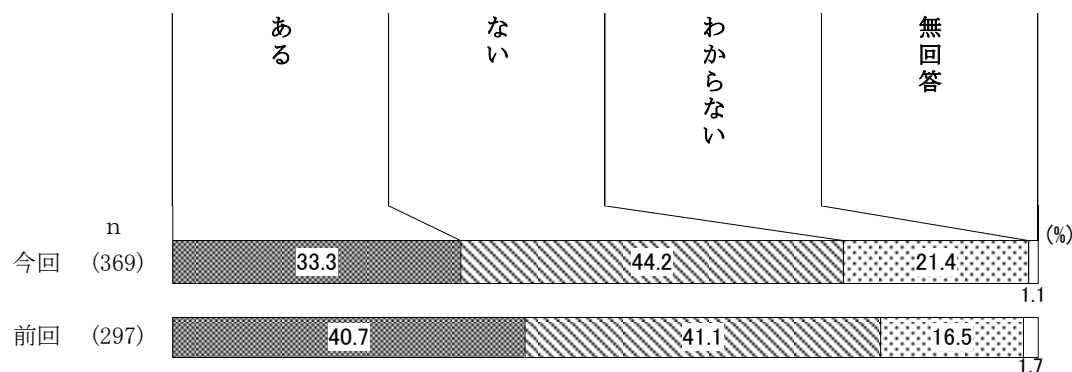
※ 前回調査では、「ある」は「はい」、「ない」は「いいえ」となっている。

「ある」が28.2%と、前回値の27.9%より0.3ポイント増加している。一方、「ない (いいえ)」は61.5%で、前回より減少している。

(10) 学校での性教育

問43. お子さんが学校で、性教育の授業を受けたと聞いたことはありますか。

〈 前回調査結果との比較／学校での性教育 〉



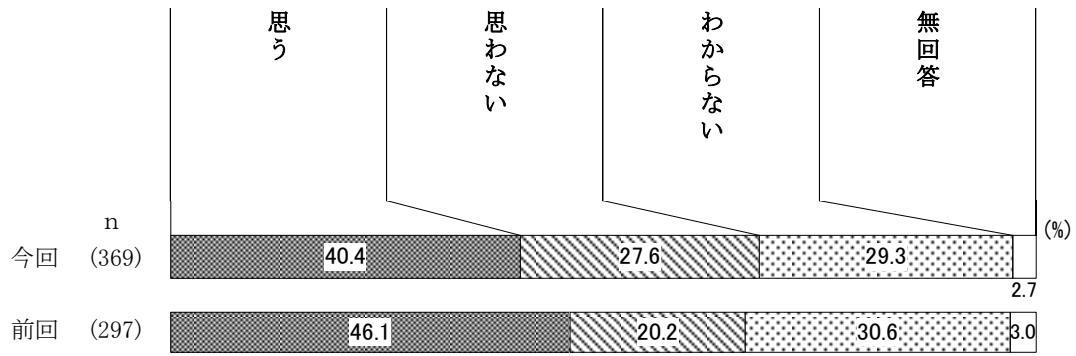
※ 前回調査では、「ある」は「はい」、「ない」は「いいえ」となっている。

「ある」が33.3%と、前回値の40.7%より7.4ポイント減少している。

(11) 性教育のための学習機会参加意向

問44. お子さんに性教育をするための学習機会があるとしたら、受けたいと思いますか。

〈 前回調査結果との比較／性教育のための学習機会参加意向 〉



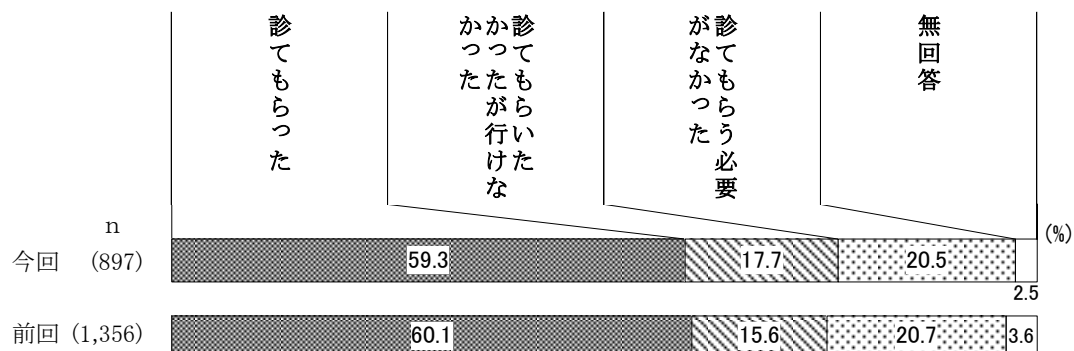
「思う」が40.4%と、前回値の46.1%より5.7ポイント減少している。

## 5. 歯の健康に関する意識

### (1) この1年間での歯科医院受診の有無

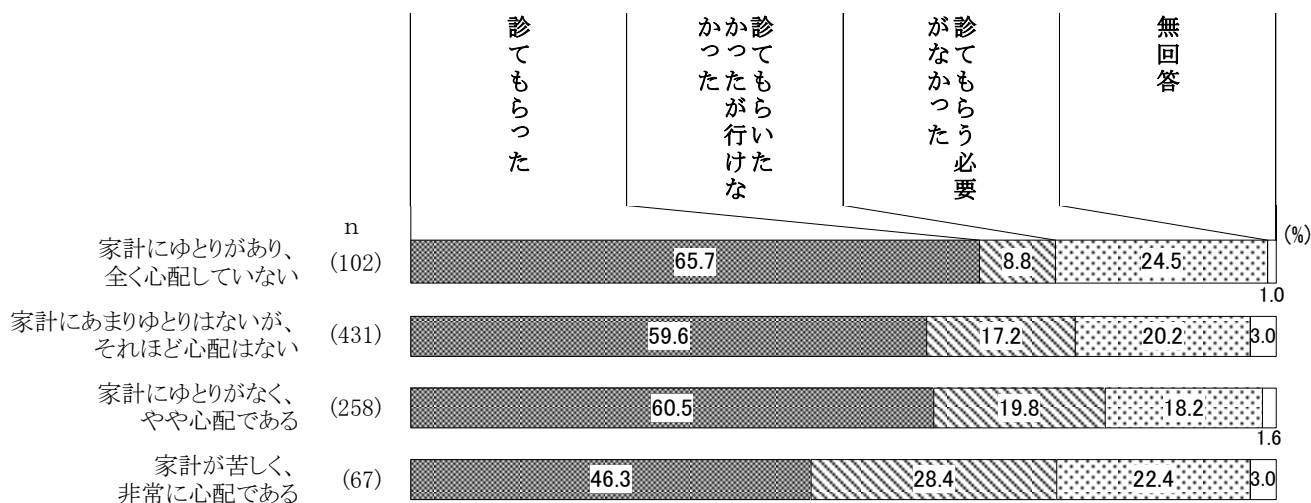
問45. この1年間に歯科医院等で、歯科医に診てもらったことはありますか。

#### 〈 前回調査結果との比較／この1年間での歯科医院受診の有無 〉



「診てもらった」が59.3%と、前回の60.1%より0.8ポイント減少している。「診てもらいたかったが、行けなかった」は17.7%と前回の15.6%より2.1ポイント増加している。

#### 〈 現在の暮らし向き別／この1年間での歯科医院受診の有無 〉



現在の暮らし向き別にみると、「家計が苦しく、非常に心配である」では「診てもらった」が46.3%と低く、「診てもらいたかったが、行けなかった」が28.4%と高くなっている。

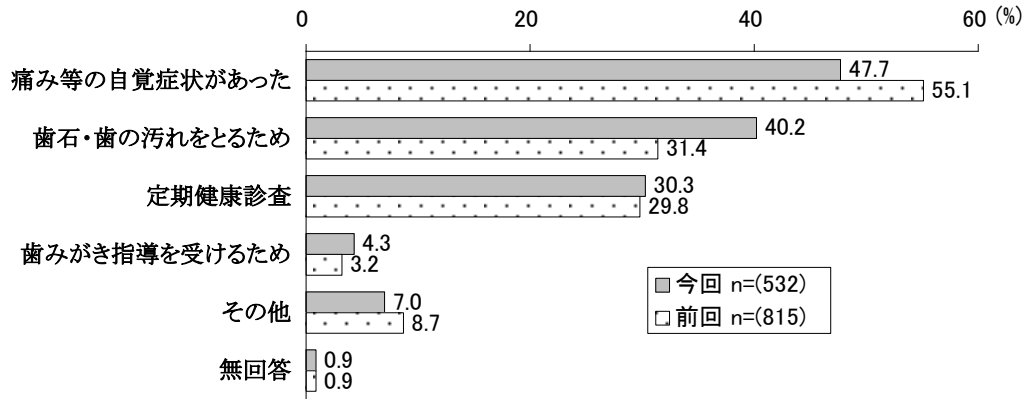
一方、暮らし向きとはあまり関係なく、「診てもらわなければならない」は2割前後となっている。



(2) 受診目的

問45—1. 問45で「1.」を選んだ方におききします。診てもらった目的は何ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／受診目的 〉



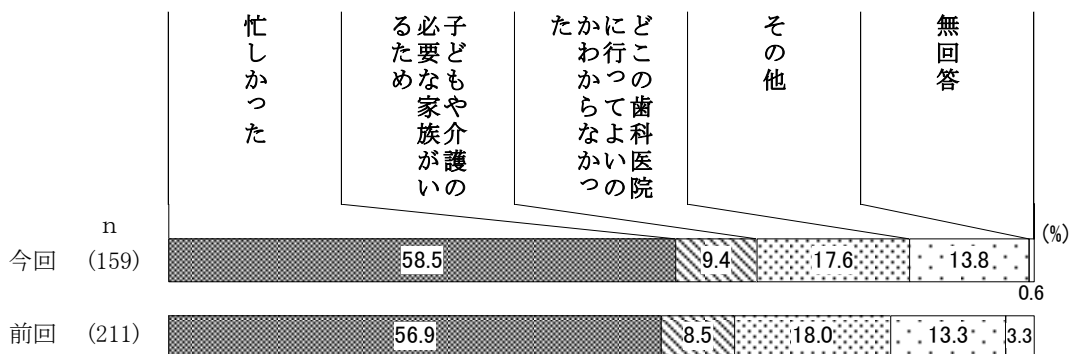
問45で「1. 診てもらった」と回答した人に、診てもらった目的をきいたところ、「歯石・歯の汚れをとるため」が40.2%と、前回値の31.4%より8.8ポイント増加している。一方、「痛み等の自覚症状があった」は47.7%と、前回値の55.1%より7.4ポイント減少している。

「その他」として「入れ歯、差し歯関係」、「詰め物がとれた」、「歯が欠けた、抜けた」、「抜歯のため」等があげられた。

(3) 受診しなかった理由

問45—2. 問45で「2.」を選んだ方におききします。診てもらいたかったが行けなかった理由として、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／受診しなかった理由 〉

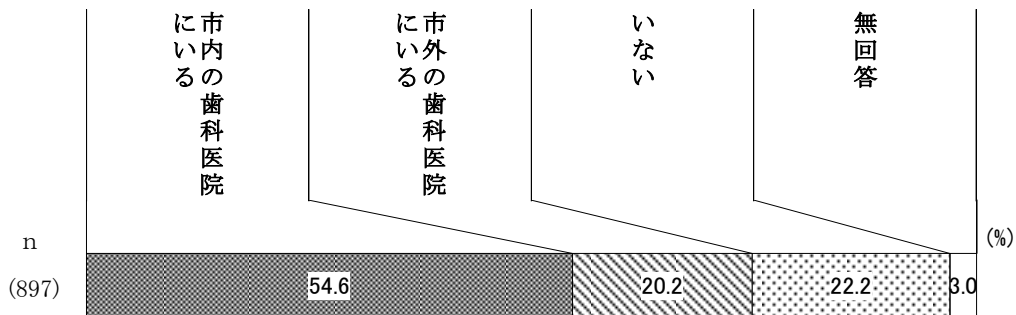


問45で「2. 診てもらいたかったが行けなかった」と回答した人に、その理由をきいたところ、「忙しかった」が58.5%と、前回値の56.9%より1.6ポイント増加している。

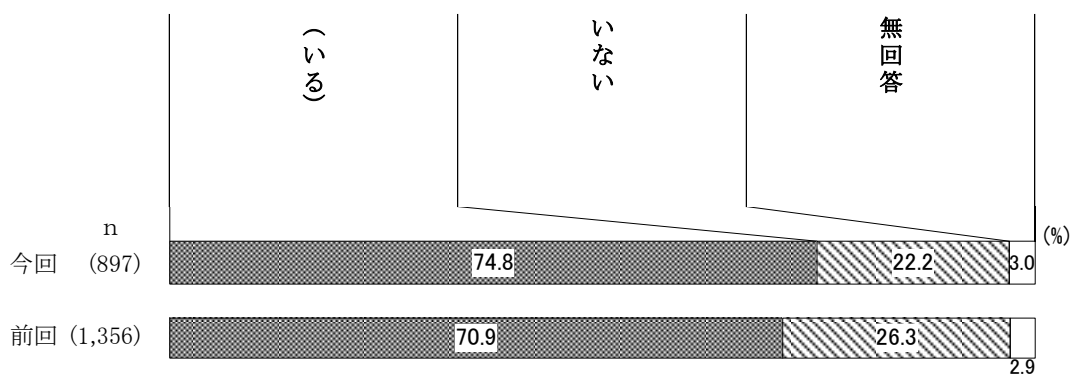
「その他」として「機会、きっかけがなかった」、「先延ばしにしていた」、「金銭面」、「行くのが不便」等があげられた。

(4) かかりつけ歯科医の有無

問46. かかりつけ歯科医がありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



〈 前回調査との比較／かかりつけ歯科医の有無 〉



※ 前回調査の選択肢は「いる」、「いない」となっている。

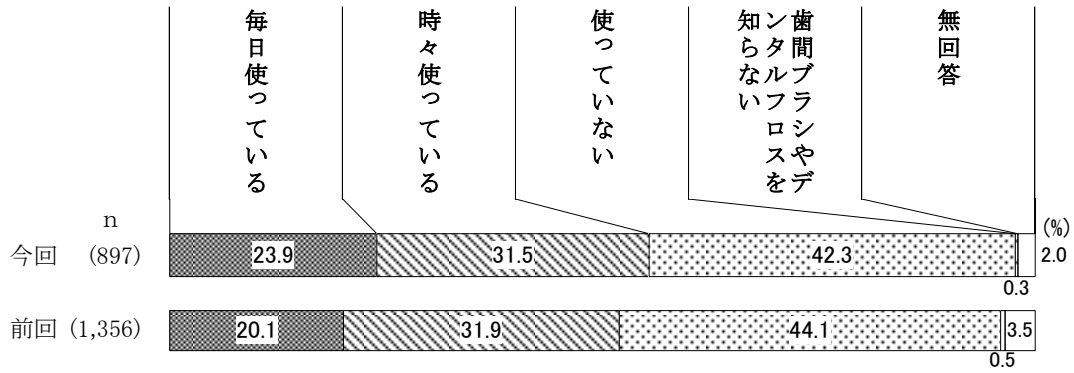
「市内の歯科医院にいる」が54.6%、「市外の歯科医院にいる」が20.2%となっている。一方、「いない」は22.2%となっている。

前回と比較すると、「いる」は74.8%と、前回値の70.9%より増加している。

(5) 歯間ブラシ等の使用頻度

問47. 歯ブラシ以外に、歯間ブラシやデンタルフロス（糸ようじ）を使っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／歯間ブラシ等の使用頻度 〉



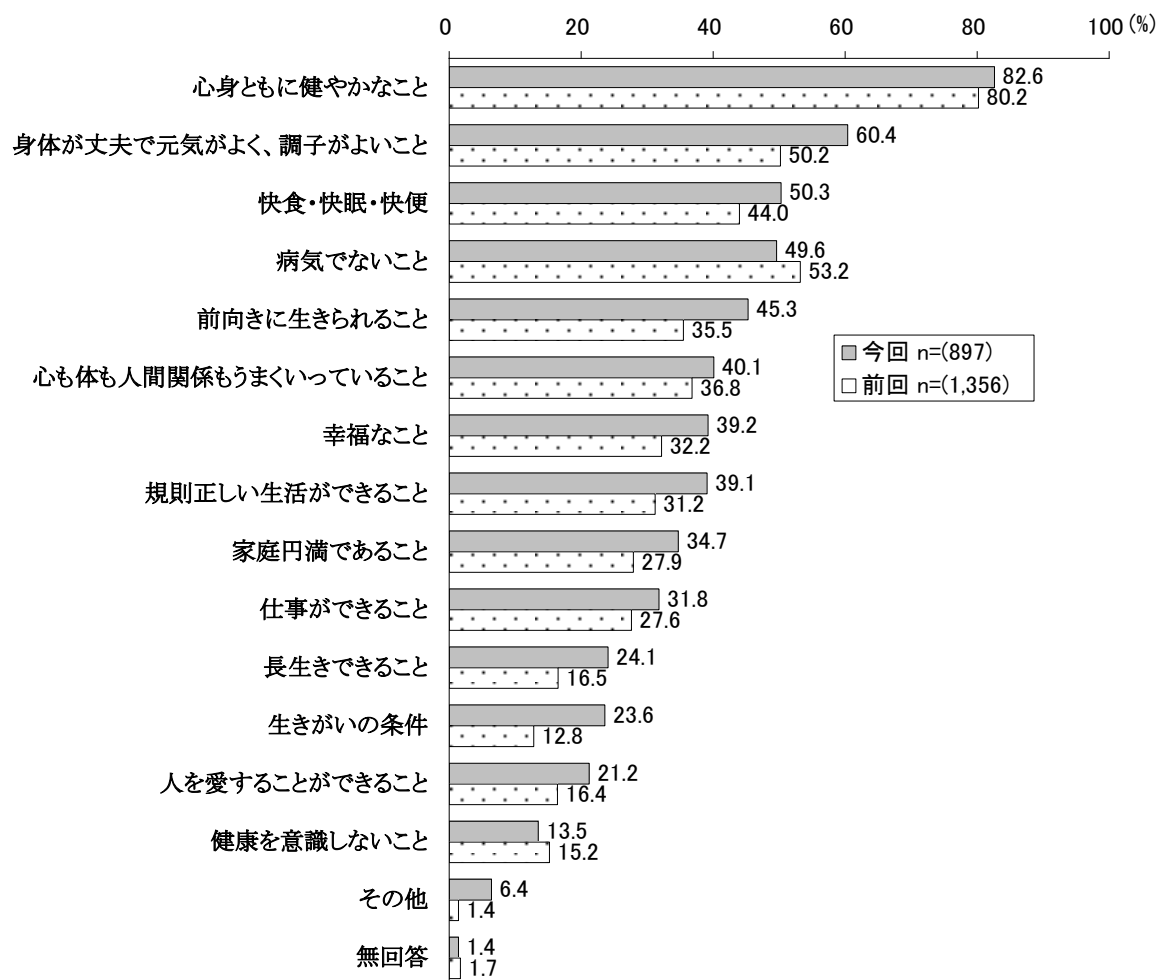
「毎日使っている」は23.9%と、前回値の20.1%より3.8ポイント増加している。

## 6. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備

### (1) 「健康」についての考え方

問48. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあうものを、全て選んで番号に○をつけてください。

#### 〈 前回調査結果との比較／「健康」についての考え方 〉



「心身ともに健やかなこと」が82.6%で第1位。次いで「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」60.4%、「快食・快眠・快便」50.3%となっている。

「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」が前回値の50.2%より10.2ポイント、「幸福なこと」も39.2%と前回値の32.2%より7ポイント、それぞれ増加している。

「その他」として「酒がおいしく飲めること」、「おいしく食事ができる」、「笑顔でいられる」、「満足感、いい気分」、「趣味を楽しめる」等があげられた。

(2) 「健康」について最も近い考え方

問48-1. 問48で番号を複数選んだ方におききます。その中で、あなたの考えに最も近い番号を1つ選んで記入してください。

〈 前回調査結果との比較／「健康」について最も近い考え方 〉

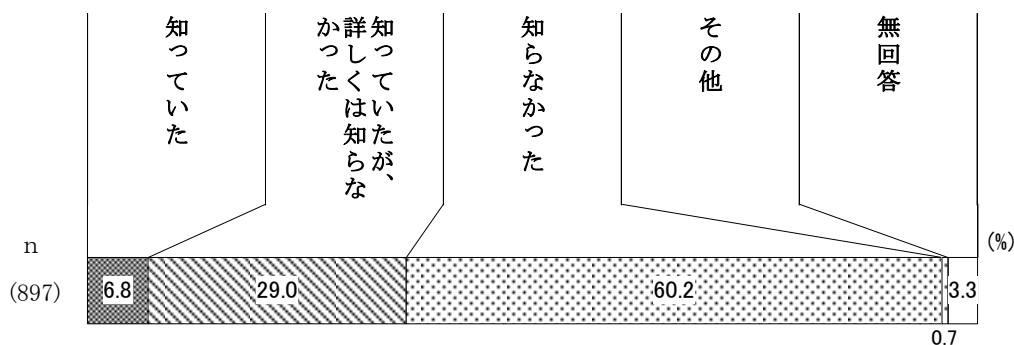


問48で複数の項目を回答した人に、最も考えに近いものを1つ選んでもらったところ、「心身ともに健やかなこと」が45.6%と、4割を超えている。

「心身ともに健やかなこと」は前回値の35.4%より10.2ポイント増加している。

(3) 様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響していることの認知

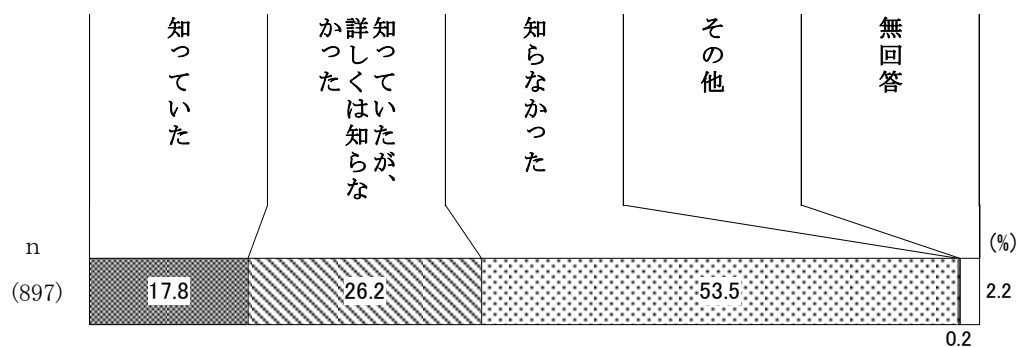
問49. これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野以外にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているという視点が重要であるとされています。あなたは、このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「知っていた」が6.8%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が29.0%となっている。一方、「知らなかった」は60.2%を占めている。

(4) 「健康格差」の認知

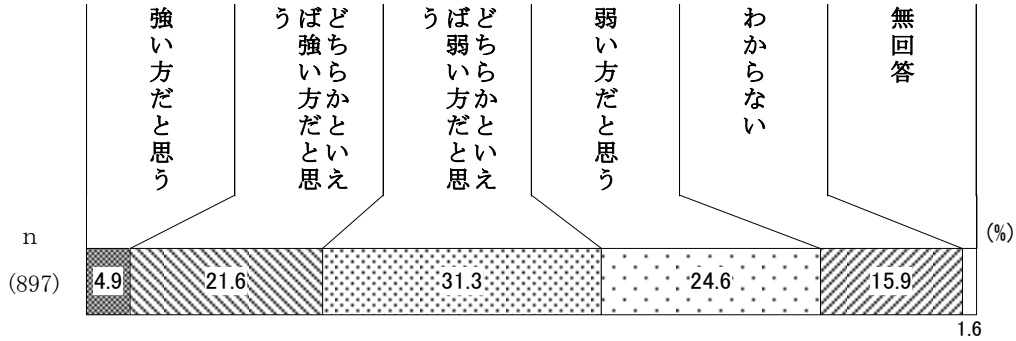
問50. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「知っていた」が17.8%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が26.2%となっている。一方、「知らなかった」は53.5%となっている。

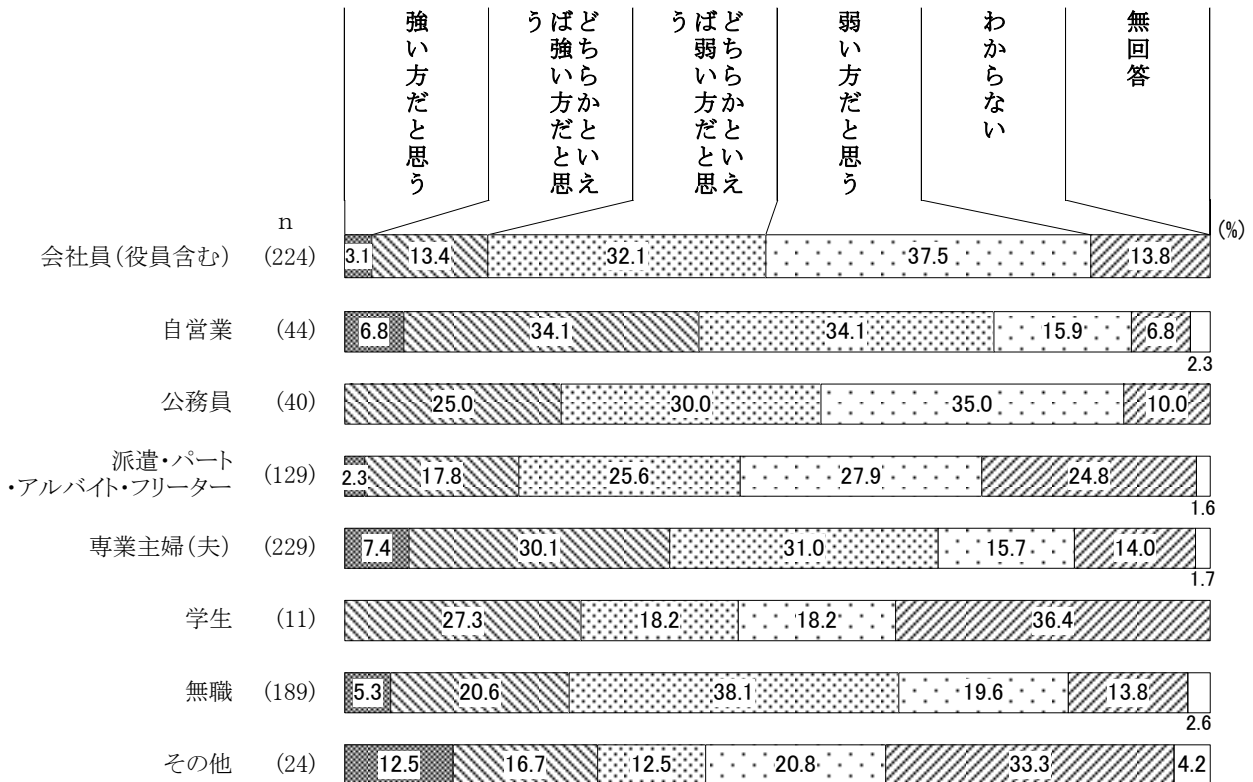
(5) 周辺地域の人たちとのつながり

問51. あなたと、あなたがお住まいの地域の人たちとのつながりは、強い方だと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



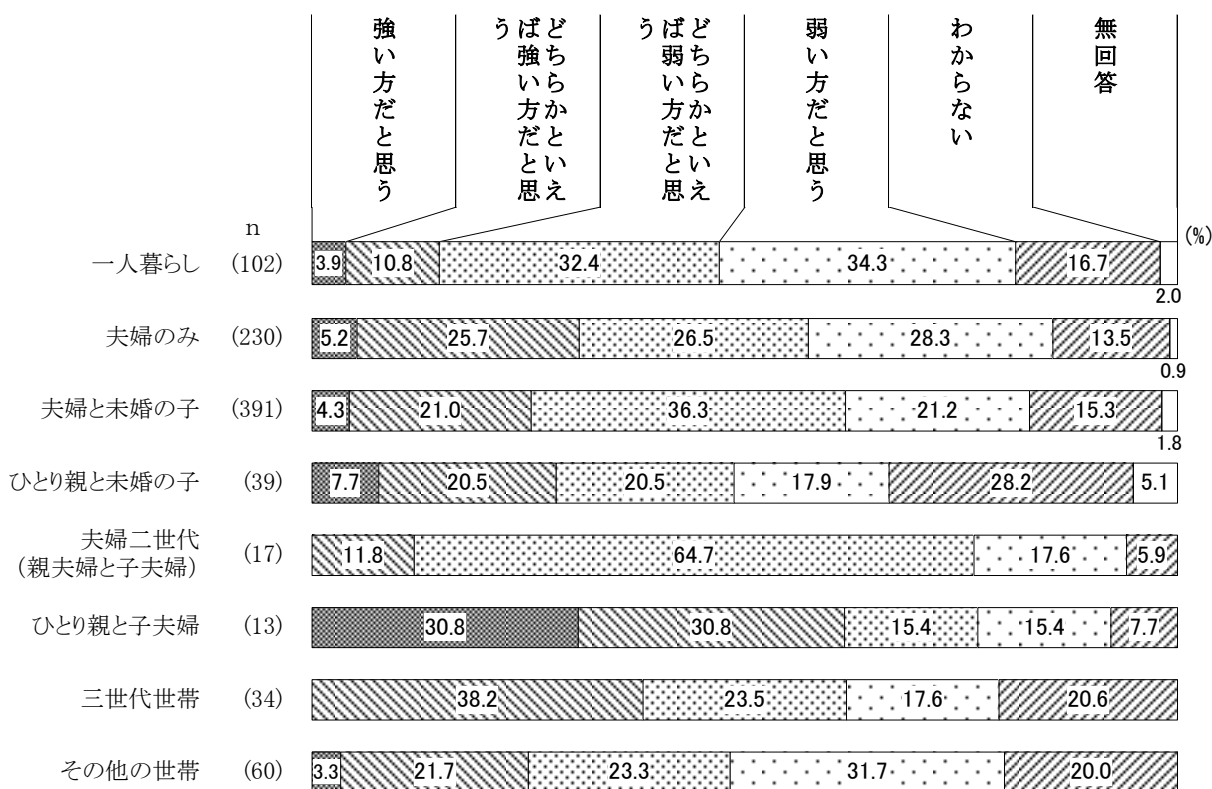
「強い方だと思う」が4.9%、「どちらかといえば強い方だと思う」が21.6%となっている。

〈 職業別／周辺地域の人たちとのつながり 〉



職業別にみると、「強い方だと思う」と「どちらかといえば強い方だと思う」の合計は「自営業」40.9%と「専業主婦(夫)」37.5%で高く、「会社員(役員含む)」16.5%で低くなっている。

〈 家族構成別／周辺地域の人たちとのつながり 〉



家族構成別にみると、「強い方だと思う」と「どちらかといえば強い方だと思う」の合計は「ひとり親と子夫婦」が61.6%と特に高く、次いで「三世帯世帯」が38.2%と高い。一方、「夫婦二世帯」は11.8%、「一人暮らし」は14.7%と低くなっている。

健康日本21 (第2次)

【「地域のつながりの強化（居住地域でお互いに助け合っていると思う国民の割合の増加）」現状と目標】

習志野市	国の現状と目標	
	現状	目標
26.5%	45.7%(平成19年)	65%(平成34年度)

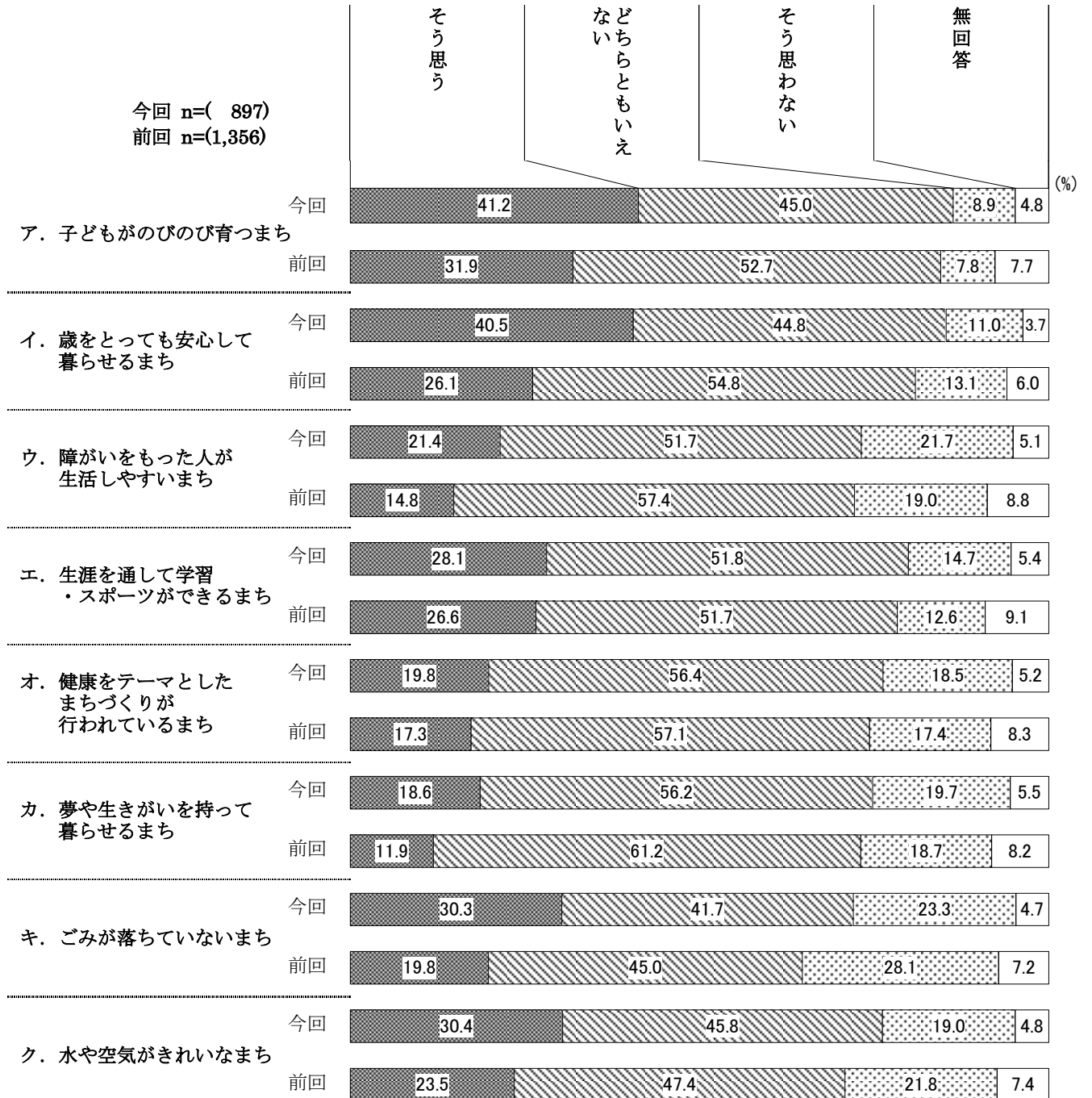
「強い方だと思う」と「どちらかといえば強い方だと思う」を合わせた割合は26.5%であり、国の現状値を大きく下回っている。



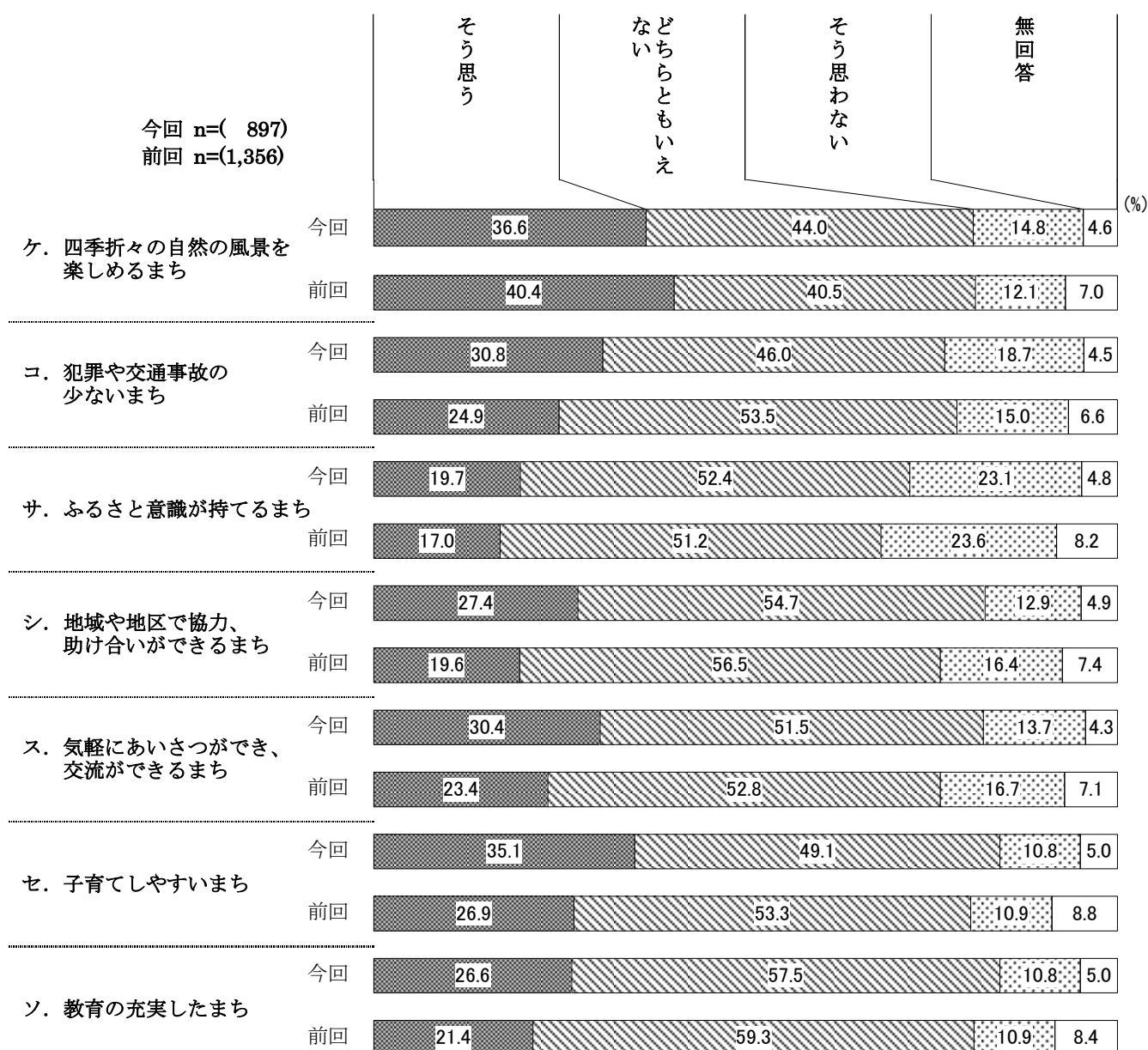
(6) 周辺地域に関する「現状の満足度」と「重要度」

問52. お住まいの地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「現状の満足度」① 〉



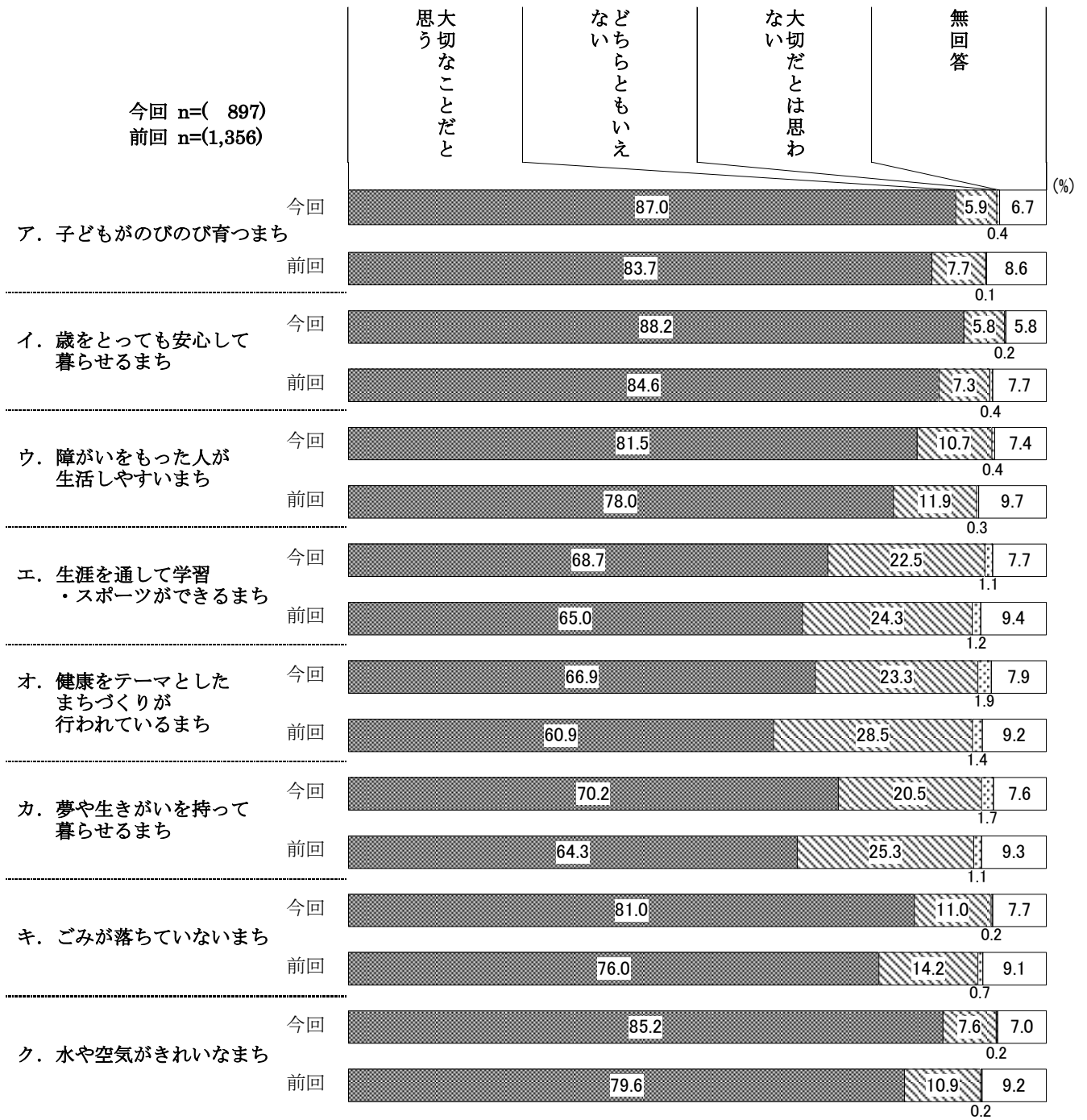
〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「現状の満足度」② 〉



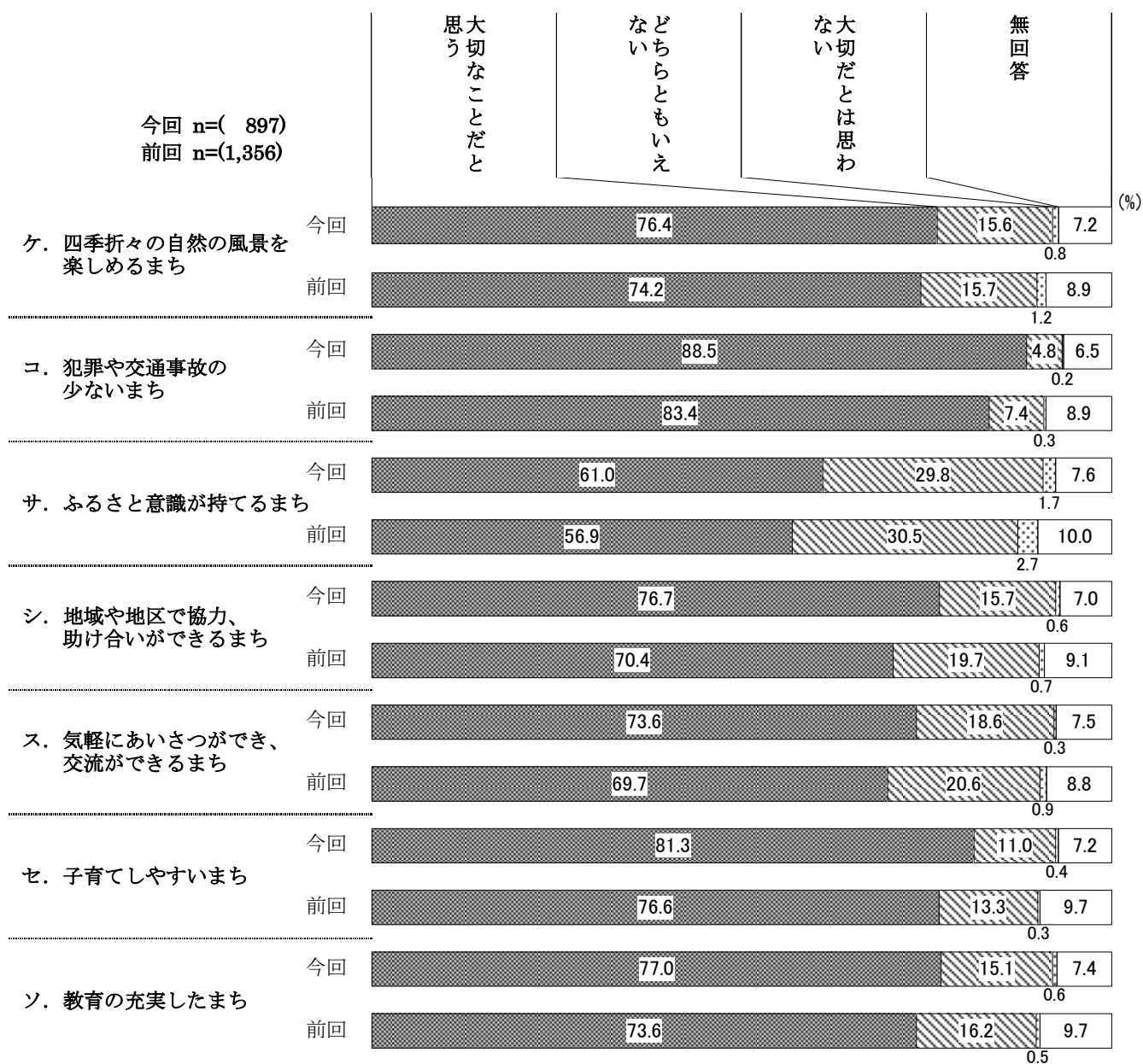
全15項目のうち、「四季折々の自然の風景を楽しめるまち」を除く、14項目で「そう思う」が、前回より増加している。

「そう思う」の多いものは、「子どもがのびのび育つまち」が41.2%で1位、次いで「歳をとっても安心して暮らせるまち」40.5%、「四季折々の自然の風景を楽しめるまち」36.6%となっている。一方、「そう思わない」の多いものは、「ごみが落ちていないまち」23.3%、「ふるさと意識が持てるまち」23.1%となっている。

〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「重要度」① 〉



〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「重要度」② 〉



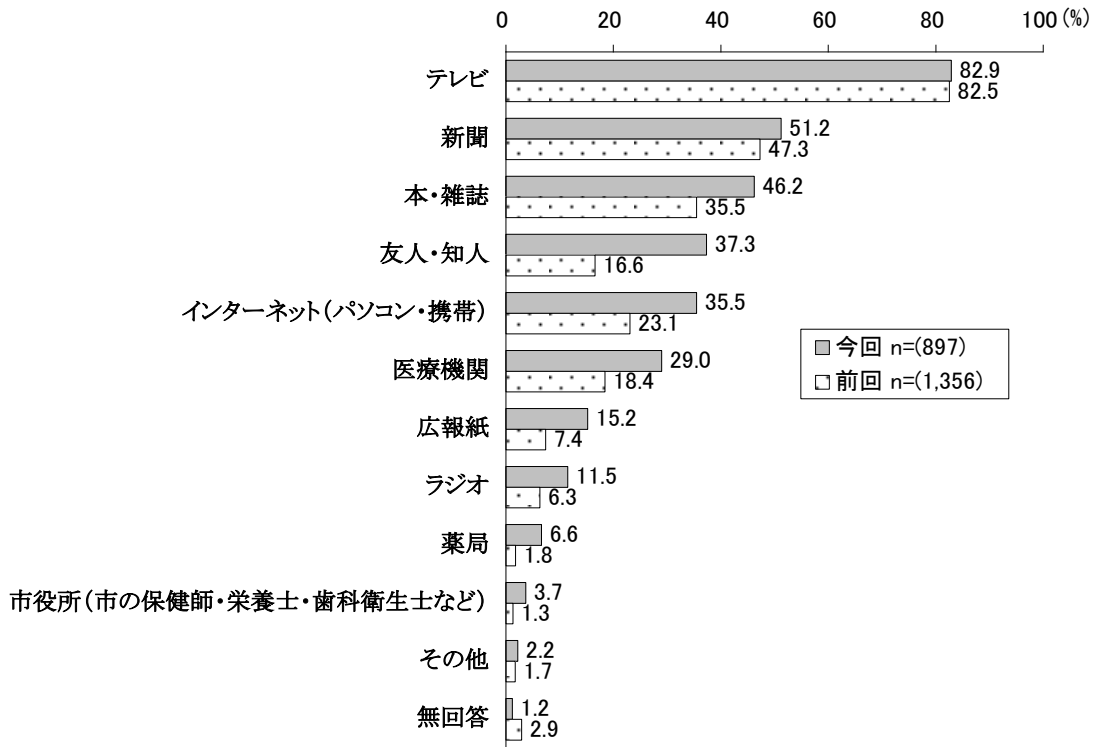
全15項目のいずれでも、「大切なことだと思う」が前回より増加している。

「大切なことだと思う」の多いものは、「犯罪や交通事故の少ないまち」が88.5%で1位、次いで「歳をとっても安心して暮らせるまち」88.2%、「子どもがのびのび育つまち」87.0%となっている。

(7) 健康に関する情報の入手先

問53. 日頃、健康に関する情報を何から得ていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／健康に関する情報の入手先 〉



※ 前回調査では、「広報紙」は「広報」、「市役所(市の保健師・栄養士・歯科衛生士など)」は「ヘルステーション」となっている。また、あてはまるもの3つ以内の回答だったことから、参考にとどめる。

「テレビ」が82.9%で第1位。次いで「新聞」51.2%、「本・雑誌」46.2%となっている。



## ■ 親子

---



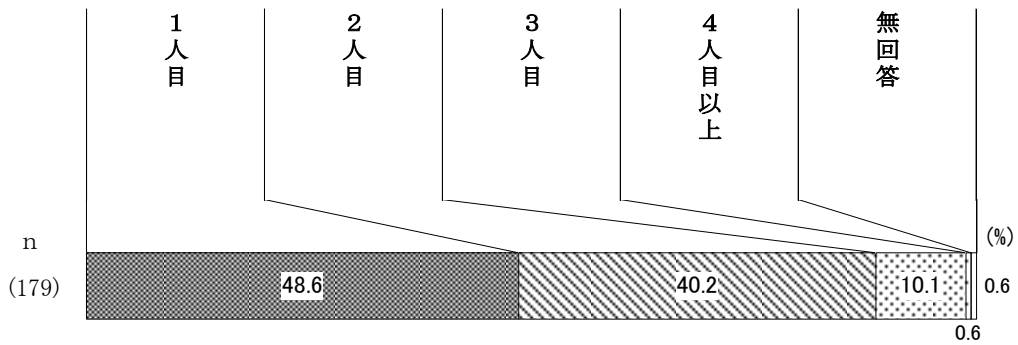


※ 問1～12は、健診に来た子どもについて回答。

1. 妊娠・出産・産後

(1) 何人目の子どもか

問1. お子さんは何人目ですか。

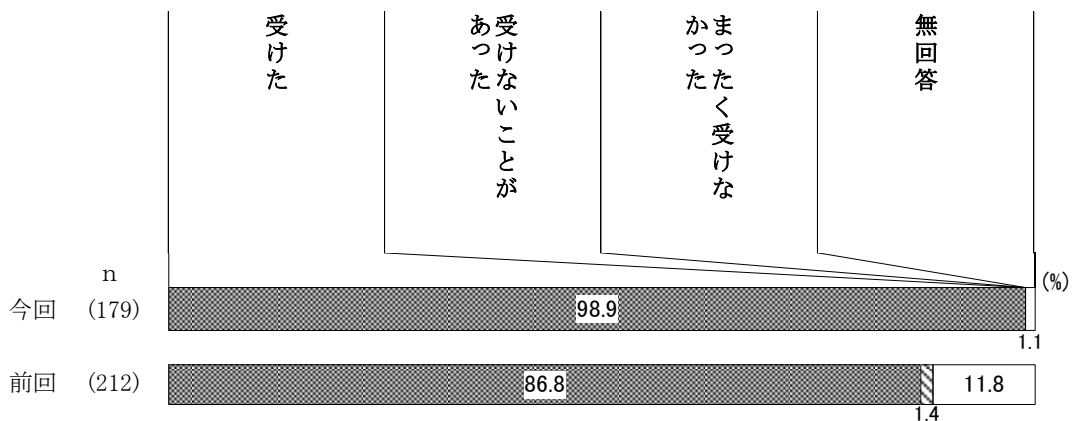


「1人目」が48.6%で第1位。次いで「2人目」40.2%、「3人目」10.1%となっている。

(2) 妊娠中の定期健診

問2. 妊娠中、定期的に健診を受けましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／妊娠中の定期健診 〉



「受けた」が98.9%で、前回値の86.8%より12.1ポイント増加している。

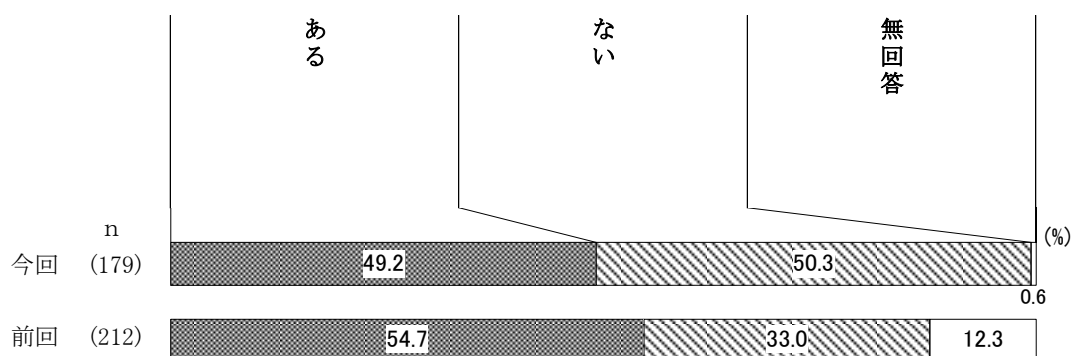
問2-1. 問2で「2. または3.」を選んだ方におききします。健診を受けなかった理由としてあてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

問2で「2. 受けないことがあった」または「3. まったく受けなかった」と回答した人は皆無であった。

(3) 医師や助産師などからの日常生活指導の有無

問3. 妊婦健診時、医師や助産師などから日常生活の指導を受けましたことがありますか。

〈 前回調査結果との比較／医師や助産師などからの日常生活指導の有無 〉

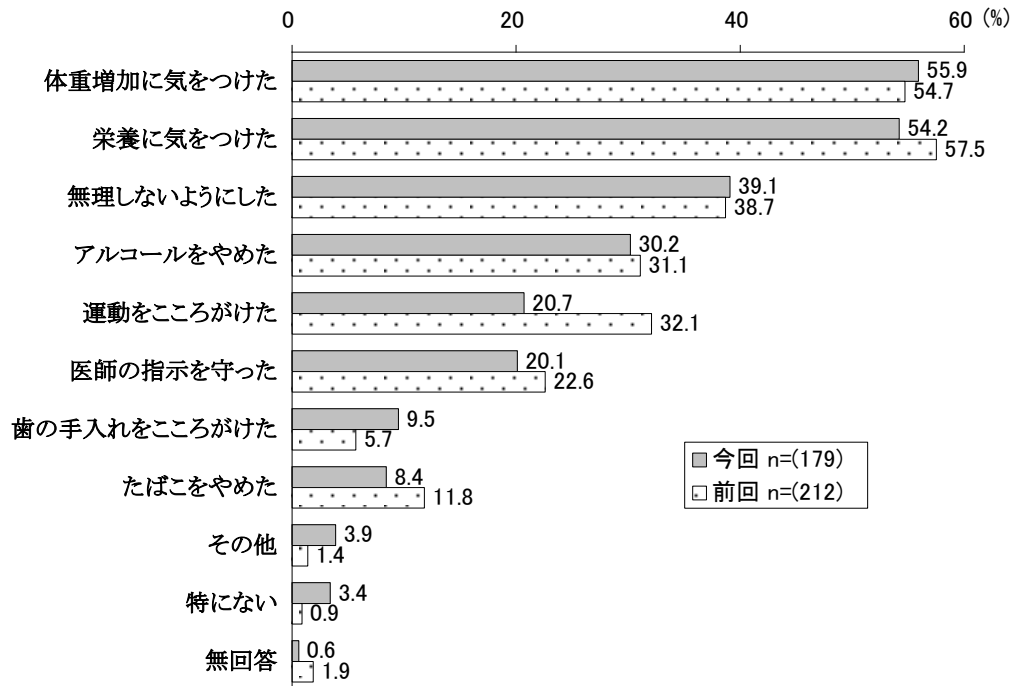


「ある」が49.2%で、前回値の54.7%より5.5ポイント減少している。

## (4) 妊娠中、特に気をつけたこと

問4. 妊娠中、特に気をつけたことは何ですか。あてはまるものを3つ以内で選んで番号に○をつけてください。

## 〈 前回調査結果との比較／妊娠中、特に気をつけたこと 〉



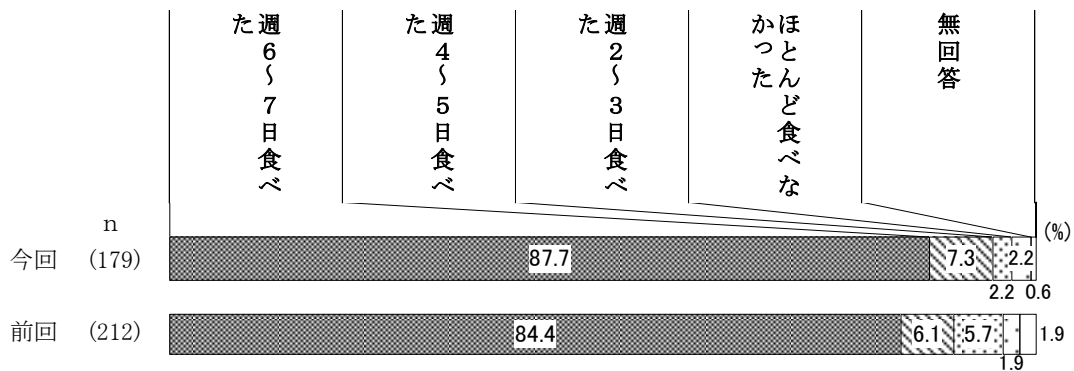
「体重増加に気をつけた」が55.9%で第1位。次いで「栄養に気をつけた」54.2%、「無理しないようにした」39.1%となっている。

「運動をこころがけた」が前回値の32.1%から11.4ポイント減少している。

(5) 妊娠中の朝食摂取

問5. 妊娠中は朝食をとっていましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／妊娠中の朝食摂取 〉



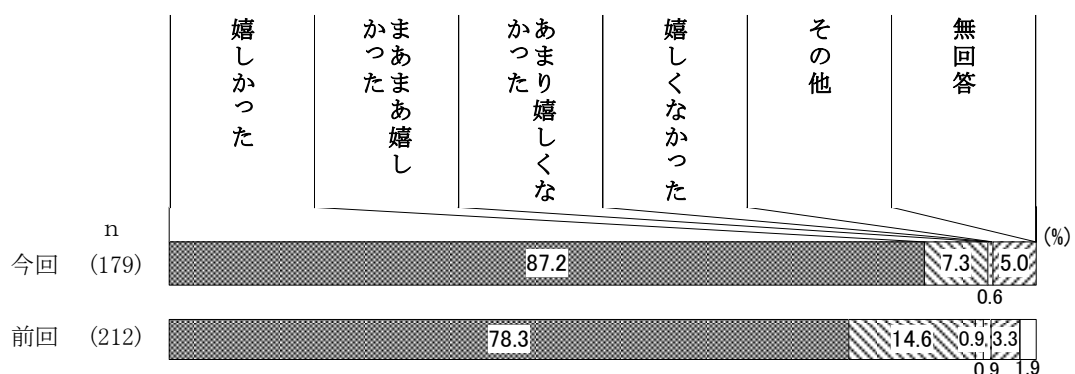
※ 前回調査では、「週6〜7日食べた」は「ほとんど毎日食べた」となっている。

「週6〜7日食べた」は、前回値の84.4%から3.3ポイント増加している。

(6) 妊娠がわかったときの気持ち

問6. 妊娠していることがわかったときの気持ちで、最もあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

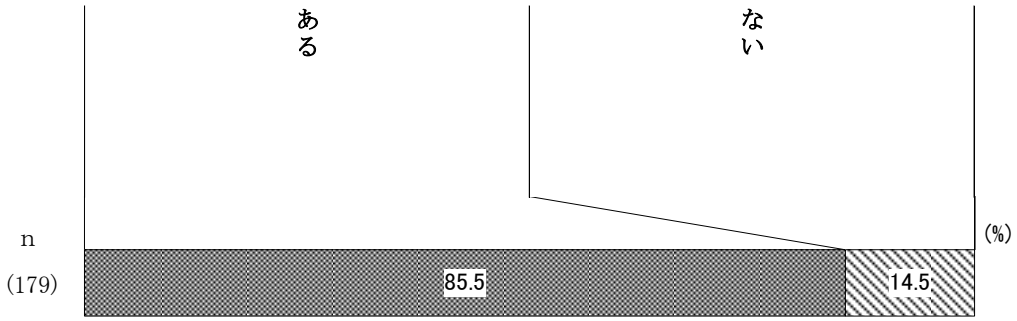
〈 前回調査結果との比較／妊娠がわかったときの気持ち 〉



「嬉しかった」は87.2%で、前回値の78.3%から8.9ポイント増加している。

(7) マタニティマークの利用

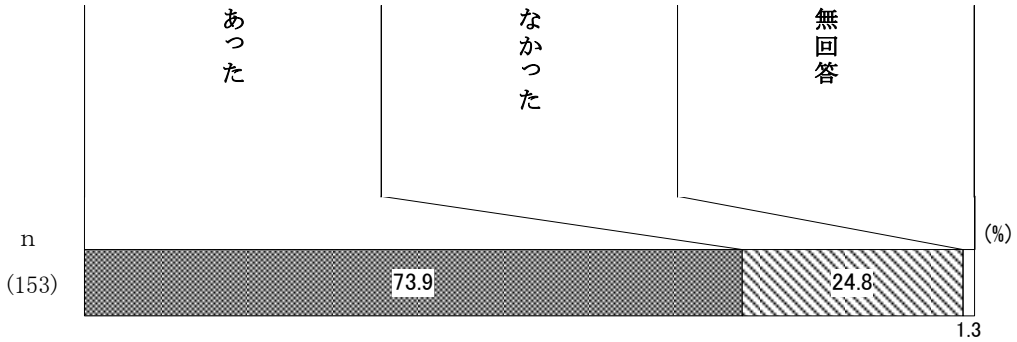
問7. マタニティマークを利用したことがありますか



「ある」が85.5%、「ない」が14.5%となっている。

(8) マタニティマークを利用してよかったこと

問7-1. 問7で「1.」を選んだ方におききます。マークを利用してよかったと感じたことはありますか。

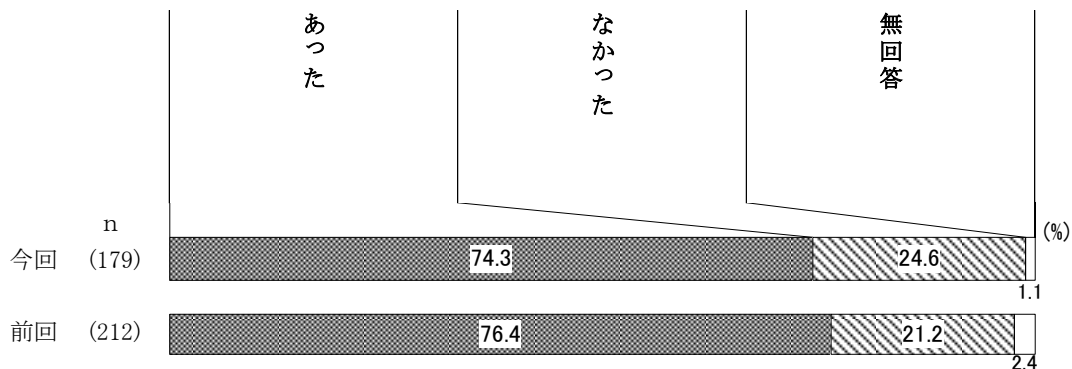


問7で「1. ある」と回答した人に、利用してよかったと感じたことがあったかどうかをきいたところ、「あった」が73.9%、「なかった」が24.8%となっている。

(9) 妊娠中の悩みや不安の有無

問8. 妊娠中に悩みや不安がありましたか。

〈 前回調査結果との比較／妊娠中に悩みや不安の有無 〉

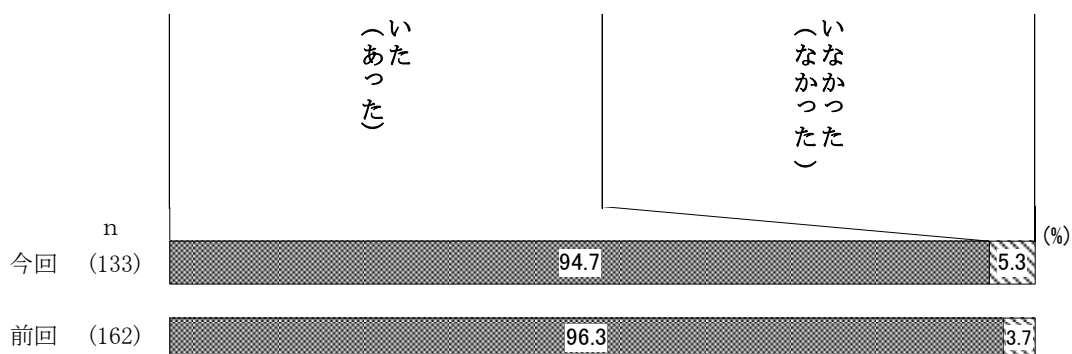


「あった」は74.3%で、前回値の76.4%から2.1ポイント減少している。

(10) 悩みや不安を相談する相手・機関の有無

問8-1. 問8で「1.」を選んだ方におききます。妊娠中に、悩みや不安を相談する人や手段がありましたか。

〈 前回調査結果との比較／悩みや不安を相談する相手・機関の有無 〉

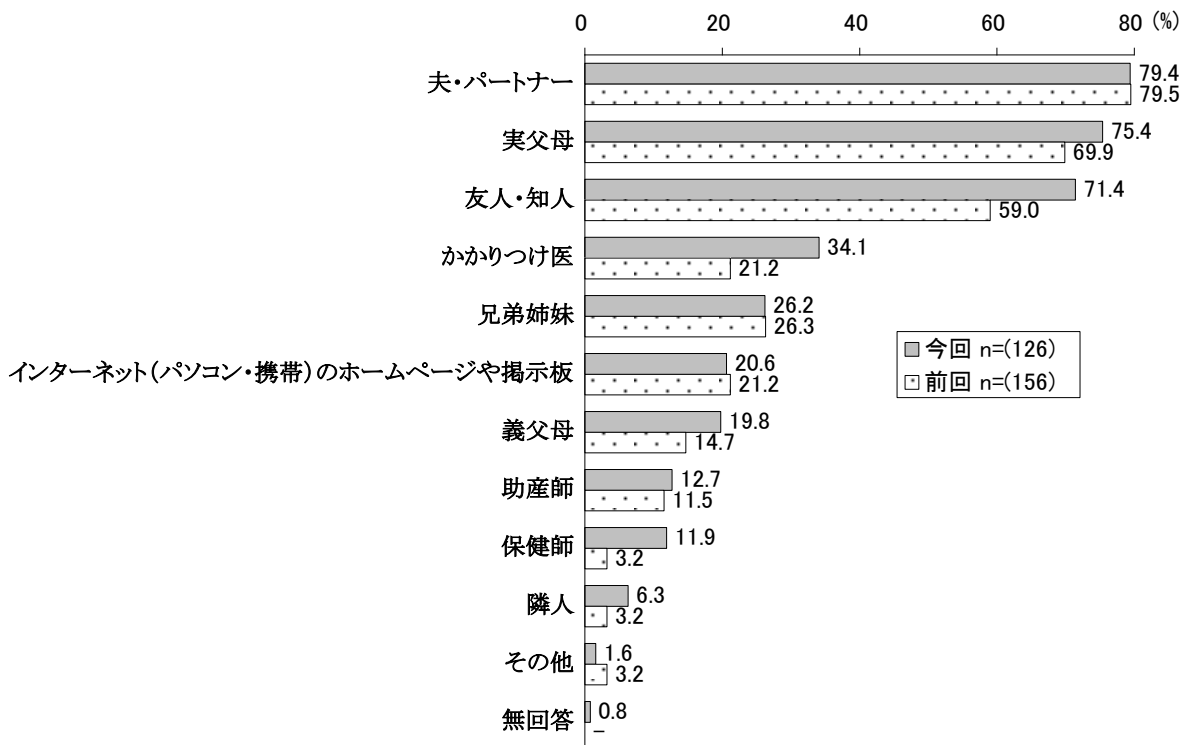


問8で「1. あった」と回答した人に、相談相手や手段があったかどうかをきいたところ、「いた (あった)」が94.7%と、前回値の96.3%より1.6ポイント減少している。

(11) 悩みや不安の相談先

問8-2. 問8-1で「1.」を選んだ方におききます。相談相手や手段として、あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／悩みや不安の相談先 〉



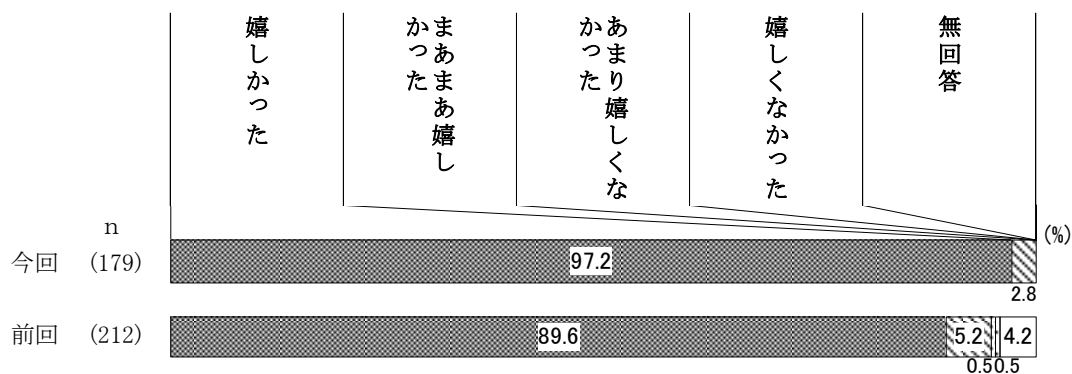
問8で「1. あった」と回答した人に、具体的な相手や手段をきいたところ、「夫・パートナー」が79.4%で第1位。次いで「実父母」75.4%、「友人・知人」71.4%となっている。

また、「友人・知人」で12.4ポイント、「かかりつけ医」で12.9ポイント、それぞれ前回値から増加している。

(12) 子どもとはじめて対面したときの気持ち

問9. はじめて、お子さんと対面したときの気持ちで、最もあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／子どもとはじめて対面したときの気持ち 〉

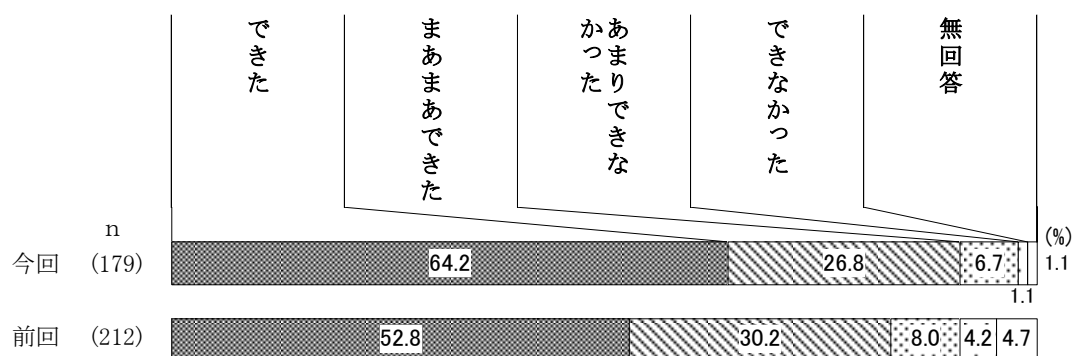


「嬉しかった」が97.2%で、前回値の89.6%より7.6ポイント増加している。

(13) 自分にとってよいお産だったか

問10. ご自身にとってよいお産ができましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／自分にとってよいお産だったか 〉



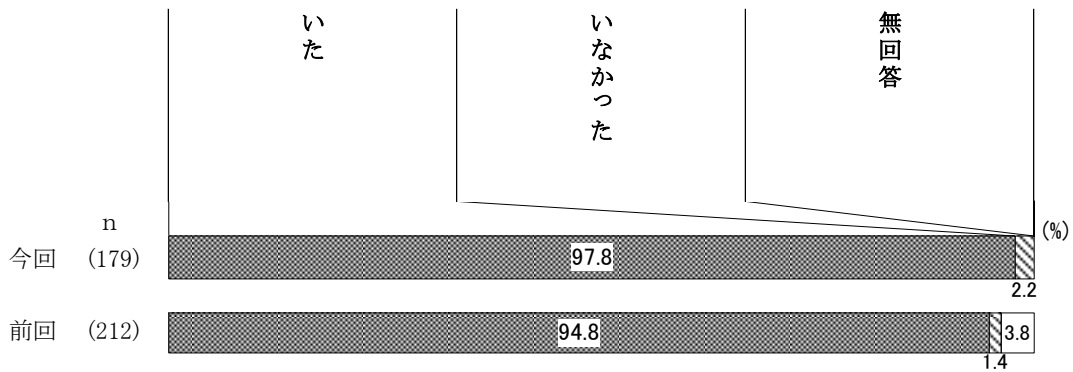
「できた」が64.2%で、前回値の52.8%より11.4ポイント増加している。



(14) 産後1か月までの時期に協力してくれた人の有無

問11. 産後1か月までの時期に協力してくれた人はいましたか。

〈 前回調査結果との比較／産後1か月までの時期に協力してくれた人の有無 〉

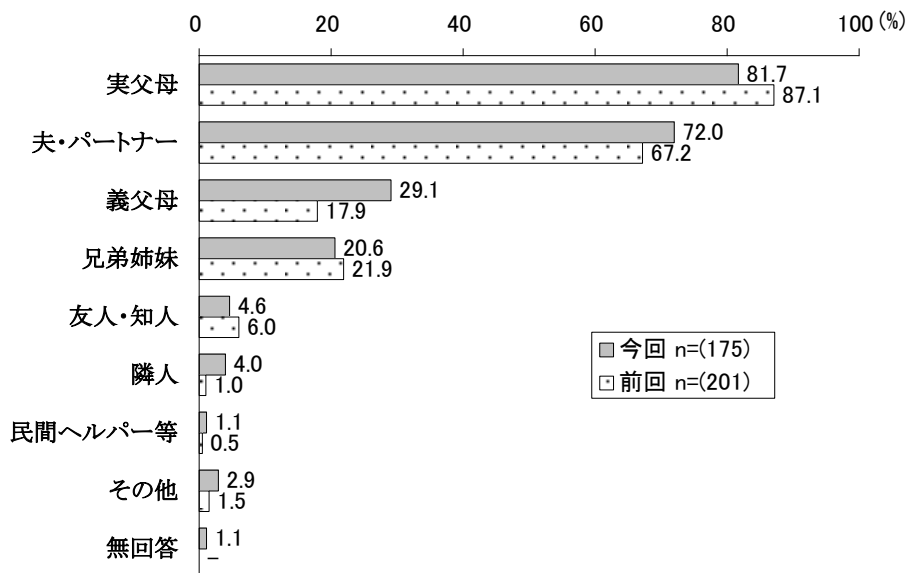


「いた」が97.8%と、前回値の94.8%より3.0ポイント増加している。

(15) 協力してくれた人

問11-1. 問11で「1.」を選んだ方におききします。協力してくれた人を全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／協力してくれた人 〉



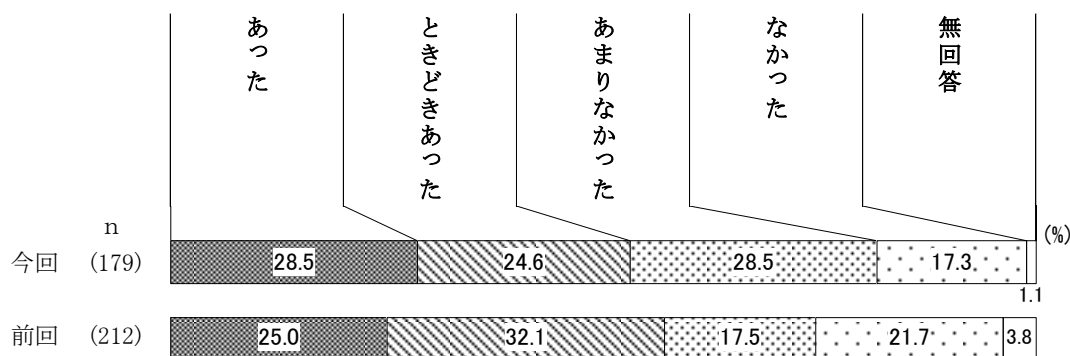
問11で「1. いた」と回答した人に、協力者をきいたところ、「実父母」が81.7%と第1位。次いで「夫・パートナー」72.0%となっている。

「夫・パートナー」は、前回値の67.2%より4.8ポイント増加している。一方、「実父母」は前回値の87.1%より5.4ポイント減少している。

(16) 妊娠中から産後3か月間の気分の変化

問12. 妊娠中から産後3か月くらいの中に、気分が沈んだり、涙もろくなったり、何もする気になれないということがありましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／妊娠中から産後3か月間の気分の変化 〉



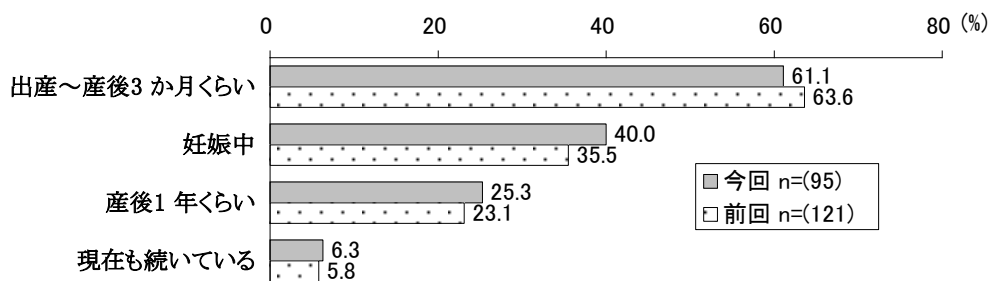
「あった」は28.5%と、前回値の25.0%より3.5ポイント増加している。

結果詳細をみると、「あった」は、1人目は37.9%、2人目は22.2%、3人目は11.4%だった。1人目は「あった」37.9%と「ときどきあった」23.0%を合わせた60.9%にみられる。

(17) 気分の変化があった時期

問12-1. 問12で「1. または2.」を選んだ方におききします。あてはまる時期を全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／気分の変化があった時期 〉



問12で「1. あった」または「2. ときどきあった」と回答した人に、時期をきいたところ、「出産～産後3か月くらい」が61.1%と、前回値の63.6%より2.5ポイント減少している。一方、妊娠中は40.0%と、前回値の35.5%より4.5ポイント増加している。

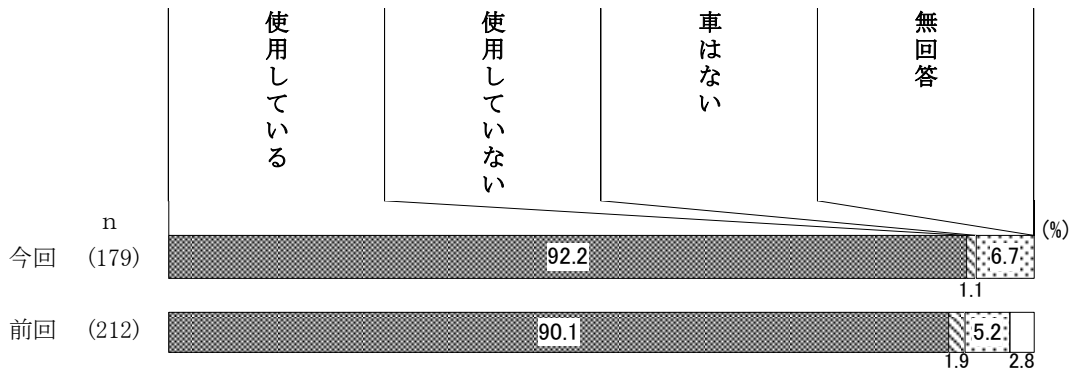
※ 問13～22は、家庭すべての子どもの育児について回答。

2. 事故防止

(1) チャイルドシート使用の有無

問13. 子どもを車に乗せる時に、チャイルドシートを使用していますか。

〈 前回調査結果との比較／チャイルドシート使用の有無 〉

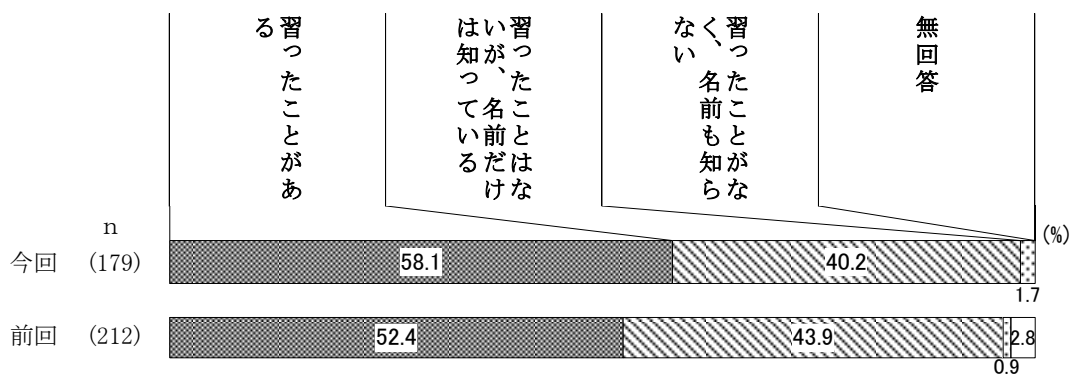


「使用している」は92.2%で、前回値の90.1%より2.1ポイント増加している。

(2) 心肺蘇生法の認知や講習

問14. 心肺蘇生法を知っていたり、習ったことがありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／心肺蘇生法の認知や講習 〉



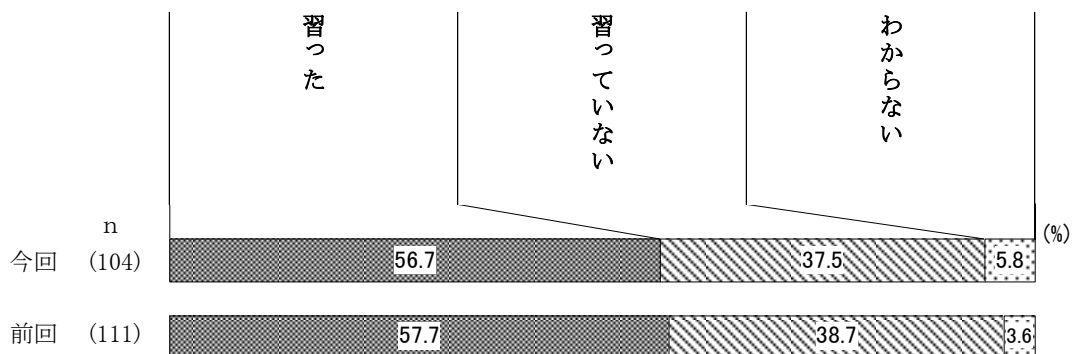
※ 前回調査では、「習ったことはないが、名前だけは知っている」は「習ったことがない」と「名前だけは知っている」とに分かれている。

「習ったことがある」は58.1%と、前回値の52.4%より5.7ポイント増加している。

### (3) 子どもの心肺蘇生法

問14-1. 問14で「1.」を選んだ方におききます。その際、子どもの心肺蘇生法は習いましたか。

#### 〈 前回調査結果との比較／子どもの心肺蘇生法 〉



※ 前回調査では、「習った」は「はい」、「習っていない」は「いいえ」となっている。

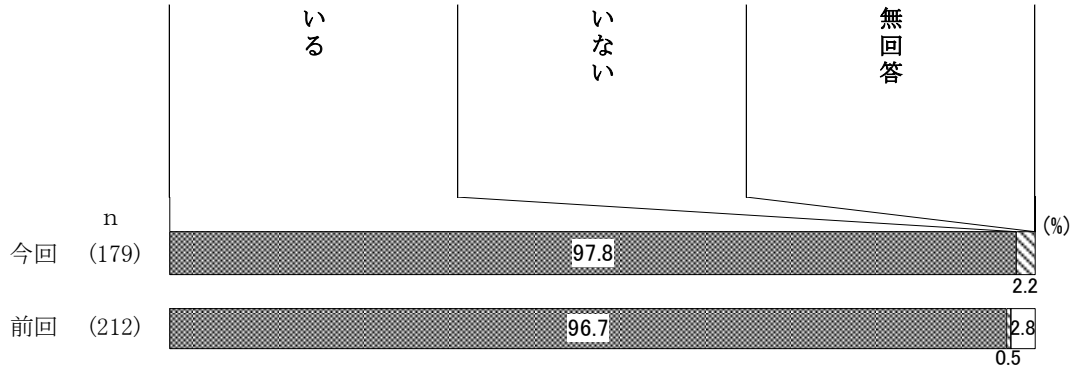
問14で「1. 習ったことがある」と回答した人に、子どもの心肺蘇生法を習ったかどうかをきいたところ、「習った」は56.7%で、前回値の57.7%より1.0ポイント減少している。

### 3. 育児に関すること

#### (1) 育児についての相談相手の有無

問15. 育児について相談する人はいますか。

〈 前回調査結果との比較／育児についての相談相手の有無 〉

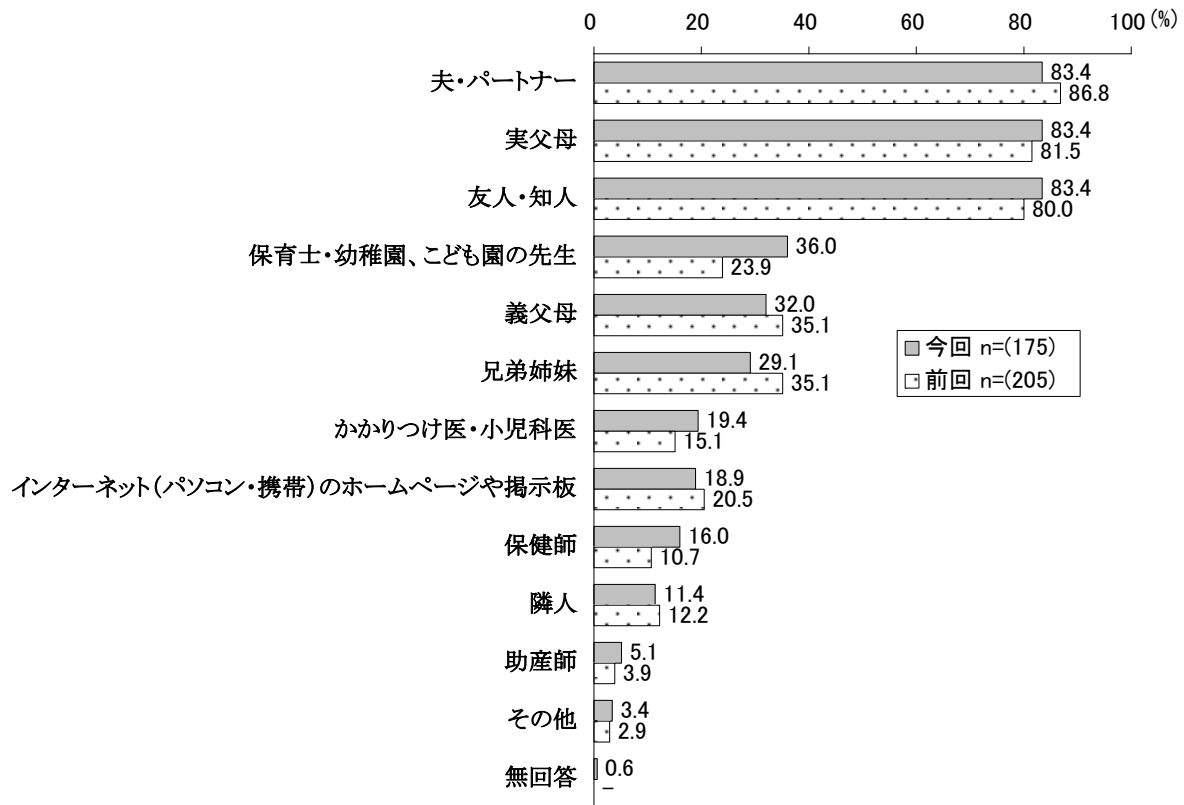


「いる」が97.8%で、前回値の96.7%より1.1ポイント増加している。

(2) 相談相手

問15-1. 問15で「1.」を選んだ方におききます。相談する人や手段を全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／相談相手 〉



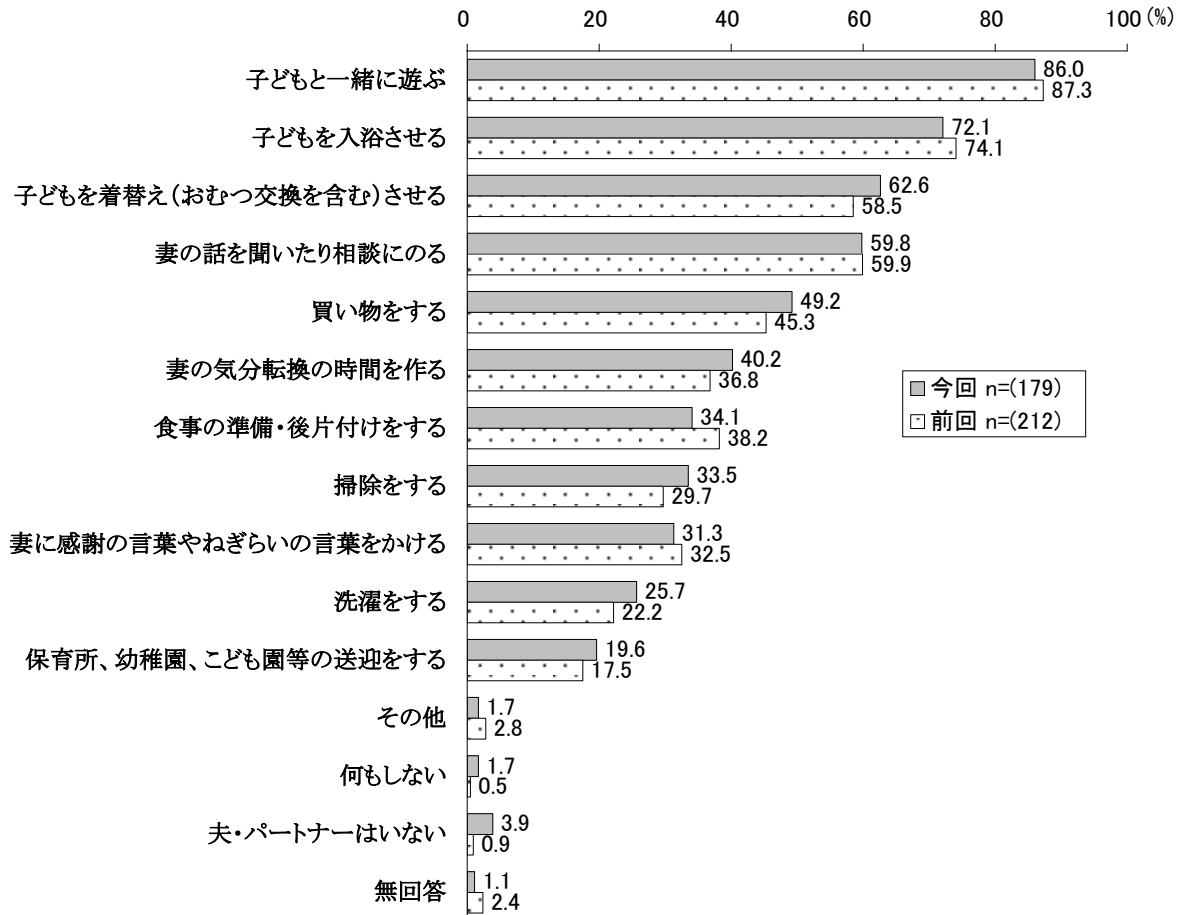
問15で「1. いる」と回答した人に、相談相手や手段をきいたところ、「夫・パートナー」「実父母」「友人・知人」が、いずれも83.4%となっている。

前回と比べて、上位3位までは変わらない。

(3) 夫やパートナーの家事・育児へのかかわり

問16. 夫やパートナーは、家事や育児にどのような形でかかわっていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／夫やパートナーの家事・育児へのかかわり 〉



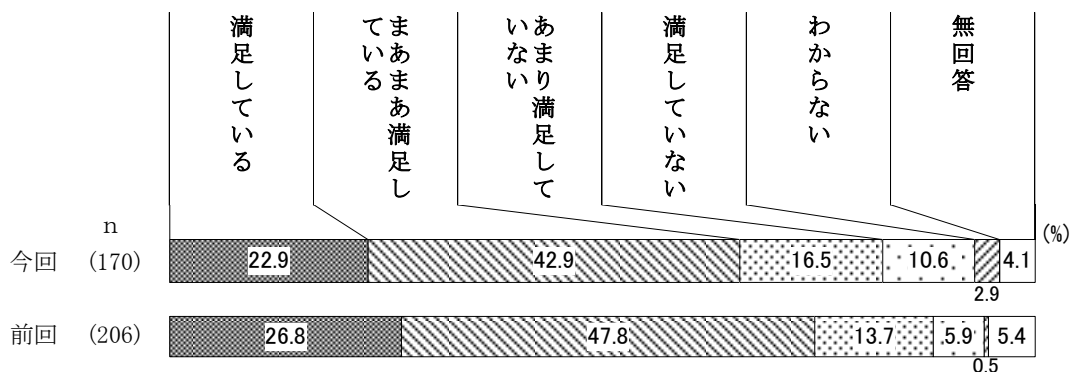
「子どもと一緒に遊ぶ」が86.0%で第1位。次いで「子どもを入浴させる」72.1%、「子どもを着替え（おむつ交換を含む）させる」62.6%となっている。

前回と比べて、上位2位は変わらない。

(4) 夫やパートナーの協力の仕方への満足度

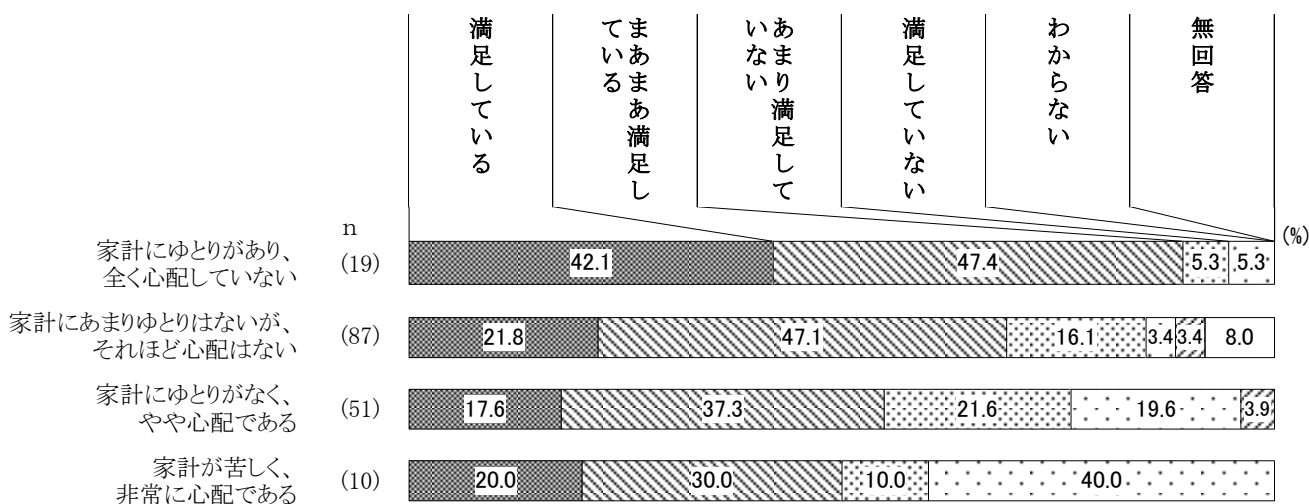
問16-1. 問16で「14.」以外を選んだ方におききます。夫やパートナーの協力の仕方満足していますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／夫やパートナーの協力の仕方への満足度 〉



問16で「14. 夫・パートナーはいない」以外を選んだ人に、協力の仕方に対する満足度をきいたところ、「満足している」は22.9%で、前回値の26.8%より3.9ポイント減少している。

〈 現在の暮らし向き別／夫やパートナーの協力の仕方への満足度 〉



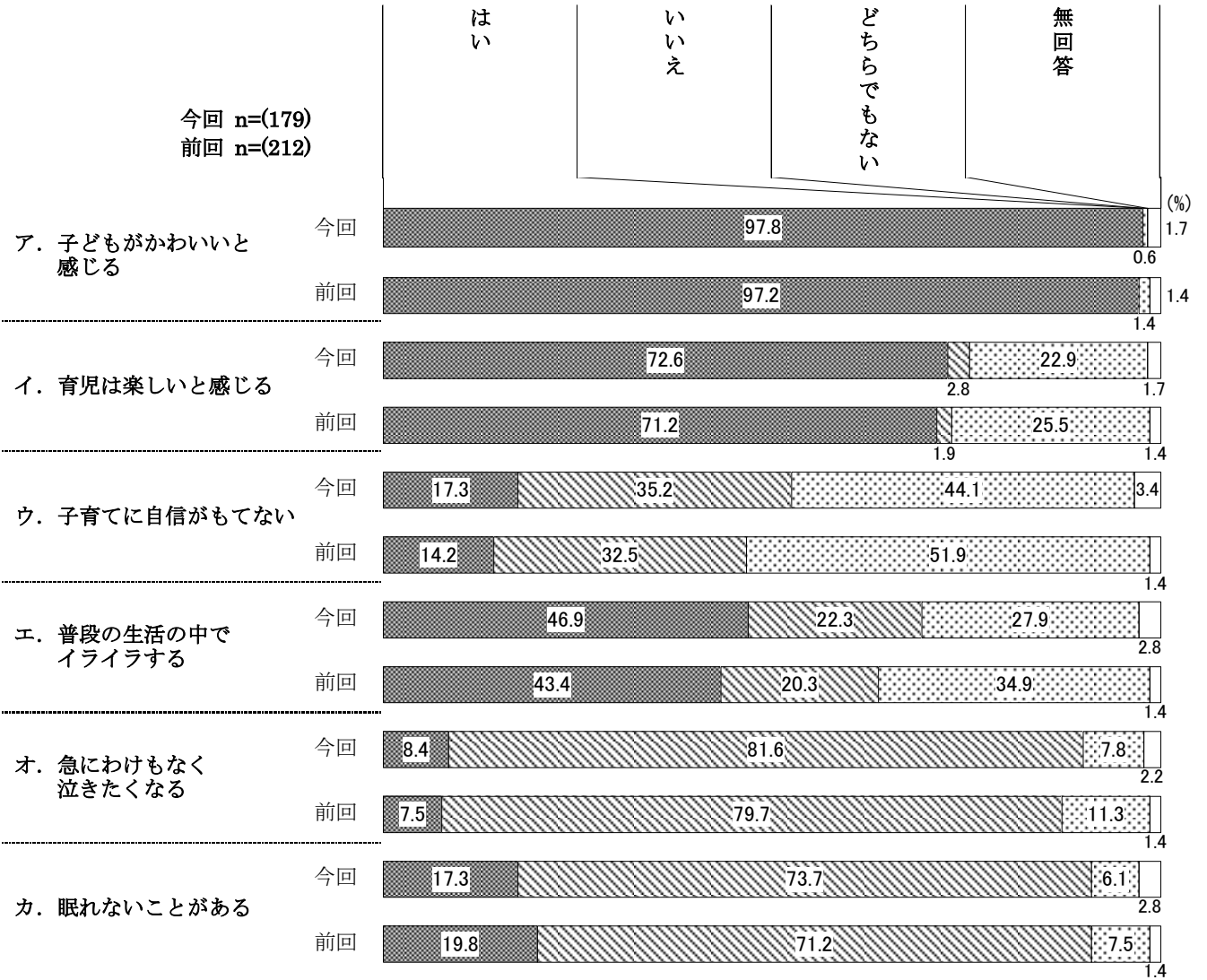
現在の暮らし向き別にみると、「家計にゆとりあり全く心配していない」では「満足している」+「まあまあ満足している」が89.5%と高くなっている。「家計が苦しく非常に心配である」では「満足している」+「まあまあ満足している」が50.0%となっている。



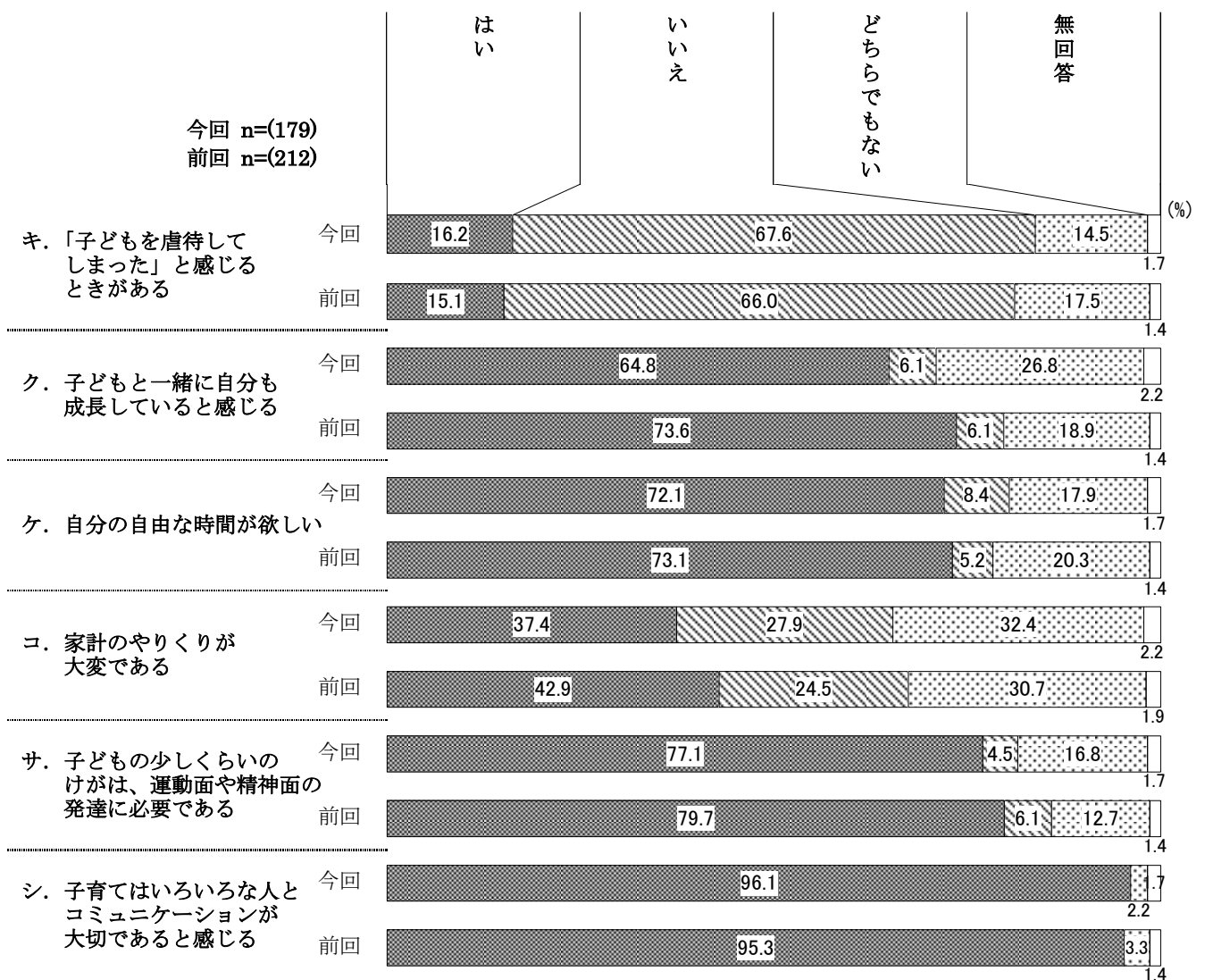
(5) 現在の気持ち

問17. 今のあなたの気持ちについて、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／現在の気持ち① 〉



〈 前回調査結果との比較／現在の気持ち② 〉



「子どもがかわいいと感じる」が97.8%で第1位。次いで「子育てはいろいろな人とコミュニケーションが大切であると感じる」96.1%、「子どもの少しくらいのけがは、運動面や精神面の発達に必要である」77.1%となっている。

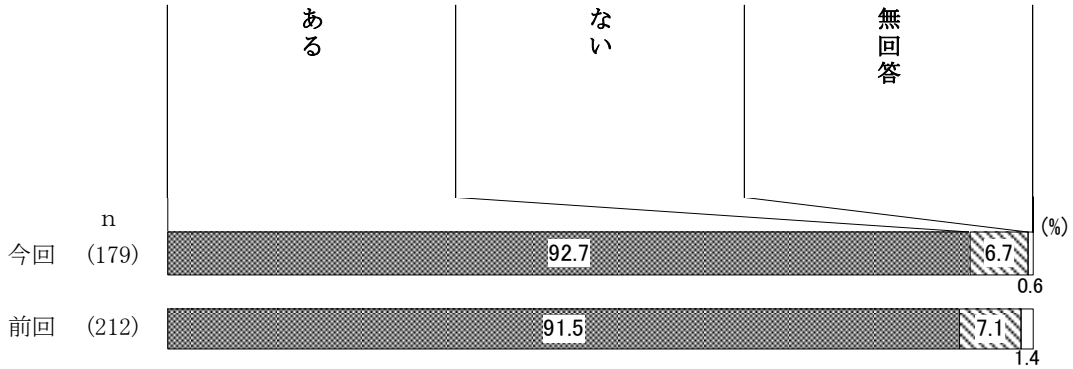
前回と比べて、上位3位までは変わらない。

## 4. 子どもの健康管理

### (1) 小児科のかかりつけ医の有無

問18. 小児科のかかりつけ医がありますか。

〈 前回調査結果との比較／小児科のかかりつけ医の有無 〉

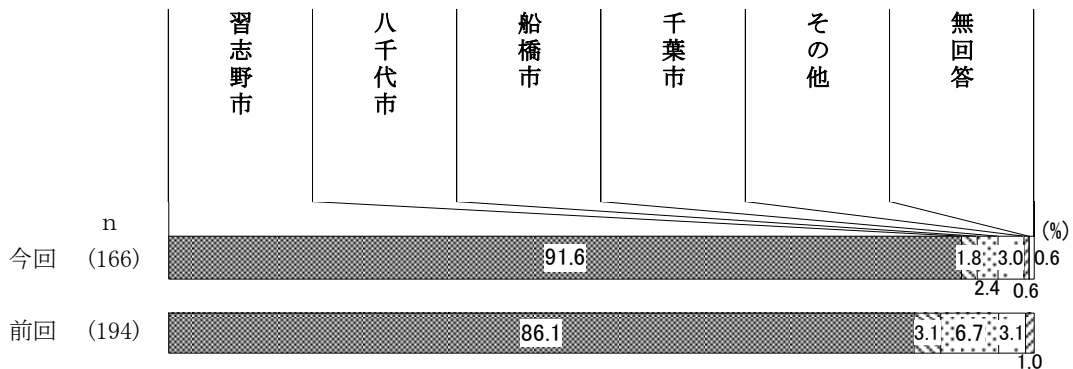


「ある」は92.7%で、前回値の91.5%より1.2ポイント増加している。

### (2) かかりつけ医のいる医療機関の場所

問18-1. 問18で「1.」を選んだ方におききします。かかりつけ医のいる医療機関はどこにありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／かかりつけ医のいる医療機関の場所 〉

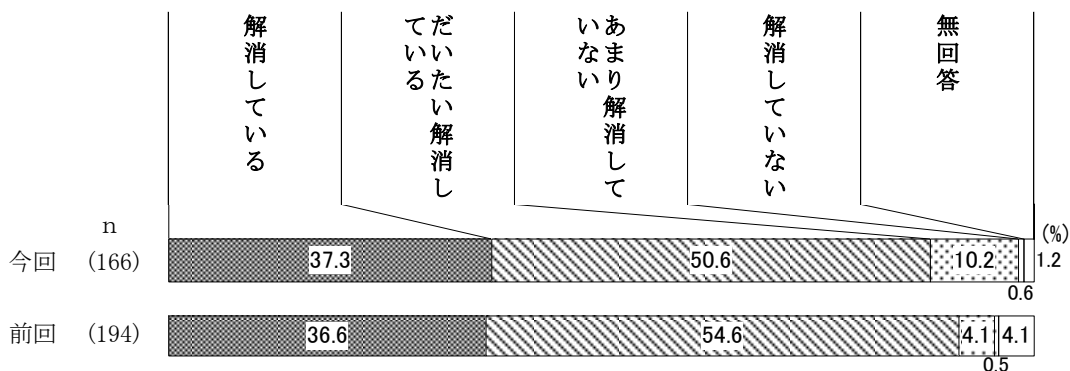


問18で「1. ある」と回答した人に、所在地をきいたところ、「習志野市」は91.6%で、前回値の86.1%より5.5ポイント増加している。

(3) 悩みや不安の解消

問18-2. 問18で「1.」を選んだ方におききます。かかりつけ医を受診することで悩みや不安は解消していますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／悩みや不安の解消 〉

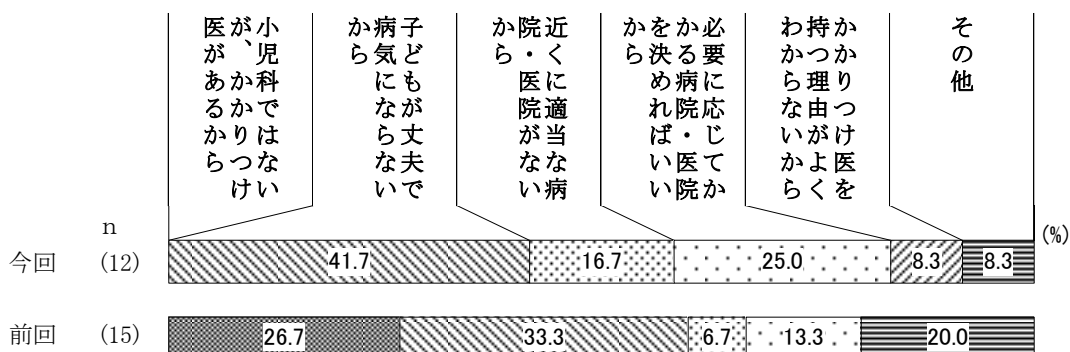


問18で「1. ある」と回答した人に、悩みや不安の解消についてきいたところ、「解消している」は37.3%で、前回値の36.6%より0.7ポイント増加している。「あまり解消していない」は前回値より6.1ポイント増加している。

(4) かかりつけ医を持っていない理由

問18-3. 問18で「2.」を選んだ方におききます。小児科のかかりつけ医を持っていない理由で、最もあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

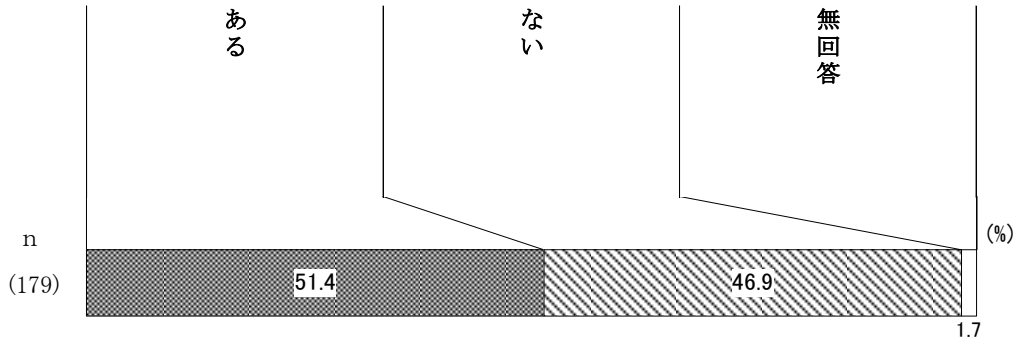
〈 前回調査結果との比較／かかりつけ医を持っていない理由 〉



問18で「2. ない」と回答した人に、持っていない最大の理由をきいたところ、「子どもが丈夫で病気にならないから」が41.7%で、前回値の33.3%より8.4ポイント増加している。

(5) かかりつけ薬局の有無

問19. 薬に関する相談ができる、かかりつけ薬局がありますか。

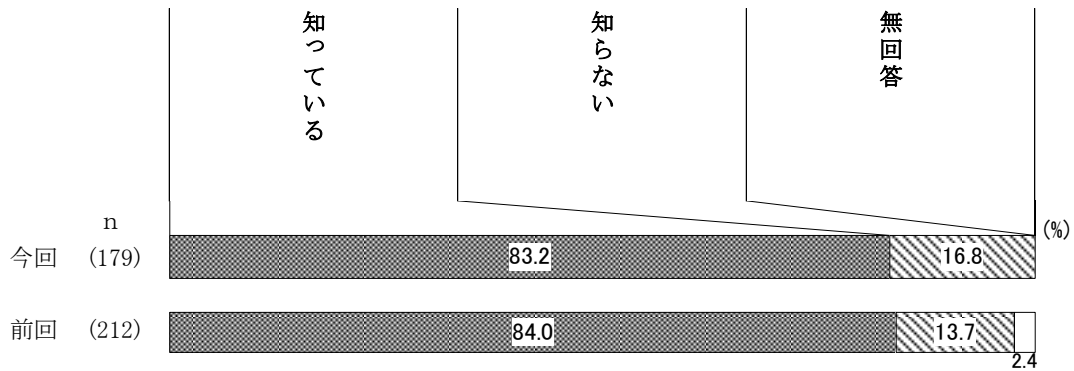


「ある」が51.4%となっている。

(6) 習志野市急病診療所の認知

問20. 習志野市急病診療所（診療時間：毎日20時～23時）を知っていますか。

〈 前回調査結果との比較／習志野市急病診療所の認知 〉

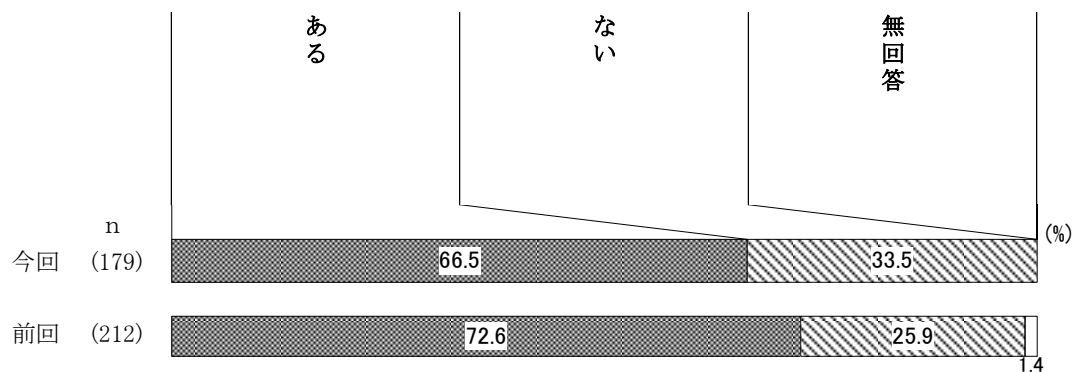


「知っている」は83.2%で、前回値の84.0%から0.8ポイント減少している。

(7) 休日や夜間の受診経験の有無

問21. お子さんが、休日や夜間に医療機関を受診したことがありますか。

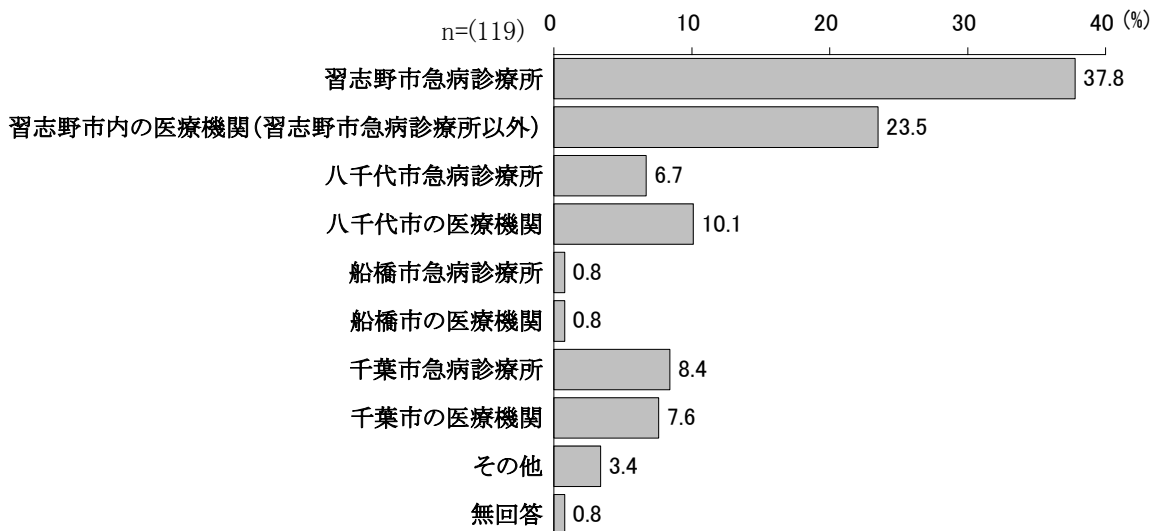
〈 前回調査結果との比較／休日や夜間の受診経験の有無 〉



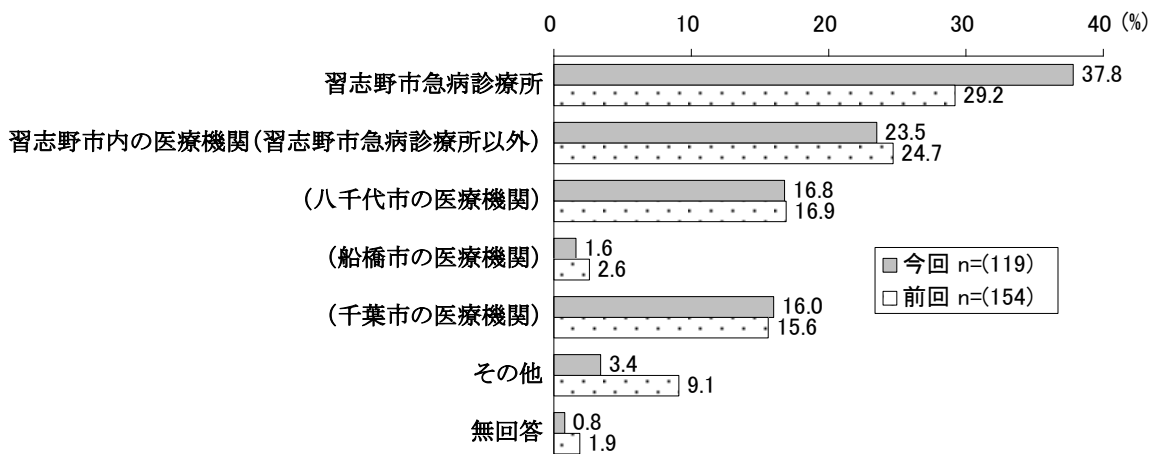
「ある」が66.5%で、前回値の72.6%より6.1ポイント減少している。

(8) 休日や夜間に一番最近に受診した医療機関

問21-1. 問21で「1.」を選んだ方におききます。休日や夜間に一番最近に受診した医療機関として、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



〈 前回調査結果との比較／休日や夜間に一番最近に受診した医療機関 〉



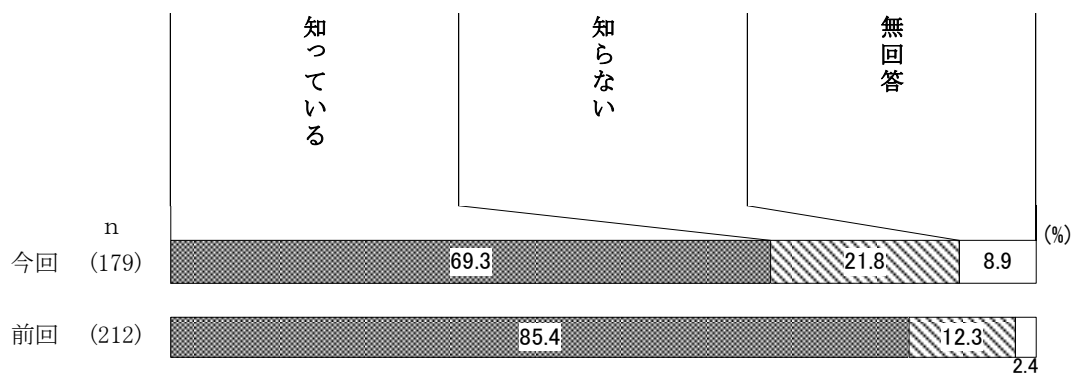
問21で「1. ある」と回答した人に、一番最近受診した医療機関をきいたところ、「習志野市急病診療所」が37.8%で第1位。次いで「習志野市内の医療機関（習志野市急病診療所以外）」23.5%となっている。

「習志野市急病診療所」は、前回値の29.2%より8.6ポイント増加している。

(9) 「広報習志野」の保健だよりの認知

問22. 「広報習志野」の保健だよりを知っていますか。

〈 前回調査結果との比較／「広報習志野」の保健だよりの認知 〉



「知っている」は69.3%で、前回値の85.4%より16.1ポイント減少している。



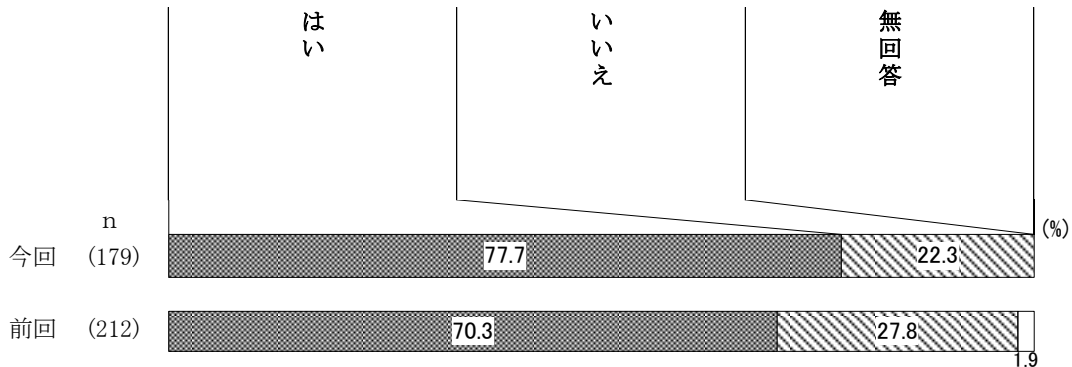
※ 問23～25は、健診に来た子どもについて回答。

## 5. 市のサービス

### (1) 習志野市からの母子健康手帳交付の有無

問23. 本日の健診対象のお子さんは、習志野市で母子健康手帳をもらいましたか。

〈 前回調査結果との比較／習志野市からの母子健康手帳交付の有無 〉

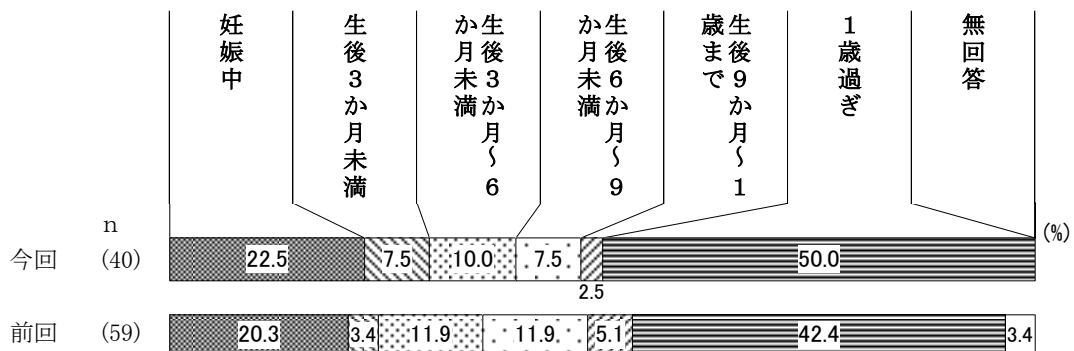


「はい」は77.7%で、前回値の70.3%より7.4ポイント増加している。

### (2) 転入時期

問23-1. 問23で「2.」を選んだ方におききします。転入された時期について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。(2.を選んだ方は、( )に数字をご記入ください)

〈 前回調査結果との比較／転入時期 〉

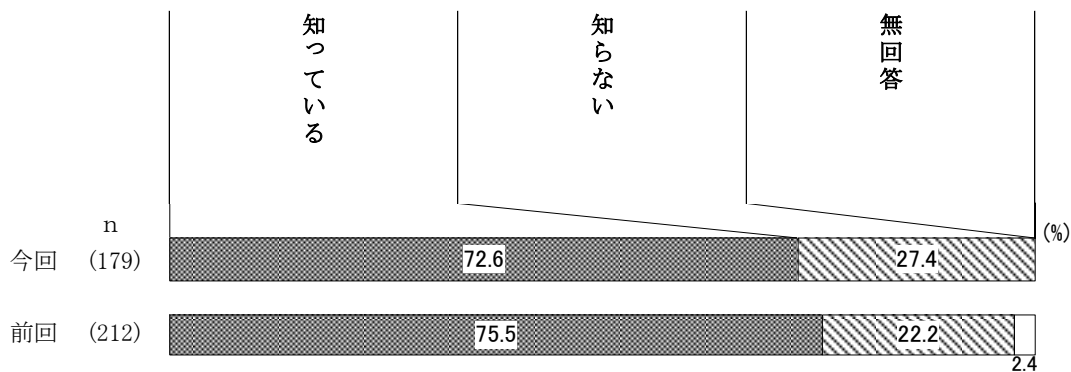


問23で「2. いいえ」と回答した人に、転入時期をきいたところ、「1歳過ぎ」が50.0%と、前回値の42.4%より7.6ポイント増加している。

(3) 市の保健師、栄養士、歯科衛生士等への個別相談ができることの認知

問24. 市の保健師、栄養士、歯科衛生士等に、個別で健康や育児の相談ができることを知っていますか。

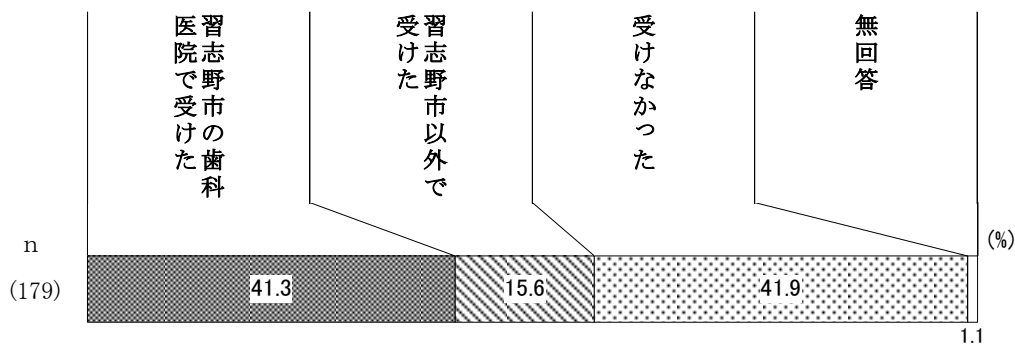
〈 前回調査結果との比較／市の保健師、栄養士、歯科衛生士等への個別相談ができることの認知〉



「知っている」は72.6%で、前回値の75.5%から2.9ポイント減少している。

(4) 妊娠中の歯科健診状況

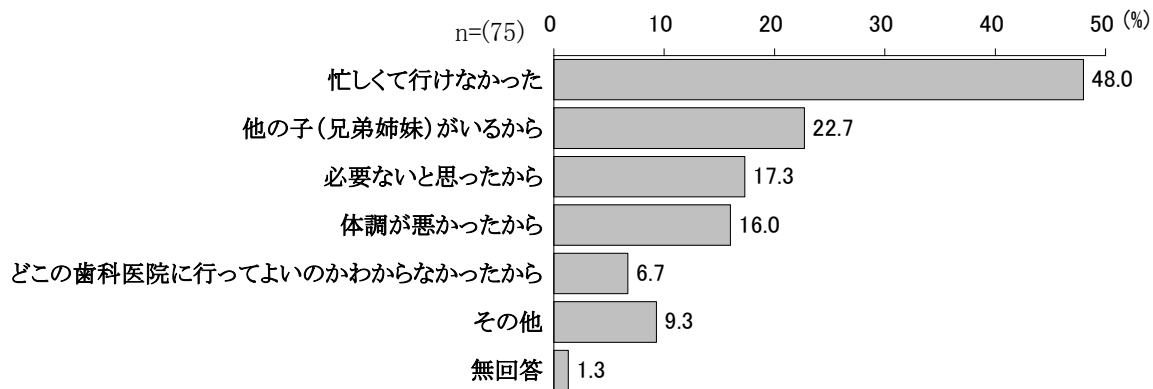
問25. お子さんを妊娠中、歯の健診を受けましたか。



「習志野市の歯科医院で受けた」が41.3%、「習志野市以外で受けた」が15.6%となっている。

## (5) 歯科健診を受けなかった理由

問25-1. 問25で「3.」を選んだ方におききします。歯の健診を受けなかった理由について、あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



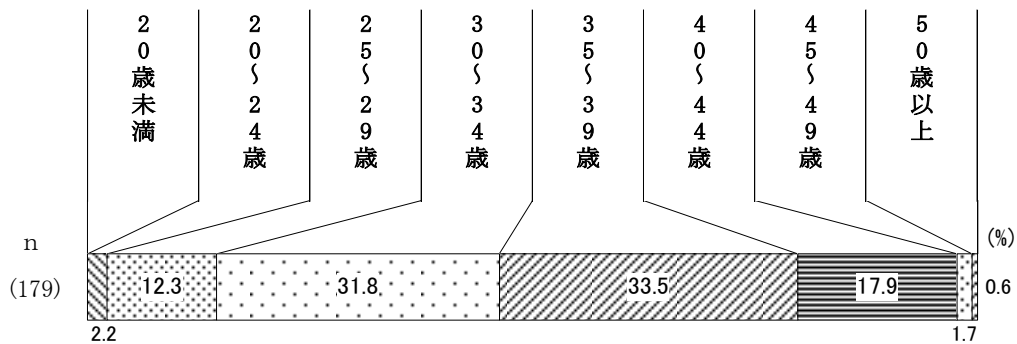
問25で「3. 受けなかった」と回答した人に、その理由をきいたところ、「忙しくて行けなかった」が48.0%で第1位。次いで「他の子(兄弟姉妹)がいるから」22.7%となっている。

※ 問26～46は、保護者自身の状況、考えを回答。

6. 基本的属性など

(1) 年齢

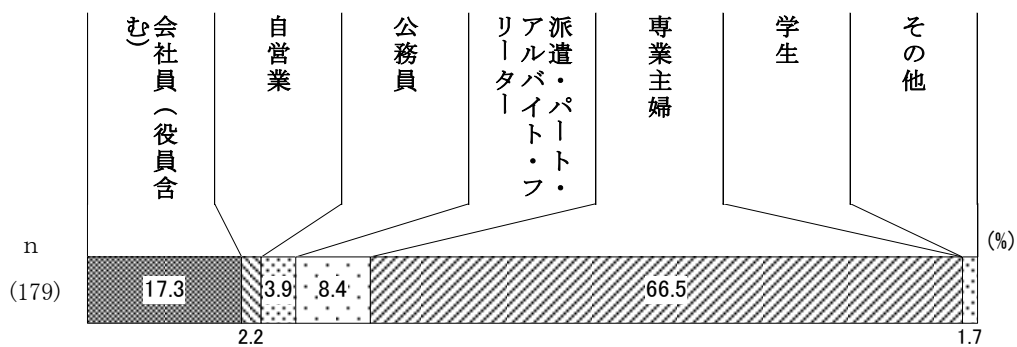
問26. あなたの年齢をおきかせください。



「35～39歳」が33.5%、次いで「30～34歳」が31.8%となっている。

(2) 職業

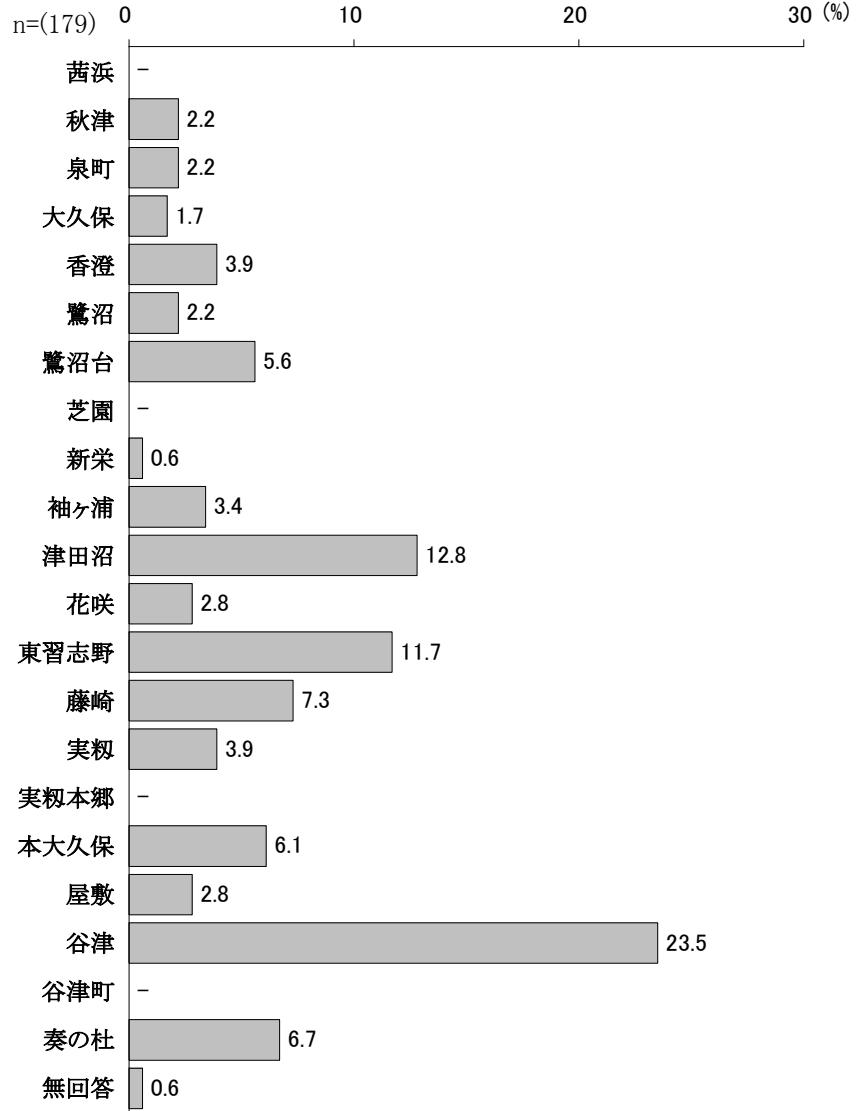
問27. あなたの職業について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「専業主婦」が66.5%と、7割近くを占めている。

(3) 居住地区

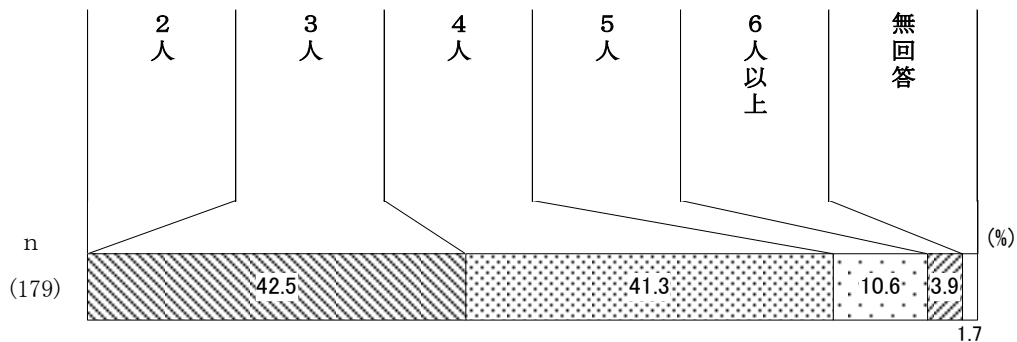
問28. 現在お住まいの地区名について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「谷津」が23.5%、次いで「津田沼」12.8%、「東習志野」11.7%となっている。

(4) 世帯人数

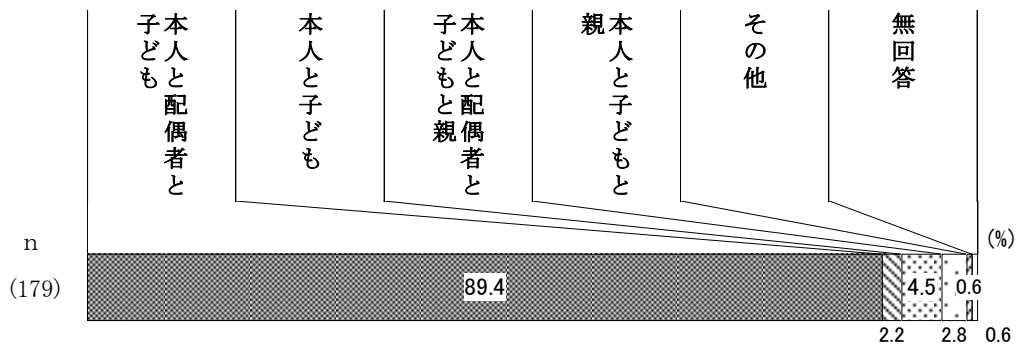
問29. あなたと生計を共にしている世帯の人数は、何人ですか。



「3人」が42.5%、次いで「4人」が41.3%となっている。

(5) 家族構成

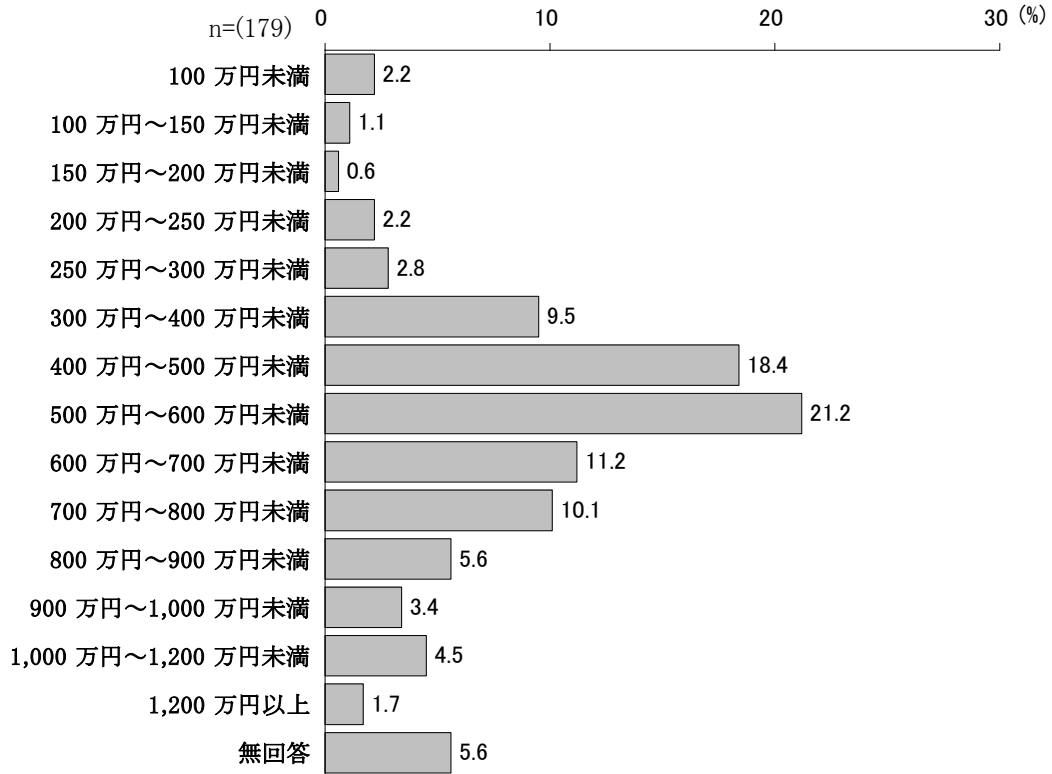
問30. あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる（生活している）家族構成は、どのようなになっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「本人と配偶者と子ども」が89.4%と、9割近くを占めている。

(6) 世帯年収

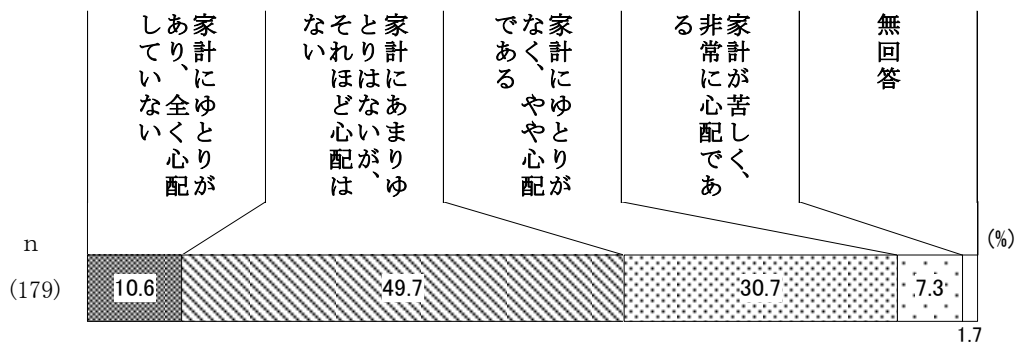
問31. 問29の世帯全体の昨年1年間の税引前の合計収入額（年金・手当等を含みます）について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「500万円～600万円未満」が21.2%、次いで「400万円～500万円未満」が18.4%となっている。

(7) 現在の暮らし向き

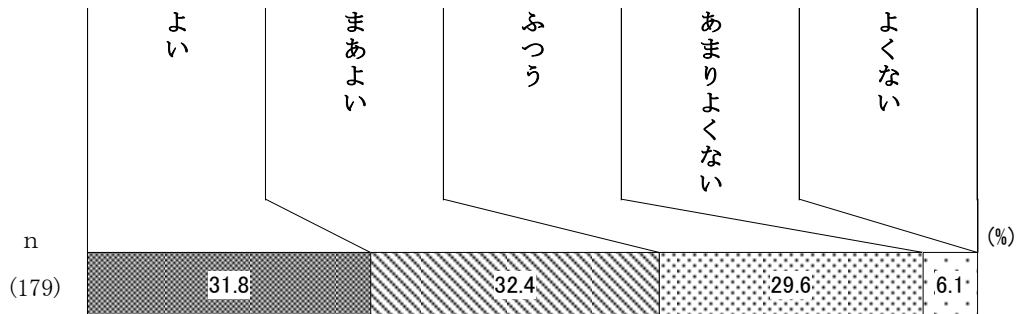
問32. 現在の暮らし向きについて、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない」が49.7%、次いで「家計にゆとりがなく、やや心配である」30.7%となっている。

(8) 現在の健康状態

問33. あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

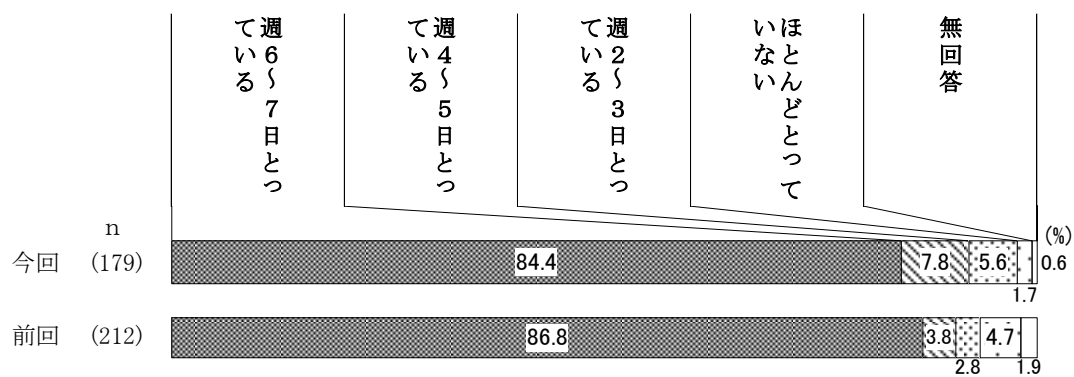


「よい」が31.8%、「まあよい」が32.4%となっている。

(9) 朝食の摂取状況

問34. 普段、朝食をとっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／朝食の摂取状況 〉



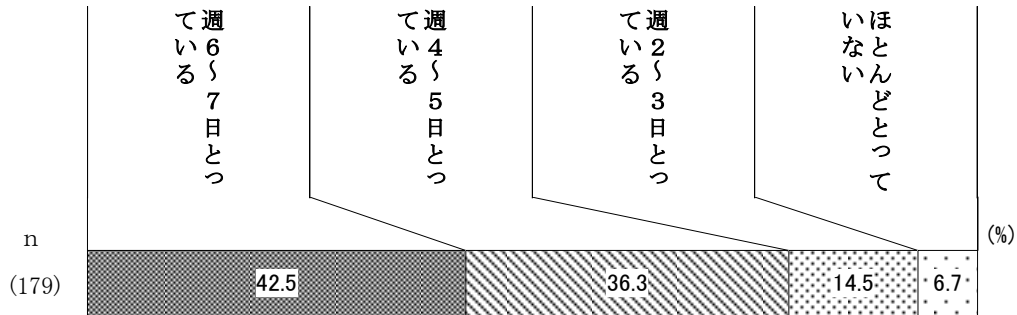
※ 前回調査では、「週6～7日とっている」は「ほとんど毎日とっている」となっている。

「週6～7日とっている」が84.4%と、前回値の86.8%より2.4ポイント減少している。



(10) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況

問35. バランスのとれた食事（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）を、1日2回以上とっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

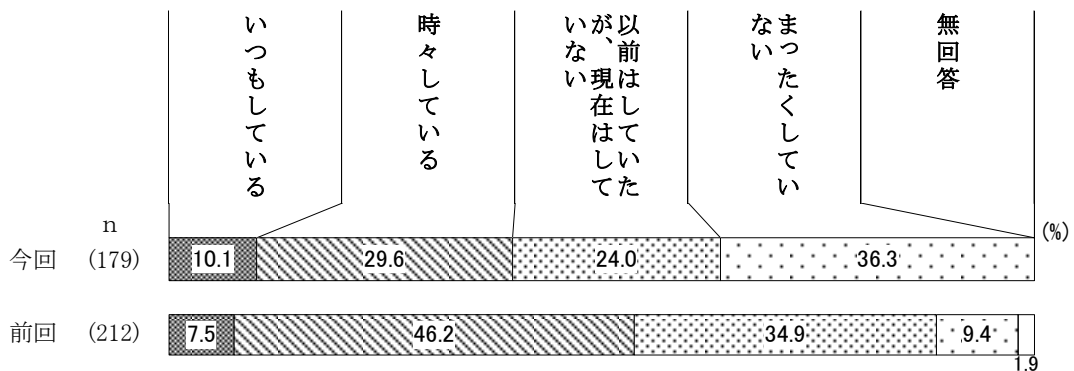


「週6～7日とっている」が42.5%、次いで「週4～5日とっている」36.3%となっている。

(11) 日頃の運動

問36. 日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のために、意識的に身体を動かしていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／日頃の運動 〉

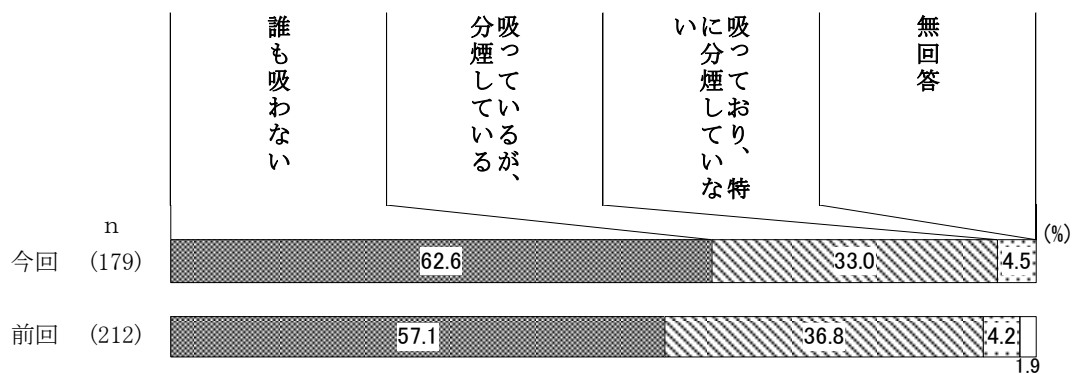


「いつもしている」が10.1%と前回値の7.5%より2.6ポイント増加しているが、「時々している」は16.6ポイント減少し、「まったくしていない」は26.9ポイント増加している。

(12) 家庭内の喫煙状況

問37. あなたのご家庭の喫煙の状況は、次のうちどれですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／家庭内の喫煙状況 〉



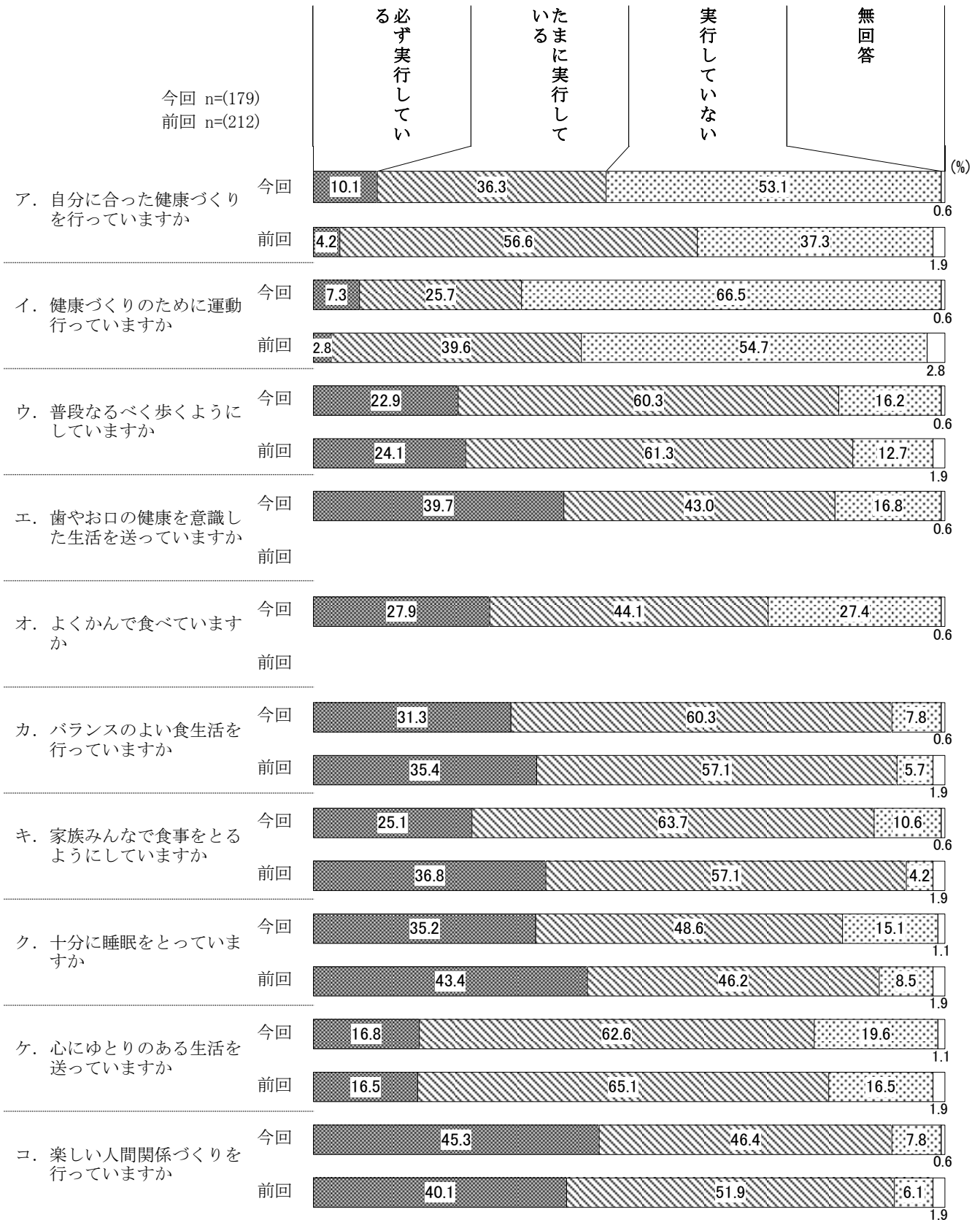
「誰も吸わない」が62.6%で第1位。次いで「吸っているが、分煙している」33.0%となっている。

「誰も吸わない」は、前回値の57.1%より5.5ポイント増加している。

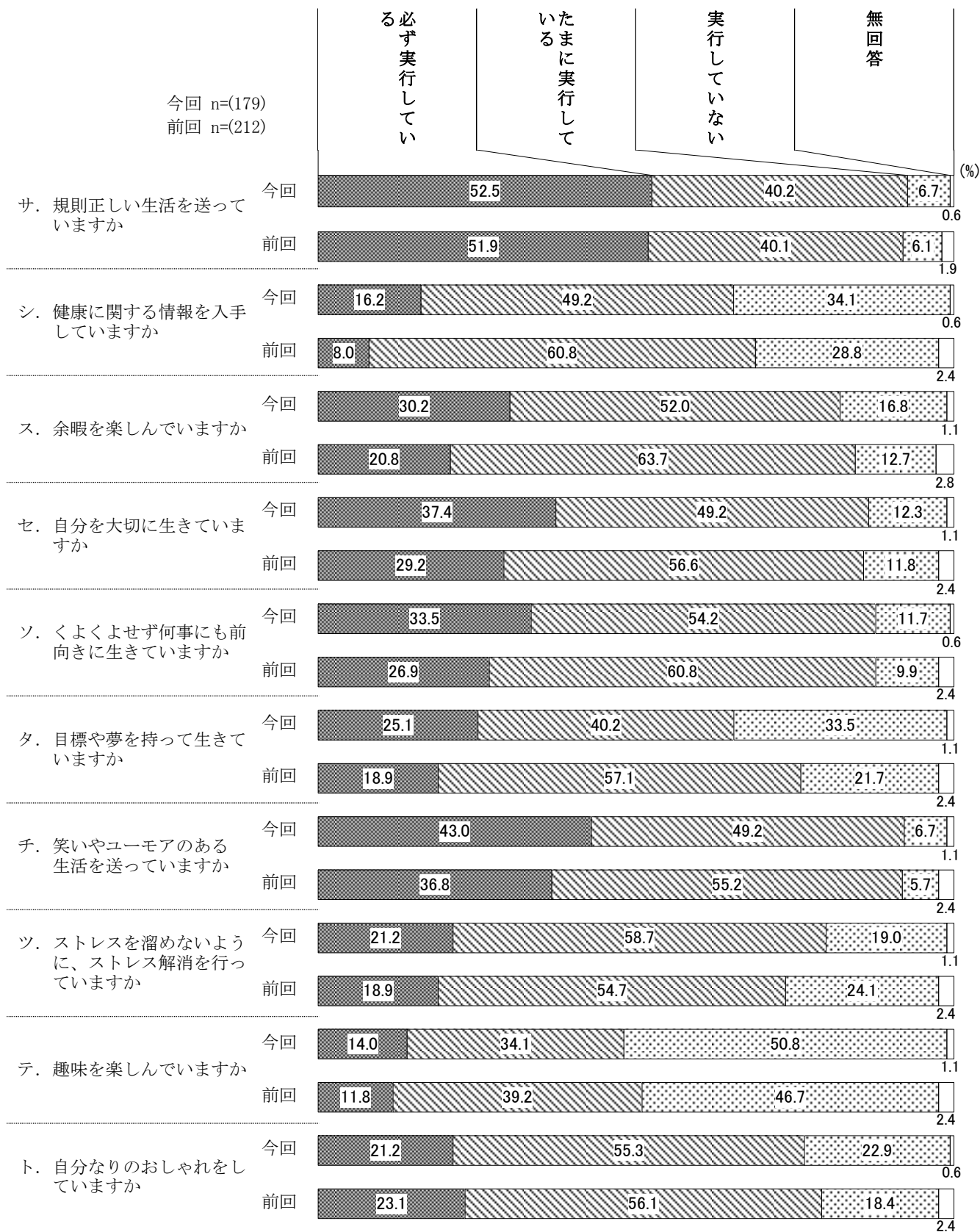
(13) 健康に関する行動

問38. 普段のあなたの健康に関する行動について、次のア～への項目で、「実行」と「重要度」にあてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

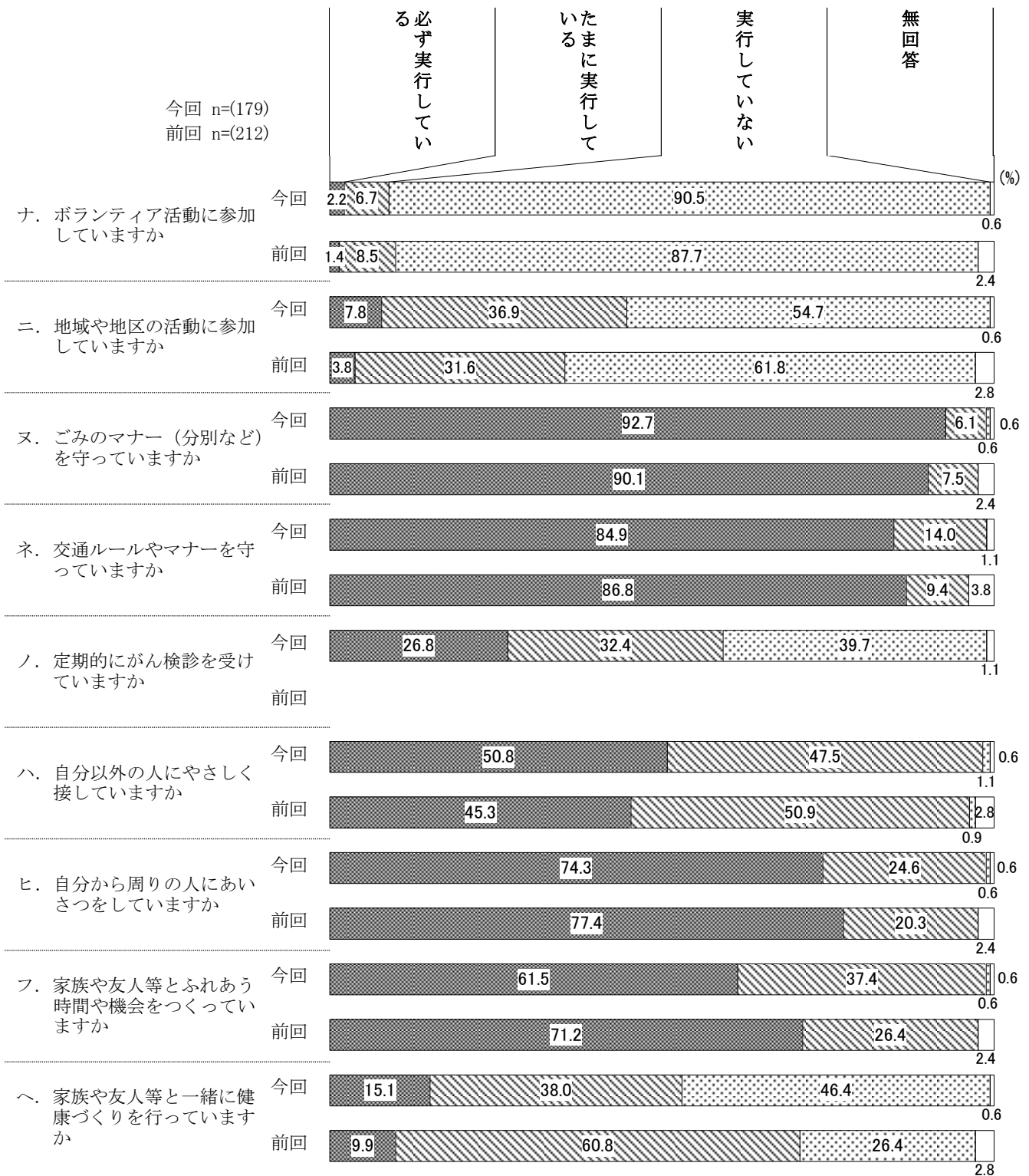
〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／実行① 〉



〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／実行② 〉



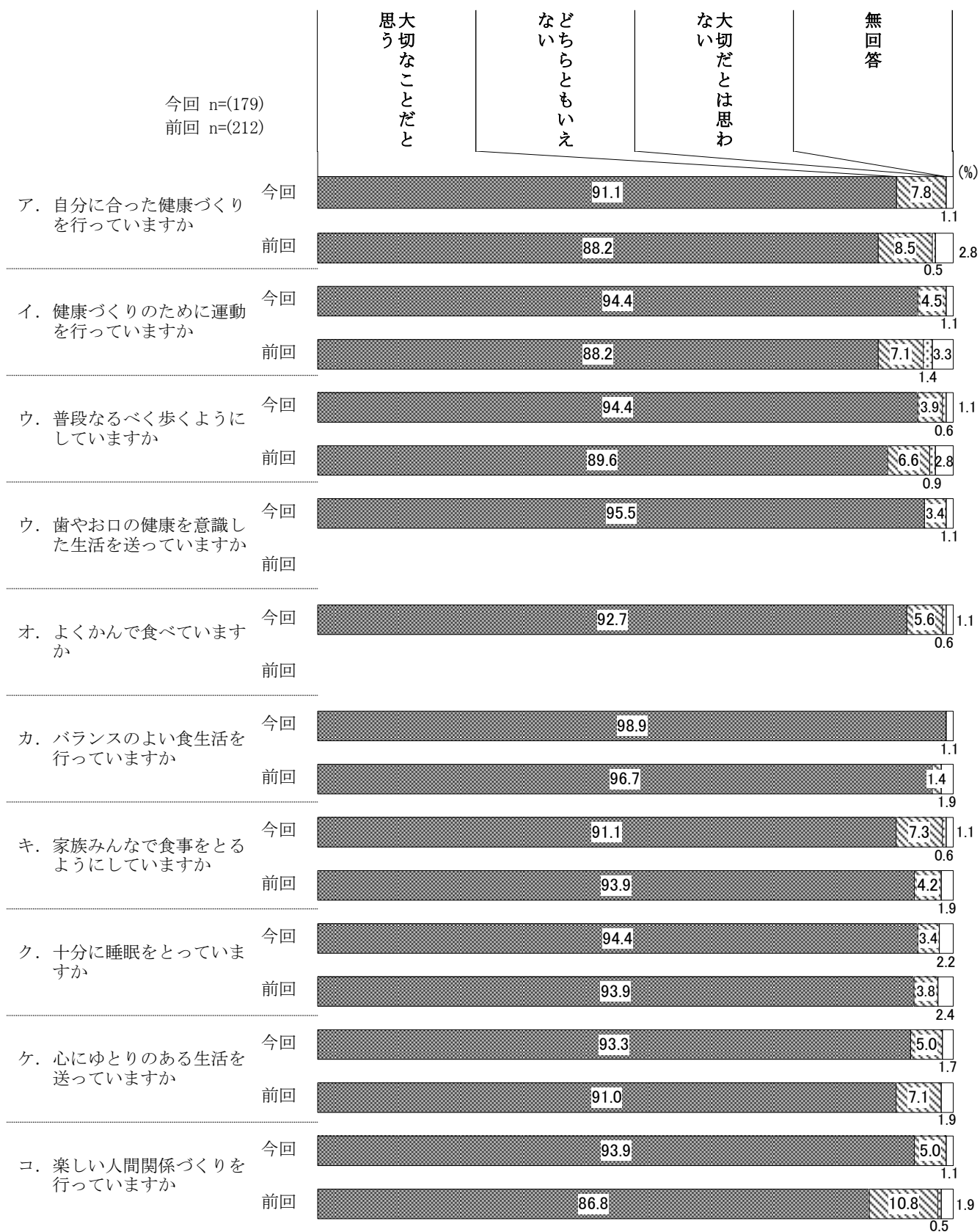
〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／実行③ 〉



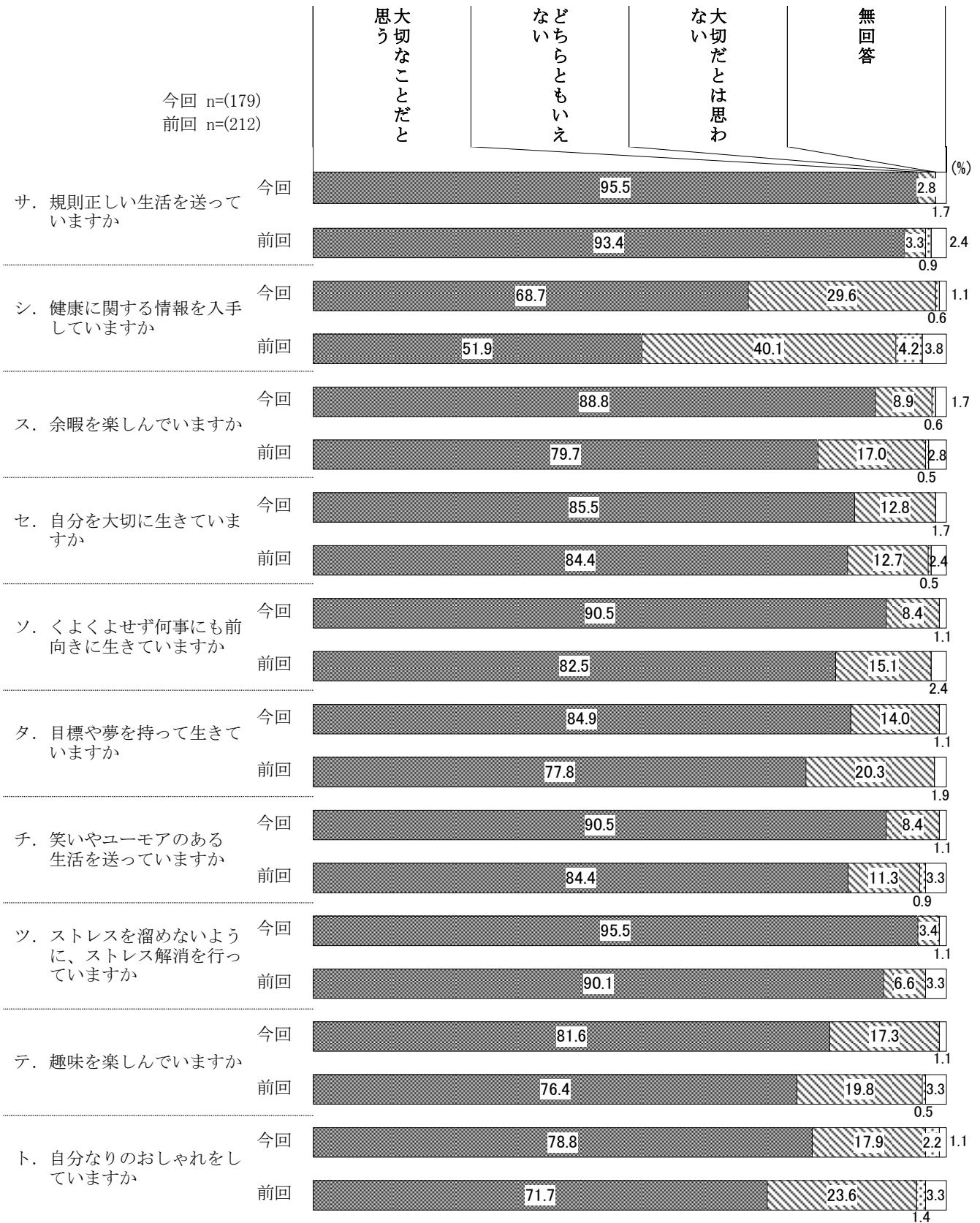
「必ず実行している」は、「ごみのマナー (分別など) を守っていますか」が92.7%で第1位。次いで「交通ルールやマナーを守っていますか」84.9%、「自分から周りの人にあいさつをしていますか」74.3%となっている。

前回と比較すると、上位3位までの項目には変化はない。

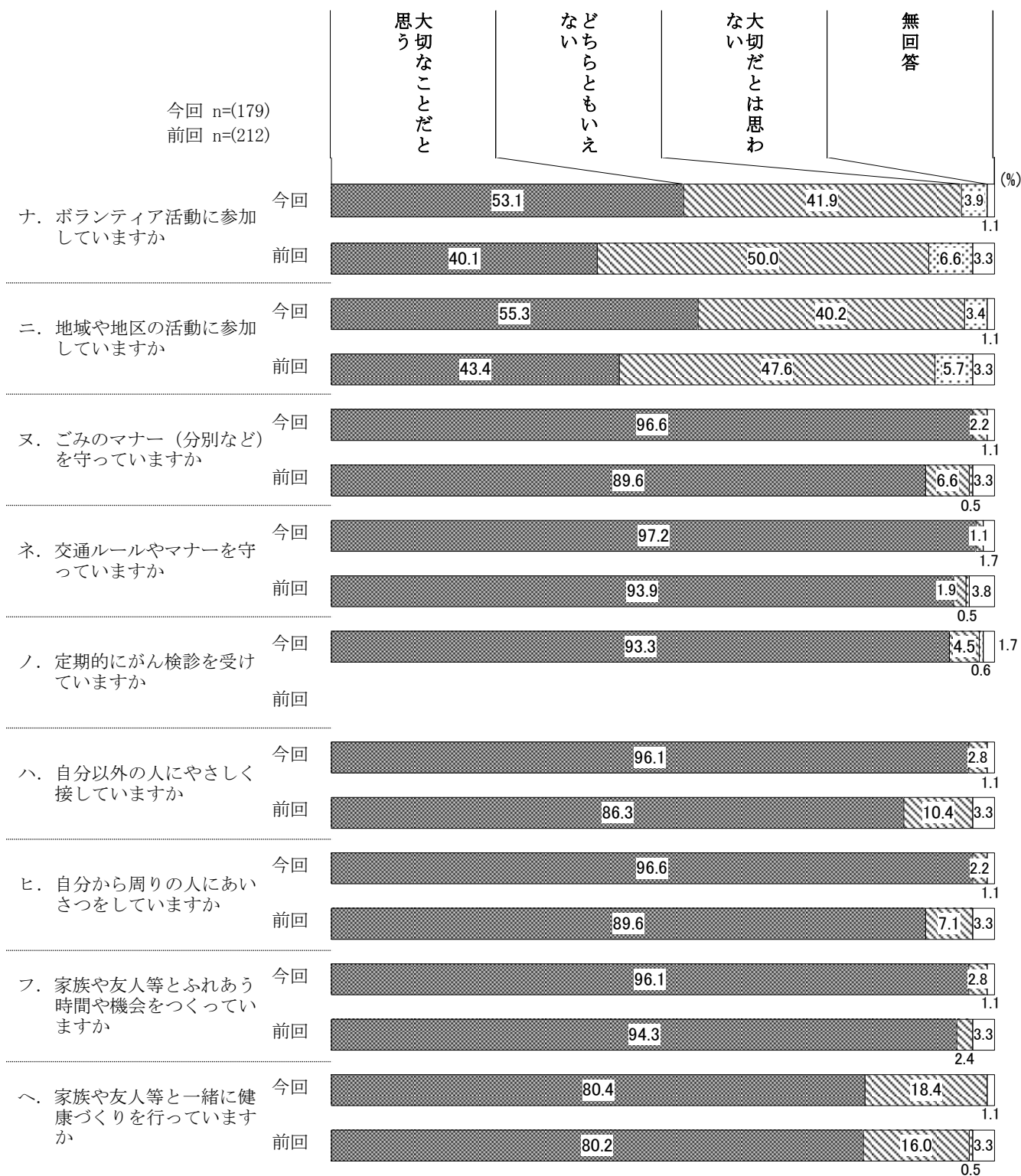
〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／重要度① 〉



〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／重要度② 〉



〈 前回調査結果との比較／健康に関する行動／重要度③ 〉



「大切なことだと思う」は、29項目のうち20項目で90%を超えている。

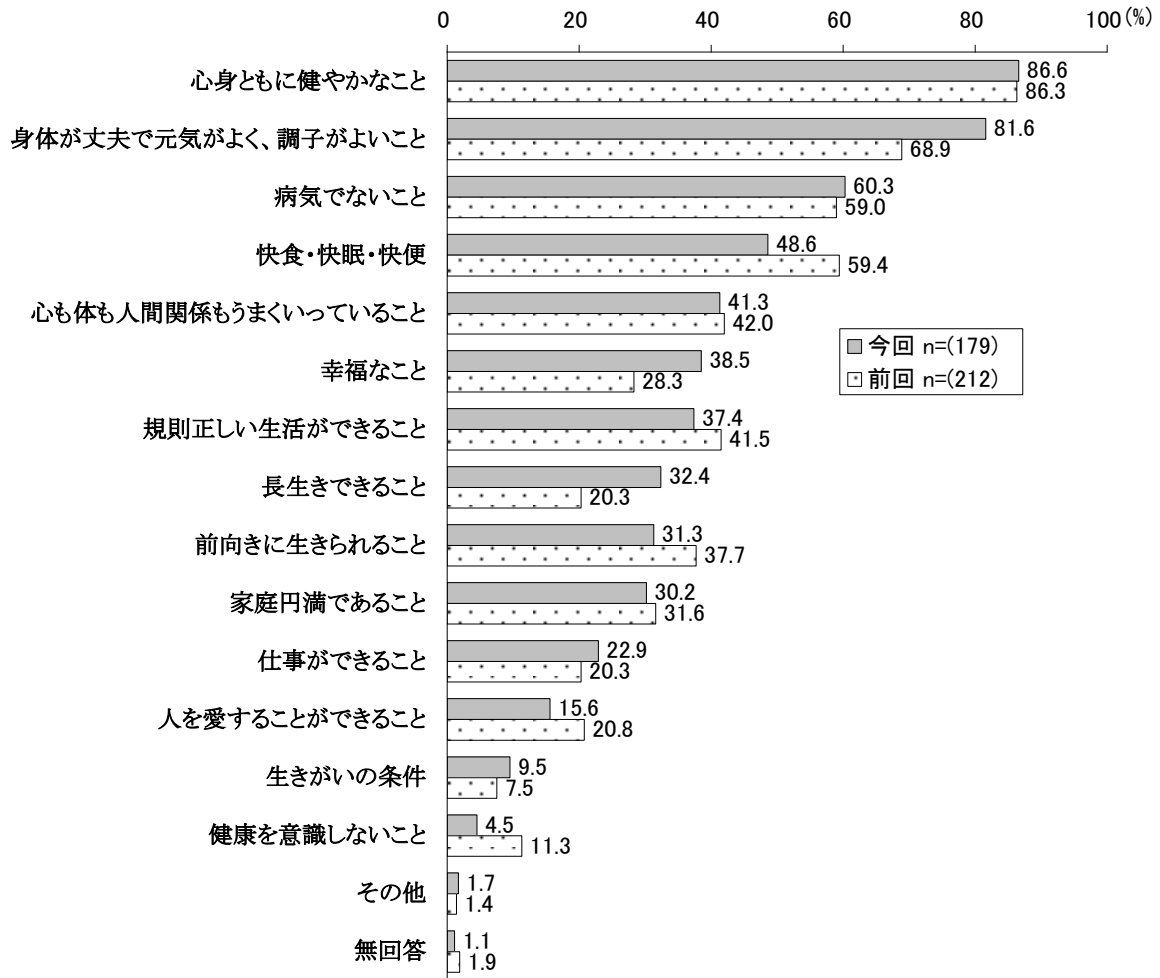


## 7. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備

### (1) 「健康」についての考え方

問39. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあるものを、全て選んで番号に○をつけてください。

#### 〈 前回調査結果との比較／「健康」についての考え方 〉



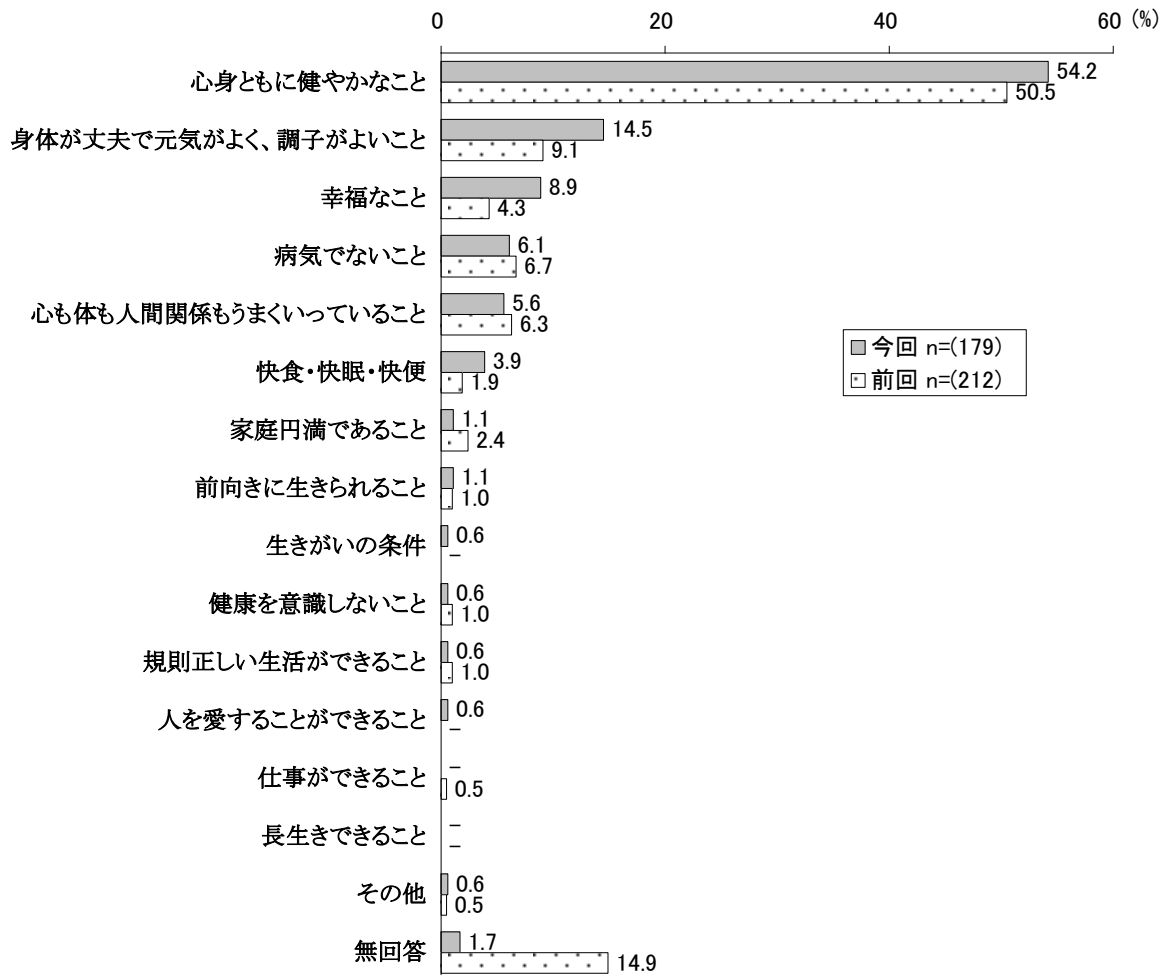
「心身ともに健やかなこと」が86.6%で第1位。次いで「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」81.6%、「病気でないこと」60.3%となっている。

「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」は、前回値68.9%より12.7ポイント増加している。一方、「快食・快眠・快便」は、前回値59.4%から10.8ポイント減少している。

(2) 「健康」について最も近い考え方

問39-1. 問39で番号を複数選んだ方におききします。その中で、あなたの考えに最も近い番号を1つ選んで記入してください。

〈 前回調査結果との比較／「健康」について最も近い考え方 〉



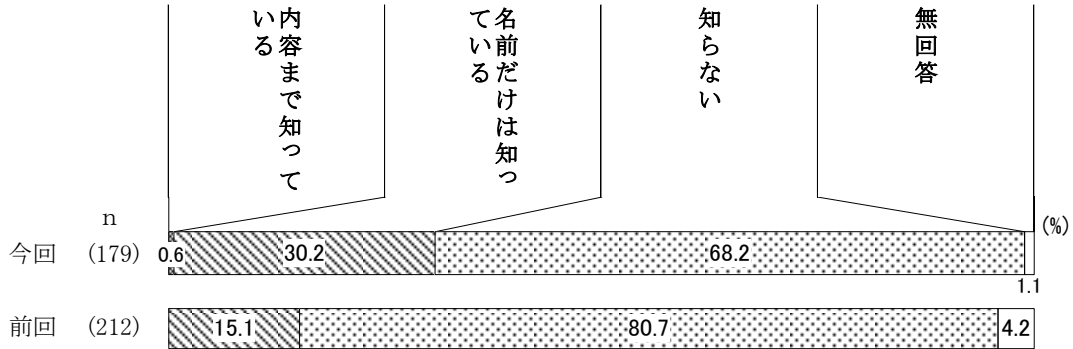
問39で複数の項目を回答した人に、最も考えに近いものをひとつ選んでもらったところ、「心身ともに健やかなこと」が54.2%と、半数を超えている。

「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」は、前回値9.1%より5.4ポイント増加している。

(3) 「健康なまち習志野」の認知度

問40. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／「健康なまち習志野」の認知度 〉

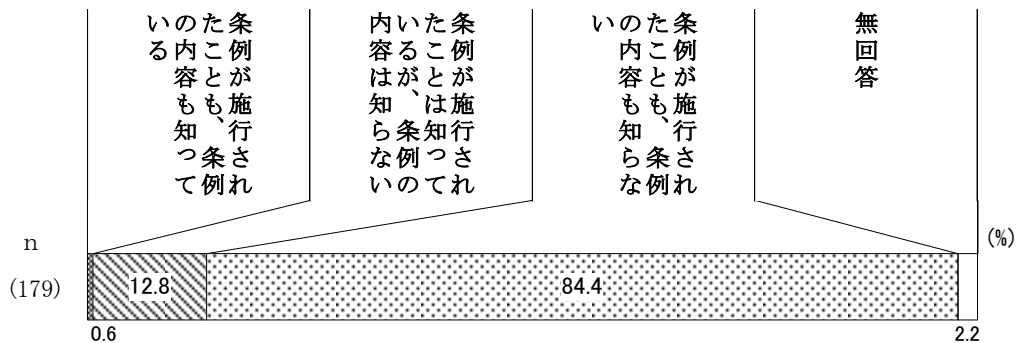


※ 前回調査では、「名前だけは知っている」は「知っている」となっている。

「名前だけは知っている」が30.2%と、前回値の15.1%より15.1ポイント高くなっている。

(4) (通称) 健康なまちづくり条例の認知度

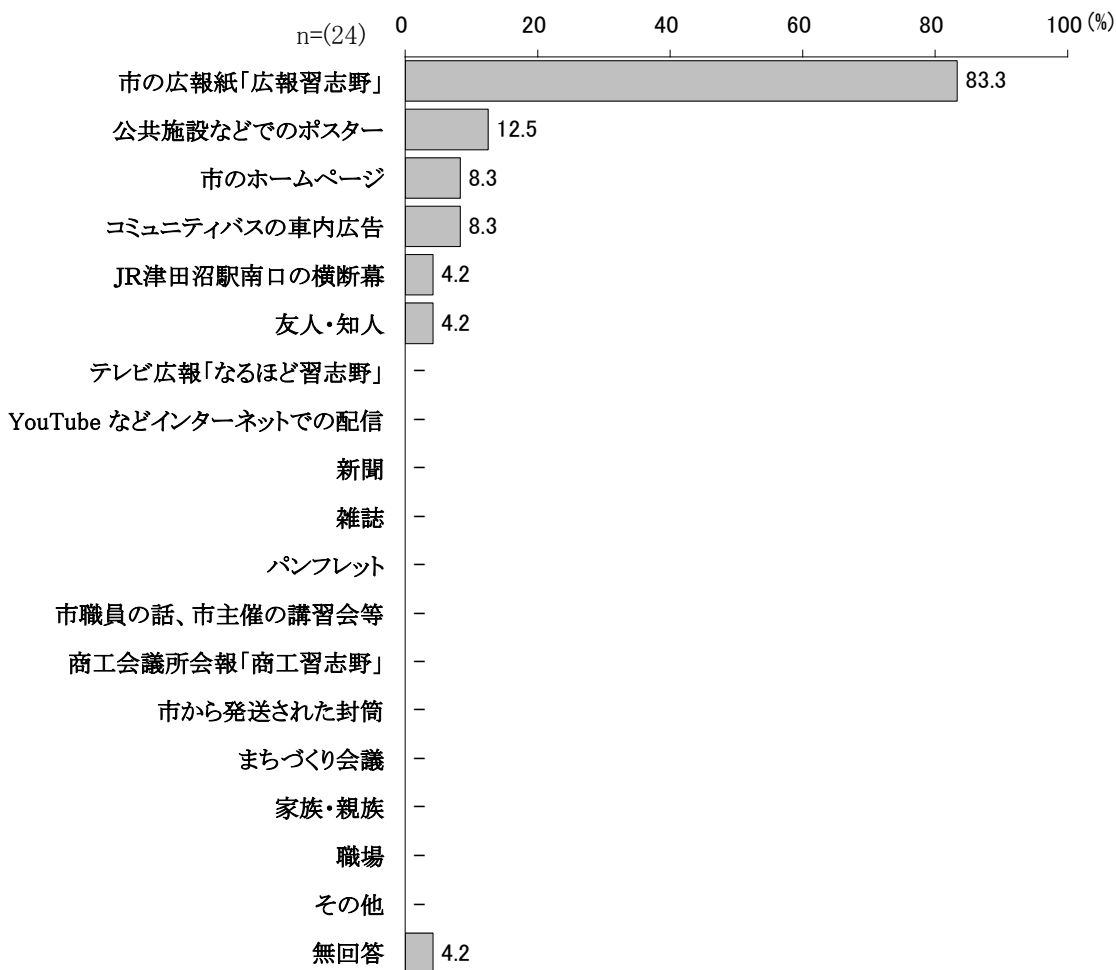
問41. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「条例が施行されたことも、条例の内容も知っている」が0.6%、「条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない」が12.8%となっている。

(5) (通称)健康なまちづくり条例の認知媒体

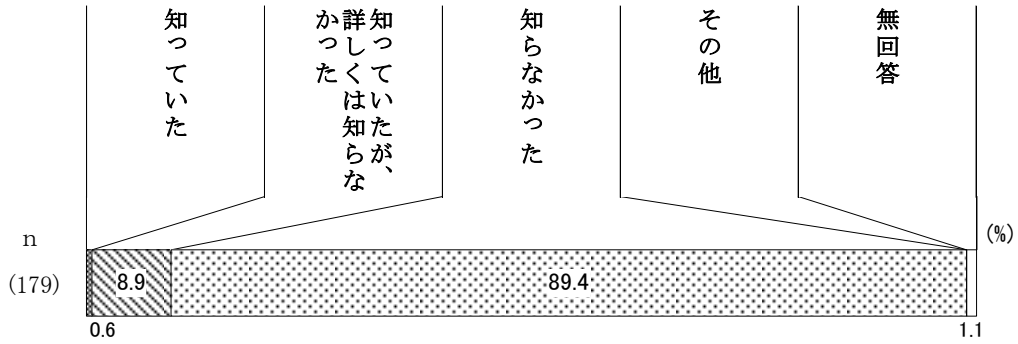
問41-1. 問41で「1. または2.」を選ばれた方にお聞きします。(通称)健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



問40で「1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っている」または「2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない」と回答した人に、条例を知った方法をきいたところ、「市の広報紙『広報習志野』」が83.3%と、8割を超えている。

(6) 様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているということの認知

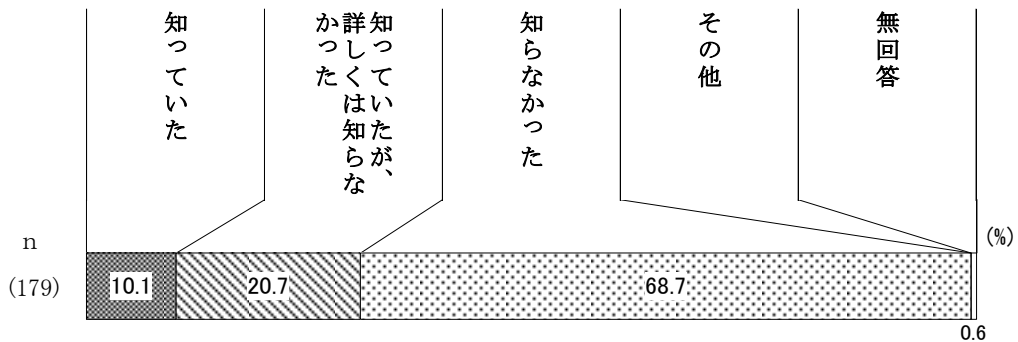
問42 これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野以外にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているという視点が重要であるとされています。あなたは、このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「知っていた」が0.6%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が8.9%となっている。一方「知らなかった」は89.4%となっている。

(7) 「健康格差」の認知

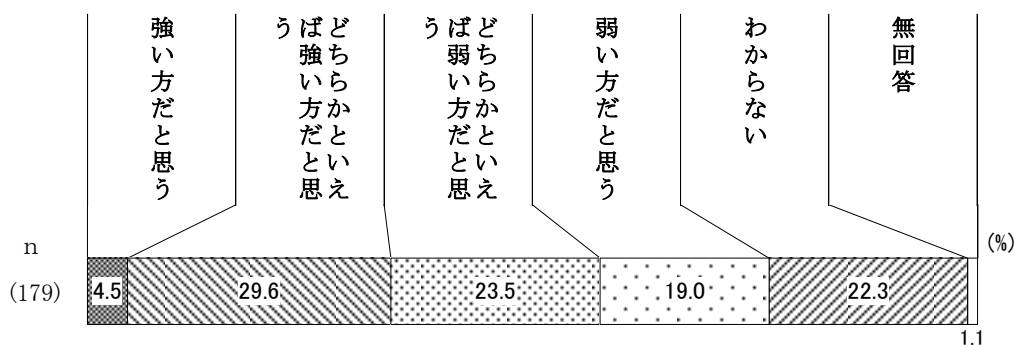
問43. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「知っていた」が10.1%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が20.7%となっている。一方、「知らなかった」は68.7%となっている。

(8) 周辺地域の人たちとのつながり

問44. あなたとあなたがお住まいの地域の人たちとのつながりは、強い方だと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

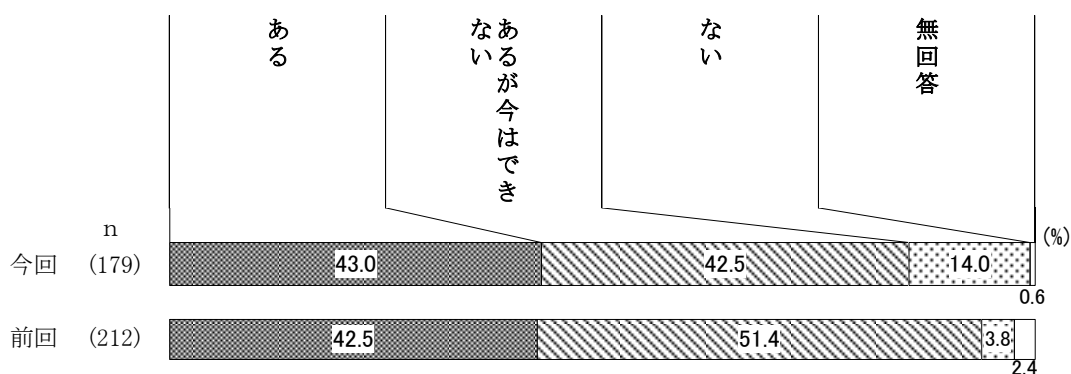


「どちらかといえば弱い方だと思う」「弱い方だと思う」を合わせるとが42.5%で、「強い方だと思う」「どちらかといえば強い方だと思う」を合わせた34.1%よりも8.4ポイント多い。

(9) 趣味や楽しみにしていることの有無

問45. 趣味や楽しみにしていることがありますか。該当するものを1つ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／趣味や楽しみにしていることの有無 〉

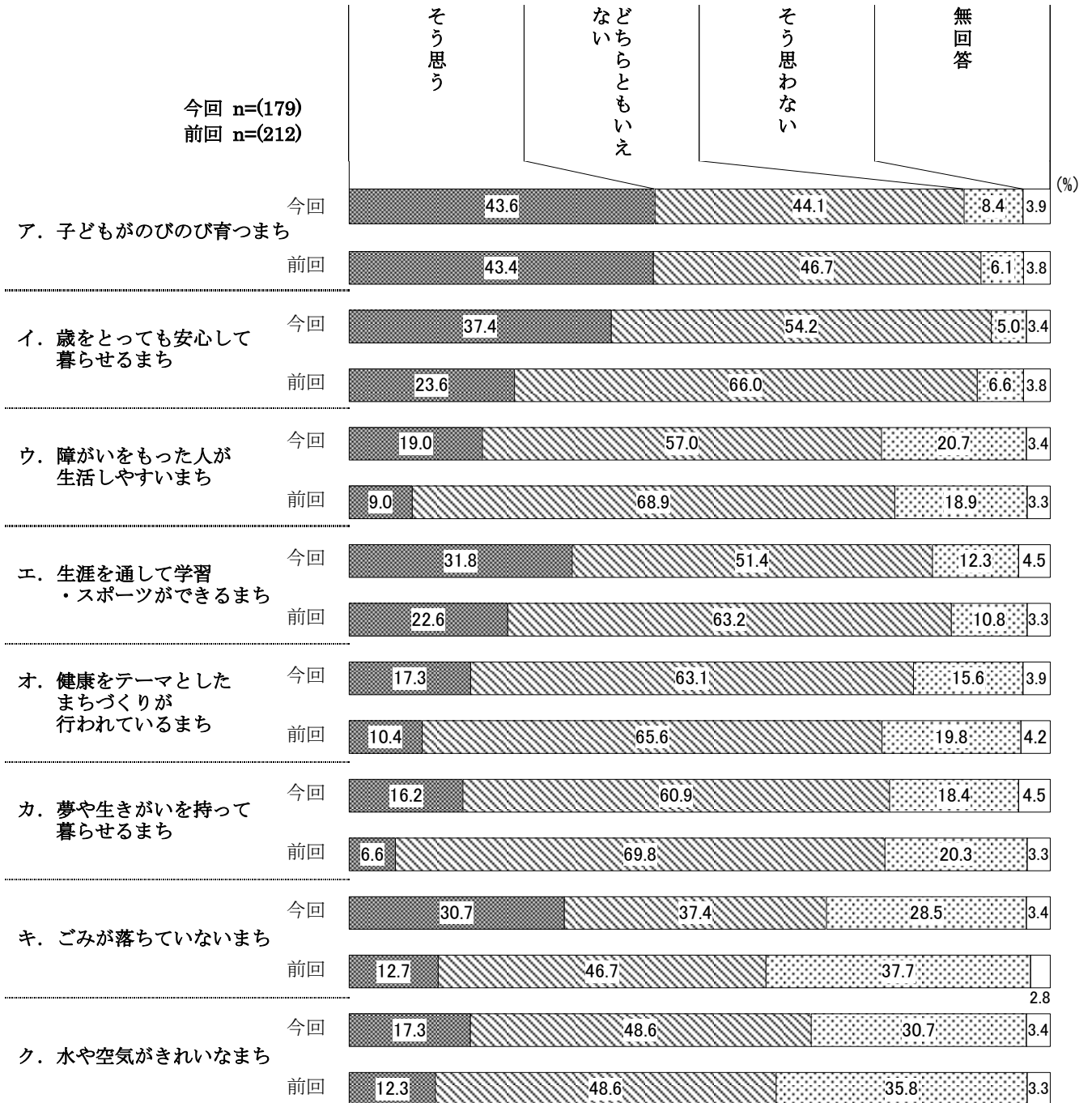


「ある」が43.0%で、前回とほぼ同様だが、「ない」は14.0%で前回値の3.8%より10.2ポイント増加している。

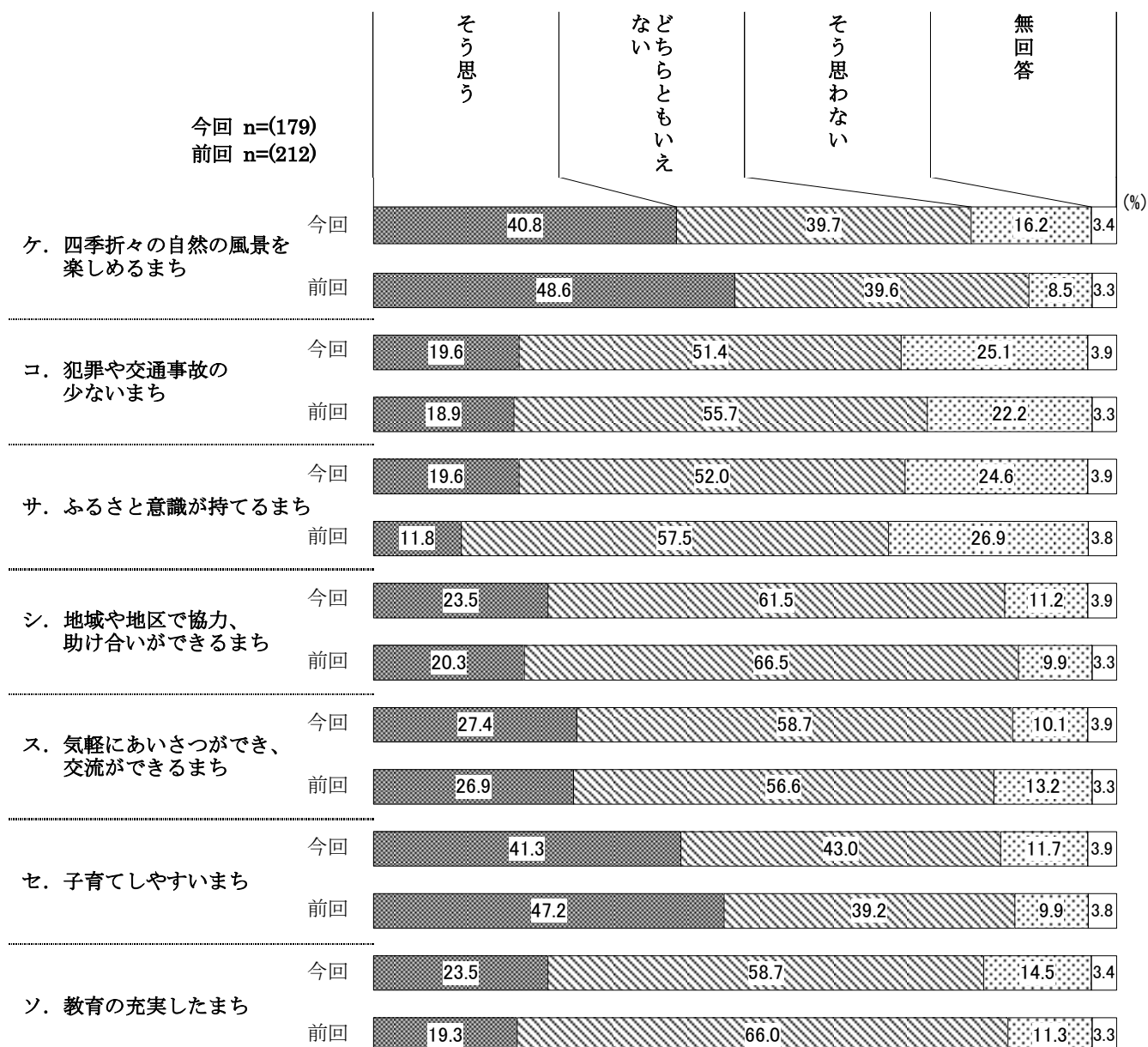
(10) 周辺地域に関する「現状の満足度」と「重要度」

問46. お住まいの地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「現状の満足度」① 〉



〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「現状の満足度」② 〉



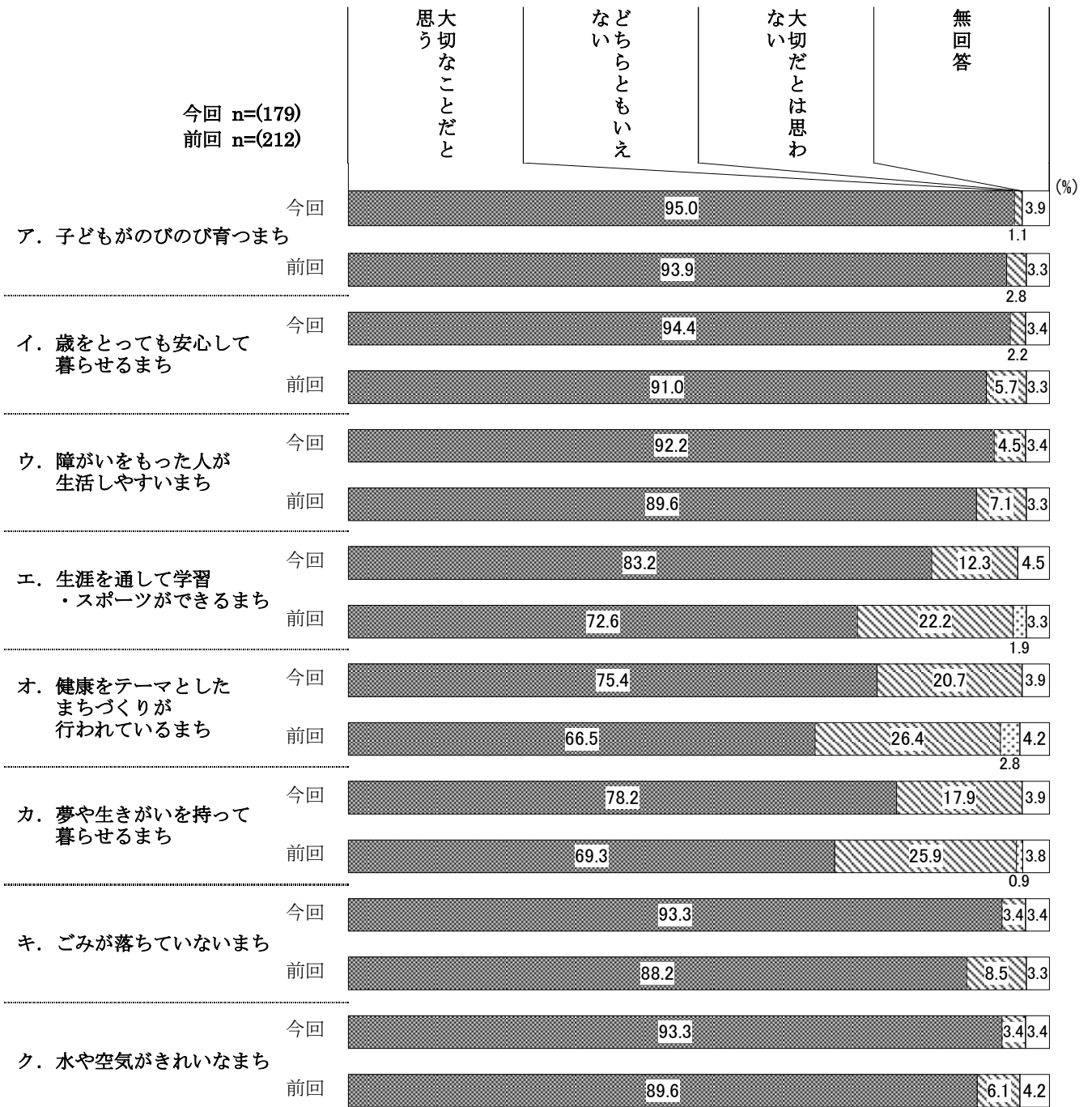
前回と比較すると、15項目のうち、「四季折々の自然の風景を楽しめるまち」と「子育てしやすいまち」を除く、13項目については「そう思う」が増加している。

「四季折々の自然の風景を楽しめるまち」は前回値の48.6%より7.8ポイント、「子育てしやすいまち」は、前回値の47.2%より5.9ポイント減少している。

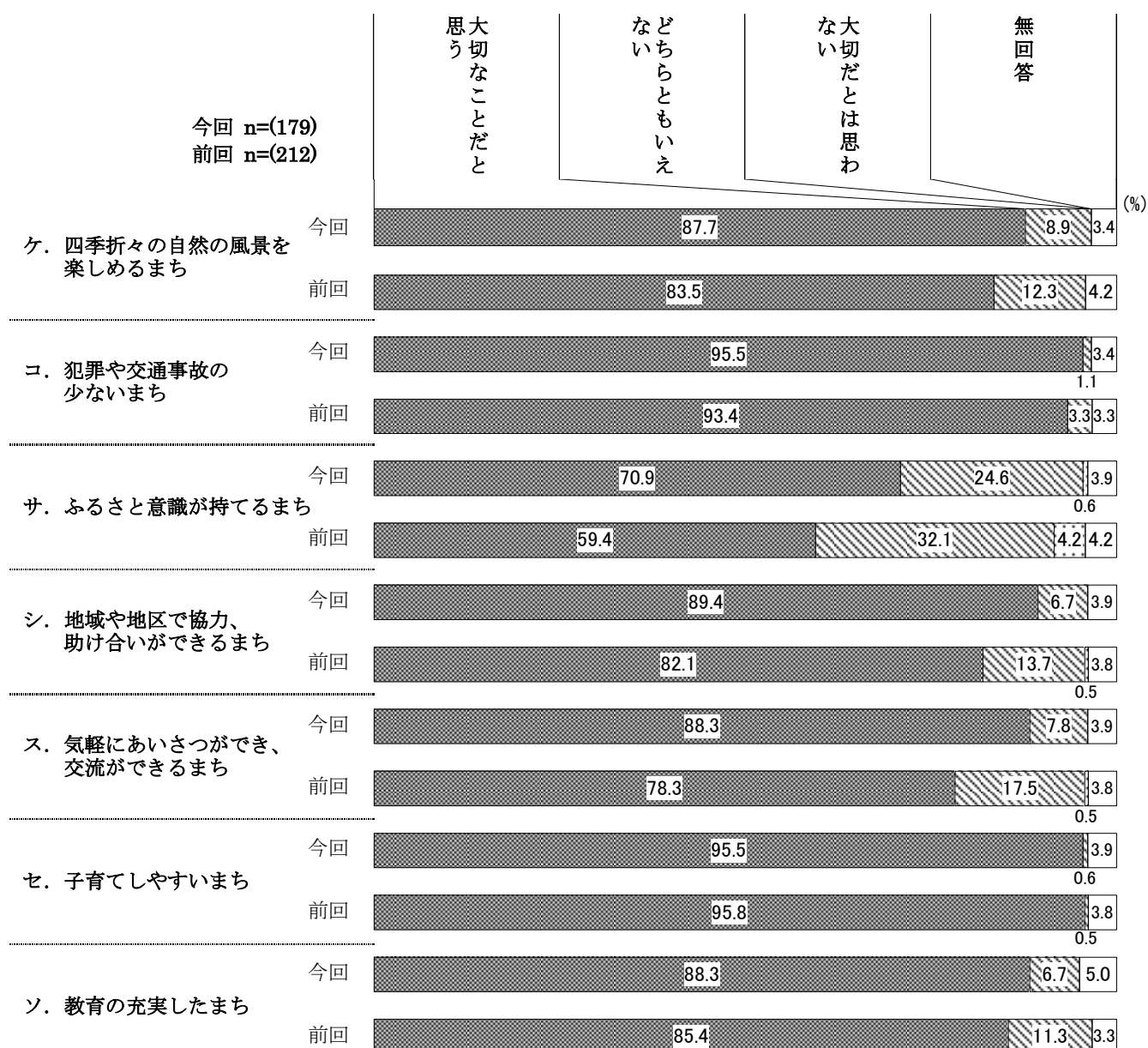
「そう思う」の多いものは「子どもがのびのび育つまち」が43.6%で1位、次いで「子育てしやすいまち」41.3%、「四季折々の自然の風景を楽しめるまち」40.8%となっている。一方、「そう思わない」の多いものは、「水や空気がきれいなまち」30.7%、「ごみが落ちていないまち」28.5%となっている。



〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「重要度」① 〉



〈 前回調査結果との比較／周辺地域に関する「重要度」② 〉



前回と比較すると、15項目のうち14項目で「大切なことだと思う」が増加している。「大切なことだと思う」が多いものは、「犯罪や交通事故の少ないまち」「子育てしやすいまち」が95.5%でともに1位、次いで「子どもがのびのび育つまち」95.0%となっている。

## ■ 事業所

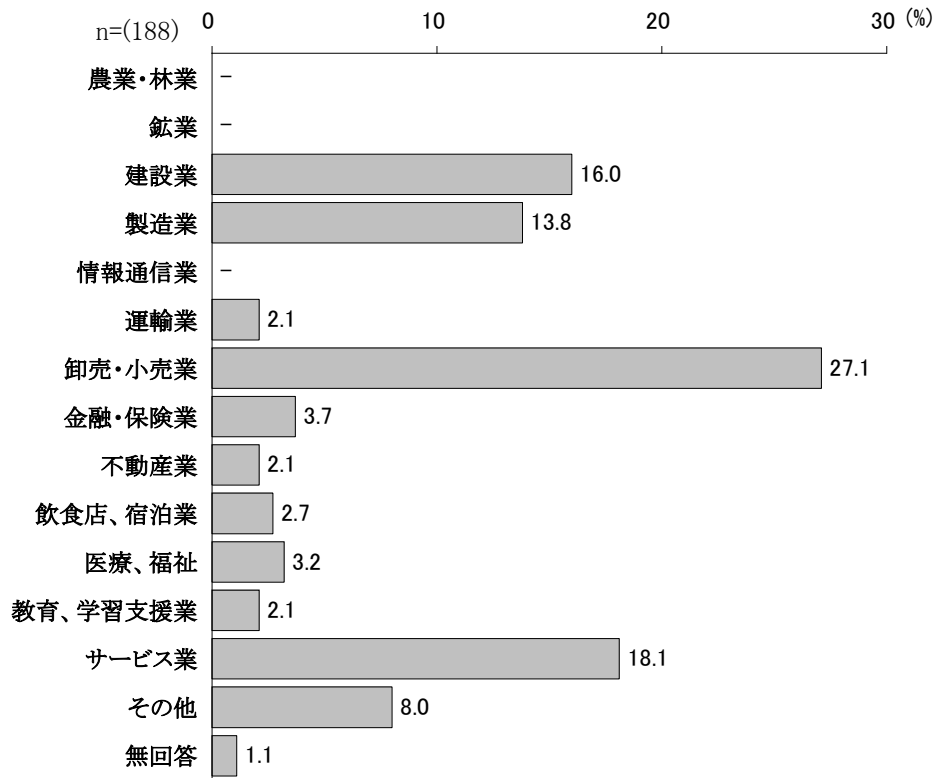
---



## 1. 事業者

### (1) 業種

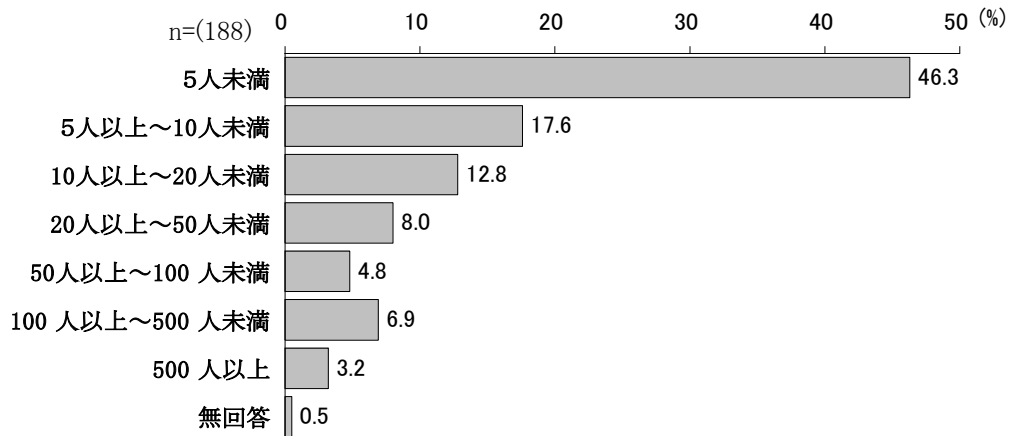
問1. 貴事業者の主たる業種について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「卸売・小売業」が27.1%と第1位。次いで「サービス業」18.1%、「建設業」16.0%となっている。

(2) 従業員の人数

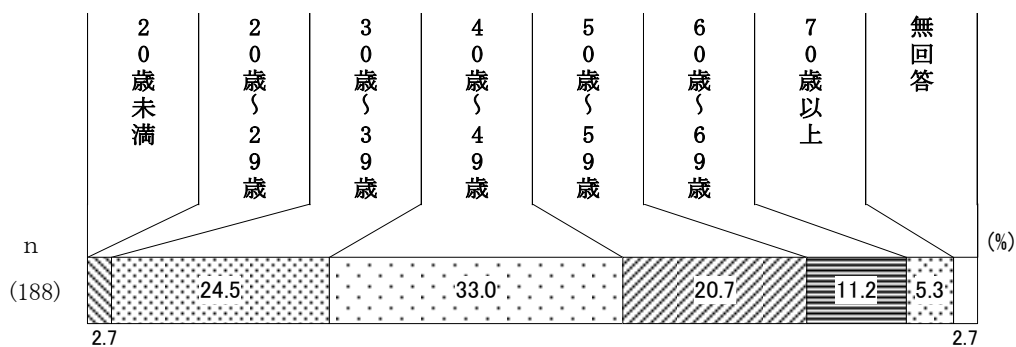
問2. 貴事業者の従業員（非正規含む全ての従業員）の人数について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「5人未満」が46.3%と半数近くを占めている。

(3) 従業員の平均年齢

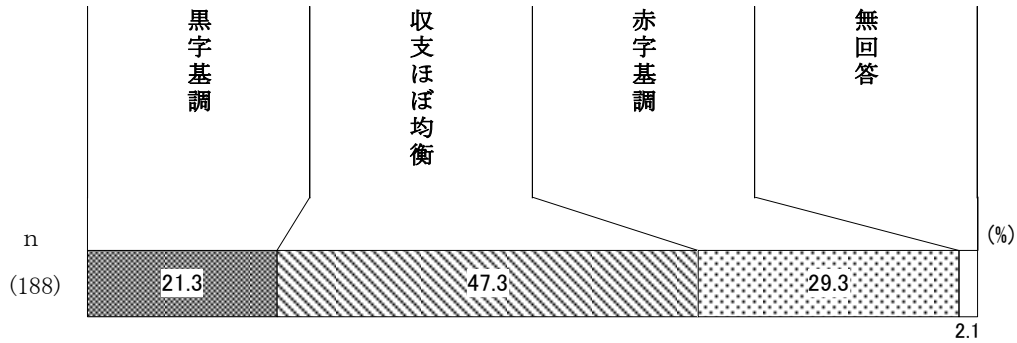
問3. 貴事業者の従業員（非正規含む全ての従業員）の平均年齢について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「40歳～49歳」が33.0%と第1位。次いで「30歳～39歳」24.5%、「50歳～59歳」20.7%となっている。

(4) 最近1年間の業況

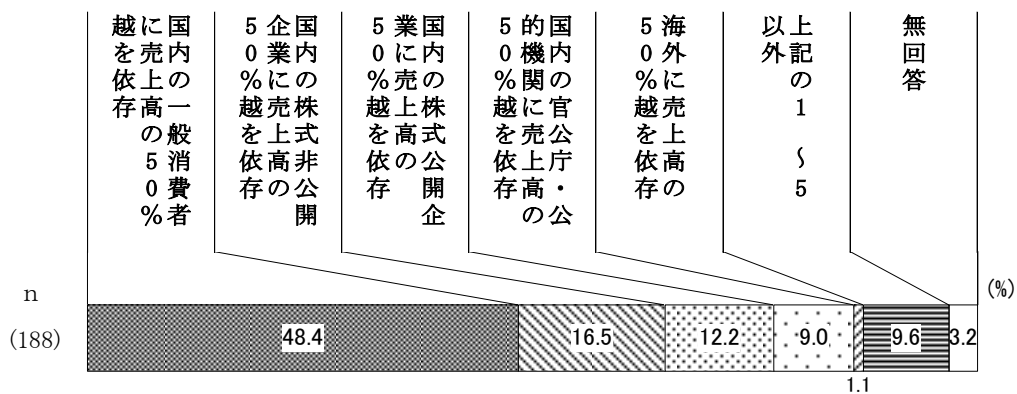
問4. 最近1年間の業況はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「収支ほぼ均衡」が47.3%で第1位。次いで「赤字基調」29.3%となっている。

(5) 主な販売先

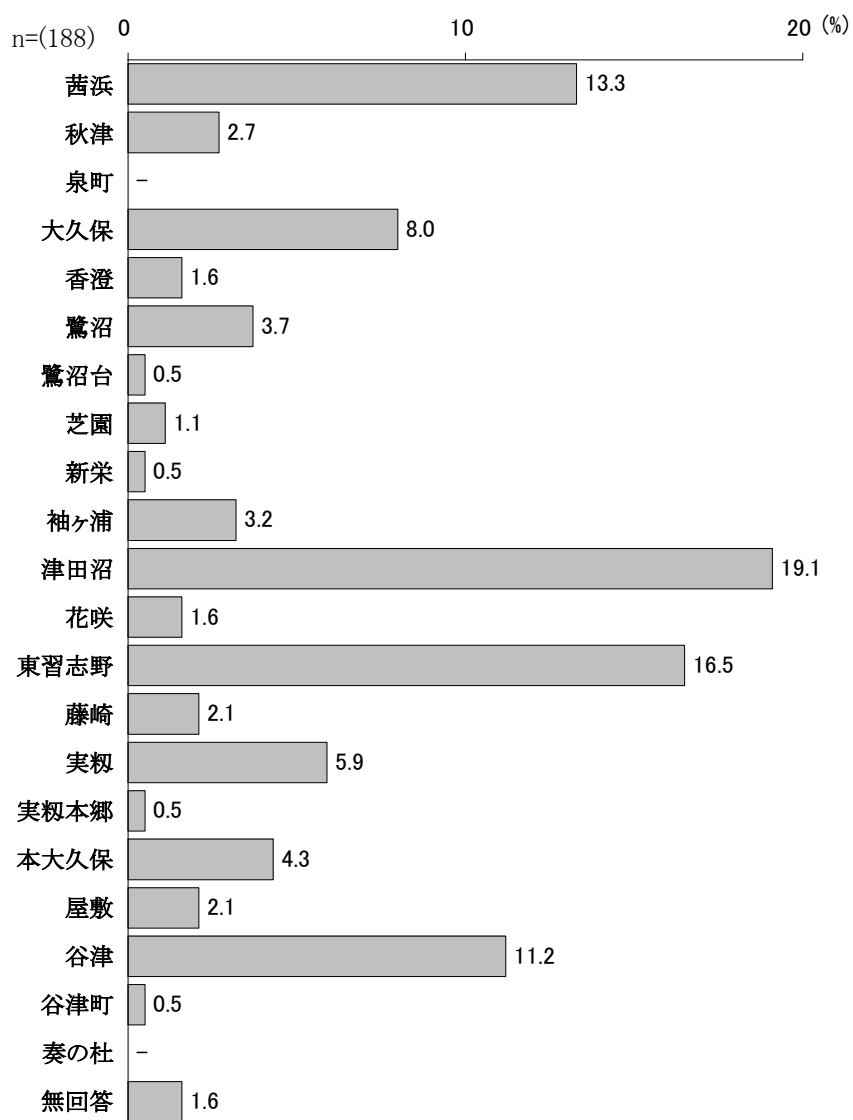
問5. 貴事業者の主な販売先について、あてはまるもの1つ選んで番号に○をつけてください。



「国内の一般消費者に売上高の50%越を依存」が48.4%と半数近く占めている。

(6) 所在地

問6. 貴事業者の所在地について、あてはまる地区を1つ選んで番号に○をつけてください。



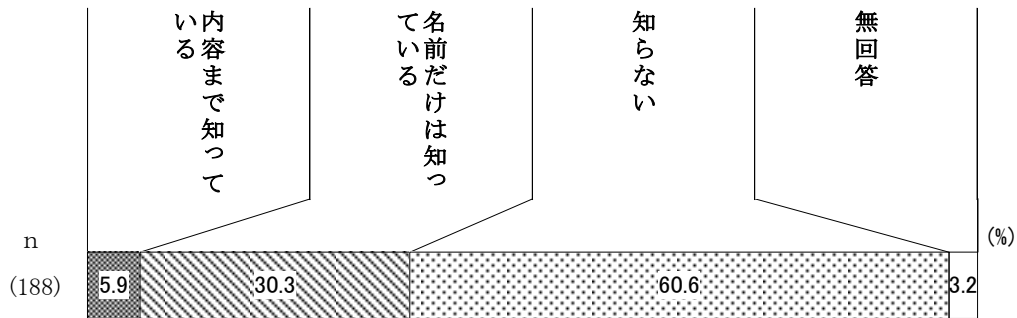
「津田沼」が19.1%と第1位。次いで「東習志野」16.5%、「茜浜」13.3%となっている。



## 2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度等

### (1) 「健康なまち習志野」の認知度

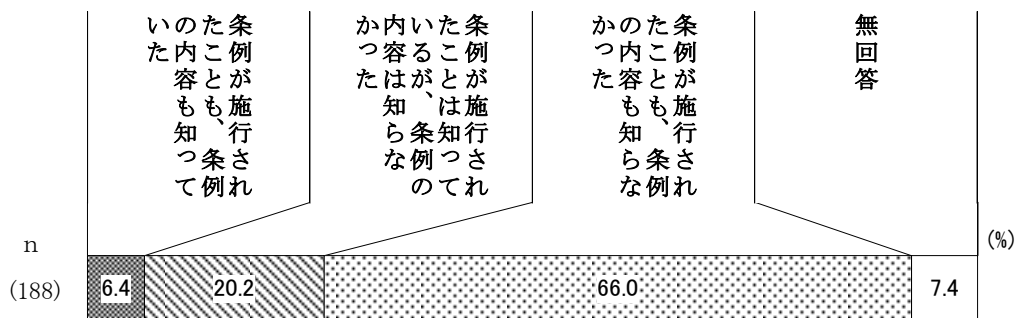
問7. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「内容まで知っている」が5.9%、「名前だけは知っている」が30.3%となっている。

### (2) (通称)健康なまちづくり条例の認知度

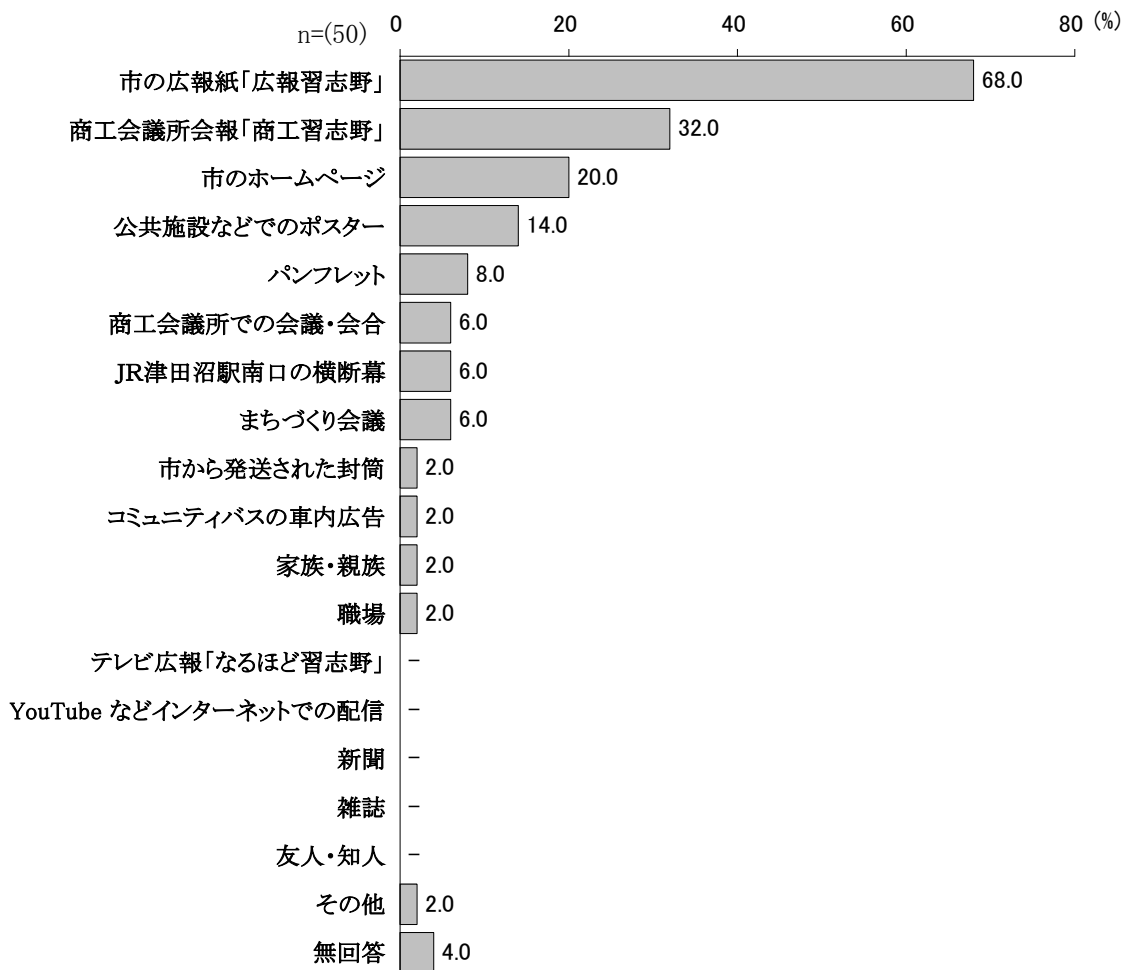
問8. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「条例が施行されたことも、条例の内容も知っていた」が6.4%、「条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らなかった」が20.2%となっている。

(3) (通称)健康なまちづくり条例の認知媒体

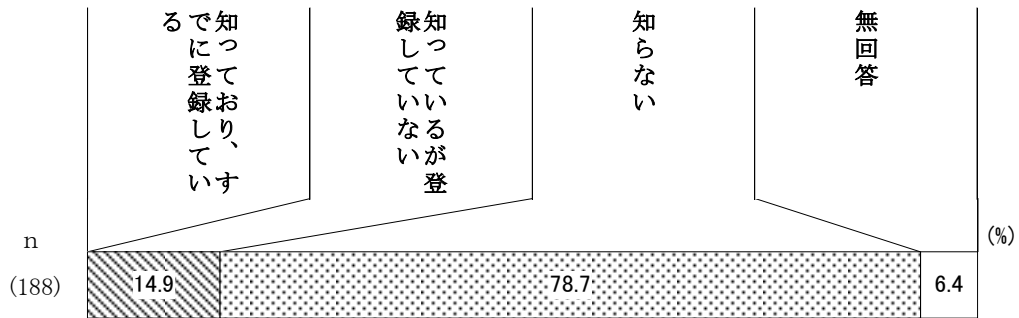
問8-1. 問8で「1. または2.」を選ばれた方におききします。(通称)健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



問8で「1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っている」または「2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない」と回答した人に、条例を知った方法をきいたところ、「市の広報紙『広報習志野』」が68.0%と第1位。次いで「商工会議所会報『商工習志野』」32.0%、「市のホームページ」20.0%となっている。

## (4) 「健康なまちづくり推進活動団体等」登録制度の認知

問9. 市では、本年4月1日から自主的かつ自発的に、健康なまちづくりに取り組む市民活動団体や事業者等を「健康なまちづくり推進活動団体等」として登録する制度（旧「健康なまち習志野推進の会」）を実施していますがご存知でしたか。

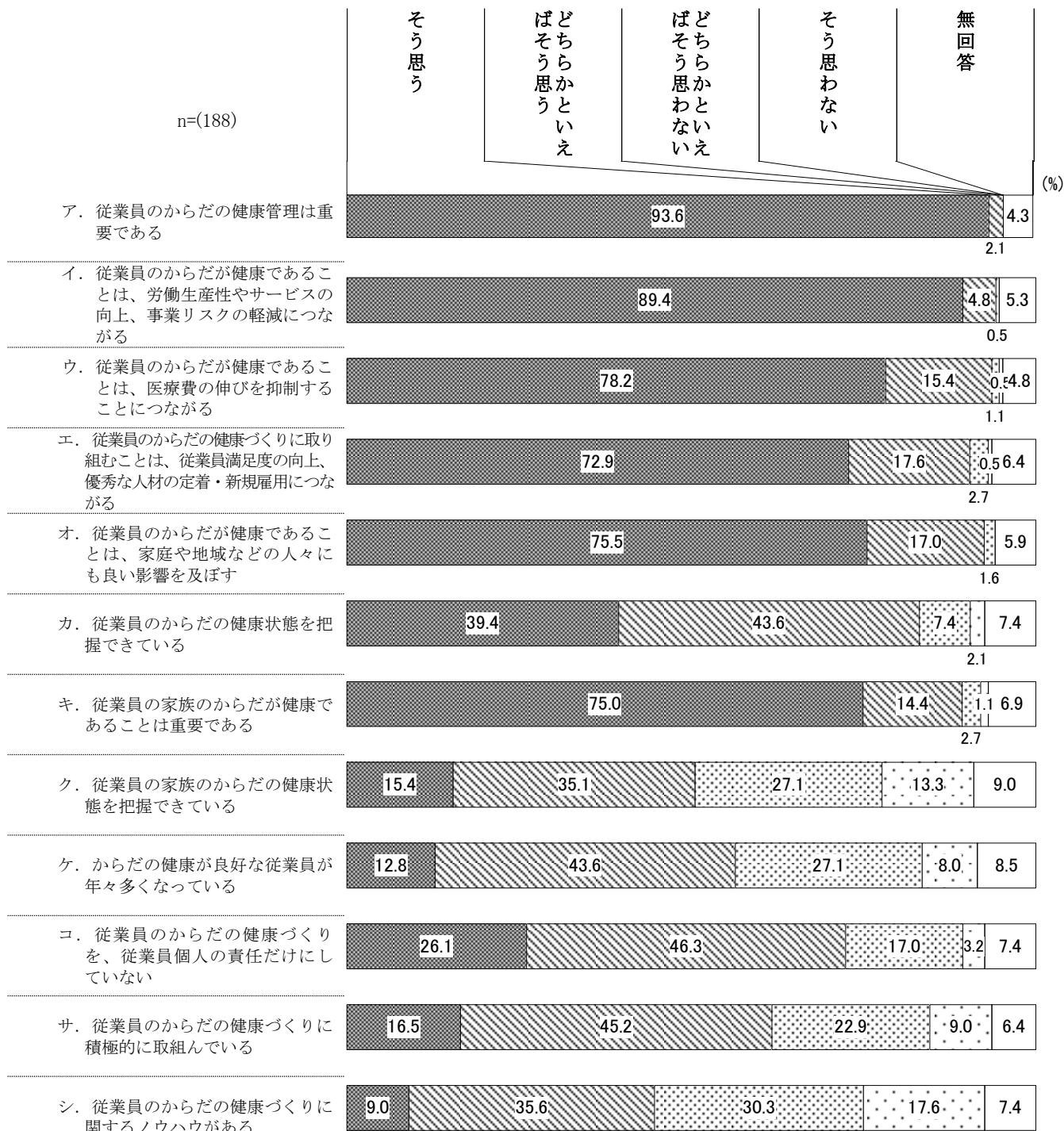


「知っているが登録していない」が14.9%となっている。

### 3. からだの健康に関する意識

#### (1) 従業員の健康についての考え

問10. 貴事業者では、従業員などのからだの健康について、どのような考えをお持ちですか。  
 あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。



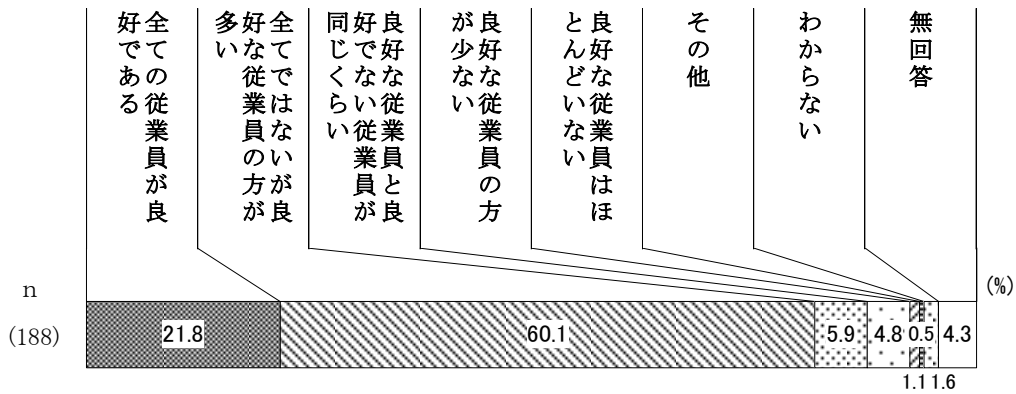
12項目のうち6項目で「そう思う」が70%を超えている。

事業所として、従業員のからだの健康が本人、事業所、社会にとって価値のあるものかどうかという内容（ア～オ）については、70%以上が「そう思う」と回答している。

しかし、「健康状態の把握」「健康づくりを個人の責任だけにしていない」「健康づくりに積極的に取り組んでいる」について「そう思う」は30%を下回っている。

(2) 従業員の健康状態

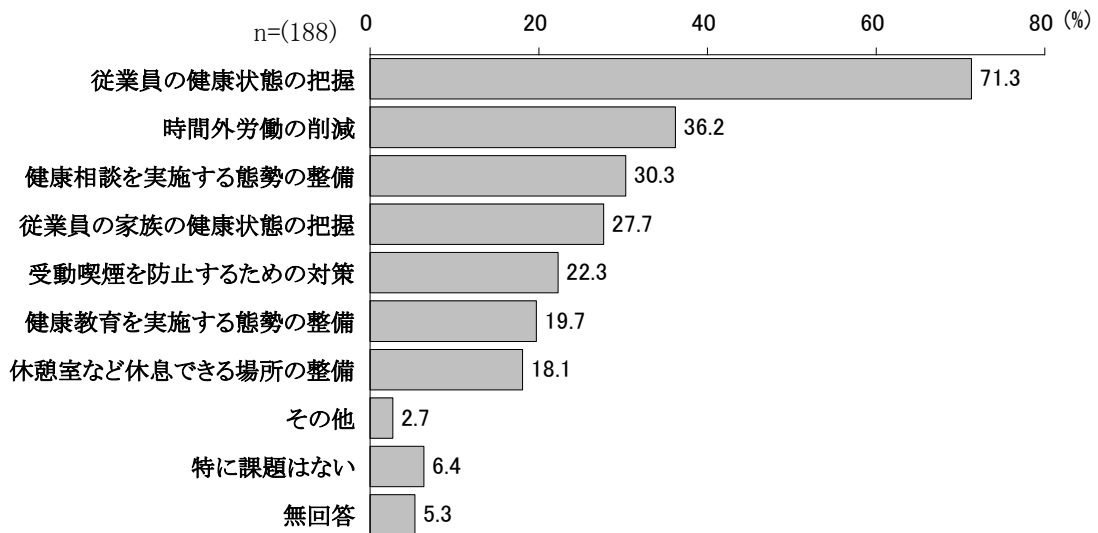
問11. 従業員のからだの健康状態について、総じてどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「全てではないが良好な従業員の方が良い」が60.1%と、6割を超えている。

(3) 従業員の健康づくりを進めていく上での課題

問12. 従業員のからだの健康づくりを貴事業者が進めていく上で、どのようなことが課題であると考えていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

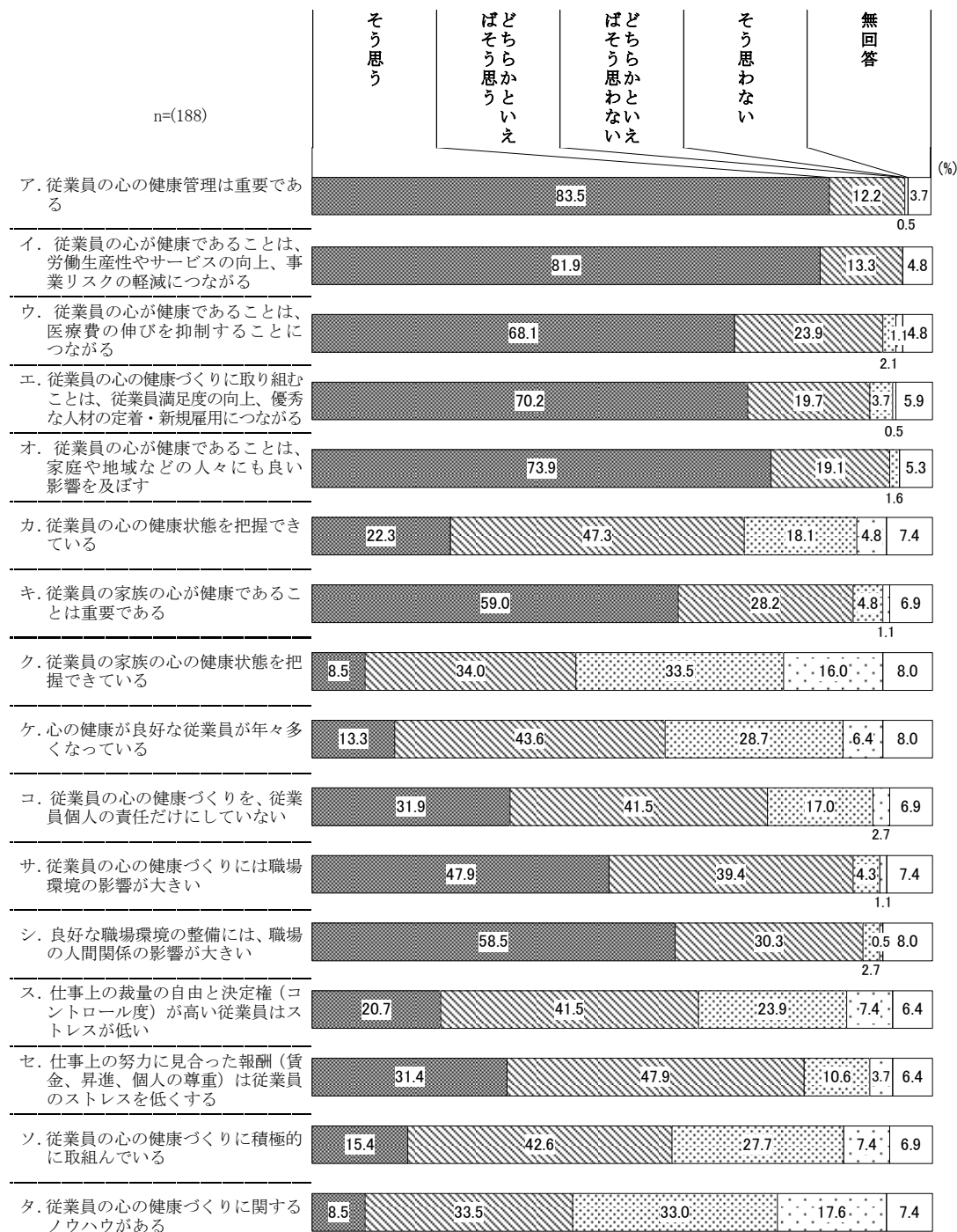


「従業員の健康状態の把握」が71.3%と第1位。次いで「時間外労働の削減」36.2%、「健康相談を実施する態勢の整備」30.3%となっている。

## 4. 心の健康に関する意識

### (1) 従業員の心の健康についての考え

問13. 貴事業者では、従業員などの心の健康について、どのような考えをお持ちですか。あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。



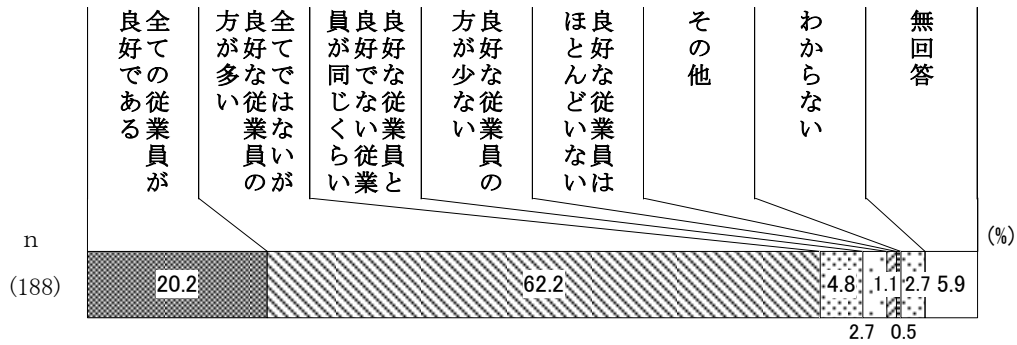
16項目のうち4項目で「そう思う」が70%を超えている。

事業所として、心の健康が本人、事業所、社会にとって価値のあるものかどうかという内容(ア～オ)については、ほぼ70%以上が「そう思う」と回答している。

職場において、心の問題が起こりにくい環境要因(コ～セ)について「そう思う」と理解している割合は約21～59%となっている。

(2) 従業員の心の健康状態

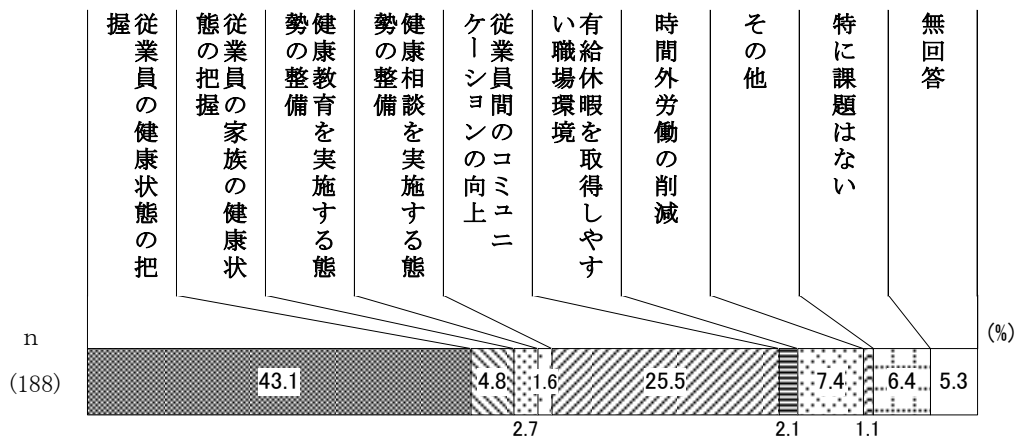
問14. 従業員の心の健康状態について、総じてどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「全てではないが良好な従業員の方が多い」が62.2%と、6割を超えている。

(3) 従業員の心の健康づくりを進めていく上での課題

問15. 従業員の心の健康づくりを進めていく上で、どのようなことが課題であると考えていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

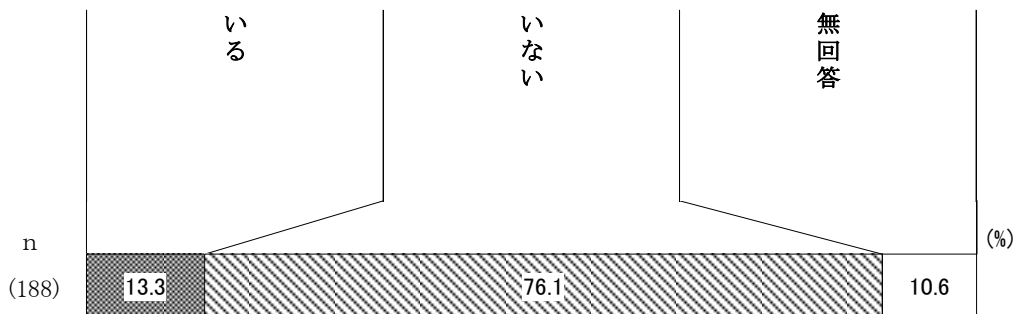


「従業員の健康状態の把握」が43.1%と第1位。次いで「従業員間のコミュニケーションの向上」25.5%となっている。

## 5. 健康づくりへの取組み

### (1) 健康対策用スタッフ配置の有無

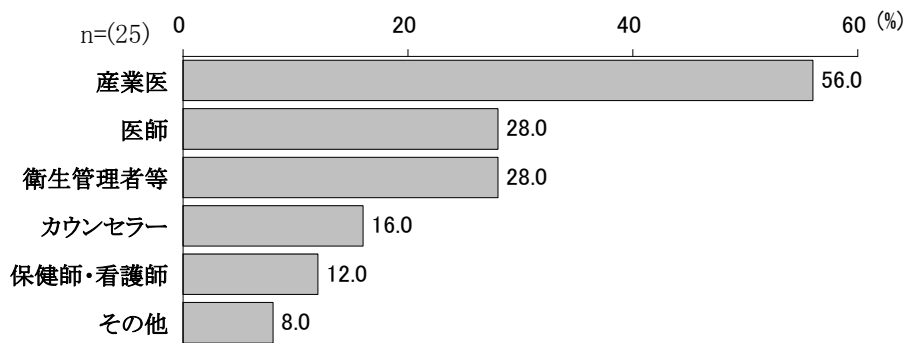
問16. 健康対策を行うスタッフを、配置していますか。



「いる」が13.3%、「いない」が76.1%となっている。

### (2) 健康対策用スタッフの職種

問16-1. 問16で「1.」を選ばれた方におききします。健康対策を行うスタッフの職種は、何ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

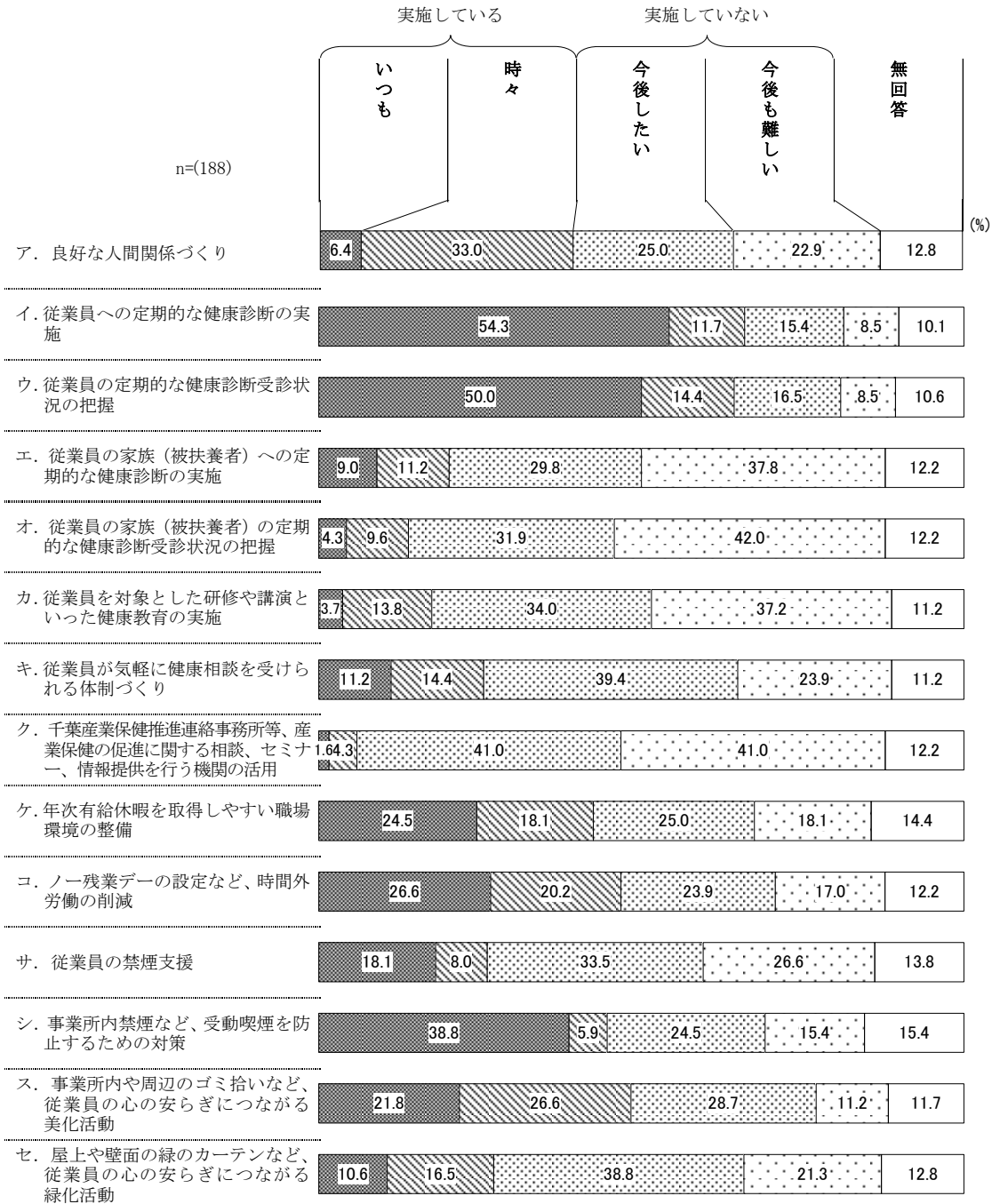


問16で「1. いる」と回答した人に、スタッフの職種をきいたところ、「産業医」が56.0%と第1位。次いで「医師」「衛生管理者等」がともに28.0%となっている。



(3) 従業員の健康づくりへの取組み状況

問17. 貴事業者が日常行っている、従業員の健康づくりへの取組み状況はいかがですか。また、行っていない場合、今後は取組みたいと思いますか。お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。



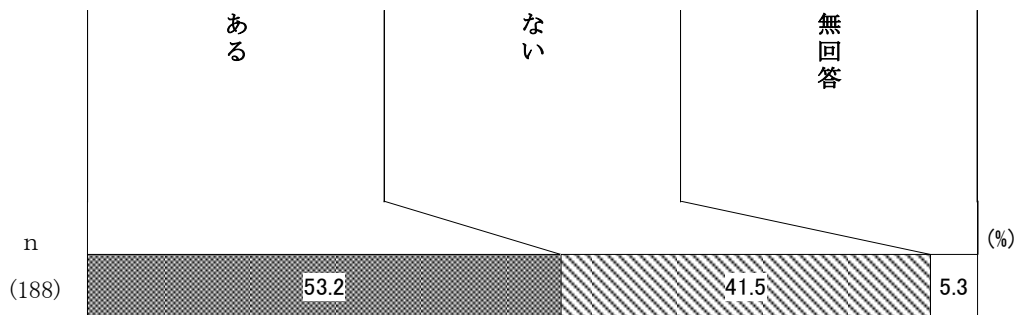
14項目のうち2項目で「実施している」が60%を超えている。

従業員への定期的な健康診断の実施と、その受診状況の把握については、約65%が「実施している」。その他、従業員の健康をサポートする各取組み（カ～セ）は約6～49%の範囲で「実施している」。現在実施していないが、「今後したい」との回答は約24～39%ある。

## 6. 健康なまちづくりの推進に関する地域社会との協働

### (1) 社是・社訓・経営理念の有無

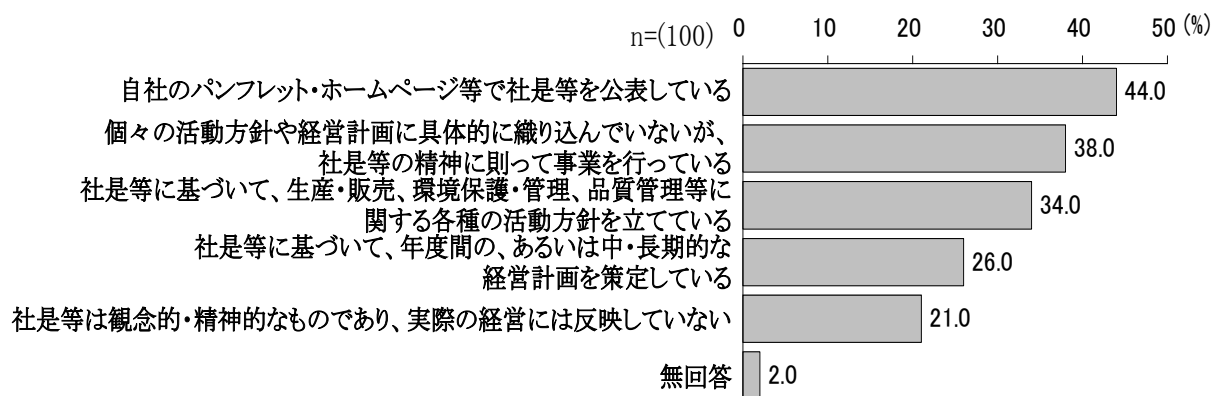
問18. 貴事業者には、社是・社訓・経営理念がありますか。



「ある」が53.2%、「ない」が41.5%となっている。

### (2) 社是・社訓・経営理念の経営への反映

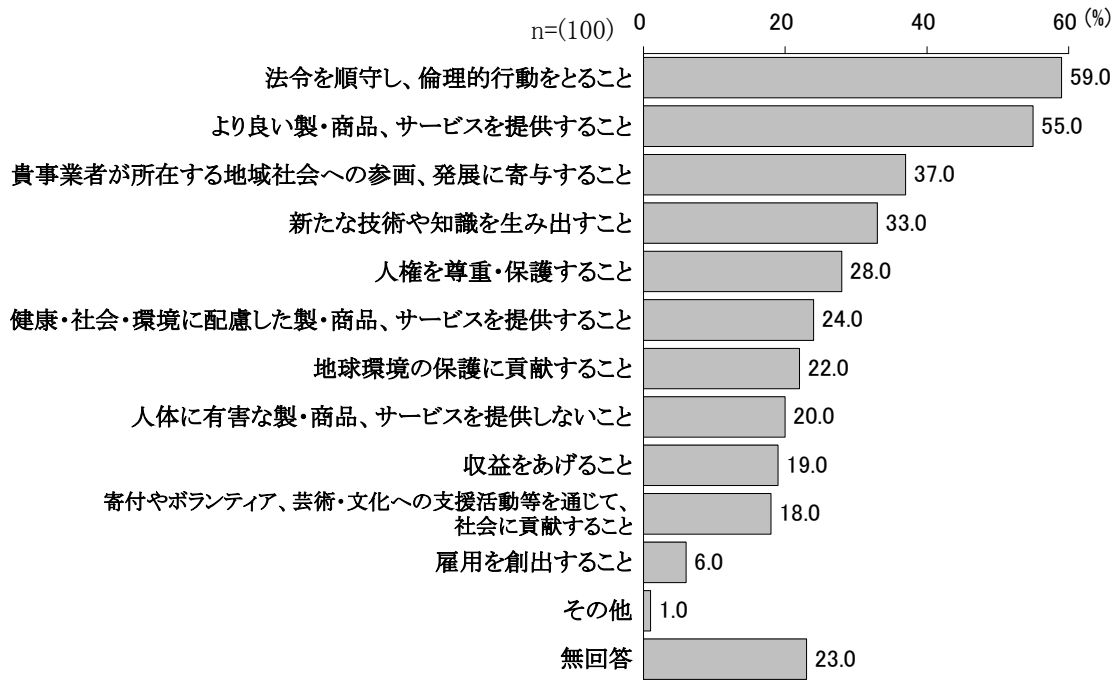
問18-1. 問18で「1.」を選ばれた方におききします。社是・社訓・経営理念を貴事業者の経営へ反映していますか。あてはまるものを、全て選んで番号に○をつけてください。



問18で「1. ある」と回答した人に、どの様に経営に反映しているかをきいたところ、「自社のパンフレット・ホームページ等で社是等を公表している」が44.0%と第1位。次いで「個々の活動方針や経営計画に具体的に織り込んでいないが、社是等の精神に則って事業を行なっている」38.0%、「社是等に基づいて、生産・販売、環境保護・管理、品質管理等に関する各種の活動方針を立てている」34.0%となっている。

(3) 社是・社訓・経営理念に含まれる項目

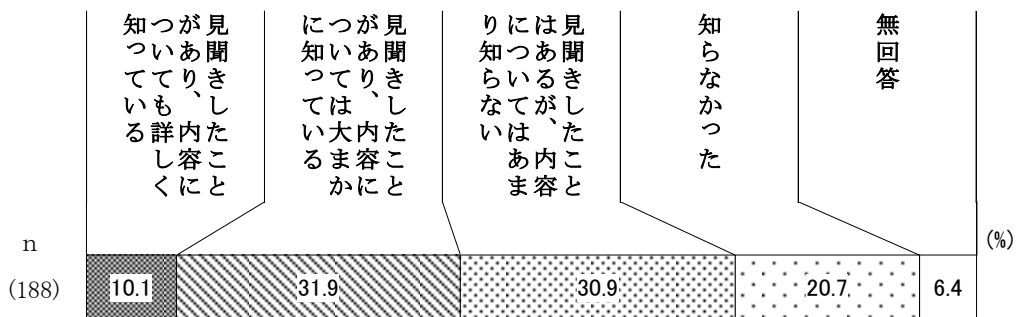
問18-2. 問18で「1.」を選ばれた方におききします。社是・社訓・経営理念に含まれる項目について、あてはまるものを、全て選んで番号に○をつけてください。



問18で「1. ある」と回答した人に、社是・社訓・経営理念に含まれる項目をきいたところ、「法令を順守し、倫理的行動をとること」が59.0%と第1位。次いで「より良い製・商品、サービスを提供すること」55.0%、「貴事業者が所在する地域社会への参画、発展に寄与すること」37.0%、「新たな技術や知識を生み出すこと」33.0%、「人権を尊重・保護すること」28.0%となっている。

(4) 「企業の社会的責任 (CSR)」という用語の認知度

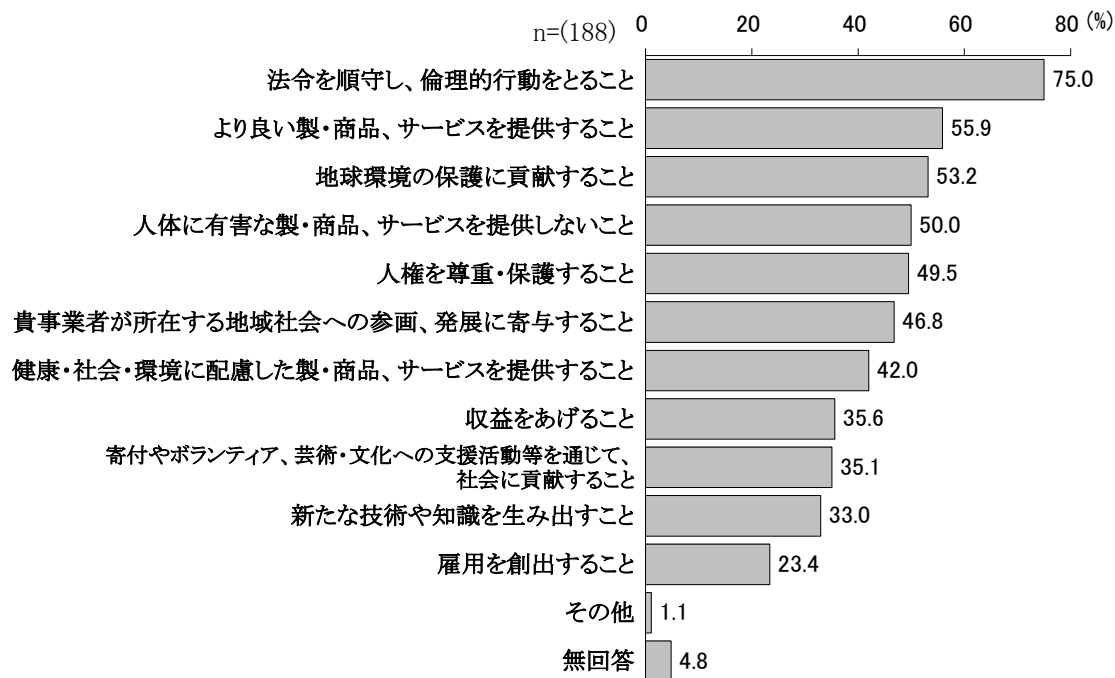
問19. 「企業の社会的責任 (CSR)」という用語をご存知ですか。



「見聞きしたことがあり、内容についても詳しく知っている」が10.1%、「見聞きしたことがあり、内容については大まかに知っている」が31.9%となっている。

(5) 「企業の社会的責任 (CSR)」に含まれると考えられる項目

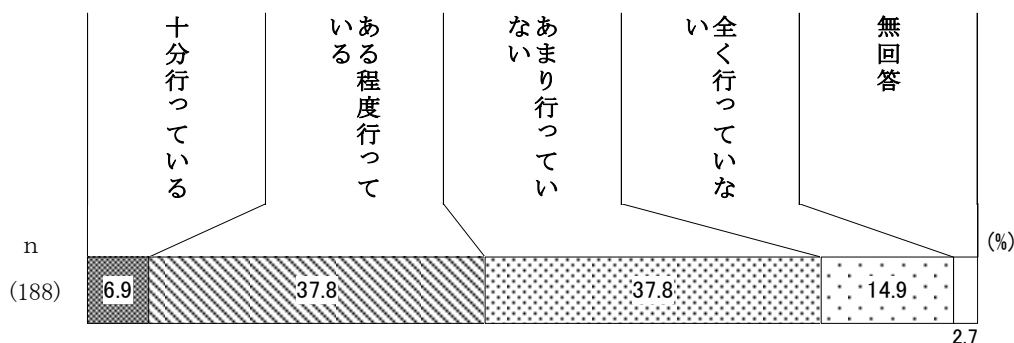
問20. 貴事業者にとって、「企業の社会的責任 (CSR)」に含まれると考えられる項目について、あてはまるものを、全て選んで番号に○をつけてください。



「法令を順守し、倫理的行動をとること」が75.0%と第1位。次いで「より良い製・商品、サービスを提供すること」55.9%、「地域環境の保護に貢献すること」53.2%となっており、社是・社訓・経営理念を基に、より広い範囲で社会的責任を意識している。

(6) 地域社会への参画、発展のために行っている取り組み

問21. 貴事業者では本業に関連することも含め、地域社会への参画、発展のための取り組みを行っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「十分に行っている」が6.9%、「ある程度行っている」が37.8%となっている。

## (7) 地域社会への参画、発展のために行っていること／自由記入

問21-1. 問21で、「1. または2.」を選ばれた方におききします。貴事業者が地域社会への参画、発展のために行っていることについて、その内容をご記入ください。

問21で「1. 十分行っている」または「2. ある程度行っている」と回答した人に、具体的な内容を自由に答えてもらった。

## ◇ 清掃活動・環境等について (18件)

- ・ゴミ拾い活動。
- ・清掃年5回くらい参加している。
- ・植栽をして、グリーン活動に参加しています。
- ・会社の周辺のゴミ拾い。
- ・清掃活動の実施。緑を増やし、育てる事への積極的参加協力。防災活動への参加。
- ・地域のクリーン活動、人体に有害な商品を販売しない。
- ・町をきれいにすること。
- ・事業所周辺のゴミ拾い。
- ・美化活動（社外）への参加。
- ・所属協会を通じて環境美化活動に参加している（船橋市ゴミ0運動）。
- ・周辺の清掃。
- ・緑地化。
- ・事業所周辺の清掃。
- ・地域の清掃。
- ・美化、清掃活動等（業界団体等で）。
- ・地域の清掃活動等。
- ・地域の清掃、公園内の除草等。
- ・店舗のまわりの清掃。

## ◇ イベントの開催・参加について (16件)

- ・バザーの開催（障害者への理解、地域とのふれあい）。
- ・夏祭り、バザーへの出店。
- ・地域の方々とのイベント開催。
- ・地域の諸行事に参加。
- ・地域の祭りに参画しています。
- ・地域行事への参加協力等。
- ・市の行事、町内行事等に協力。
- ・伝統的祭典への参加。
- ・地域イベント（さくらまつり、大久保商店街他など）の手伝い。
- ・様々な地域活動に経営者自らが積極的に参加し、従業員も賛同している。

## 第2章 調査結果の詳細

- ・地域の催し物等に参加し、設営など当社の技術を生かして活動しています。
- ・地域及び行政の行う事業には出来るだけ協賛する様にしています。
- ・平成24年度は習志野市協働「まちづくり」への参画とイベント出展。
- ・地域の盆踊り、農業祭等のイベント。
- ・地域イベントへの積極的な参加。
- ・盆踊り及びキラット等や七年祭。

### ◇ 寄付・募金の協力（14件）

- ・寄付。（4件）
- ・寄付金等。
- ・町内会や小中学校のバザー等に少しではあるが寄付をしている。
- ・地元お祭りへの協力金、募金の協力など。
- ・学校やスポーツ団体への寄付（イベントきらっと祭りのような）。
- ・伝統的祭典への寄付。
- ・近隣地域の活動に対する寄付。
- ・地域の祭りへの寄付。
- ・まつり盆踊りなどの寄付。
- ・身体を以っての参加はなかなか出来ないのので、寄付行為等で参画させて頂いております。
- ・地域の方々がやっている活動への寄付。

### ◇ 高齢者・障害者・学生等の支援について（11件）

- ・職場実習の受け入れ、障害者雇用。
- ・近所の小学校のこども連絡所。体験学習の受け入れ。
- ・学校などでの講習。実習受け入れ。
- ・産学連携の強化。
- ・高齢者が自宅で安全・安心して生活できるように努めたい。
- ・地域団体等へのイベントを通じた支援。地域のスポーツチーム、学校、幼保育園への支援（サポート）。
- ・雇用の創出など。
- ・インターンシップ。
- ・店で動けなくなった人や、はいかい老人などの送り届け。
- ・一人暮らしの人の相談等。
- ・健全育成（青少年）。

## ◇ 地域コミュニティについて（10件）

- ・地域活性化への協働。
- ・明るい選挙を推進する会役員30年間。
- ・地域活動。
- ・地域の方々との交流（食事会）。
- ・社協に協力。
- ・奉仕活動団体に加入し参画している（ロータリクラブ）。
- ・きらっと祭り、法人会、地域団体、商工会議所、倫理法人会。
- ・組合や商工会議所を通して、出来る活動に取り組んでいる。
- ・個人的に参画。町会役員、民生児童委員、青色申告会役員として活動。
- ・商店会活動を通じての地域奉仕への参加、後援活動等々。

## ◇ ボランティア活動について（8件）

- ・ボランティア。
- ・ボランティア、市民活動の推進他。
- ・ボランティア（清掃活動）。
- ・ボランティア、地域社会への貢献。
- ・社外の団体に所属し、ボランティア活動
- ・奉仕団体等の積極参加。ボランティアアクト。
- ・スポーツ発展の為のボランティア活動。
- ・地域祭りへのボランティア参加、協力。

## ◇ サービスの提供について（7件）

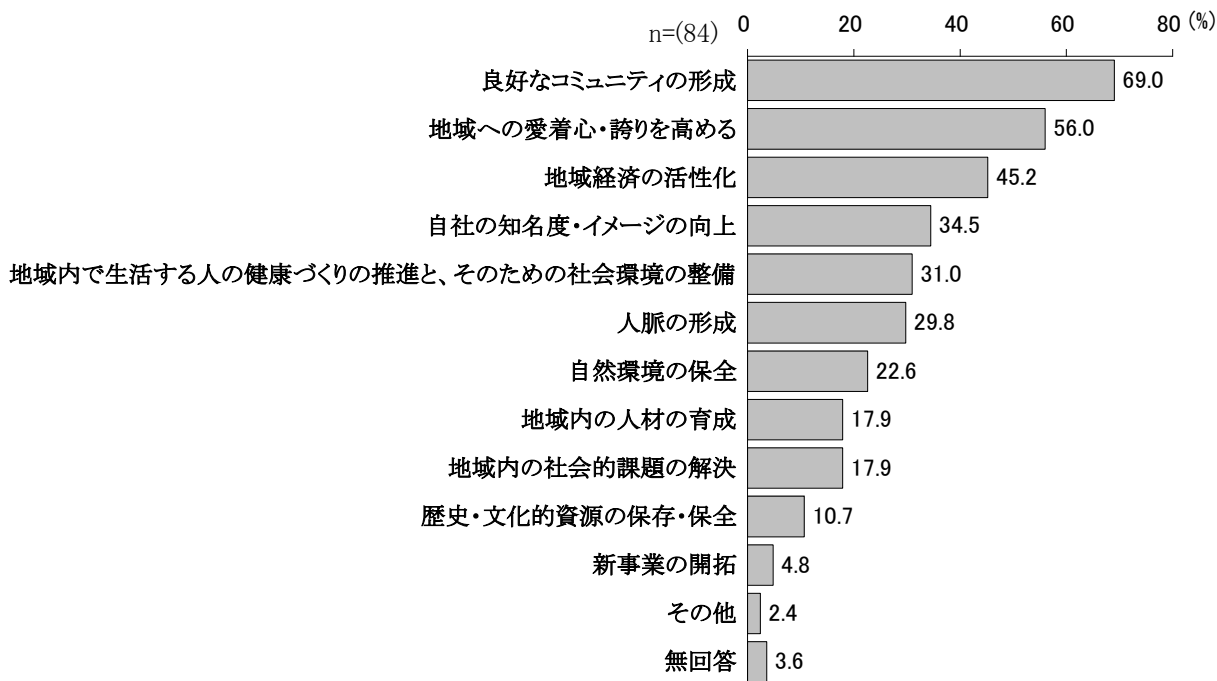
- ・企業のノウハウを地域へ還元。
- ・工場見学、健康教室。
- ・お客様の夢の実現に向け、サービスを提供している。
- ・職業、私生活の中でより良い社会の創成のため可能な限り社会奉仕を行っております（物、心、協働作業）。
- ・ある事業者における成功事例を、出し惜しみせず分かり易いノウハウにすることによって、他の事業者も回り道することなく成功に導くような事業者のコミュニティ作り。
- ・最終利益を出す→納税額を増やすこと。社会に役立つ産業機械の取り組み。
- ・サークル指導、体育協会参加等、趣味と健康作りに参与していると思います。

## ◇ 安全・防犯等について（4件）

- ・食の安全・安心の場の提供。
- ・防犯パトロール。
- ・子供110番。
- ・電気の保安サービスをしています。

(8) 地域社会への参画、発展のために取り組む目的

問21-2. 問21で、「1. または2.」を選ばれた方におききます。貴事業者が地域社会への参画、発展のために取り組む目的は何ですか。あてはまるもの全てを選んで番号に○をつけてください。

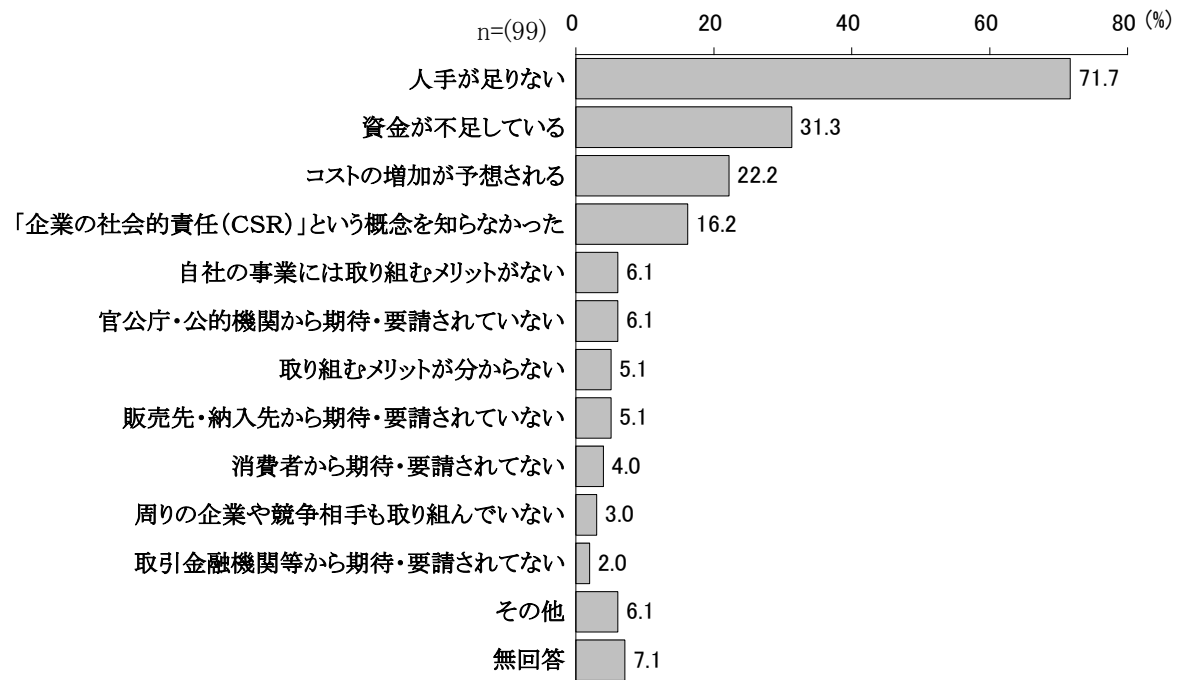


問21で「1. 十分行っている」または「2. ある程度行っている」と回答した人に、その目的をきいたところ、「良好なコミュニティの形成」が69.0%と第1位。次いで「地域への愛着心・誇りを高める」56.0%、「地域経済の活性化」45.2%となっている。「地域内で生活する人の健康づくりの推進と、そのための社会環境の整備」は31.0%で5位となっている。



## (9) 「地域社会への参画、発展のための取り組み」を行っていない理由

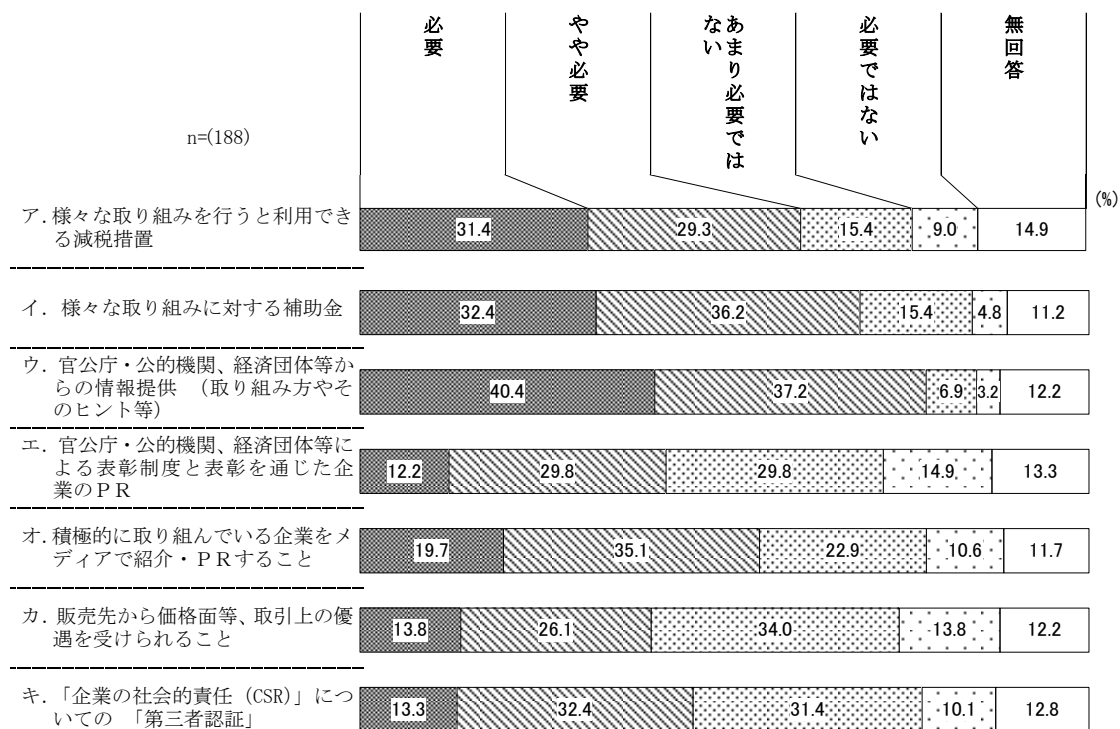
問21-3. 問21で、「3. または4.」を選ばれた方におききします。「地域社会への参画、発展のための取り組み」を行っていない理由について、あてはまるもの全てを選んで番号に○をつけてください。



問21で「3. あまり行っていない」または「4. まったく行っていない」と回答した人に、その理由をきいたところ、「人手が足りない」が71.7%と、圧倒的に高くなっている。次いで「資金が不足している」31.3%、「コストの増加が予測される」22.2%、「『企業の社会的責任(CSR)』という概念を知らなかった」16.2%となっている。

(10) 「地域社会への参画、発展のための取り組み」を推進する上で必要な支援策

問22. 次にあげる支援策は、「地域社会への参画、発展のための取り組み」を推進する上でどの程度必要ですか。あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。



7項目のうち3項目で「必要」が30%を超えている。

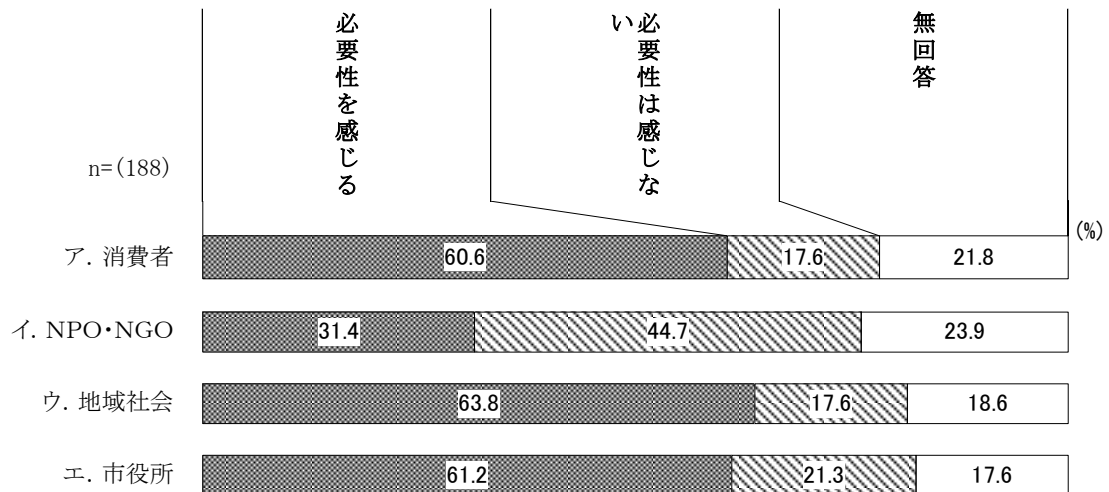
「官公庁・公的機関、経済団体等からの情報提供」を「必要」とする割合が40.4%と最も高く、次いで、「様々な取り組みに対する補助金」32.4%、「様々な取り組みを行うと利用できる減税措置」31.4%となっている。

一方、「官公庁・公的機関、経済団体等による表彰制度と表彰を通じた企業のPR」については、「必要」より「必要ではない」の方が多い。

(11) 関係者との連携・協働の状況

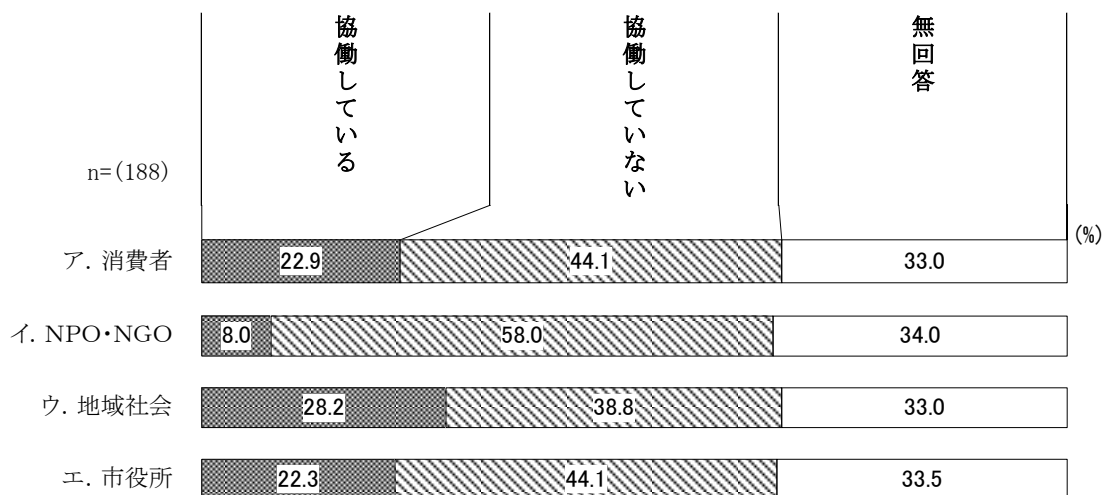
問23. 貴事業者の事業やCSRにおいて、次の関係者との連携・協働の状況はいかがですか。あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

【 必要性 】



「消費者」「地域社会」「市役所」との連携・協働の必要性は60%が感じている。

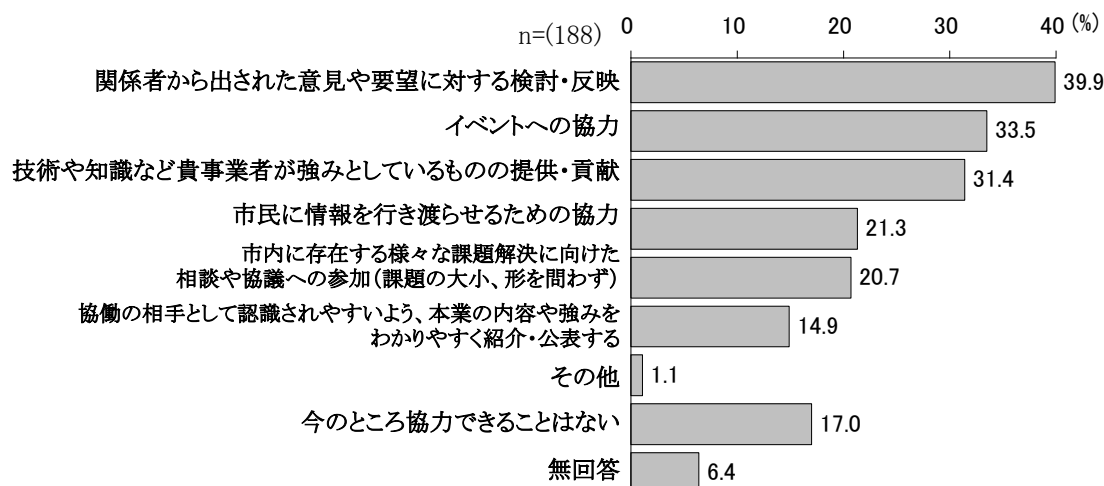
【 協働の状況 】



4項目のうち3項目で「協働していない」が40%を超えている。  
全ての項目で、「協働していない」の方が多い。

(12) 事業者以外の関係者が、健康なまちづくりに向けた取組みの協働を希望した場合にできること

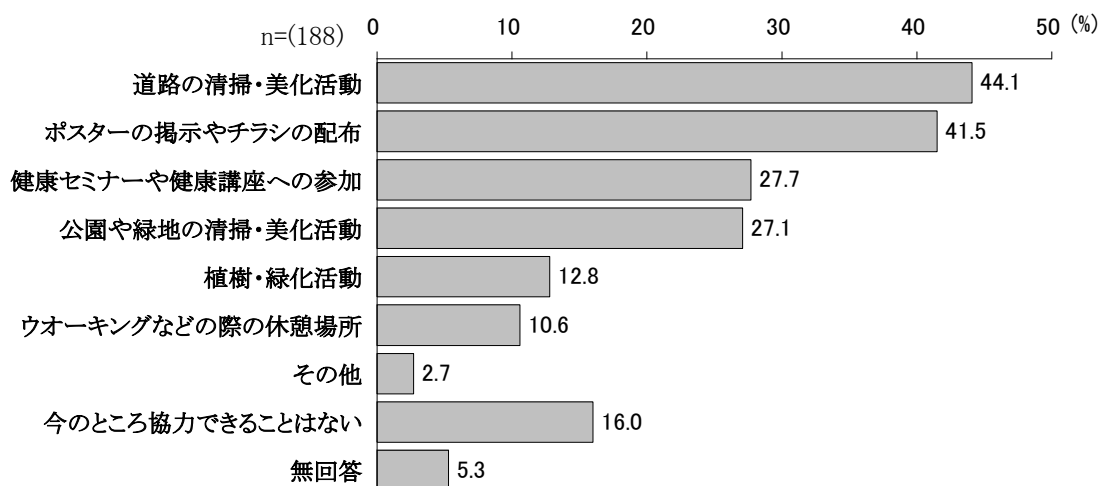
問24. 貴事業者以外の関係者が、健康なまちづくりに向けた取組みを協働して行いたいと希望した場合、貴事業者ではどのようなことができますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



「関係者から出された意見や要望に対する検討・反映」が39.9%と第1位。次いで「イベントへの協力」33.5%、「技術や知識など貴事業者が強みとしているものの提供・貢献」31.4%となっている。

(13) 地域や市が実施する健康づくりのイベントで協力できるもの

問25. 地域や市が実施する健康づくりのイベントで、貴事業者が協力できるものとして、どのようなものがありますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

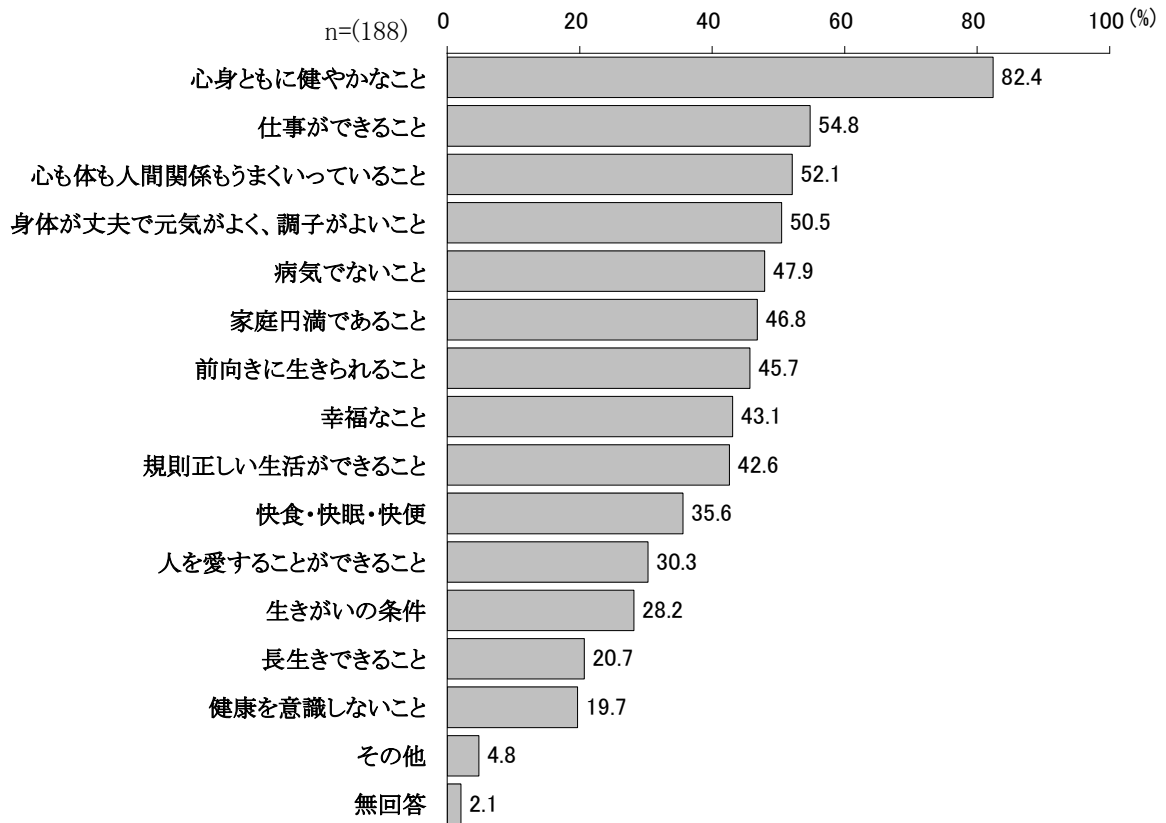


「道路の清掃・美化活動」が44.1%と第1位。次いで「ポスターの掲示やチラシの配布」41.5%、「健康セミナーや健康講座への参加」27.7%となっている。

## 7. 健康づくりにつながる社会環境の整備

### (1) 「健康」についての考え方

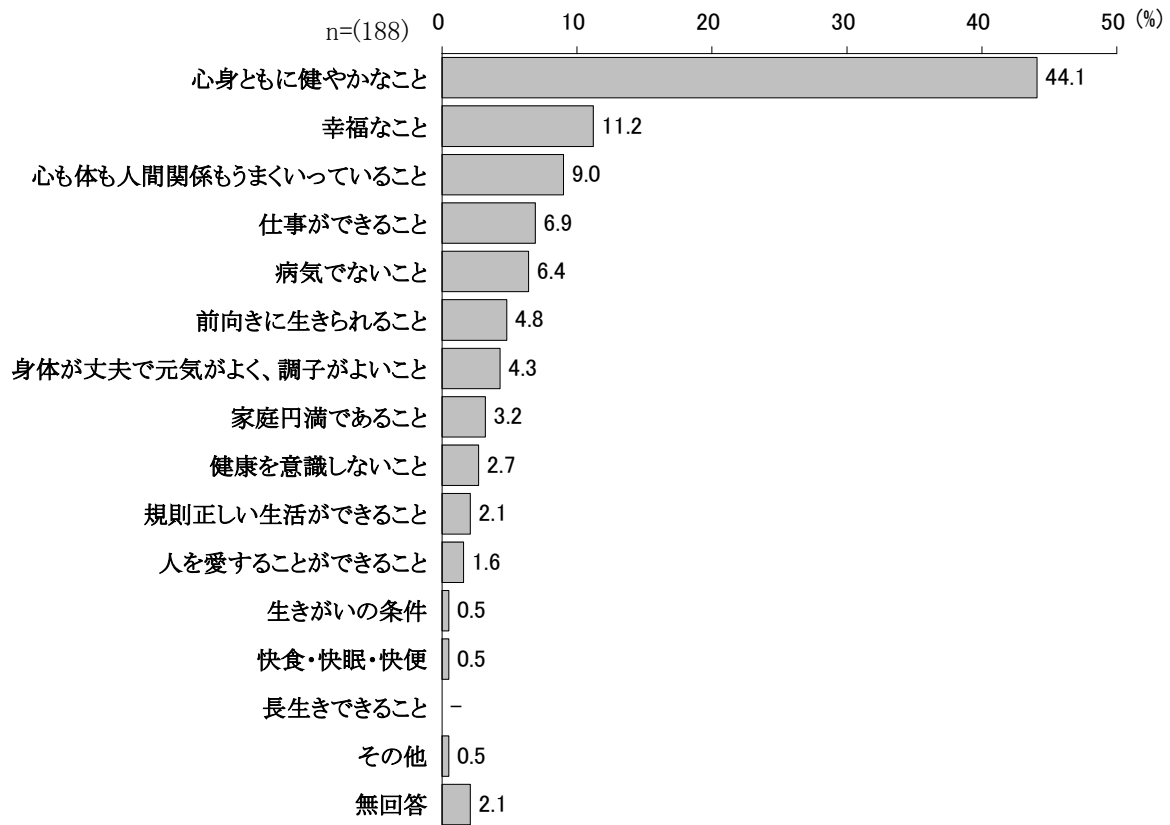
問26. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあるものを、全て選んで番号に○をつけてください。



事業所の健康づくり活動に影響すると考えられる健康観は、「心身ともに健やかなこと」が82.4%と第1位。次いで「仕事ができること」54.8%、「心も体も人間関係もうまくいっていること」52.1%となっている。

(2) 「健康」について最も近い考え方

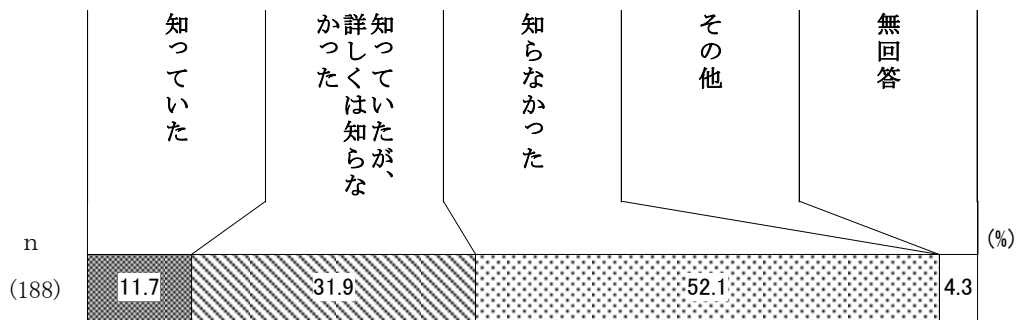
問26-1. 問26で番号を複数選んだ方におききします。その中で、あなたの考えに最も近い番号を1つ選んで記入してください。



問26で複数の項目を回答した人に、最も考えに近いものをひとつ選んでもらったところ、「心身ともに健やかなこと」が44.1%と、4割を上回っている。

## (3) 様々な分野の施策が健康なまちづくりに影響しているという視点の認知

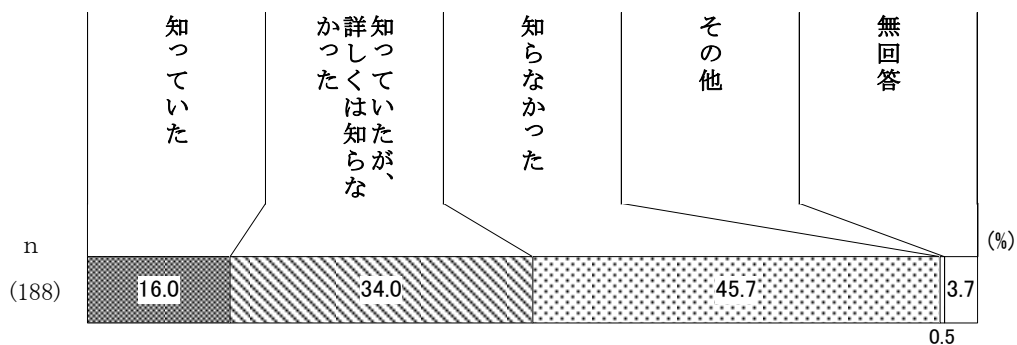
問27. これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野以外にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりに影響しているという視点が重要であるとされています。このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「知っていた」が11.7%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が31.9%となっている。

## (4) 「健康格差」の認知

問28. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

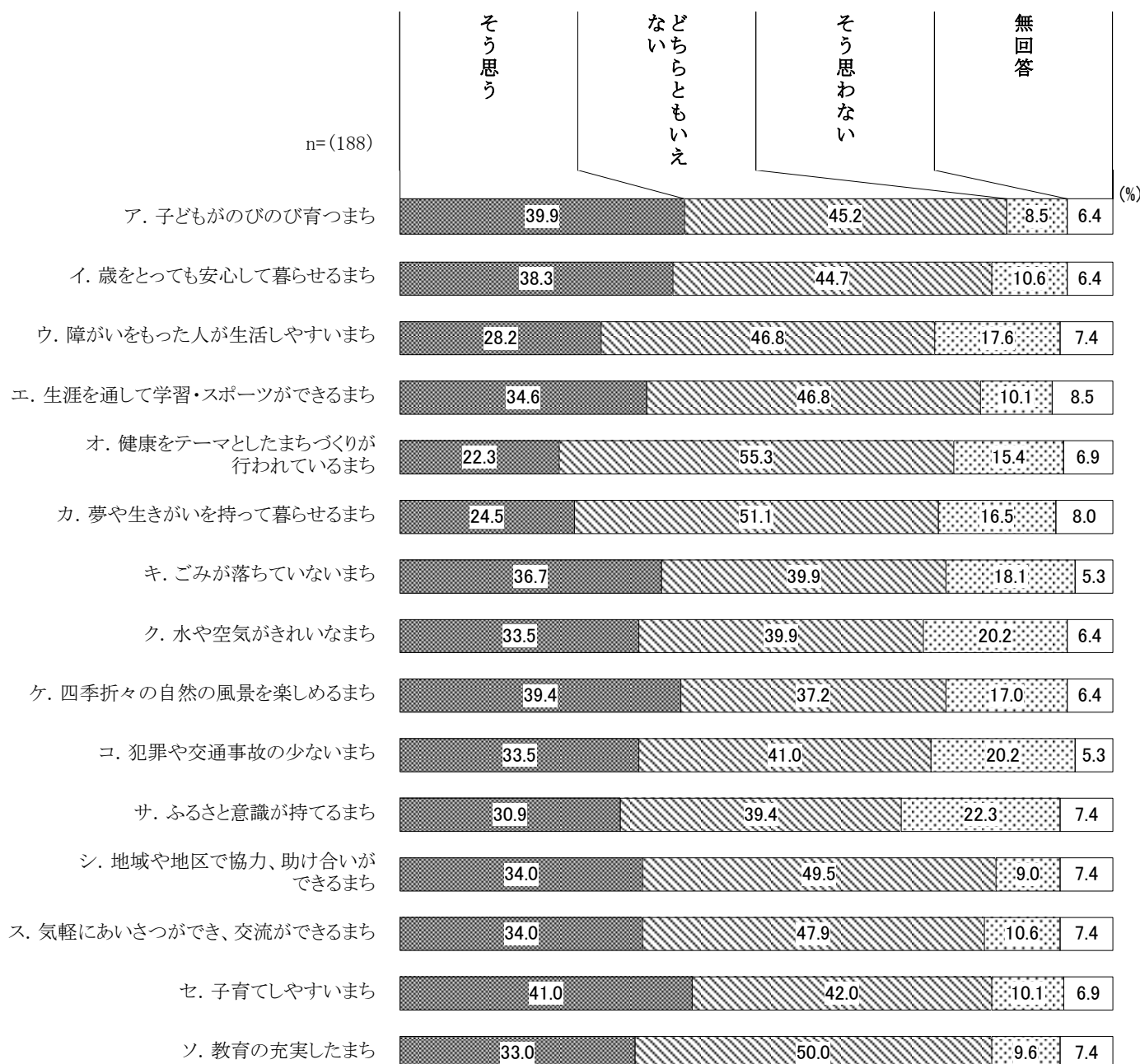


「知っていた」が16.0%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が34.0%となっている。

(5) 周辺地域に関する「現状の満足度」と「重要度」

問29. 貴事業者の地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

【現状の満足度】



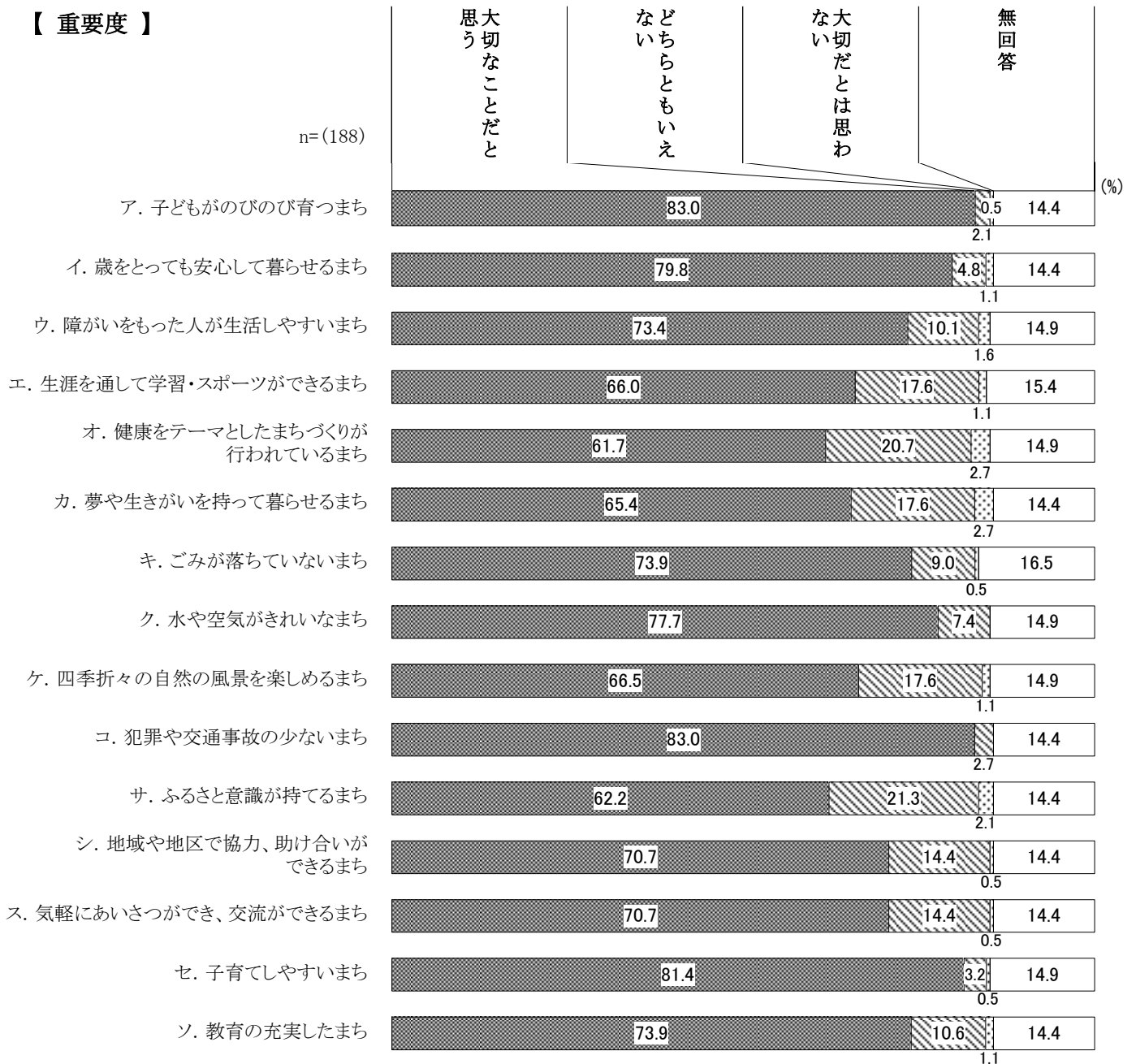
15項目のうち12項目で「そう思う」が30%を超えている。

「そう思う」の多いものは「子育てしやすいまち」が41.0%で1位、次いで「子どもがのびのび育つまち」39.9%、「四季折々の自然の風景を楽しめるまち」39.4%となっている。

一方、「そう思わない」の多いものは「ふるさと意識が持てるまち」22.3%、「水や空気がきれいなまち」「犯罪や交通事故の少ないまち」20.2%となっている。



【重要度】



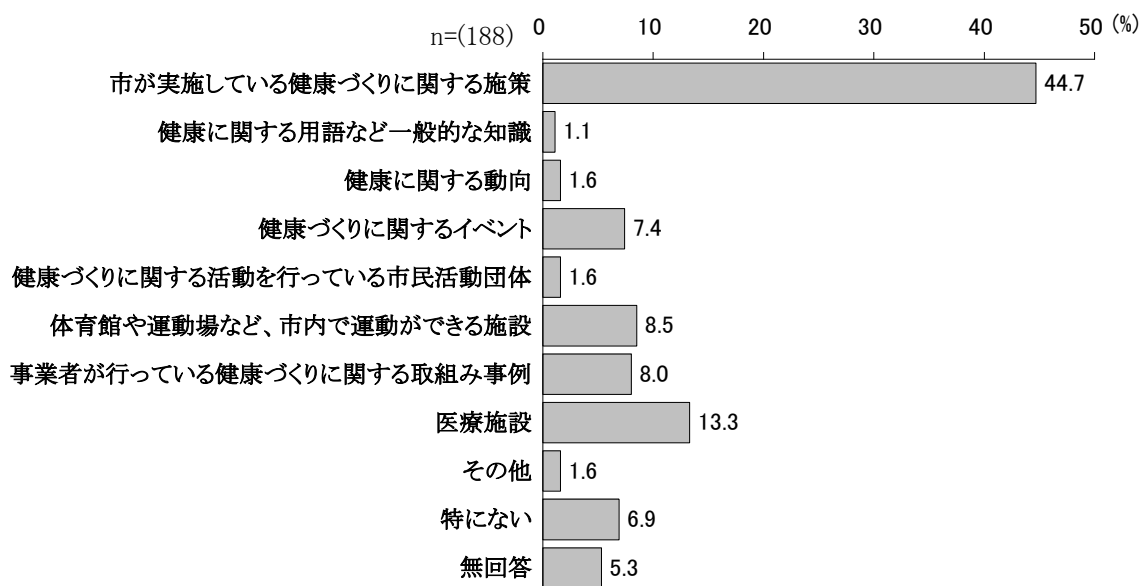
15項目のうち10項目で「大切なことだと思う」が70%を超えている

「大切なことだと思う」の多いものは、「子どもがのびのび育つまち」「犯罪や交通事故の少ないまち」が83.0%でともに1位、次いで「子育てしやすいまち」81.4%となっている。

## 8. これからの市の取組み

### (1) 従業員の健康づくりの推進に関して知りたい情報

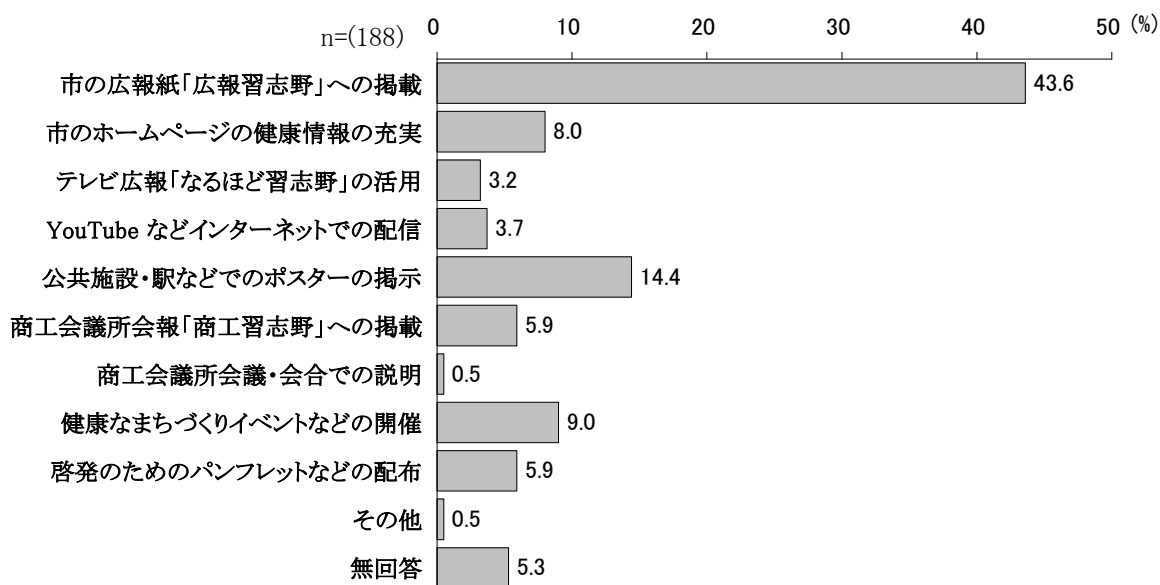
問30. 従業員の健康づくりの推進に関する情報として、どのような情報をお知りになりたいですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「市が実施している健康づくりに関する施策」が44.7%と、4割を超えている。

### (2) 健康なまちづくりに関するPR・啓発について、伝わりやすい情報提供の方法

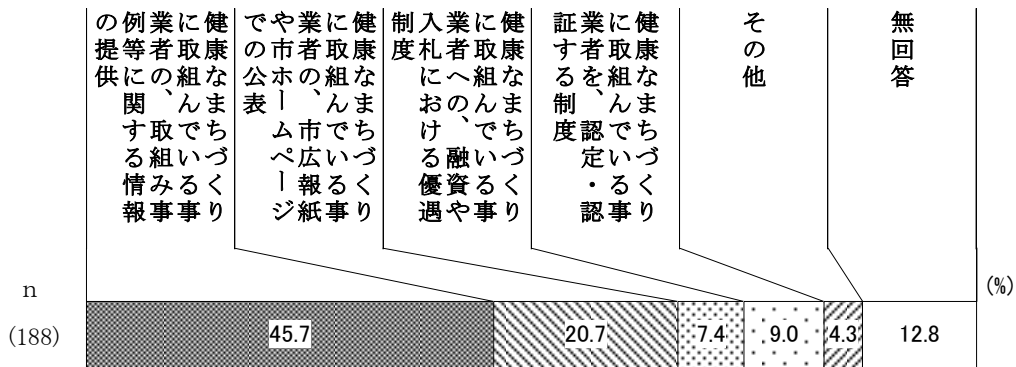
問31. 健康なまちづくりに関するPR・啓発について、どのような情報提供の方法であれば、伝わりやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「市の広報紙『広報習志野』への掲載」が43.6%と、4割を超えている。

(3) 健康なまちづくりへ取組みやすくなる市の支援

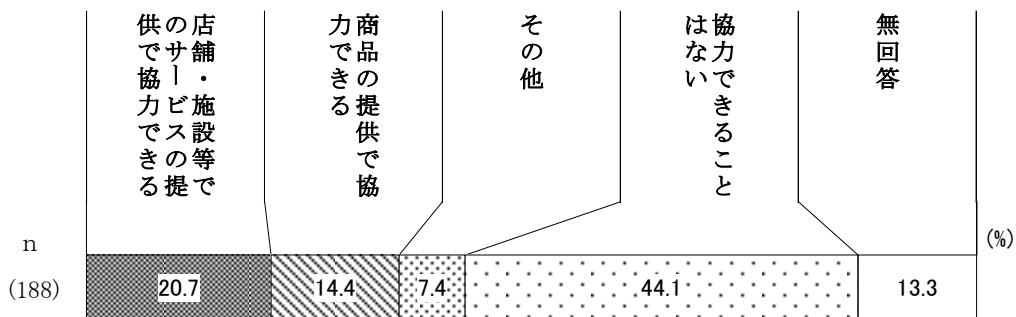
問32. より多くの事業者健康なまちづくりに関する取組みを推進していただくため、貴事業者では、どのような市の支援があれば取組みやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「健康なまちづくりに取組んでいる事業者の、取組み事例等に関する情報の提供」が45.7%で第1位。次いで「健康なまちづくりに取組んでいる事業者の、市広報紙や市ホームページでの公表」20.7%となっている。

(4) 健康づくり推進に向けたポイント制度導入の協力

問33. 健康づくりを推進するための取組みとして、健康づくりに取組んだ市民にポイントを付与し、ポイントに応じて店舗や施設でサービスを受けられたり、健康に関する商品と引き換えたりすることができる制度を実施している自治体があります。  
市がこの制度を実施した場合、貴事業者には協力できることはありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「店舗・施設等でのサービスの提供で協力できる」が20.7%、「商品の提供で協力できる」が14.4%となっている。

一方、「協力できることはない」は44.1%となっている。



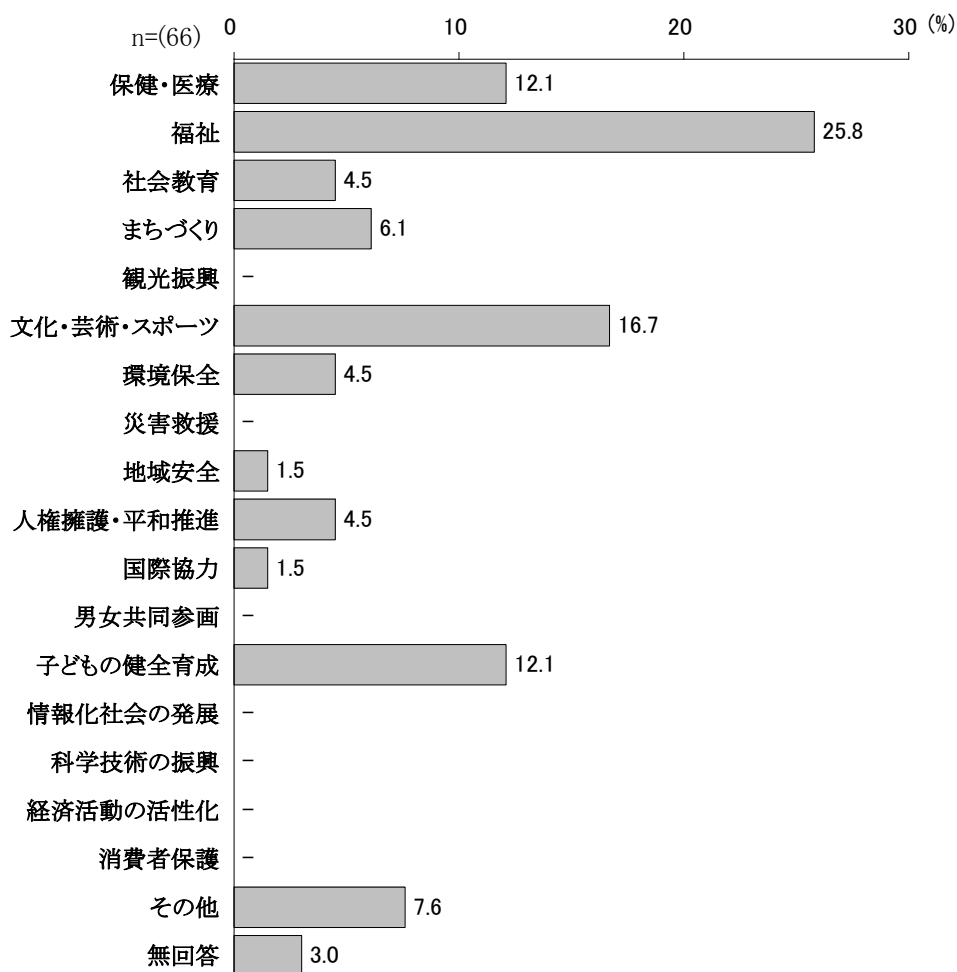
## ■ 市民活動団体



## 1. 団体

## (1) 活動分野

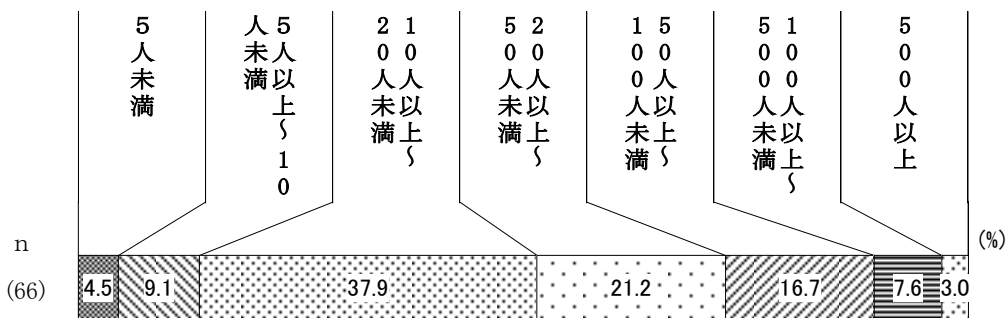
問1. 貴団体の主たる活動分野について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「福祉」が25.8%と第1位。次いで「文化・芸術・スポーツ」16.7%、「保健・医療」、「子どもの健全育成」がともに12.1%となっている。

(2) 会員数

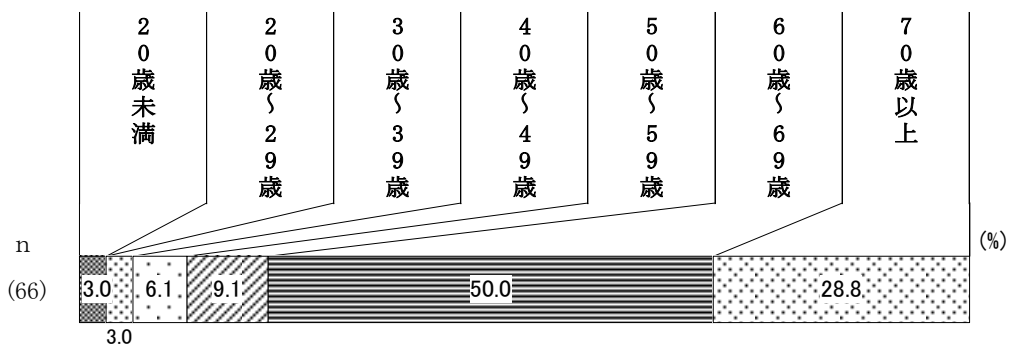
問2. 貴団体に所属している会員の人数について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「10人以上～20人未満」が37.9%と第1位。次いで「20人以上～50人未満」21.2%となっている。

(3) 最も多い年代

問3. 貴団体に所属している会員で一番多い年齢は、いくつ位の方ですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

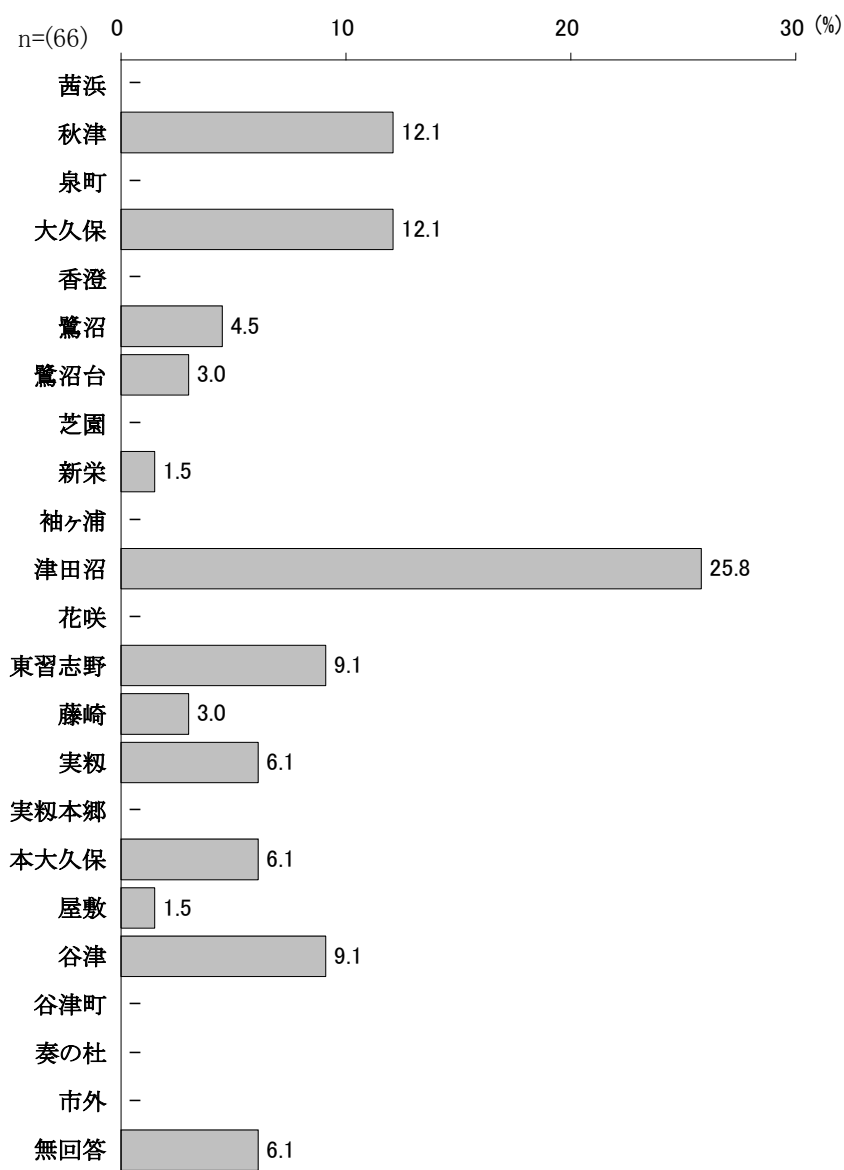


「60歳～69歳」が50.0%と、5割を占めている。



## (4) 活動拠点

問4. 貴団体の活動拠点について、主たる地域を1つ選んで番号に○をつけてください。

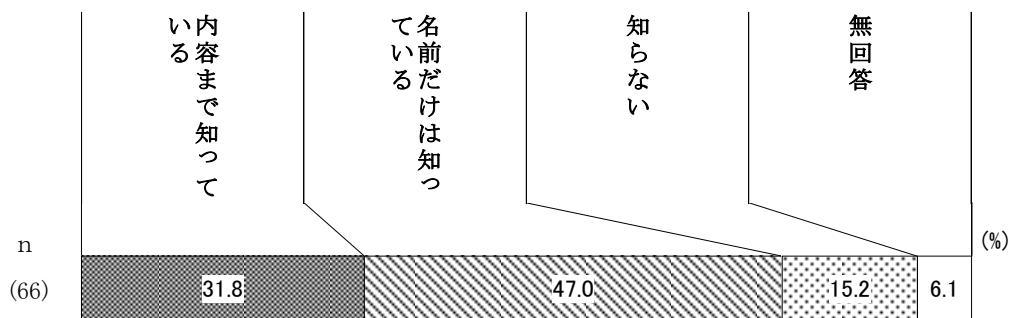


「津田沼」が25.8%と第1位。次いで「秋津」「大久保」がともに12.1%となっている。

## 2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度等

### (1) 「健康なまち習志野」の認知度

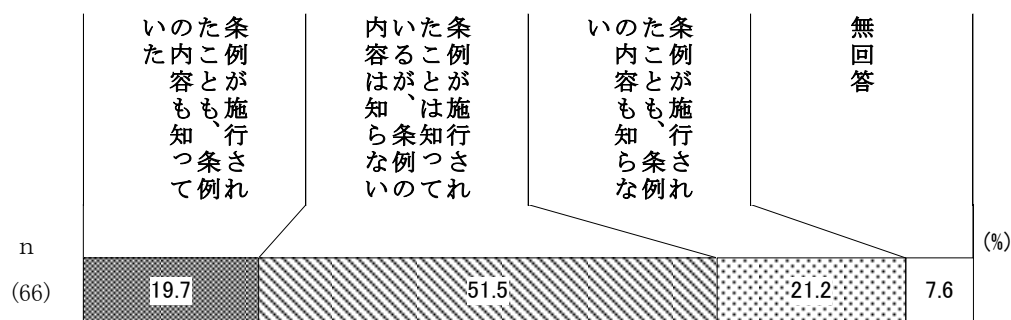
問5. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「内容まで知っている」が31.8%、「名前だけは知っている」が47.0%となっている。

### (2) (通称)健康なまちづくり条例の認知度

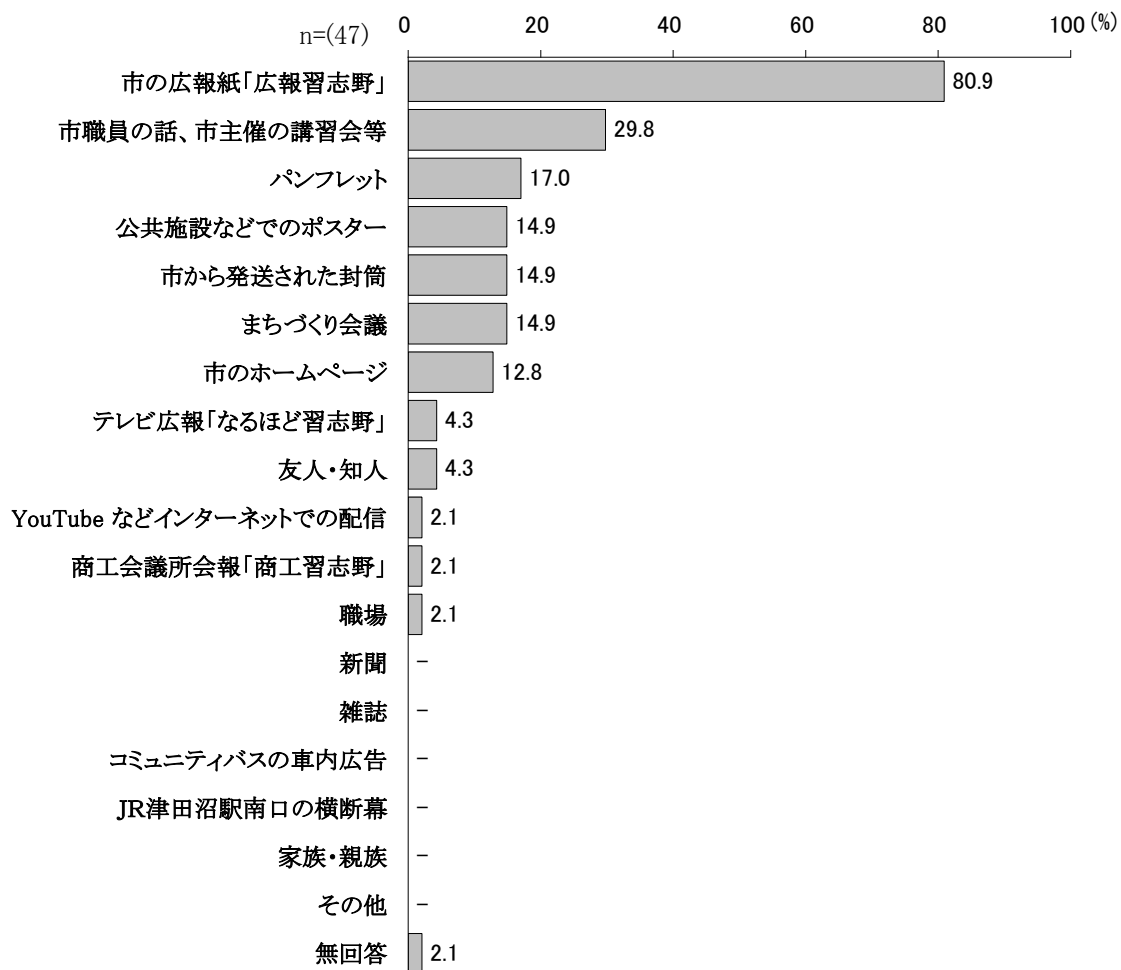
問6. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。該当するものを、1つ選んで番号に○をつけてください。



「条例が施行されたことも、条例の内容も知っている」が19.7%、「条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない」が51.5%となっている。

## (3) (通称)健康なまちづくり条例の認知媒体

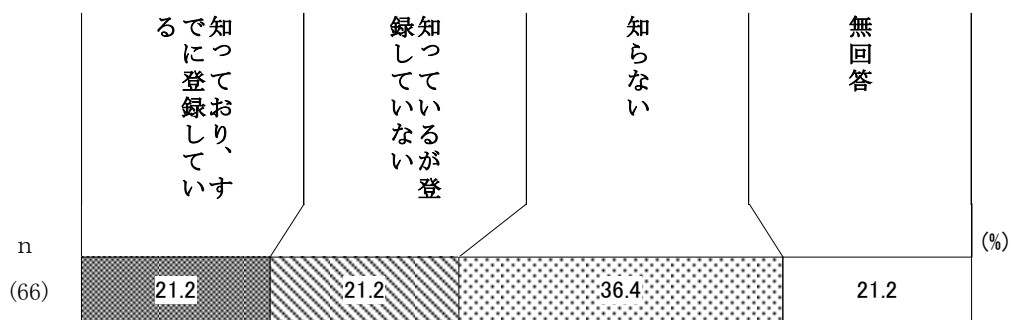
問6-1. 問6で「1. または2.」を選ばれた方におききます。(通称)健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



問6で「1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っている」または「2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない」と回答した人に、条例を知った方法をきいたところ、「市の広報紙『広報習志野』」が80.9%と第1位。次いで「市職員の話、市主催の講習会等」29.8%、「パンフレット」17.0%となっている。

(4) 「健康なまちづくり推進活動団体等」登録制度の認知

問7. 市では、本年4月1日から自主的かつ自発的に、健康なまちづくりに取り組む市民活動団体や事業者等を「健康なまちづくり推進活動団体等」として登録する制度（旧「健康なまち習志野推進の会」）を実施していますがご存知でしたか。

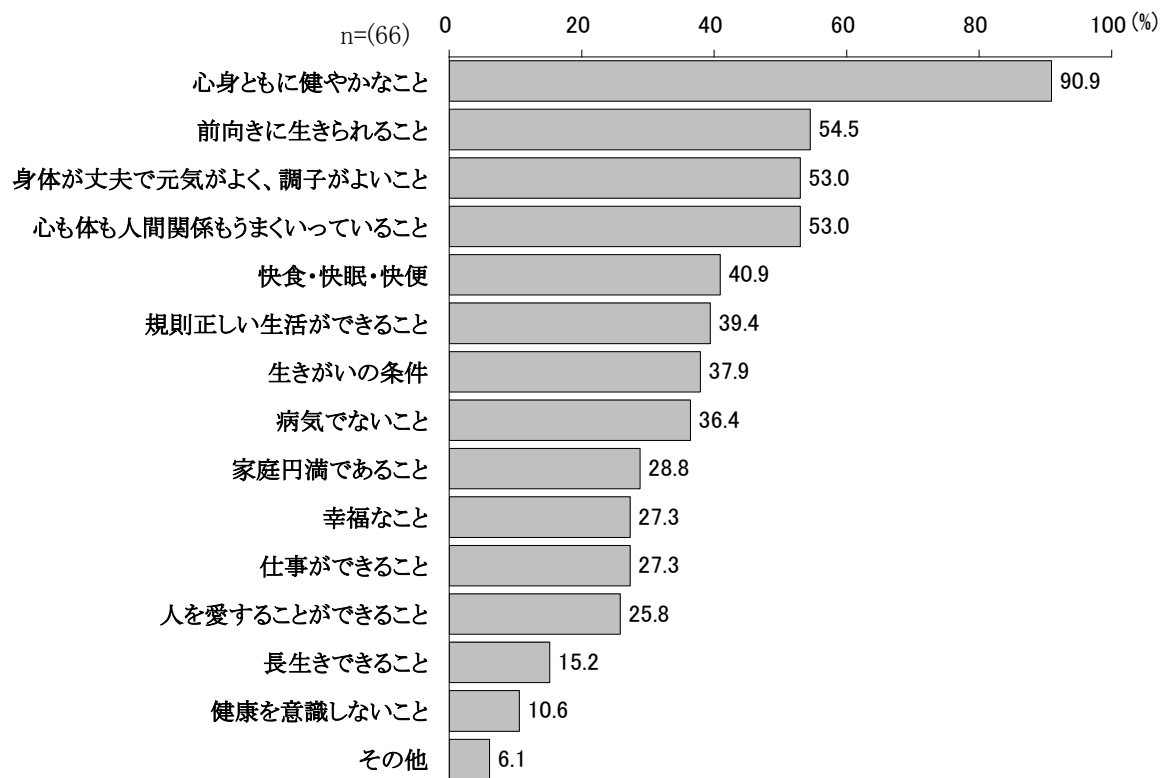


「知っている、すでに登録している」「知っているが登録していない」とも21.2%となっている。

### 3. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備

#### (1) 「健康」についての考え方

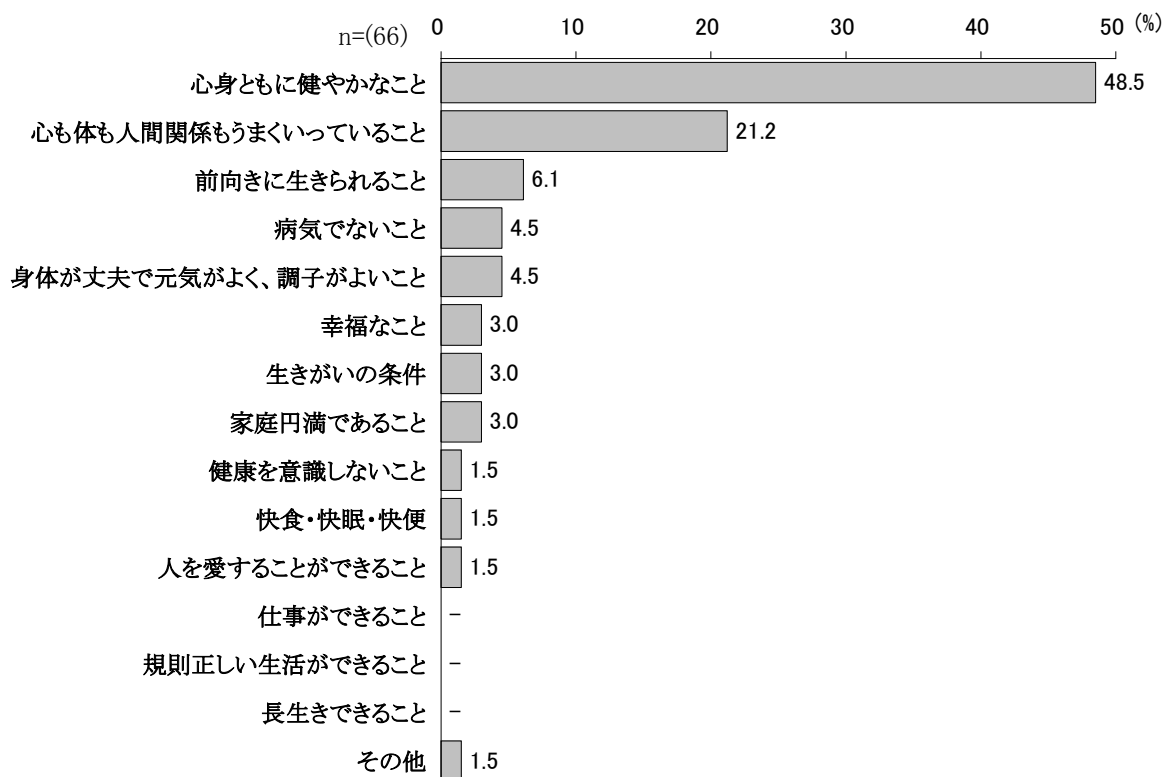
問8. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあるものを、全て選んで番号に○をつけてください。



「心身ともに健やかなこと」が90.9%と第1位。次いで「前向きに生きられること」54.5%、「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」「心も体も人間関係もうまくいっていること」がともに53.0%となっている。

(2) 「健康」について最も近い考え方

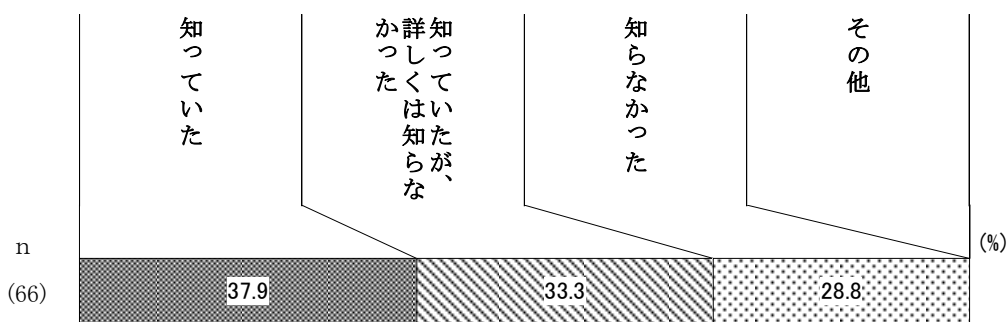
問8-1. 問8で番号を複数選んだ方におききます。その中で、あなたの考えに最も近い番号を1つ選んで記入してください。



問8で複数の項目を回答した人に、考えに最も近いものをひとつ選んでもらったところ、「心身ともに健やかなこと」が48.5%と、半数近くを占めている。

(3) 様々な分野の施策が健康なまちづくりに影響しているという視点の認知

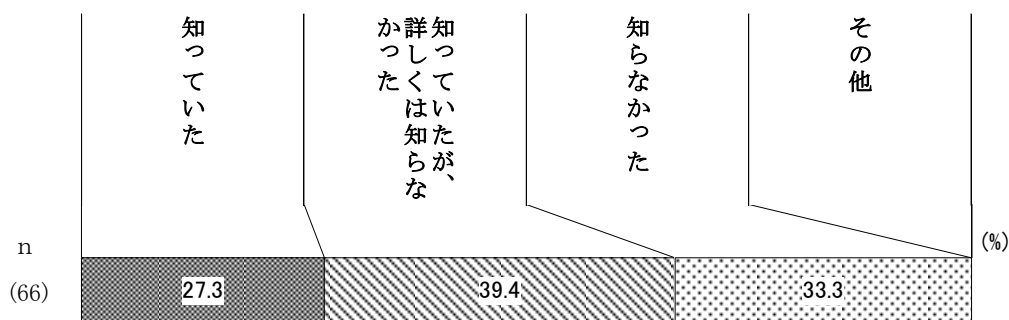
問9. これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野以外にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりに影響しているという視点が重要であるとされています。あなたは、このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「知っていた」が37.9%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が33.3%となっている。

(4) 「健康格差」の認知

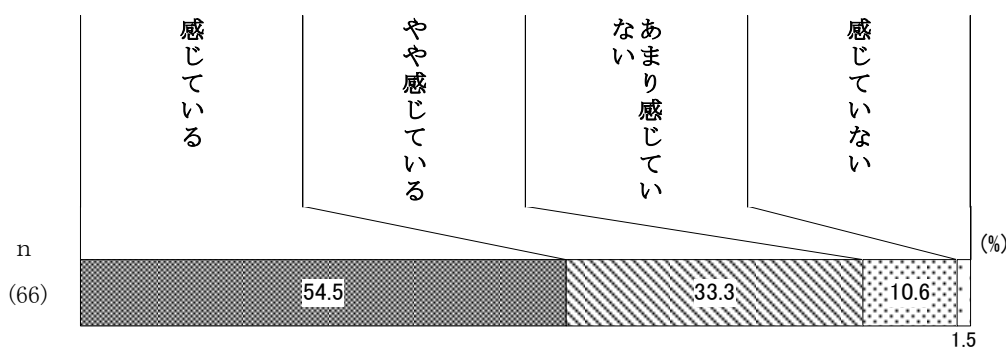
問10. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「知っていた」が27.3%、「知っていたが、詳しくは知らなかった」が39.4%となっている。

(5) 団体活動と自分の健康づくりとのつながり

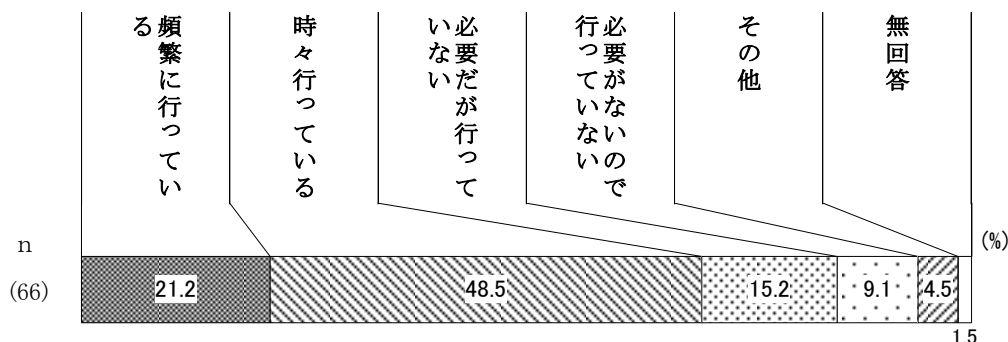
問11. 市民活動団体で活動することは、自己効力感を高めたり、人と人とのつながりが生まれ、良好な人間関係の形成へと発展し、健康づくりにも効果的であることが期待されます。市民活動団体で活動していて、ご自身の健康づくりにつながっていると感じていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「感じている」が54.5%と、半数を超えている。

(6) 団体参加者増加を目指した声掛けなどの頻度

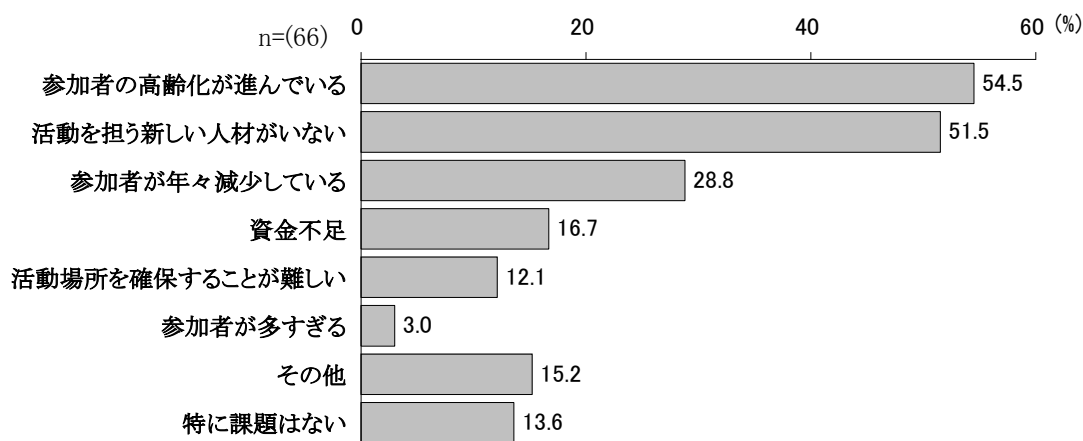
問12. 貴団体への参加者の増加を目指し、地域の方々に参加の声掛けなどを行ったりしていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「頻繁に行っている」が21.2%、「時々行っている」が48.5%となっている。

(7) 活動を継続していく上での課題

問13. 貴団体の活動を継続していく上で、課題となっていることはどのようなことですか。あてはまるものを3つ選んで番号に○をつけてください。



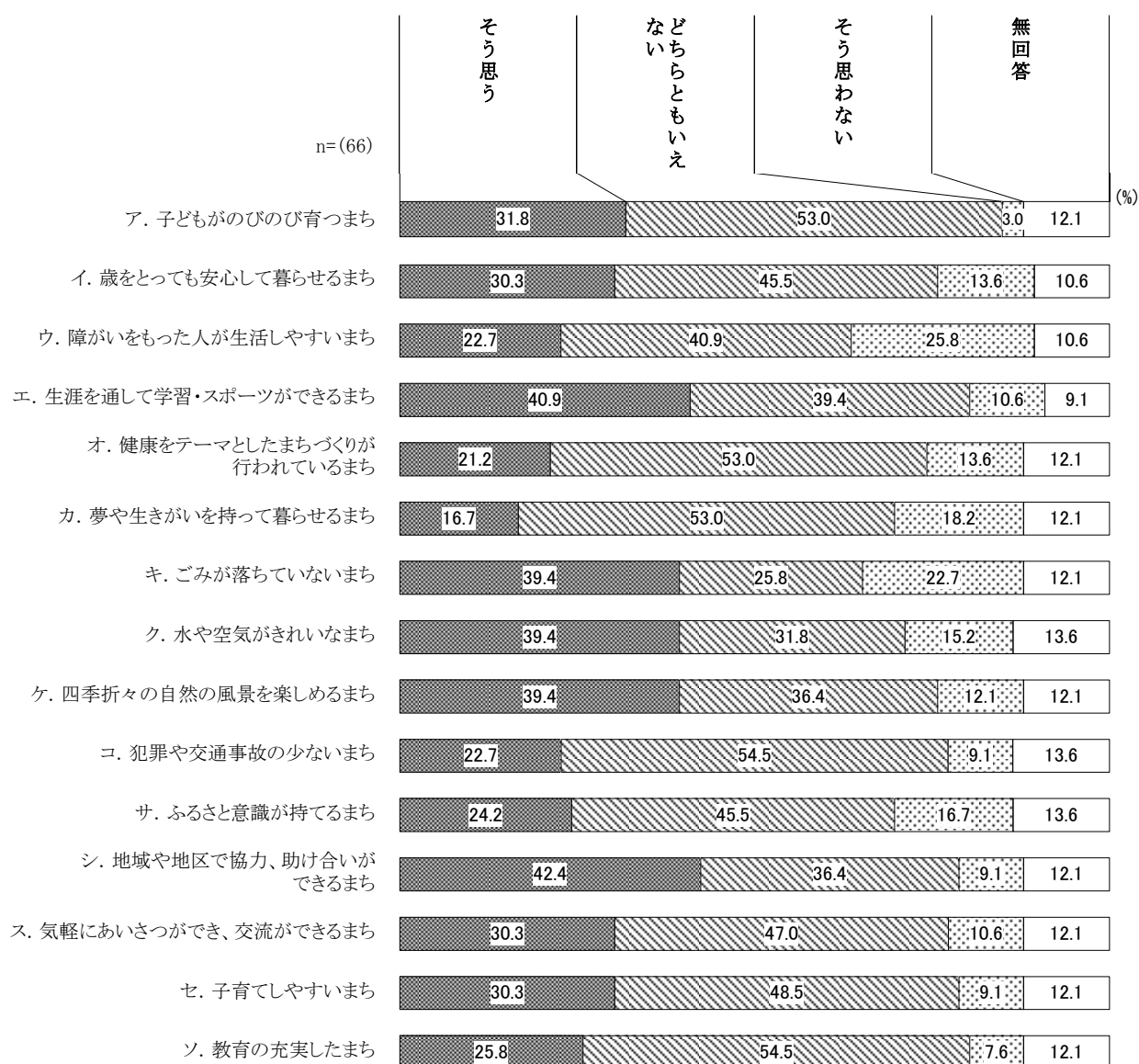
「参加者の高齢化が進んでいる」が54.5%と第1位。次いで「活動を担う新しい人材がない」51.5%、「参加者が年々減少している」28.8%となっている。



(8) 地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」

問14. 問4. でご回答いただいた、貴団体の活動拠点がある主たる地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

【現状の満足度】

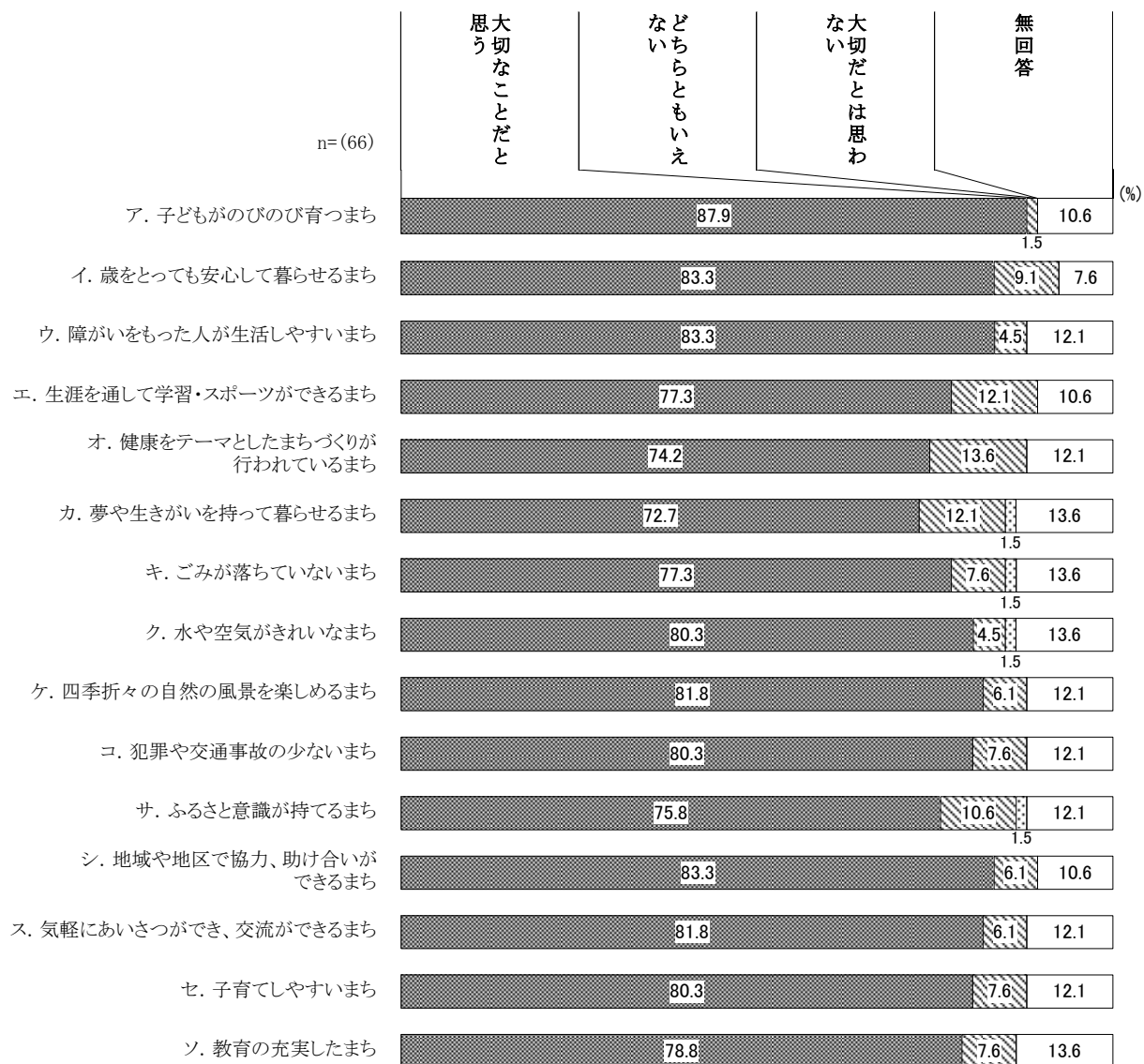


15項目中9項目で「そう思う」が30%を超えている。

「そう思う」の多いものは「地域や地区で協力、助け合いができるまち」が42.4%で1位、次いで「生涯を通して学習・スポーツができるまち」40.9%となっている。

一方、「そう思わない」の多いものは「障がいをもった人が生活しやすいまち」25.8%、「ごみが落ちていないまち」22.7%となっている。

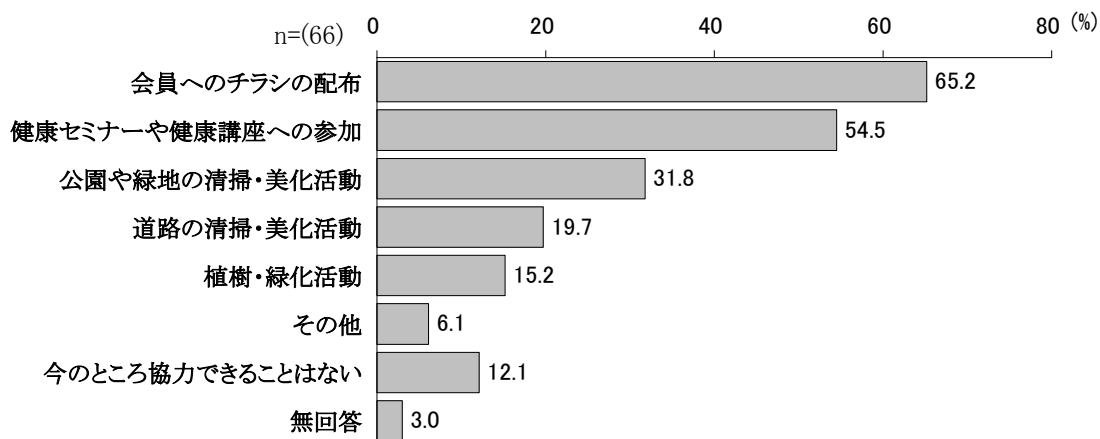
【重要度】



15項目中9項目で「大切なことだと思う」が80%を超えている。

(9) 地域や市が実施する健康づくりのイベントで協力できるもの

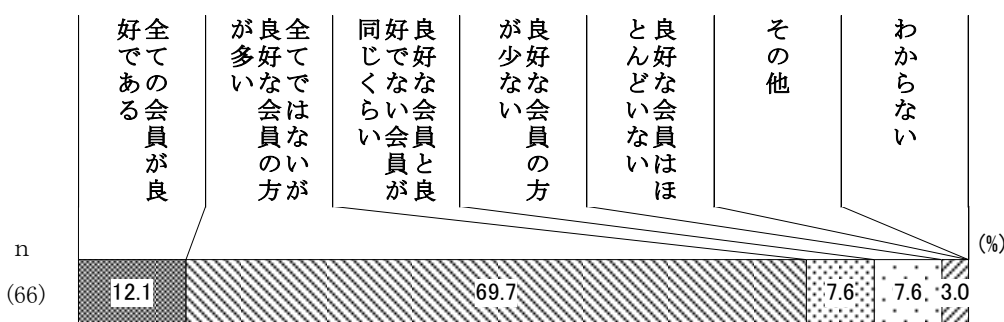
問15. 地域や市が実施する健康なまちづくりのイベントで、貴団体が協力できるものとして、どのようなものがありますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。



「会員へのチラシの配布」が65.2%と第1位。次いで「健康セミナーや健康講座への参加」54.5%、「公園や緑地の清掃・美化活動」31.8%となっている。

(10) 会員の健康状態

問16. 貴団体の会員の健康状態について、総じてどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

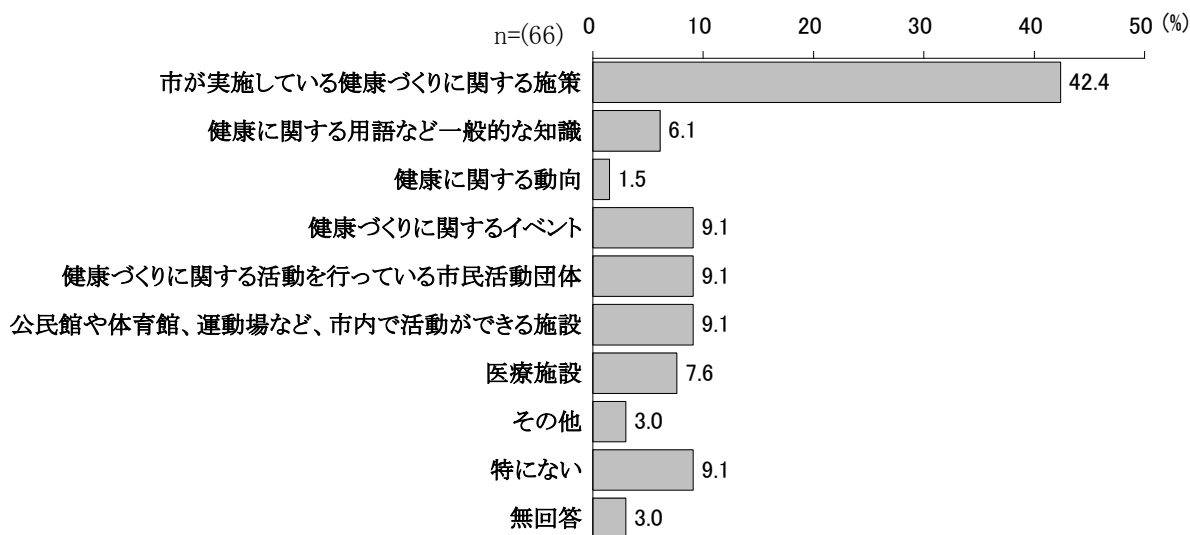


「全てではないが良好な会員の方が多い」が69.7%と、7割近くを占めている。

## 4. これからの市の取組み

### (1) 健康づくりの推進に関して知りたい情報

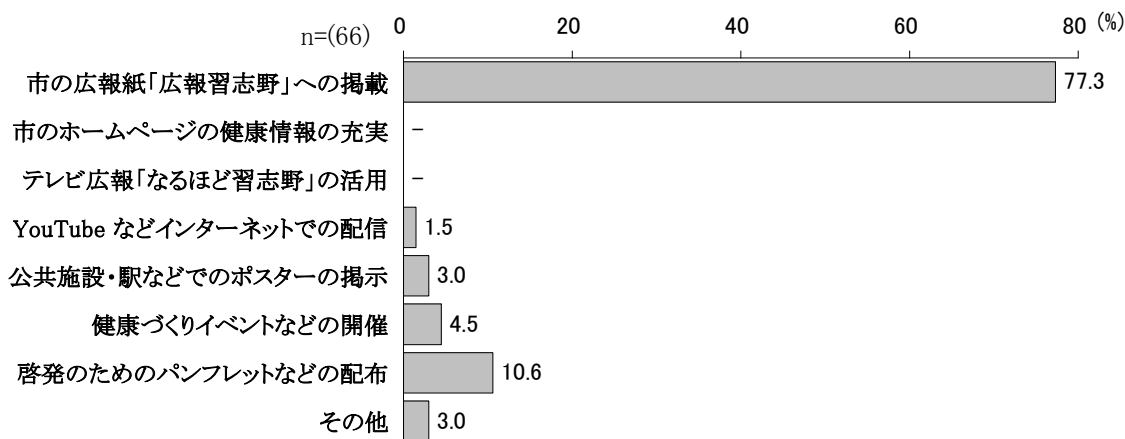
問17. 健康づくりの推進に関する情報として、どのような情報をお知りになりたいですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「市が実施している健康づくりに関する施策」が42.4%と、4割を超えている。

### (2) 健康づくりに関するPR・啓発について、伝わりやすい情報提供の方法

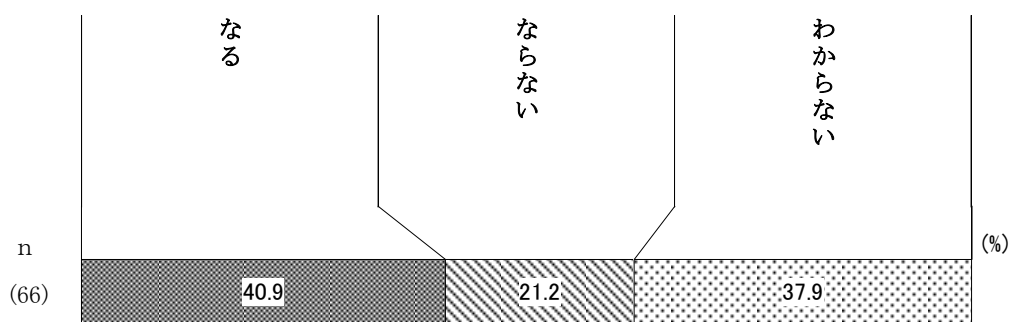
問18. 健康づくりに関するPR・啓発について、どのような情報提供の方法であれば、伝わりやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「市の広報紙『広報習志野』への掲載」が77.3%と、圧倒的に高くなっている。

## (3) 健康づくり推進に向けたポイント制度実施による活動継続の動機付け

問19. 健康づくりを推進するための取組みとして、健康づくりに取組んだ市民にポイントを付与し、ポイントに応じて店舗や施設でサービスを受けられたり、健康に関する商品と引き換えたりすることができる制度を実施している自治体があります。市がこの制度を実施した場合、貴団体が活動を継続する動機付けになるとお考えですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



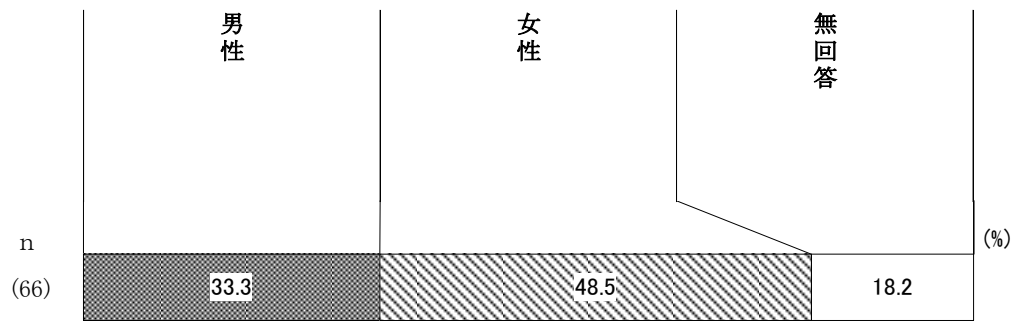
「なる」が40.9%、「ならない」が21.2%となっている。

## 5. 回答者属性

### (1) 性別・年齢

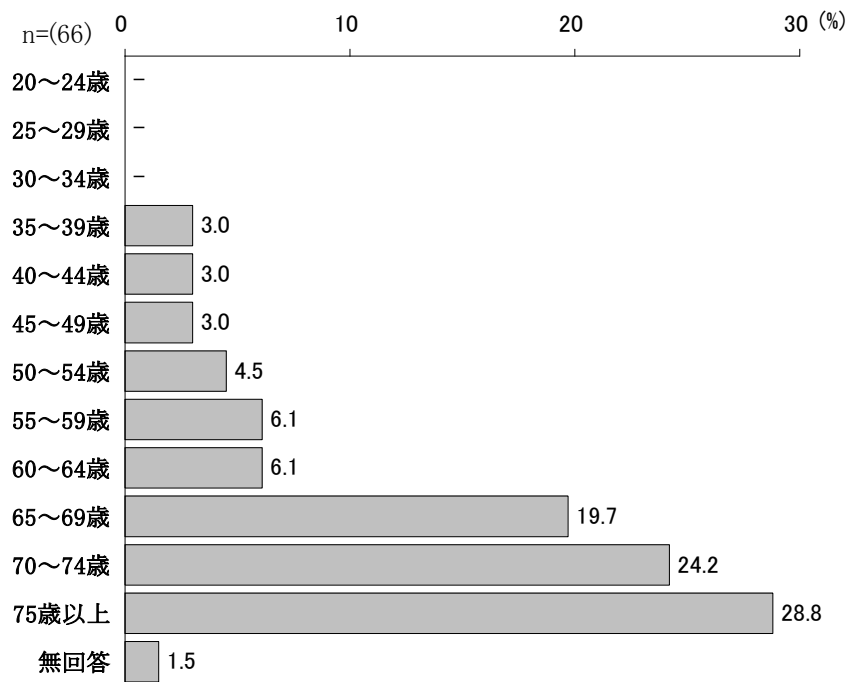
問20. あなたの性別と年齢について、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

#### 【性別】



「男」が33.3%、「女」が48.5%となっている。

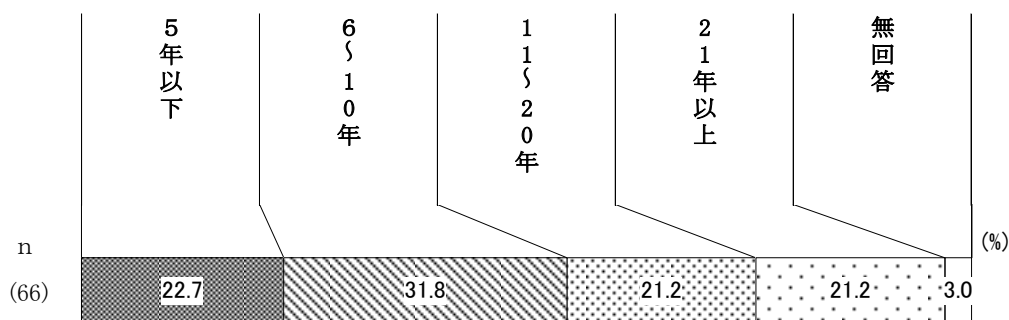
#### 【年齢】



70歳以上が53.0%と、全体の5割以上を占めている。

(2) 団体での活動年数

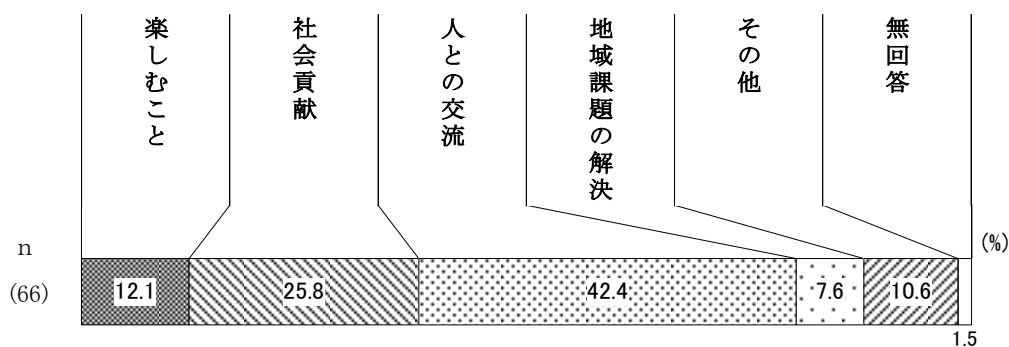
問21. あなたご自身の貴団体での活動年数は、どのくらいですか。



「6～10年」が31.8%と第1位。次いで「5年以下」22.7%となっている。

(3) 活動目的

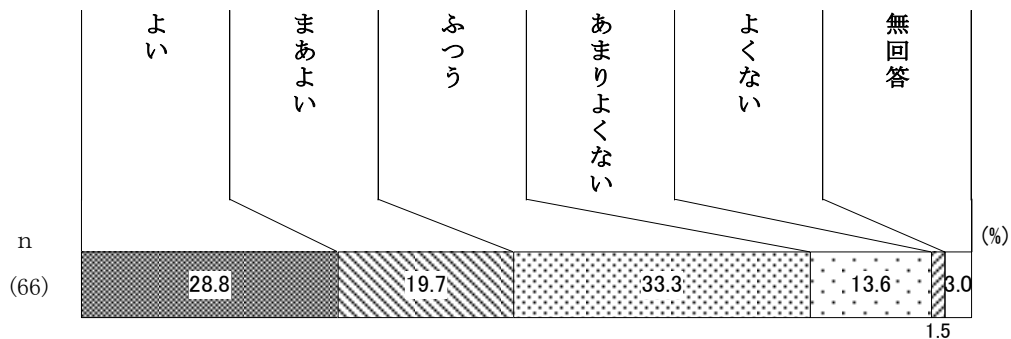
問22. あなたご自身の活動の目的は、どのようなことですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「人との交流」が42.4%と第1位。次いで「社会貢献」25.8%となっている。

(4) 健康状態

問23. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。



「ふつう」が33.3%と第1位。次いで「よい」が28.8%となっている。



## 第 3 章 自由回答



記入内容は、明らかな誤字・脱字等と思われる個所を修正し、基本的にアンケートの自由記入欄への記入内容をそのまま再現してあります。

## ■ 一般

習志野市の保健サービス等に関するご意見やご希望などがございましたら、ご記入ください。

### ○健康診査・各種検診について（34件）

- ・本人が望まないことにまで干渉する必要はないと思います。健康検診も結果だけで指導まではいりません。どうするかは本人の自由だと思います。私の回りにも健診は受けたいが後の指導がイヤと言う人が私を含めています。
- ・子供の検診の時、（3才児～0才の間に市で受けるもの）保健師さんの言葉がきついと思います。そうは言うけど、本当にあなたできるの？と言う感じで、悩みがあってもとても相談できるような方々ではありませんでした。保健師の教育必要です。検診時の状況、市の方はご存じでしょうか？私は次に子供を産んでも、検診は受けますが、保健師との話は拒否します。
- ・日曜のがん検診の充実を願います（特に子宮がん）。
- ・健康診断は医者によって検査にばらつきがあり、あまりにも簡単すぎて受診する気になれない。改善の余地あり。役所のやりっぱなし主義。
- ・市で健康診断（ガン系）をもっと積極的に行ってほしい。税金を取るだけで何の恩恵も受けていない。市のあり方がストレス！！
- ・市の健康診断に血液検査と子宮検診を毎年おこなえるようにしてほしい。
- ・市の保健サービスを受けたことがないのでわからない。市のPRが足りない？
- ・健康診断の行く人が多く待ち時間がかかり過ぎる。
- ・習志野市以外の近隣市（船橋市、千葉市等）でも人間ドッグ、健康診断を受けられる様に（補助金等）してもらえたら、と思います。近くにある病院へ行きたいと思うのですが…
- ・主人の会社で健康診断を受ける事ができますが、35歳～なので結婚してから健康診断は受けていません。主婦でも安く健康診断を受けられればいいのですが。
- ・無料で歯の健康チェックを公民館などでしてほしい。（歯科医師による）
- ・がん集団検診を一度で受けられる機会を多くして欲しい。日時や場所がばらばらで行くのが大変に思える。
- ・乳がんの検査毎年出来るといいですね。
- ・出産後の母親の検診も公費で出来る様になると良いと思う。4ヶ月・7ヶ月・10ヶ月・1歳・1歳半全ての検診も。
- ・健康診断など、更に充実してほしい。
- ・現在実施されているがん検診等と病院での健康診査は、今後ともぜひ続けてほしい。有料のものは、現在の金額を維持してほしい。また、他の病気の検診も増してほしい。
- ・簡単に骨密度が計れる計測器があり、無料で測ってもらえたると他の市の住民から聞いた事があります。時々デパート等やイベント時等の時でもやって下さったらと思います。
- ・市の健診で、基本健診（血液検査・尿検査等の）こそ毎年やってほしいです。

- ・ガン集団検診の土・日を増してほしい。
- ・私は今年無職になりました。健康診断をうけたくて、市の健康診断を申し込みました。しかし、40歳以上が対象とのことで、受けられませんでした。収入がなく、税金ばかりはらって、なにもいいことはありません。どうかしてほしいです。
- ・健康診断を無料にしてほしい。
- ・昨年子宮がん検診で異常所見があるとのことで、精密検査へとすすみました。検査後に、市の助成があると知り、電話をしたところ「病院側が市の指定の用紙を使って検査したものに対してのみ」と、断われました。必ず使用するよう、病院側へ徹底した指導もお願いしたいのですが、後日知り得たことに対しても柔軟に助成の対応をお願いしたいと思います。※平成24年3月～津田沼中央総合病院です。
- ・市の実施している子宮がん検診を、もう少し丁寧にして頂きたい。
- ・健康診断の待ちを少なくしてほしい。
- ・保健サービスもレベルが高いと思う。
- ・風しんの予防接種を無料にしてほしい。
- ・先般健康診断で、再検査となり自己負担が予想以上に高かった。この点の補助は無理なのか？
- ・「市の保健サービス」？具体的に何もうかびません。どんな活動をしているのでしょうか？
- ・健康診断、体力測定等、きめ細かいサービスをお願いします。
- ・健康診断を受ける場所をもっと増やしてほしい。年をとるとその場所へ行くのが大変です。(身障者なので)
- ・人間ドックの費用負担あるいは市で行う無料で(一部有料)できる健診の種類を増やしたり、年齢を下げしてほしい。
- ・ガン複合検診を保健会館だけでなく各ヘルスステーションで受けられたら助かります。
- ・当市(習志野市)は保健サービスの行き届いた市と思います・但し何事も「行き過ぎると」弊害も生ずると思います(自分の事は自分で守る(自主・自立)精神を大切にする)
- ・保健サービスで何がどの様なものがあるのかが不明確である。サービスを知る為に興味をもてる案内告知をする事が大切ではないでしょうか？口込みでの広がり重要であり、地域交流がもてる町づくりが必要である。

### ○相談機関・情報の提供について(29件)

- ・習志野市に越して来て十一年を迎えました。団地と云う特異な建物の中で、殆んど顔合せる人も居らずましてや井戸端会議等々する人などこの十年以上見た事もない環境の中で年寄はどこでどう発散の場があるのか模索しています。自分から何処に、どうして何時、把握が出来ません。習志野市は全てに関連して情報が希薄だと思います。
- ・住民あつてのサービスという意識が役所の職員には薄いのが現状です。しかたありません。
- ・誰にも言えないいろいろな悩みを打ちあけられる窓口(相談)を増やし、設けて欲しい。
- ・充実していると思います。広報等をよくチェックしています。
- ・何か心配なことがあったら、気軽に相談にのっていただける場所があるのは心強いです。ヘルスステーションの存在には、とてもたすけられています。
- ・市の保健サービスを受けたことがないのでわからない。市のPRが足りない？
- ・近隣の人の平均寿命は他の県や市に比べて習志野市民は長命されているのでしょうか 是非調査して解答頂ければ幸いですし、歩く事の大切を市民が納得出来るのでは、人間年を取ると同

時に足や腰が一番に弱くなるのでは。

- ・役人根性丸出しで、何を聞いても親身になって相談にのってくれない。
- ・「保健サービス」をやっているのかどうかいまいち分かりません。また、「保健サービス」をやられているにしても、「ホームページをみて下さい」となると、ホームページをみられない家なので、そういう意味では、役立たずですね…。
- ・保健サービスとはどのようなことがあるのでしょうか？
- ・市からマイクで流れるお知らせが、とても聞きづらくもっとスムーズに聞きたいと日頃思っております。耳は正常ですけど（おしらせの音が）遠くになったり近くになったり聞きづらい。
- ・習志野市で行っている保健サービス等の活動がどのように行われているか全くわからない。もっとみんながわかるようにPRしてほしい。
- ・行政の方たちと市民にサービスについて温度差があるように感じます。情報が行き届いていない、利用しづらい。もっともっと老若男女、誰もが気軽に利用できるようにしてほしいです。
- ・市政だよりをもっとわかる様にしてほしい。どこに・いつ・何がというのがはっきりと一覧表にでもなっていれば助かります。図書館・公園・体育館、など駐車場のことや近くの駅もわかりやすくその都度お願いします。
- ・広報活動不足。一部の人のみ知っている事が多い。
- ・大きな病気や怪我で入院した時の高額医療費療養費制度などを市民に定期的にくわしく教えてほしいです。
- ・お年寄りの行方不明の放送がよく入るが、マンションの壁々に反射して、ゴワンゴワンして何も聞きとれない。協力したいが、できない。（いざという時、困る。避難とか。）
- ・子どもが1才か2才くらいの頃、相談をしたくてヘルスステーションを訪ねた。他の職員が聞こえる場所で話をしたが、できれば壁で仕切られているところが良かった。また、決心して相談しにいったが、満足する解決法は得られなかった。時間も短く、また何かあったら来て下さいと言われても相談する気になれなかった。改善してほしいです。
- ・保健サービス等はどういったものがあるのか具体的には知りません。わかりやすく、またサービスが使用できるような情報などをすぐわかるように知らせて頂きたいです。
- ・市役所の窓口業務の対応は良くなってきていると思う。今後も向上もしていただきたい。
- ・いろいろなサービスがあっても、知らないことの方が多くのように思います。皆さんがよくわかるような広報をお願い致します。
- ・ホームページを持たない人はどこで見られるのですか？
- ・より情報が伝わるように様々な伝達の仕方の工夫を希望致します。
- ・どんな保健サービスが有るのか、市民が理解しやすいように、配信してほしい！！
- ・得に夕方になると行先不明者等の放送が流れるが聞き取りにくくわかりません。緊急連絡が伝わらないですよ！！意味なし！！
- ・特別ないが広報紙を楽しみにしております。77才の税金ありがとうございました。
- ・特別養護老人ホームの施設毎の待機人数や入所審査のポイント制の仕組みをホームページ等で公表して欲しい。
- ・保健サービス自体、何をどこまで行ってくれるのか不明です。私の周囲における市との接点があまりにも無さ過ぎると感じています。市役所へは自ら出向かわなければ縁が出来ませんし、市政だよりも以前自ら投函をお願いするまでは、届きませんでした。市民の健康を考える上ならば、市民とのもっともっと身近に接する機会もしくは情報を取れる手段が必要だと思います。

頑張りを大いに期待しています。

- ・広報（連絡・注意・アドバイス e t c）をきめ細かく発信して頂いていると感じています。

### ○医療について（28件）

- ・国民健康保険料が高すぎる。
- ・他県から引越しをしてきて不安なところに「おつき合いはありません」と云われて困っています。脳外科にかかっていますが（脳こうそく、7年前）血液検査で内科の薬をもらいます。（予約制の大病院）です。内科のかかりつけをもちたいのですがどうしたらいいのでしょうか。脳外科の医師にいつでもみてもらえるわけではありません
- ・こんなことがありました。私の妻は5年前の5月の健診で、肺の集団検診で影があるが体調に変化がなければ精検は必要ないとのことでしたが夏が終る頃から体調が、変だと、かかりつけ医で11月X線の直接撮影でおかしいと…千葉大でC T等の検査で左上葉に3.5mの癌があると、次年の1月に左上葉右切除しました。転移がないとのことで1月で5年になります。私は支援室に問い合わせしました。「影があるのになぜ精検を指示しなかったのか？」と、返答は「影があった人全部精検するとなんでもなかった人から文句が出る」とのこと。何かおかしいですね。石灰化とか、陳つ日性結核の影もありますが、影があれば直接撮影のX線とかC Tをやるべきでは？何ともなければ安心するのでは？集団検診のX線では小さすぎません。私は「判定は素人がやっているのか？」聞いたら「医者です」との答へ…私の家族はそれ以降、市の健診は受けていません。主事医にまかせています。
- ・近くの病院の情報があまりないので、詳しい病院情報が、広報誌で紹介されると有難い。
- ・高熱や骨折などで歩けない時は救急車かも知れませんが、医師に家まで来て頂きたい。その方法はあるんですか？
- ・私が入院、手術、通院するにあたり、子供がいるため保育園、ファミリーサポートなど利用しようと思ったが手続きに時間や手間がかかりとても大変だった。自分自身のことだけでもたいへんな時期に入院前に疲れはててしまった。
- ・医療機関の情報を知りたいと思います。せめて医師の経歴の提示などいかがでしょうか。もちろん拝見出来る医療機関があるのは存じていますが。
- ・健康診断も20年以上も病院へはかかっていませんし売薬も口に入れていません。歯の診察治療は受けていますが…出来れば保険の使用の多い人や金額も多い人と一緒の保険料率はとても不公平です。何とかありませんか。
- ・国民健康保険高いと思います。
- ・栄養や食事がいかに健康に影響するかをもっと効率よく指導してほしい。医療機関は最後の手段であることをもっと強調してほしい。
- ・保健サービスの方は、良くやっただいていてと思いますので、これからも、さらに良い事がありましたら、続けてほしいと思います。よろしくお願い致します。
- ・人は心が豊かでなければ生きていくこと（生かされている）を（命）粗末にします。心のケアが大切です。それが身体にも影響するはずで。尽力して下さい
- ・中学3年生まで受給券を発行して、我慢させる事なくすぐに病院にかかってあげたいです。お金がかかるので少しのケガや病気を我慢させてしまう事があります。インフルエンザの予防接種も小学生までは2回なので経済的負担が多く、打てない人も多いから感染が拡大してしまうのではないのでしょうか。市で補助してもらえれば接種する人が増えるのでは？

- ・習志野市は、医療費補助が小学3年生までで終わってしまうけど、他の市や近隣の市などでは、小学6年か中学3年生までは補助しているので、ぜひ、実現してほしい。
- ・習志野市は、小学校の4年生から、通院と薬剤費が、通常の3割になってしまうので、3年生以下の子供達と同じ扱い（医療受給券の支給）にしていきたい。（出きれば中学3年ぐらいまで）切にお願い致します。
- ・緊急時の医療対応。
- ・保健サービス（チェック巡回）をもっと小さなブロックに分け（担当ー20ー30家）にし、担当を市民ボランティアにまかせる。肌理細かい地区チェックにした方が日頃から顔を知っている人もいるので安心。
- ・小児科が極めて少ないように感じます。具合が悪くて受診するにも～時間待ち等。どこの地域でもそうだと思いますが、市内の人口が増加し、子供がふえているようにも思う中、病院（小児科）の数はそのまま…。現在でも仕事をしながら、具合の悪い時、病院へ行こう！とは思っていますが、色々考えると、かなりひどくないのなら受診しなくてもいいのでは…とすら思い、つれていかなかったケースも度々あります。もう少し、小児科がふえてくれればありがたいです。
- ・高齢者や未成年者の医療費を少なくしてほしい。休日でも診てもらえる病院を増やしてほしい。
- ・職に就けない人や非正規労働者が増えている中で、今日を生きることが大変な方もいらっしゃるかと思います。お金が無く、保険証すら持てない人もいます。病気にかかったら病院にも行けず、死ぬしかありません。治せない病気を苦に自殺を選ぶ方もいらっしゃるかも知れません。その様な方の為に診察を受けられる制度を導入して載せたく思います。
- ・子供の医療費控除が短すぎる。中学三年までにすべき。又、学校などで予防接種した方が良いが、なんの為の注射か、子供に向けてくわしく説明すべき。驚沼に内科医がいないのが大変。
- ・フリーターで経済状況が苦しい我々には、医療機関にかかる余裕などありません。病気だろうがケガだろうが、どうしようなく我慢できなくなるまで耐え続けている人が少なくないことを理解していただければ、と思います。
- ・夜間緊急診療所があるのは、良い所だと思います。
- ・名医の居る病院や優良な病院の公表やランク付けを、発表してより自分に合う、良い治療を選んだり受けられる様にして欲しいです。
- ・子供の医療費補助の内容を船橋市のように中学生にまで上げてほしい。
- ・深夜・早朝の小児科診療所の確保をお願いします。
- ・子ども医療を無料にしてほしい。以前住んでいたところでは無料だったので気軽に病院に行けたのですが、こちらでは病院に行くのもしぶってしまいます、同じく妊婦検診も高いです。
- ・胃がん検診の方法はバリウムによるレントゲン検査でしたが、精度が低いので、胃カメラによる検査の導入を検討してほしい。

### ○障害者・高齢者・子育ての支援について（19件）

- ・私は現在、大変健康で、歯医者以外行った事はありません。現在70才ですが、薬も一つも飲んでおりません。国民健康保険料はきちんと支払っていますので、習志野市には、大変協力しています。出産以外は、病院のお世話になった事は、ここ45年、ありません。これから先は、必ず、お世話になると思うので、その時は十分に福祉が充実している事を、祈ります。
- ・高齢化していくことが目にみえているので、健康で年がとれるように、予防に力を入れるべき

だと思えます。

- ・子供の医療費の助成年齢を引き上げて欲しい（中学生まで無料にするなど）。
- ・シニア、介護を受けている人への生活支援が行き届いていると思えます。
- ・高齢者を活用した街作り。低賃金でも雇用し、満足度と相互扶養の生き方を浸透させる事。
- ・年をとっても畑で働いている方が多く、皆それなりに健康でいるようです。年をとっても労働や社会とのかかわりがもてる地域にしていきたい。
- ・このアンケートを見て、訪問が必要な場合は、アポイントをとって、部屋の中まで、おじゃまして、困っている事がないかどうか？目で確かめて下さい！お年寄りじゃなくても、助けてほしい人はいると思えます。
- ・子供が生まれ、保健師さん訪問等でやっとサービスが見えるようになりました。逆にいうと、単身、夫婦のみの世帯向けのサービスがほとんど無いのではないかと誤解が生まれている事もあると思えます。
- ・チャイルドシートの貸し出し等を行ってほしい。
- ・主人の介護で体力的にも精神的にもつかれまして今はステップアップに週2日お願いしています。3ヶ月間です。主人は長期入院でお願いしています。高齢になって家族に病人が来ると、大変な事です。家族だけではどうする事も出来ません、多くの皆様にお世話になっている事に心から感謝申し上げます。
- ・老人ホーム、ガン緩和ケアセンターの充実を願い度い。
- ・認知症の親がいて、苦勞したので、施設の充実をして欲しい。また、単身の男性、お年寄りへのサポートをしてほしい。
- ・私は79才ですがもう少し年を取って歩けなくなった時にサービスがあったらうれしいと思えます。
- ・主人が闘病中（既に他界）にお世話になり感謝しております。しかし、こちらの身体的、精神的苦悩、苦痛に対する考慮がない程の、目まぐるしく追いたてまくる様な対応に、大変苦しみました。病人をかかえた家族に対するいたわりと誠意ある対応を（切に切に）願いたいと思っております。
- ・待機児童問題が今自分の身にもおきていて、収入も一人では苦しい現状で、すごく重くのしかかっています。早起に解決してほしいです。
- ・子供の医療費の無料化。
- ・どの町も、同じだと思えますが、お年よりの多い所なので、月1回の巡回はしていた方が良いかな、と思えます。話相手もなく、1人で住んでいる人達もいます。
- ・身障者の目線に立った施策の推進。
- ・私自身が身体障害者ですが、障害者に対する支援を少しでも充実してほしい。

### ○計画について（12件）

- ・「健康なまちづくり条例」というのが存在するのに「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」というのを更に作るのですかね？その資料のための基礎調査…ごくろうさまです。「習志野市の保健サービス」とはなんだかよくわかりません。PR不足？
- ・限られた予算のなかで、積極的にサービスに取り組んでいると感じました。今後とも引き続きお願い致します。
- ・市境に住んでいるので、市内のどの施設も遠いので困っています。他の市と協力できたらいい



と思います。

- 子供に対する保健サービスは充実してきていると思うが成人老人に対する健康情報を楽しみながら提供するような機会は少ないしとても限定的な人にもみ行われているような気がする。もっと工夫する余地があると思う 特にいつもあの小さな図書館で新聞などを読んで席を占領しているおじいさん(?) 達にもっと健康と奉仕精神にまい進するような制度を考えてほしい。もっと広い充実した図書館がないのもいけないと思うけど…
- 一人暮らしになっても、心配の無い、周りとつながれる環境の町であってほしい。
- もっともっと力を入れて、とりくんでいただきたい。習志野市を元気な町になる様に、あいさつの出来る町に、子供を大切に。
- 保健サービス窓口が遠い。分所にも設置して欲しい。
- 「なにも望みません。」あれもやります・これもやります。と言っても「虹」の様なもの。国の税収は、40兆円。そのうちの半分の20兆円は利子の支払で消え実質20兆円。使っている予算は90兆円。結果は1,000兆円の借金。この事は、県も市町村もまったく同じ状態。本音で言う長も議員も国・県民も無い。欲望列島日本国。
- ボランティア有料にかかわらず健康増進に力を貸したいと思う人が生き生きと力を発揮できる場をもっと積極的に提供して頂きたいです。
- (現況をふまえて) 先を見すえて計画、立案、実行して下さい。
- 佐倉市から引越してから4ヵ月になります。以前30年以上住んでいたから住みやすい所であったが、藤崎が便利で病院が多く老人には安心な町だと思う。
- 健康料理講習を受益者負担で行い健康な食生活を送れるようにするとよい。医師の紹介等も行ってもらいたい。健康にとって最も大切なことは、屋外での生活者の健康さえ守れないことは問題である。

### ○歩道の整備等について (10件)

- 保健サービスとは違いますが道路を整備して下さい。旭船橋線東金街道は歩道がせまくデコボコでとても歩きづらいです。歳をとったら不安です。
- 歩道が狭く、障がいをもっている人や車いす生活の人には外出が大変である。自転車も多く、歩道に乗って走っているのではぶない。
- 大都市と比較して老人に対す還元が何もない。将来引越を考えています。道路でも車道は立派でも歩道は最悪。全々改善されない。
- 歩道が狭かったり、老朽化していたりして危険な所があるので直してほしい。
- 駅にエスカレーターがないため妊婦さんが大変。
- 遊歩道をさらに整備していただくと楽しみが増えます。木をもっともっと増やして緑いっぱいにして下さい。
- 歩行者が安心して歩ける道路行政。
- 子どもが歩くには車のおりと歩道がこわい、うるさい、デコボコ(大きい車)が近すぎて。
- 健康な身体づくりのため、ハミングロードの整備を引き続きお願いします。特に夜も安心して、ウォーキング、ジョギングができるよう街灯の整備と、地面のコンクリートの除去をお願いします。
- 自転車道(専用レーン)の整備を進めてください。

### ○スポーツ施設・体育館等について（9件）

- ・てんとうむし体操などいつでも気軽に参加できる機会をたくさんつくってほしい。（歩いていけるとして定期的にやっているところを示してほしい週2回で午前や午後もあるといいです）
- ・加齢と共に運動量が減って来ますが、幸いにもマラソン道路を歩く人を多く見られます。
- ・市営のスポーツ施設（テニスコートなど）を正月休みなども営業してほしい。むしろお休みの日ほど必要なのではないかと思えます。よろしくお願い致します。
- ・以前、名古屋市に住んでいました。駅前に市民屋内プールがありとても便利で良く利用しました。新習志野のプールに行くのは、不便で一回しか利用していません。多くの市民が利用しやすい場所にあれば良いですね～！！
- ・津田沼駅下にあったテニスコートがなくなって、一中付近へ移動のはずが、今だにできていないので、早く作ってほしい。
- ・市で運営（手ごろな金額で）温泉施設、温水プールがあったら嬉しい。スポーツを身近に感じられるように充実し、広めてほしい。
- ・都内各区のように市が提供する公的スポーツ施設（例、プール・フィットネスジム・スタジオ等）が、アクセスしやすい場所に少ない（有るのかどうかも不明）企業（セントラル・ゴールドジム等）は、会員にならないと利用できません。
- ・スポーツ施設や公民館等を新しくしてほしい。
- ・スポーツ施設等が充実している。

### ○アンケートについて（9件）

- ・それにしても専門語が多過ぎると思います。専門的な事をたずねるには注意が必要と考えます。
- ・設問が大まかでわかりにくい。
- ・これでなにが知りたいのかわからない
- ・アンケートが長くて大変でした。
- ・アンケートの量が多くて時間をとられた。仕事をしていない主婦などであれば問題ないだろうが、普段仕事で疲れた人にとっては、自分の時間をこのようなアンケートで削られること自体がストレスとなり、健康上よろしくない。
- ・この調査結果及び分析結果を知りたい。
- ・このアンケートを見て改めて健康が大切な事だと思いました。自分を変えることは、日本を元気にすることになるんですね。
- ・アンケート取っていただきありがとうございます。調査結果に基づき、よりよいまちになることを切に願います。
- ・アンケートの内容が理想だけでなく現実になっていければ満足度が出てくるとおもいます。

### ○まちづくり・公園の整備等について（9件）

- ・保健サービスとは趣旨が違うかもしれませんが、現在問題になっている、屋敷のマルハン建設が実行されてしまったら排気ガス等が増え、近隣住民に健康被害が起きると思います。健康なまちづくり条例よりも、教育施設の近くにこのような娯楽施設を作ってはいけないという条例を設けるべきだと思います。市長の考えが理解できません。
- ・お年寄りに優しい町づくりなのはいいが、少子化の中、若い世代が住みやすい町づくりをして

いかなければ、市民は納得いかないと思う。施設の老朽化はもちろんのこと、子供や若者そして働き世代にとって住みやすい町になることを期待しています。

- ・問52について 以前は、谷津には、畑が広く、緑豊かな所で散歩するのが楽しみでした。今は、高層マンションや住宅が密集し、非常に住みにくくなりました。また治安も気になります。緑地が減少するのはとても残念です。が、習志野は福祉が充実している、と聞いたことがあります。心強く思っております。
- ・パチンコ店をなくしてほしい。
- ・図書館が狭く、本の貸し出し量が少ない。充実していない。
- ・マンションが1,000戸分増えると、室外機が2,000~3,000個増え、熱風が大変。昔ながらの家で廊下の窓を開けっ放して涼を取っている家は熱中症になりそうで困る。
- ・他地区に生活していて、習志野に移り街のきれいさにびっくりしました。市民のために多方面から努力されていることが印象です。
- ・人口16万人が奏の杜ができて、17万人になるそうですが市政に期待しています。昔のしがらみにとらわれず近代的、将来に夢がある町づくりをしてください。
- ・ウォーキングが自然の中で楽しめるよう環境汚染のないまちづくりこそ最優先してほしい。放射能についても、今後への対応策もきちんと持ち、現在の食管理もして欲しい。地産地消、都市でも安全な農業を進め健康な生鮮野菜が出まわるとよい。子供達の安全が守られる地域づくりが進みのびやかに健康に子供が育つ環境にして頂きたい。干潟、東京湾の汚染、大量のゴミ増、有限な資源を使い続ける町の脱却をして欲しい。

### ○サークル・イベント等について（6件）

- ・体のことも気にかかり、運動でもと思っても谷津コミ主催のものはほとんどなく、バス、電車に乗り他の地域に行くしかなく続かなかった。谷津コミって何しているのでしょうか。保健サービスって何でしょうか。
- ・パパママ教室の開催日を増やして欲しい。
- ・習志野市も“打ち水”を呼びかけたらいいと思う。時間帯によっては逆効果になる場合もあるようなので朝“あまちゃん”の後と4：45放送後とか。
- ・助産師主体のあつまりは参考になり、ママ友ができた。就学前の親は、友だちがつくりにくいので、もっとそのような機会を増やしてほしい。
- ・広報紙では、親子で参加するイベントや講座は見るが、大人向けのイベント、講座、サークルの紹介も増やしてほしい。
- ・広報等「プリント」だけのことでサービス何て言わないで下さいね。もっと市民の生活の中へ入って活動して下さい。小中学校でも大学でも市のもつ公共の公園でも使って少しは市民が行ってみようと思う様な、体を動かしてみようと思うような、「ハタラキカケ」を望みます。

### ○分煙、禁煙、歩きタバコ等について（6件）

- ・更なる分煙の推進と、歩きタバコ対策（ゼロにする為）を何かして頂きたいです。
- ・飯食店での分煙指導。
- ・歩行タバコをなんとかしてほしい。
- ・マンションのベランダ、廊下で喫煙している住民がおり、室内に煙が入ってくるのが困る。受

動喫煙に関するマナーをもっと意識してほしい。まだ受動喫煙への意識が職場に比べて低い。

- ・禁煙、歩きタバコ等の取組が、東京都や神奈川県に比べて習志野市は非常に遅れている。行政として積極的に取組むべきだ。例えば、近所の公園ベンチは喫煙者の集合場所となっており吸い殻の山、ベンチはタバコ臭くて、近づくのも不快の一言。子供や、赤ちゃん連れの母親は、公園ベンチを避けて通る。誰の為の公園ですか。健康な街、とは何ですか？
- ・分煙について、JR津田沼駅南口のタクシー乗り場付近というか歩道橋下のポスト付近は、喫煙所となっているようですが、歩道上ですので、普通に通行するだけで、煙を吸い込んでしまいます。（JR津田沼駅北口の歩道橋上も同様）もし、分煙を徹底するならば、工夫が必要ではないでしょうか。条例等で、歩道を禁煙にするなども検討しているのでしょうか。（条例等の中身を把握していないので、既に、議論済でしたら、ご放念下さい。）

### ○ごみ・環境等について（3件）

- ・犬を飼う人も増えていることと思います。「ごみ」が落ちていない町を目指すためにも、「糞」は必ず持ち帰りましょう。散歩、その他で、緑を感じるよう、更に、緑化に努めたいものです。
- ・水道の水が、まずくて、飲めません。みそ汁や、コーヒー、御飯に、おいしい水21を、使用しなきゃいけない。船橋県水道まずいので、飲みません。
- ・ゴミの収集など一層進めて下さい。

### ○交通網について（2件）

- ・バスがほしい。
- ・私は難病を持っているのでいろいろな活動に出られません。足が悪いので、お使いに困ります。バスがないので。

### ○教育等について（1件）

- ・子供の心の教育、最新のネットリテラシー教育にも力を入れて欲しい。

### ○交通マナーについて（1件）

- ・高齢者が増加する事は予測されていた事でも有り自動車、自転車の交通違反及びそれに近い事が非常に目につく。特に高齢者が健康の為に歩く努力を行うと思うが事故に合わない為交通取締りをしっかり行って欲しい。

### ○その他（10件）

- ・がんばっていると思います。
- ・今後とも宜しくお願い致します。
- ・充分だと思う。私の方が協力、利用しなくて申し訳なく思っています。
- ・何も期待していない。
- ・今のままで良いと思います。
- ・福島原発事故があった時、校庭などの放射線量の測定が遅かったと思います。体育祭など、終わってから測っていました。初めての事でも子供の健康に関する情報は正しく迅速にお願いし

ます。

- ・今入院中。これから意見が出ます。
- ・夢や生きがいという個人的な感情と「まち」がつながりません。
- ・解答不明の個所は問合せ下さい。
- ・まだ（同年令の人と比べると）元気のような気がして、あまり病院などへは行きません。これから、こういう問題を気にするのも知れません。

## ■ 親子

習志野市の保健サービス等に関するご意見やご希望などがございましたら、ご記入ください。

### ○医療について（9件）

- ・小児科が少ないように思います。
- ・子どもの医療費助成期間が短い。他の市町村のように長くしてほしい。
- ・習志野市急病診療所は、20～23時と実施時間が短い上、小児科のDrでない為、結局千葉市海浜病院や、八千代医療センターを頼りにするしかないというのが、子育て世代の現状です。佐倉市の小児初期急病診療所のシステムも市民思いだなあと感じています。
- ・子供の医療費を小学生の間まででも無料にしてもらいたいです。
- ・子ども医療費の助成について、対象を通院も中学3年生までに拡大してほしい。自己負担金も船橋市は1回200円だそうなので検討してほしい。
- ・小児科の夜間、急病でみてもらえるところを充実させてほしい。八千代医療センターのように。
- ・本当に良い小児科がなくて困っています。今はほぼ市外に行っています。親身になって、詳しく病状、対応を教えて下さる先生がいません。本当に何とかしてほしいです。
- ・家の近くにもっと小児科、皮膚科があるとうれしい。
- ・子どもの医療費助成の拡大。年齢、金額ともに。→全て無料の自治体より転入したので、自費支払いの多さに驚いています。

### ○健康診査・予防接種について（6件）

- ・今回この冊子が送られてきてから、1才6ヵ月健診が9月にあることを知りました。私自身友人などから情報を得ていましたが、葉書が送られてくるのがとても遅かったです。もしかして“忘れられている?!”と不安にもなりました。以後このようなことがないようにお願いしたいと思います。
- ・母子手帳の月齢での健診が全て公費でできると嬉しい（1歳の成長記録ページがあるのに、健診は任意で、受診すると自己負担になっているし、医療機関も自己負担になるということで、積極的に受診をすすめることがないので、残念。10ヶ月～1才6ヶ月まで健診がないのも…?と思う）。
- ・子どもの1才6ヵ月健診の時間ですが、お昼寝の時間に重なっていて、とても子どもがかわいそうです。保育所に普段は通っていて、12時ごろから14時すぎにお昼寝をするのが一般的だと思います。午前中とか、15時ごろからとか、少し考慮して頂きたいです。
- ・子どもの予防接種予診票を転入時に紙だけ1度に全て渡されたので、扱いに困ります。対象時期に近づいたら予防接種予診票を送付する等改善して欲しい。妊婦健診票を利用して毎回3,000円程度自費になるのは、もっと助成して欲しい。
- ・開始時間を考えて欲しいです。ちょうどお昼寝の時間であり、小学生の兄弟をもつ親にとっては、はやくきて、はやく帰るしかないのも、とても大変です。お昼も食わずに来なくてはならないので、健診を受ける子にとっても負担です。午前中とかに出来ないのでしょうか。
- ・健診のことで市役所に電話したら、いかにもやっつけ仕事の“もういいですか?”って感じのはやく電話をおわらせたい的な対応だった。こちらで払っている税金で（必死で働いて払っている税金で）仕事をしているなら、もう少し丁寧な対応はできないものか?!

### ○保育園・幼稚園について（4件）

- ・津田沼駅の近くにも病児保育室を設置してほしい。
- ・保育所の私立化、耐震補強に伴う工事（工程）、がよくわからない。
- ・菊田保育所は子供達が2年もプレハブ生活を強いられるかもしれない、というのは納得いきません。代替施設を建て、建てかえるなど、子供の身心を考慮するような計画を希望します。
- ・保育料金が安かったら、いいなって思います（東京の友だちの話を知っていると、うらやましいです）。

### ○相談機関・情報の提供について（3件）

- ・保健福祉部？からの伝達、例えば3才児健診など日にちを早目に知りたいので（職場の休暇をとらないといけないので早目に知りたいです）ホームページにもでていますがよろしくお願ひします。
- ・保育所の民営化に関する情報発信・公開が少ないことに不満をもっています。
- ・休日当番医表を広報にのせて下さい。

### ○公園・広場等について（2件）

- ・第1子の時に地区担当の保健士さんに大変お世話になりました。子供を持つ身としては、暑い日でも外遊びができる場所（日陰のある公園など）があると良いなと思います。近所に室内でスポーツができる場所があると良いと思います。
- ・保健サービスとは直接関係ないかもしれませんが、津田沼一丁目公園にたばこや食べ物のゴミなど、たくさん落ちています。学生など若者がたむろしているように思うのですが、どうにかならないのでしょうか。子どもを遊ばせようとしても、ゴミを触ろうとするのでのびのび遊ばせられません。

### ○その他（7件）

- ・子供がたくさんいるのに歩道に灰皿があり喫煙者が多く子育て環境とはいえない。
- ・あたご橋の信号での車のマナーが悪く危険すぎる。
- ・私の担当の保健師さんは、定期的に連絡を下さり、私の体調や家庭内の事、育児の相談にのってくれます。そのおかげで心の中をスッキリして頂き、楽になった事が沢山ありました。
- ・道路のゴミと路上での喫煙は住んでいる人のマナーで完全に消すことができるのでは？ゴミひろいキャンペーン、路場喫煙禁止キャンペーンなどを市民参加型で行えたらいいなと思います。ひとりでは注意したり行動したりしにくいけど、みんなでやれば意識も高まるし心強く行動できると思います。谷津のヤッピーなどを呼んでゴミ拾いの会をひらいて子供づれで参加するとか、駅前と一緒に歩きタバコ防止をよびかけるとか。そういう子供の参加しやすいものがあればその親も一緒に参加するので効力あるのでは？
- ・このようなアンケート、又やって下さい。
- ・歩道や車道も道がわるい。ベビーカーなど道がガタガタや段差があり歩きにくいのでバリアフリーにしてほしい。
- ・関係ないのかも知れませんが、待機児童への方針等の市への考えは、どのような感じなのか？

## ■ 事業者

その他、健康なまちづくりに関するご意見・ご希望、貴事業者で実施されている取組みなどがありましたらご記入ください。

- ・まだよくわかりません。
- ・工業団地なので当てはまらない項目が多い。
- ・①会社で取り組みしている。子供見守りステッカー貼付け車両が全台導入②地域防災での、防災自販機の展開（備蓄水）③各種スポーツイベントへの協賛
- ・バス停が近いので、暑い夏、寒い冬、天候の悪い時等局の中で待ってもらったり、体調を整えてもらったりしている。
- ・「健康なまち習志野」計画ぜひ真剣に取り組んで下さい。私たち事業者としても応援いたします。
- ・他市の事は、わかりませんが、本市は比較的、情報提供は多いと思います。
- ・事業所と云えども家族のみで従事している事業所も多くあると思います。残念乍ら、このアンケートには対応出来ないところもありますのでご了承下さい。
- ・あからさまにない公共事業、必要もなかった、庁舎の新築の予算があれば、市独自の年金＋制度を作って欲しい。
- ・今回のアンケートを通して、知らなかったことが多過ぎた。できれば広報活動の充実化を希望する。
- ・パソコン教室ですが、今、認知症予防（ファミリーータ）や健康のためのパソコン脳のトレーニングなど、営利を目的として考えている所でその垣根のところが複雑ですが、脳健康づくりにはかなりお役にたてると思います。いろいろな案も考えています。学校へ行けない子供の学習場所など、それを事業としたい所が…。市の方でそういう仕事を振っていただけると私が健康になるのですが…。主旨ちがいですみません。
- ・当社では過去に生保会社での「いのちと健康」についての講演やセミナーを実施してきましたが、習志野では予防医学の観点から健康増進事業に取り組んできました。医療費削減は今後の課題ですが、高齢者の健康長寿の推進や、幼児、児童等のアレルギー疾患等の予防と改善に向け、また母子のメンタルケア、食の改善など様々な切り口からのアプローチを行っています。
- ・いろいろとご苦勞ありがとうございます。思いとできないことのギャップがあるのが事実のようです。
- ・年配者の住居に関する困り事がありましたらお伺い致します。
- ・健康教室など開催。健康のための事業所、家庭で出来るストレッチなどのプログラム提供など。
- ・当社は、本社事務センターとして東習志野に事務所のみ事務員1人で別に店舗が2店有り市原、浦安で自動車タイヤ販売修理しております。習志野には従業員がおりませんので協力にかけられると思われま。
- ・これからも積極的な取り組みをお願いします。
- ・小さな子供を夜おそく1人でいさせる親をよく見かけます。もう少し、家族というものを考えることが必要ではないでしょうか。
- ・貴重な税をムダに使う事のないようにして下さい。
- ・干潟の匂いが、ひどいので、健康的にウォーキングするにも匂いと汚れが気になる。
- ・健康とは全ての人々の基礎となる大切なものだと思います。今後も、様々な取り組みがなされ



ていくことを期待し、できる限り協力していきたいと思います。

- 10代後半～30代の方々が不安定になっている気がしています。就職等での問題が多い様なので、引退された年代の方々との交流が図れるようになればなぁと思っています。自身で何かできることがあれば是非協力させていただきますのでよろしくお願い致します。
- ウォーキング取組中。

## ■ 市民活動団体

その他、健康なまちづくりに関するご意見・ご希望、貴団体で実施されている取組みなどがありましたらご記入ください。

- ・各家庭において主婦が明るく元気であることが大切との思いで、60代70代、半々ですが現在45名で楽しく健康づくりを続けています。自分自身が心身共に健やかでないと、人を思いやることが出来ないと思います。公民館、CC等の施設が有難いです。
- ・会を長い間運営していても他の機関との連携や、市関係のサポートもなくそれぞれが個立っていて、活動が長つづきしない様に思う。それぞれの会が長期に活動をつづけられる様なサポート、横の連絡があったら活動意義も生まれ、継続が出来る様に思う。とても孤独な十年の活動であったと思う。私は年を重ね、健康も害しましたので新しい人に引きつぐ事にしましたのでよろしく願います。
- ・障がいのある子をもつ親の勉強会ですので、親の悩みごとは尽きません。月に1～2回の活動ですが、同じ悩みをもった親が自分の考えを話す場があり、それをもって皆で考えていくことは、心身の健康においてとても大切で重要な活動だと思っています。子育てのストレスをためず、子どもと向き合えるよう活動も充実させたいと考えています。
- ・空地で行なわれている「ラジオ体操」(特に夏休み中)が煩いと不満を表わし、市役所に苦情を云う人が居ると聞くと健康支援課の見解は…・主な取組は、サークル活動を通じ山歩き、ウォーキング(散歩)、パークゴルフ、ユニカールゴルフ、園芸と健康にも留意した活動をすすめる、会員の中には、谷津干潟、花一林運動防災パトロール、花壇整備、町会・自治会等のボランティア活動積極的に参加している人が多い。
- ・高齢者は遠くまで出かけてイベントに参加することは困難。近くの公民館、町会集会場などで、体操、食事会、サークルなどが、費用が安く、行えることが大事。健康を維持することは、市の支出をおさえる上でも有効なことだと思います。
- ・健康なまちづくりに不可欠なことは、「健康な環境づくり」。汚染による健康被害多数あると思う。誰もが習志野に住みたくなる環境を市民と共に築きたい。①東京湾の汚染、谷津干潟や菊田川のヘドロ、光化学スモッグ排ガス、ゴミ増大していく社会の改善②特養施設等での積極的支え合いボランティアに対して地域エコポイントをとり入れ多くの協力が広がり心豊かなまちになると思う。その他具体的に(エコポイント対象を考えていく。)傘のリユース・再利用、雑紙リサイクルアップ廃油・生ごみの循環システム作り 環境汚染しないプラスチックへの転換農薬を減らし環境汚染しない農業の推進 カーシェアリング・マイカーの削減・ハッピーバスの活用(台数を減らし利便性を考慮する乗り替え不要に。)地域ごとに生ゴミ処理を行う 自然エネルギーへの転換 計画的緑化 ゴミ減量・電気ガス水消費に見合うポイント 安全な食品について教育活動 雨水の利用 地産地消・旬産旬消(フードマイレージ少なく)カーボンフットプリントの低いグリーン購入 輸入の削減・自給率アップ 都市型農業の推進 石油資源、ガソリン消費削減 お医者さんの知恵を借りる。(予防医学を提供して頂く)「身土不二」その土地に合った在来作物を作る。習志野の豊かな自然を守る。子供達が伸びやかに育つ自然豊かなスペースづくり(災害対策を講じる活動等も含む)市民が協力し合ってエコ農業運営できる貧しくても労働提供することで収穫を得られる。バランスのよい食事の推進 食品ロスを減らせる食産業の経営(無駄を少なく過剰生産、大量廃棄を削減)(健康的加工食品の提供)(健康

的栄養バランスの学習) 住宅の安全性を高める被災しないまちづくり 基本的ルールを守れる (生命や環境配慮型) 子供達が安全で健康的くらしを学校で実体験できる。(食材を育てる) 海や大気 汚染調査し環境対策を。海外に食料依存するフードマイレージ世界一を改善すべき。灯油使用削減 核への対応 (これ以上の拡大をしない!) 足るを知る社会へ。(世界で物不足で泣いている人がいることを知る。)(ランダムでごめんなさい。) 小さな日本で安全を守るために様々な努力をしていく必要がある。リニアは電力消費が多いことを知る。人口増大時代食料不足に備えなければならない。環境汚染にしない洗剤開発 電磁波出す製品の使用ルール・規制 ロハスなくらしへ (町づくりから) 使い捨てのゴミをへらし紙や資源を循環出来るようにする エコポイントはエコを循環させ、広げることに使用してもらう。(有機の卵を買うなど) エコが循環する町になるように。エネルギーを輸入せず、エコを輸出できるまちへ コージェネレーション等によるエネルギー効率を高める。(電気をロスしないように。) 環境破壊する活動への助成はしない。環境負荷には負担をしてもらう。環境負荷企業に割合に応じてデポジット制を彩用する。文教住宅都市憲章に相応しい市に。

- ・ 時会の応援もあって月1回ですが開催しています。参加する方の特技をいただき楽しい会になっています。
- ・ てんとう虫体操ですが夏の納涼祭には、メンバーで健康体操をみなさんに、披露する。
- ・ 体操を皆でしたり、塩分ひかえめの調理実習をしたり、歩け歩け運動をしたりして楽しんでいます。
- ・ 健康なまちづくりについて障がいのある人もない人も共に暮しやすい(社会)まちづくりをして行く事が大事であると思っています。誰もが心身共に健康である状況が持続する事は勿論大事ですが、健康でなくなった時も快適に暮せる環境のまちであって欲しいのです。すべての人を受け入れられる生活しやすいまちづくりが大切であると思います。
- ・ 心身ともに健やかな社会をめざして微力ながら貢献できることを望み活動している。
- ・ おもちゃ病院の運営(子育て支援、シルバーボランティアの育成)。ふれあい教室(独居、高齢者のふれあいの場として運営)。おもちゃ図書館(健常児、障がい児のノーマライゼーションの場として)。
- ・ 強制せず、自主性が育つように、取組まれることを願っています。好きなことの継続は健康の維持に役立つ実証です。
- ・ 藤崎青年館が中止に、又は売却される様なニュースが入っています。必要な施設として是非のこしてほしいと思っています。
- ・ 公民館等公共場所を利用して、出前講座等を開催していただきたい。
- ・ 誰でもが明るく楽しく暮らせる町づくり、大いにやってみましょう。
- ・ “イキイキサロンひまわり”は、継続になると思いますが、今年12月には、新規の民生委員に引き継ぎます。正直な処、世話人もかなり疲れます。雑用が多すぎます。このため身の体調もあり辞任します。しかし、“てんとうむし体操”を別の会場で実施(週1回)予定です。これは、自身の健康づくりを地域の皆さんとご一緒に楽しく継続したいという目的です。よろしく願い致します。
- ・ 平和、文化活動は、健康な生活の欠くことのできないベースと考えると私たちの活動は健康なまちづくりと切りはなせませんが戦前の状況は健康が「口字への奉仕」とのみ結びつき、平和に生きることと断続していました。
- ・ 健康のためにパークゴルフ月3回プレーしています。

### 第3章 自由回答

- ・活動そのものが健康づくりなるようにしています。日頃のストレス開放。運動不足の解消 明日への活力が湧くがモットー。
- ・活動の合間にお互いの情報交換をしている。介護に関すること等。
- ・専門的知識、情報が欲しい。今はテレビ、本等で情報を得ている。
- ・事務的な健康相談その他は充分に出来ているが心の悩みには全くわからない。心の相談をもっと気がるに出来る様に。場所がないと云う事ですが作る気があれば市民への奉仕と思う。
- ・健康バッジを作って市民に配る。イベントの参加賞、として、様々なイベントで。

## 付録 調査票



# 習志野市 健康意識調査(一般)

## ご協力をお願い

皆様には、日ごろから市政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

このたび本市では、平成26年度に健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」の計画期間が終了することから、健康増進法並びに平成25年 4月 1日にスタートした、「習志野市からだ・心・歯の健康づくりを推進し、地域社会全体で個人の健康を支え守るための社会環境の整備に取り組むまちづくり条例」に基づく、「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」を平成 26 年度中に策定いたします。

そこで、「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」の基礎資料とするべく、市民の皆様の健康観や、お子さんや保護者の方の健康づくり、生活習慣、個人の健康に影響を与える社会環境に関する状況や意識、健康格差の要因に関連すること等を把握するため、健康意識調査を実施することとしました。

この調査は、20 歳以上の方 2,000 人を市内全域から無作為に選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年9月 習志野市長 宮本 泰介

1. 調査をお願いする方の抽出データは、平成25年7月1日現在のものですので、この日以降、市外へ転出された方等に送付された場合はご容赦ください。
2. 調査は、無記名方式です。お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
3. 結果は統計的に処理しますので、あなたのお名前などが、特定されることはありません。また、調査結果を他の目的に使用することはありません。
4. 鉛筆、ボールペン、万年筆などのいずれをご使用されても結構です。

(問合せ先) 習志野市役所 保健福祉部 健康支援課 管理係

電話:047-451-1151(代表) 内線406

FAX:047-454-2030

Eメール:kenkosien@city.narashino.chiba.jp

お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

**平成25年9月16日(月)** までにご投函ください。

## 1. あなた(回答者)ご自身について

問1. あなたの性別と年齢について、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

- 【性別】 1. 男性 2. 女性
- 【年齢】 1. 20～24歳 4. 35～39歳 7. 50～54歳 10. 65～69歳  
2. 25～29歳 5. 40～44歳 8. 55～59歳 11. 70～74歳  
3. 30～34歳 6. 45～49歳 9. 60～64歳 12. 75歳以上

問2. あなたの職業について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 会社員(役員含む) 5. 専業主婦(夫)  
2. 自営業 6. 学生  
3. 公務員 7. 無職  
4. 派遣・パート・アルバイト・フリーター 8. その他( )

問3. あなたが加入している医療保険について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 国民健康保険 2. 後期高齢者医療保険 3. その他(社保・共済・政府管掌等)

問4. あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる(生活している)家族構成は、どのようになっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 一人暮らし 5. 夫婦二世帯(親夫婦と子夫婦)  
2. 夫婦のみ 6. ひとり親と子夫婦  
3. 夫婦と未婚の子 7. 三世帯世帯  
4. ひとり親と未婚の子 8. その他の世帯( )

問5. あなたと生計を共にしている世帯の人数は、何人ですか。

あなたを含めて  人

問6. あなたの最終卒業学校(中途退学の場合は、その前の学校)について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 義務教育修了 4. 短大・高専 7. その他( )  
2. 高校・旧制中 5. 大学  
3. 専門学校 6. 大学院

問7. 問5の世帯全員の昨年1年間の税引前の合計収入額(年金・手当等を含みます)について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 100万円未満 6. 300万円～400万円未満 11. 800万円～900万円未満  
2. 100万円～150万円未満 7. 400万円～500万円未満 12. 900万円～1,000万円未満  
3. 150万円～200万円未満 8. 500万円～600万円未満 13. 1,000万円～1,200万円未満  
4. 200万円～250万円未満 9. 600万円～700万円未満 14. 1,200万円以上  
5. 250万円～300万円未満 10. 700万円～800万円未満



問8. 現在の暮らし向きについて、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 家計にゆとりがあり、全く心配していない     | 3. 家計にゆとりがなく、やや心配である |
| 2. 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない | 4. 家計が苦しく、非常に心配である   |

問9. 現在お住まいの地区名について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |        |         |          |          |         |
|--------|---------|----------|----------|---------|
| 1. 茜浜  | 6. 鷺沼   | 11. 津田沼  | 16. 実籾本郷 | 21. 奏の杜 |
| 2. 秋津  | 7. 鷺沼台  | 12. 花咲   | 17. 本大久保 |         |
| 3. 泉町  | 8. 芝園   | 13. 東習志野 | 18. 屋敷   |         |
| 4. 大久保 | 9. 新栄   | 14. 藤崎   | 19. 谷津   |         |
| 5. 香澄  | 10. 袖ヶ浦 | 15. 実籾   | 20. 谷津町  |         |

## 2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例の認知度について

問10. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |             |               |         |
|-------------|---------------|---------|
| 1. 内容も知っている | 2. 名前だけは知っている | 3. 知らない |
|-------------|---------------|---------|

問11. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                                 |                    |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っている      | } 問11-1へ<br>→ 問12へ |
| 2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない |                    |
| 3. 条例が施行されたことも、条例の内容も知らない       |                    |

問11-1. 問11で「1. または2.」を選ばれた方におききます。(通称)健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 市の広報紙「広報習志野」          | 10. 公共施設などでのポスター  |
| 2. 市のホームページ              | 11. 市から発送された封筒    |
| 3. テレビ広報「なるほど習志野」        | 12. コミュニティバスの車内広告 |
| 4. You Tubeなどインターネットでの配信 | 13. JR津田沼駅南口の横断幕  |
| 5. 新聞                    | 14. まちづくり会議       |
| 6. 雑誌                    | 15. 家族・親族         |
| 7. パンフレット                | 16. 友人・知人         |
| 8. 市職員の話、市主催の講習会等        | 17. 職場            |
| 9. 商工会議所会報「商工習志野」        | 18. その他( )        |

## 3. からだの健康に関する意識について

### 健康状態等について

問12. 現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

- |       |          |       |        |
|-------|----------|-------|--------|
| 1. ある | → 問12-1へ | 2. ない | → 問13へ |
|-------|----------|-------|--------|

問12-1. 問12. で「1.」を選んだ方におききます。影響があるものとしてあてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

1. 日常生活動作(起床、衣服着脱、食事、入浴など)
2. 外出(時間や作業量などが制限される)
3. 仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)
4. 運動(スポーツなど)
5. その他( )

問13. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. よい      2. まあよい      3. ふつう      4. あまりよくない      5. よくない

問14. あなたは健康診断を受けていますか。

1. 毎年受けている    2. たまに受けている    **—————→ 問14-1へ**  
3. 受けていない    **—————→ 問14-2へ**

問14-1. 問14で「1. または2.」を選んだ方におききます。あなたがふだん受ける健康診断は次の中のどれですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1. 市が実施する健康診断          | 4. 健康保険組合等が実施する健康診断 |
| 2. 職場が実施する健康診断         | 5. 学校が実施する健康診断      |
| 3. 個人で受ける健康診断(人間ドックなど) | 6. その他( )           |

問14-2. 問14で「3.」を選んだ方におききます。健診を受けていない理由について、あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |               |                |           |
|---------------|----------------|-----------|
| 1. 必要と思わない    | 4. 受診方法がわからない  | 7. 面倒だった  |
| 2. 健康に自信がある   | 5. 結果を知るのが不安   | 8. その他( ) |
| 3. 受けに行く時間がない | 6. 医療機関で治療している |           |

問15. 体調が悪い時、近くに受診・相談ができる、かかりつけ医がありますか。

1. ある      2. ない

問16. 薬に関する相談ができる、かかりつけ薬局がありますか。

1. ある      2. ない

問17. 普段のあなたの健康に関する行動について、次のア～への項目で、「実行」と「重要度」にあてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	実行			重要度		
	必ず実行している	たまに実行している	実行していない	大切なことだと思う	どちらともいえない	大切だとは思わない
ア. 自分に合った健康づくりを行っていますか	1	2	3	1	2	3
イ. 健康づくりのために運動を行っていますか	1	2	3	1	2	3
ウ. 普段なるべく歩くようにしていますか	1	2	3	1	2	3
エ. 歯やお口の健康を意識した生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
オ. よくかんで食べていますか	1	2	3	1	2	3
カ. バランスのよい食生活を行っていますか	1	2	3	1	2	3
キ. 家族みんなで食事をとるようにしていますか	1	2	3	1	2	3
ク. 十分に睡眠をとっていますか	1	2	3	1	2	3
ケ. 心にゆとりのある生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
コ. 楽しい人間関係づくりを行っていますか	1	2	3	1	2	3
サ. 規則正しい生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
シ. 健康に関する情報を入手していますか	1	2	3	1	2	3
ス. 余暇を楽しんでいますか	1	2	3	1	2	3
セ. 自分を大切に生きていますか	1	2	3	1	2	3
ソ. くよくよせず何事にも前向きに生きていますか	1	2	3	1	2	3
タ. 目標や夢を持って生きていますか	1	2	3	1	2	3
チ. 笑いやユーモアのある生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
ツ. ストレスを溜めないように、ストレス解消を行っていますか	1	2	3	1	2	3
テ. 趣味を楽しんでいますか	1	2	3	1	2	3
ト. 自分なりのおしゃれをしていますか	1	2	3	1	2	3
ナ. ボランティア活動に参加していますか	1	2	3	1	2	3
ニ. 地域や地区の活動に参加していますか	1	2	3	1	2	3
ヌ. ごみのマナー(分別など)を守っていますか	1	2	3	1	2	3
ネ. 交通ルールやマナーを守っていますか	1	2	3	1	2	3
ノ. 定期的ながん検診を受けていますか	1	2	3	1	2	3
ハ. 自分以外の人にやさしく接していますか	1	2	3	1	2	3
ヒ. 自分から周りの人にあいさつをしていますか	1	2	3	1	2	3
フ. 家族や友人等とふれあう時間や機会をつくっていますか	1	2	3	1	2	3
ヘ. 家族や友人等と一緒に健康づくりを行っていますか	1	2	3	1	2	3

**身体活動・運動について**

問18. 日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のために、意識的に身体を動かしていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |            |          |                     |          |
|------------|----------|---------------------|----------|
| 1. いつもしている | } 問18-1へ | 3. 以前はしていたが現在はしていない | } 問18-2へ |
| 2. 時々している  |          | 4. まったくしていない        |          |

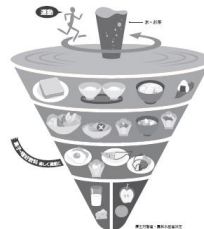
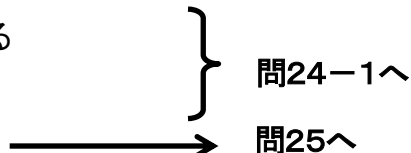


問23. メタボリックシンドロームを知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 内容まで知っている                      2. 言葉だけ知っている                      3. 知らない

問24. 右図の食事バランスガイドを知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 内容まで知っている  
2. 見たことはある  
3. 知らない



問24-1. 問24で「1. または2.」を選んだ方におききます。食事バランスガイドを、食生活の中で活用していますか。

1. 活用している                                      2. 活用していない

問25. 外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にしていますか。

1. 参考にしている                                      2. 参考にしていない

栄養成分表示とは、エネルギー、たんぱく質、脂質、炭水化物、塩分などの表示

問26. 普段、朝食をとっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 週6～7日とっている                                      3. 週2～3日とっている  
2. 週4～5日とっている                                      4. ほとんどとっていない

問27. バランスのとれた食事(主食・主菜・副菜を組み合わせた食事)を、1日2回以上とっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 週6～7日とっている                                      3. 週2～3日とっている  
2. 週4～5日とっている                                      4. ほとんどとっていない

主食:米、パン、めん類などの穀類  
副菜:野菜、きのこ、いも、海藻料理など  
主菜:魚、肉、卵、大豆料理など



**喫煙について**

問28. この1か月間に自分以外の人が吸っていたたばこの煙に接した経験(受動喫煙)がありましたか。次のア～オの場所について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

項目	ほぼ毎日 あった	週に数回 程度あった	週に1回程度 あった	月に1回程度 あった	全くなかった
ア. 職場	1	2	3	4	5
イ. 家庭	1	2	3	4	5
ウ. 飲食店	1	2	3	4	5
エ. 歩道	1	2	3	4	5
オ. 公園	1	2	3	4	5

問29. これまでにたばこを吸ったことがありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |   |          |
|---|----------|
| 1. 過去合計100本以上、または6か月以上吸っている(吸っていた)      | } 問29-1へ |
| 2. 吸っている(吸ったことはある)が、過去合計100本未満で6か月未満である |          |
| 3. まったく吸ったことがない → 問30へ                  |          |

問29-1. 問29で「1. または2.」を選んだ方におききます。現在(この1か月間)、たばこを吸っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                            |          |
|----------------------------|----------|
| 1. 毎日吸う                    | } 問29-2へ |
| 2. ときどき吸っている               |          |
| 3. 今は(この1か月間)吸っていない → 問30へ |          |

問29-2. 問29-1で「1. または2.」を選んだ方におききます。たばこをやめたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |             |          |           |        |
|-------------|----------|-----------|--------|
| 1. やめたい     | } 問29-3へ | 3. やめたくない | } 問30へ |
| 2. 本数を減らしたい |          | 4. わからない  |        |

問29-3. 問29-2で「1. または2.」を選んだ方におききます。禁煙指導を受けたいと思いますか。

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 受けたい | 2. 受けたくない |
|---------|-----------|

問30. COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気を知っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                  |                |         |
|------------------|----------------|---------|
| 1. どんな病気かよく知っている | 2. 名前は聞いたことがある | 3. 知らない |
|------------------|----------------|---------|

.....  
 COPDとは、セキやタン、息切れが主な症状で、「慢性気管支炎」と「肺気腫」のどちらか、または両方によって肺への空気の流れが悪くなる病気で、慢性閉塞性肺疾患ともいいます。  
 .....

問31. 他人の吸うたばこの煙が、たばこを吸わない人の身体に与える影響についてどう思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1. 健康に影響がある             | 3. 健康に影響はない |
| 2. 健康に悪いが、それほど大きな影響ではない | 4. わからない    |

問32. 分煙について、どう思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |              |                |               |            |
|--------------|----------------|---------------|------------|
| 1. 積極的に進めるべき | 2. できる範囲で進めるべき | 3. あまり進めなくてよい | 4. どちらでもよい |
|--------------|----------------|---------------|------------|

.....  
 分煙とは、たばこを吸う場所をしっかりと分け、たばこを吸わない人が煙を吸い込むことがないようにすることです。  
 .....

問33. あなたの周囲では分煙が進んでいると思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |          |            |              |          |
|----------|------------|--------------|----------|
| 1. 進んでいる | 2. 一部進んでいる | 3. あまり進んでいない | 4. わからない |
|----------|------------|--------------|----------|

**飲酒について**

問34. どのくらいの頻度でお酒(清酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲みますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |          |          |                   |        |
|----------|----------|-------------------|--------|
| 1. 毎日    | } 問34-1へ | 6. やめた(1年以上やめている) | } 問35へ |
| 2. 週5~6日 |          | 7. ほとんど飲まない(飲めない) |        |
| 3. 週3~4日 |          |                   |        |
| 4. 週1~2日 |          |                   |        |
| 5. 月1~3日 |          |                   |        |

問34-1. 問34で「1. から5. 」を選んだ方におききます。お酒を飲む時は1日あたり、清酒に換算してどれくらいの量を飲みますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                    |                    |                    |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 1合(180ml)未満     | 3. 2合以上3合(540ml)未満 | 5. 4合以上5合(990ml)未満 |
| 2. 1合以上2合(360ml)未満 | 4. 3合以上4合(720ml)未満 | 6. 5合(990ml)以上     |

清酒1合(180ml)は、次の量にほぼ相当します。  
ビール・発泡酒中瓶1本(約500ml)、焼酎20度(135ml)、焼酎25度(110ml)、焼酎35度(80ml)、  
酎ハイ7度(350ml)、ウイスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)

**4. 心の健康に関する意識について**

**心の健康について**

問35. 趣味や楽しみにしていることがありますか。

1. ある      2. あるが今はできない      3. ない

問36. この1か月間に、不満、悩み、イライラ、ストレス等を感じたことがありましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 1. あった              | } 問36-1へ |
| 2. 少しあった            |          |
| 3. あまりなかった          | } 問37へ   |
| 4. なかった             |          |
| 5. わからない(意識したことがない) |          |

問36-1. 問36で「1. または2. 」を選んだ方におききます。不満、悩み、イライラ、ストレス等が解消できていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. 十分解消できている   | 3. あまりできていない  |
| 2. だいたい解消できている | 4. まったくできていない |

問37. 身の回りに、困ったことや悩み事等を、打ち明けられる人がいますか。

1. いる      2. いない

問38. あなたはこの1か月に、次のア～カの項目についてどのように感じましたか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	いつもある	たいていある	ときどきある	少しだけある	まったくない
ア. 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
イ. 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
ウ. そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
エ. 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
オ. 何をするにも骨折りと感じましたか	1	2	3	4	5
カ. 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

いのち・性教育について

問39. ご自身のお子さんに限らず、子どもたちへの性教育について、いつ、どんな方法で行うのが望ましいと思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	いつ				どんな方法			
	小学生	中学生	高校生	必要なし	親が家庭で行う	先生等が担当の学校等で行う	助産師等が行う学校等で医師、助産師等が行う	公民館等で医師、助産師等が行う
ア. 男女のからだの仕組み	1	2	3	4	1	2	3	4
イ. 男女交際	1	2	3	4	1	2	3	4
ウ. セックス	1	2	3	4	1	2	3	4
エ. 妊娠・出産	1	2	3	4	1	2	3	4
オ. 避妊の方法	1	2	3	4	1	2	3	4
カ. 性感染症(セックスでうつる病気)	1	2	3	4	1	2	3	4

問40. 中学生、高校生がセックスをすることについてどう思いますか。あなたの考えに一番近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 成人になるまでセックスはするべきではない
2. 結婚の約束をしているのなら、年齢に関係なくセックスをしてもよい
3. 深く愛し合っているのなら、セックスをしてもよい
4. 結婚や愛などに関係なく、セックスはしてもよい
5. その他( )
6. わからない



※問41～問44は、小学生、中学生、高校生のお子さんがいる方だけにおききます。

問41. お子さんが生まれた時の話を本人にしたことがありますか。

1. ある                      2. ない                      3. わからない

問42. お子さんに性について話をしたことはありますか。

1. ある                      2. ない                      3. わからない

問43. お子さんが学校で、性教育の授業を受けたと聞いたことはありますか。

1. ある                      2. ない                      3. わからない

問44. お子さんに性教育をするための学習機会があるとしたら、受けたいと思いますか。

1. 思う                      2. 思わない                      3. わからない

## 5. 歯の健康に関する意識について

問45. この1年間に歯科医院等で、歯科医に診てもらったことはありますか。

1. 診てもらった                      →                      問45-1へ  
 2. 診てもらいたかったが行けなかった                      →                      問45-2へ  
 3. 診てもらわなければならない                      →                      問46へ

問45-1. 問45で「1.」を選んだ方におききます。診てもらった目的は何ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

1. 痛み等の自覚症状があった                      3. 歯石・歯の汚れをとるため                      5. その他(                      )  
 2. 定期健康診査                      4. 歯みがき指導を受けるため

問45-2. 問45で「2.」を選んだ方におききます。診てもらいたかったが行けなかった理由として、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 忙しかった  
 2. 子どもや介護の必要な家族がいるため  
 3. どこの歯科医院に行ってもよいのかわからなかった  
 4. その他(                      )

問46. かかりつけ歯科医がありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 市内の歯科医院にいる                      2. 市外の歯科医院にいる                      3. いない

問47. 歯ブラシ以外に、歯間ブラシやデンタルフロス(糸ようじ)を使っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 毎日使っている                      3. 使っていない  
 2. 時々使っている                      4. 歯間ブラシやデンタルフロスを知らない

## 6. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備について

問48. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあうものを、全て選んで番号に○をつけてください。

- |   |   |        |   |   |        |
|---|---|--------|---|---|--------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 幸福なこと</li> <li>2. 心身ともに健やかなこと</li> <li>3. 仕事ができること</li> <li>4. 生きがいの条件</li> <li>5. 健康を意識しないこと</li> <li>6. 病気でないこと</li> <li>7. 快食・快眠・快便</li> <li>8. 身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと</li> </ul> | } | 問48-1へ | <ul style="list-style-type: none"> <li>9. 心も体も人間関係もうまくいっていること</li> <li>10. 家庭円満であること</li> <li>11. 規則正しい生活ができること</li> <li>12. 長生きできること</li> <li>13. 人を愛することができること</li> <li>14. 前向きに生きられること</li> <li>15. その他 例:お酒がおいしく飲めること、など<br/>( )</li> </ul> | } | 問48-1へ |
|---|---|--------|---|---|--------|

問48-1. 問48で番号を複数選んだ方におききます。その中で、あなたの考えに最も近い番号を 1つ選んで 記入してください。

番

問49. これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野以外にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているという視点が重要であるとされています。あなたは、このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

例えば、都市整備分野が歩きやすい道路の整備をすることで、市民の外出する機会が増加し、適度な運動につながることや、雇用が安定することで、精神・身体的健康が高まることなど。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 知っていた</li> <li>2. 知っていたが、詳しくは知らなかった</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>3. 知らなかった</li> <li>4. その他( )</li> </ul> |
|--|--|

問50. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 知っていた</li> <li>2. 知っていたが、詳しくは知らなかった</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>3. 知らなかった</li> <li>4. その他( )</li> </ul> |
|--|--|

問51. あなたと、あなたがお住まいの地域の人たちとのつながりは、強い方だと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 強い方だと思う</li> <li>2. どちらかといえば強い方だと思う</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>3. どちらかといえば弱い方だと思う</li> <li>4. 弱い方だと思う</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>5. わからない</li> </ul> |
|--|--|--|

問52. お住まいの地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	現状の満足度			重要度		
	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	大切なことだと思う	どちらともいえない	大切だとは思わない
ア. 子どもがのびのび育つまち	1	2	3	1	2	3
イ. 歳をとっても安心して暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
ウ. 障がいをもった人が生活しやすいまち	1	2	3	1	2	3
エ. 生涯を通して学習・スポーツができるまち	1	2	3	1	2	3
オ. 健康をテーマとしたまちづくりが行われているまち	1	2	3	1	2	3
カ. 夢や生きがいを持って暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
キ. ごみが落ちていないまち	1	2	3	1	2	3
ク. 水や空気がきれいなまち	1	2	3	1	2	3
ケ. 四季折々の自然の風景を楽しめるまち	1	2	3	1	2	3
コ. 犯罪や交通事故の少ないまち	1	2	3	1	2	3
サ. ふるさと意識が持てるまち	1	2	3	1	2	3
シ. 地域や地区で協力、助け合いができるまち	1	2	3	1	2	3
ス. 気軽にあいさつができ、交流ができるまち	1	2	3	1	2	3
セ. 子育てしやすいまち	1	2	3	1	2	3
ソ. 教育の充実したまち	1	2	3	1	2	3

問53. 日頃、健康に関する情報を何から得ていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| 1. テレビ              | 7. 友人・知人                   |
| 2. 本・雑誌             | 8. 医療機関                    |
| 3. 新聞               | 9. 薬局                      |
| 4. 広報紙              | 10. 市役所(市の保健師・栄養士・歯科衛生士など) |
| 5. ラジオ              | 11. その他( )                 |
| 6. インターネット(パソコン・携帯) |                            |

## 7. 保健サービス等に関するご意見やご要望について

○習志野市の保健サービス等に関するご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

.....

.....

.....

.....

以上で、健康に関する意識調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。

このアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに平成25年9月16日(月)までにご投函ください。なお、今回の調査結果は、ホームページ等で公開する予定です。



# 習志野市 健康意識調査(親子)

## ご協力をお願い

皆様には、日ごろから市政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

このたび本市では、平成26年度に健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」の計画期間が終了することから、健康増進法並びに平成25年4月1日にスタートした、「習志野市からだ・心・歯の健康づくりを推進し、地域社会全体で個人の健康を支え守るための社会環境の整備に取り組むまちづくり条例」に基づく、「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」を平成26年度中に策定いたします。

そこで、「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」の基礎資料とするべく、市民の皆様の健康観や、お子さんや保護者の方の健康づくり、生活習慣、個人の健康に影響を与える社会環境に関する状況や意識、健康格差の要因に関連すること等を把握するため、健康意識調査を実施することとしました。

この調査は、9月に1歳6か月児健康診査並びに3歳児健康診査を受診するお子さんの保護者の方、約300人を選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年8月 習志野市長 宮本 泰介

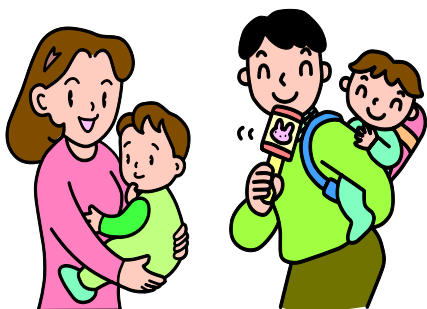
1. 調査をお願いする方の抽出データは、平成25年7月1日現在のものですので、この日以降、市外へ転出された方等に送付された場合はご容赦ください。
2. 調査は、無記名方式です。お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
3. 結果は統計的に処理しますので、あなたやあなたのお子さんのお名前などが、特定されることはありません。また、調査結果を他の目的に使用することはありません。
4. 鉛筆、ボールペン、万年筆などのいずれをご使用されても結構です。

(問合せ先) 習志野市役所 保健福祉部 健康支援課 管理係

電話:047-451-1151(代表) 内線406

FAX:047-454-2030

Eメール:kenkosien@city.narashino.chiba.jp



お手数ですが記入された調査票は、  
1歳6か月児、3歳児健診当日に  
ご持参ください。

**ご記入にあたって【設問への回答・回答者・対象となるお子さんについて】**

●この調査票は、今回健診の対象になっているお子さんの**保護者**がご記入ください。

- ・問1～問12までは、今回健診に来られたお子さんについて回答してください。
- ・問13～問22までは、すべてのお子さんについて回答してください。
- ・問23～問25までは、今回健診に来られたお子さんについて回答してください。
- ・問26～問46までは、保護者ご自身の状況、お考えを回答してください。

**※問1～問12までは、今回健診に来られたお子さんについてお答えください。**

**1. 妊娠・出産・産後について**

問1. お子さんは何人目ですか。

1. 1人目                      2. 2人目                      3. 3人目                      4. 4人目以上

問2. 妊娠中、定期的に健診を受けましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 受けた                      →                      問3へ
2. 受けないことがあった                      }                      問2-1へ
3. まったく受けなかった

問2-1. 問2で「2. または3.」を選んだ方におききます。健診を受けなかった理由としてあてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

1. 必要ないと思ったから                      4. 体調が悪く、すでに病院にかかっていたから
2. 産婦人科が身近なところになかったから                      5. 経済的な理由で行けなかったから
3. 忙しくて行けなかったから                      6. その他(                      )

問3. 妊婦健診時、医師や助産師などから日常生活の指導を受けたことがありますか。

1. ある                      2. ない

問4. 妊娠中、特に気をつけたことは何ですか。あてはまるものを3つ以内で選んで番号に○をつけてください。

1. 栄養に気をつけた                      5. たばこをやめた                      9. その他(                      )
2. 運動をこころがけた                      6. アルコールをやめた                      10. 特にない
3. 医師の指示を守った                      7. 歯の手入れをこころがけた
4. 体重増加に気をつけた                      8. 無理しないようにした

問5. 妊娠中は朝食をとっていましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 週6～7日食べた                      3. 週2～3日食べた
2. 週4～5日食べた                      4. ほとんど食べなかった

問6. 妊娠していることがわかったときの気持ちで、最もあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. 嬉しかった      | 4. 嬉しくなかった |
| 2. まあまあ嬉しかった  | 5. その他( )  |
| 3. あまり嬉しくなかった |            |

問7. マタニティマークを利用したことがありますか

1. ある → 問7-1へ      2. ない → 問8へ



問7-1. 問7で「1.」を選んだ方におききます。マークを利用してよかったと感じたことはありますか。

1. あった      2. なかった

問8. 妊娠中に悩みや不安がありましたか。

1. あった → 問8-1へ      2. なかった → 問9へ

問8-1. 問8で「1.」を選んだ方におききます。妊娠中に、悩みや不安を相談する人や手段がありましたか。

1. いた(あった) → 問8-2へ      2. いなかった(なかった) → 問9へ

問8-2. 問8-1で「1.」を選んだ方におききます。相談相手や手段として、あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |            |                                 |
|------------|---------------------------------|
| 1. 夫・パートナー | 7. かかりつけ医                       |
| 2. 実父母     | 8. 保健師                          |
| 3. 義父母     | 9. 助産師                          |
| 4. 兄弟姉妹    | 10. インターネット(パソコン・携帯)のホームページや掲示板 |
| 5. 友人・知人   | 11. その他( )                      |
| 6. 隣人      |                                 |

問9. はじめて、お子さんと対面したときの気持ちで、最もあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 嬉しかった      2. まあまあ嬉しかった      3. あまり嬉しくなかった      4. 嬉しくなかった

問10. ご自身にとってよいお産ができましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. できた      2. まあまあできた      3. あまりできなかった      4. できなかった

問11. 産後1か月までの時期に協力してくれた人はいましたか。

1. いた → 問11-1へ      2. いなかった → 問12へ

問11-1. 問11で「1.」を選んだ方におききます。協力してくれた人を全て選んで番号に○をつけてください。

- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| 1. 夫・パートナー | 4. 兄弟姉妹  | 7. 民間ヘルパー等 |
| 2. 実父母     | 5. 友人・知人 | 8. その他( )  |
| 3. 義父母     | 6. 隣人    |            |

問12. 妊娠中から産後3か月くらいの中に、気分が沈んだり、涙もろくなったり、何もする気になれないということがありましたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |            |          |            |        |
|------------|----------|------------|--------|
| 1. あった     | } 問12-1へ | 3. あまりなかった | } 問13へ |
| 2. ときどきあった |          | 4. なかった    |        |

問12-1. 問12で「1. または2.」を選んだ方におききます。あてはまる時期を全て選んで番号に○をつけてください。

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1. 妊娠中         | 3. 産後1年くらい  |
| 2. 出産～産後3か月くらい | 4. 現在も続いている |

**※問13～問22は、ご家庭のすべてのお子さんの育児についてお答えください。**

## 2. 事故防止について

問13. 子どもを車に乗せる時に、チャイルドシートを使用していますか。

- |           |            |         |
|-----------|------------|---------|
| 1. 使用している | 2. 使用していない | 3. 車はない |
|-----------|------------|---------|

問14. 心肺蘇生法を知っていたり、習ったことがありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                         |          |        |
|-------------------------|----------|--------|
| 1. 習ったことがある             | → 問14-1へ | } 問15へ |
| 2. 習ったことはないが、名前だけは知っている |          |        |
| 3. 習ったことがなく、名前も知らない     |          |        |

問14-1. 問14で「1.」を選んだ方におききます。その際、子どもの心肺蘇生法は習いましたか。

- |        |           |          |
|--------|-----------|----------|
| 1. 習った | 2. 習っていない | 3. わからない |
|--------|-----------|----------|

## 3. 育児に関することについて

問15. 育児について相談する人はいますか。

- |       |          |        |        |
|-------|----------|--------|--------|
| 1. いる | → 問15-1へ | 2. いない | → 問16へ |
|-------|----------|--------|--------|



問15-1. 問15で「1.」を選んだ方におききます。相談する人や手段を全て選んで番号に○をつけてください。

- |            |                                 |
|------------|---------------------------------|
| 1. 夫・パートナー | 7. かかりつけ医・小児科医                  |
| 2. 実父母     | 8. 保健師                          |
| 3. 義父母     | 9. 助産師                          |
| 4. 兄弟姉妹    | 10. 保育士・幼稚園、こども園の先生             |
| 5. 友人・知人   | 11. インターネット(パソコン・携帯)のホームページや掲示板 |
| 6. 隣人      | 12. その他( )                      |

問16. 夫やパートナーは、家事や育児にどのような形でかかわっていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                         |   |        |
|-------------------------|---|--------|
| 1. 子どもを入浴させる            | } | 問16-1へ |
| 2. 子どもを着替え(おむつ交換を含む)させる |   |        |
| 3. 子どもと一緒に遊ぶ            |   |        |
| 4. 保育所、幼稚園、こども園等の送迎をする  |   |        |
| 5. 洗濯をする                |   |        |
| 6. 食事の準備・後片付けをする        |   |        |
| 7. 買い物をする               |   |        |
| 8. 掃除をする                |   |        |
| 9. 妻の話を聞いたり相談にのる        |   |        |
| 10. 妻に感謝の言葉やねぎらいの言葉をかける |   |        |
| 11. 妻の気分転換の時間を作る        |   |        |
| 12. その他( )              |   |        |
| 13. 何もしない               |   |        |
| 14. 夫・パートナーはいない         | → | 問17へ   |

問16-1. 問16で「14.」以外を選んだ方におききます。夫やパートナーの協力の仕方に満足していますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |               |               |          |
|---------------|---------------|----------|
| 1. 満足している     | 3. あまり満足していない | 5. わからない |
| 2. まあまあ満足している | 4. 満足していない    |          |

問17. 今のあなたの気持ちについて、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	はい	いいえ	でもな い ら い
ア. 子どもがかわいいと感じる	1	2	3
イ. 育児は楽しいと感じる	1	2	3
ウ. 子育てに自信がもてない	1	2	3
エ. 普段の生活の中でイライラする	1	2	3
オ. 急にわけもなく泣きたくなる	1	2	3
カ. 眠れないことがある	1	2	3
キ. 「子どもを虐待してしまった」と感じる時がある	1	2	3
ク. 子どもと一緒に自分も成長していると感じる	1	2	3
ケ. 自分の自由な時間が欲しい	1	2	3
コ. 家計のやりくりが大変である	1	2	3
サ. 子どもの少くらのけがは、運動面や精神面の発達に必要である	1	2	3
シ. 子育てはいろいろな人とコミュニケーションが大切であると感じる	1	2	3

## 4. お子さんの健康管理について

問18. 小児科のかかりつけ医がありますか。

1. ある → 問18-1へ                      2. ない → 問18-3へ

問18-1. 問18で「1.」を選んだ方におききます。かかりつけ医のいる医療機関はどこにありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 習志野市      2. 八千代市      3. 船橋市      4. 千葉市      5. その他(                      )

問18-2. 問18で「1.」を選んだ方におききます。かかりつけ医を受診することで悩みや不安は解消していますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 解消している      2. だいたい解消している      3. あまり解消していない      4. 解消していない

問18-3. 問18で「2.」を選んだ方におききます。小児科のかかりつけ医を持っていない理由で、最もあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 小児科ではないが、かかりつけ医があるから  
 2. 子どもが丈夫で病気にならないから  
 3. 近くに適当な病院・医院がないから  
 4. 必要に応じてかかる病院・医院を決めればいから  
 5. かかりつけ医を持つ理由がよくわからないから  
 6. その他(                      )

問19. 薬に関する相談ができる、かかりつけ薬局がありますか。

1. ある                      2. ない



※問26～問46までは、保護者ご自身の状況、お考えを回答してください。

## 6. あなた(回答者)ご自身について

問26. あなたの年齢をおきかせください。

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満  | 3. 25～29歳 | 5. 35～39歳 | 7. 45～49歳 |
| 2. 20～24歳 | 4. 30～34歳 | 6. 40～44歳 | 8. 50歳以上  |

問27. あなたの職業について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |              |                       |           |
|--------------|-----------------------|-----------|
| 1. 会社員(役員含む) | 4. 派遣・パート・アルバイト・フリーター | 7. その他( ) |
| 2. 自営業       | 5. 専業主婦               |           |
| 3. 公務員       | 6. 学生                 |           |

問28. 現在お住まいの地区名について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |        |         |          |          |         |
|--------|---------|----------|----------|---------|
| 1. 茜浜  | 6. 鷺沼   | 11. 津田沼  | 16. 実籾本郷 | 21. 奏の杜 |
| 2. 秋津  | 7. 鷺沼台  | 12. 花咲   | 17. 本大久保 |         |
| 3. 泉町  | 8. 芝園   | 13. 東習志野 | 18. 屋敷   |         |
| 4. 大久保 | 9. 新栄   | 14. 藤崎   | 19. 谷津   |         |
| 5. 香澄  | 10. 袖ヶ浦 | 15. 実籾   | 20. 谷津町  |         |

問29. あなたと生計を共にしている世帯の人数は、何人ですか。

あなたを含めて  人

問30. あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる(生活している)家族構成は、どのようになっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. あなたと配偶者と子ども   | 4. あなたと子どもと親 |
| 2. あなたと子ども       | 5. その他( )    |
| 3. あなたと配偶者と子どもと親 |              |

問31. 問29の世帯全体の昨年1年間の税引前の合計収入額(年金・手当等を含みます)について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                  |                   |                       |
|------------------|-------------------|-----------------------|
| 1. 100万円未満       | 6. 300万円～400万円未満  | 11. 800万円～900万円未満     |
| 2. 100万円～150万円未満 | 7. 400万円～500万円未満  | 12. 900万円～1,000万円未満   |
| 3. 150万円～200万円未満 | 8. 500万円～600万円未満  | 13. 1,000万円～1,200万円未満 |
| 4. 200万円～250万円未満 | 9. 600万円～700万円未満  | 14. 1,200万円以上         |
| 5. 250万円～300万円未満 | 10. 700万円～800万円未満 |                       |

問32. 現在の暮らし向きについて、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 家計にゆとりがあり、全く心配していない
2. 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない
3. 家計にゆとりがなく、やや心配である
4. 家計が苦しく、非常に心配である

問33. あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. よい            2. まあよい            3. ふつう            4. あまりよくない            5. よくない

問34. 普段、朝食をとっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 週6～7日とっている            3. 週2～3日とっている  
2. 週4～5日とっている            4. ほとんどとっていない

問35. バランスのとれた食事(主食・主菜・副菜を組み合わせた食事)を、1日2回以上とっていますか。

あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 週6～7日とっている            3. 週2～3日とっている  
2. 週4～5日とっている            4. ほとんどとっていない

主食:米、パン、めん類などの穀類  
副菜:野菜、きのこ、いも、海藻料理など  
主菜:魚、肉、卵、大豆料理など



問36. 日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のために、意識的に身体を動かしていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. いつもしている            3. 以前はしていたが、現在はしていない  
2. 時々している            4. まったくしていない

問37. あなたのご家庭の喫煙の状況は、次のうちどれですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 誰も吸わない    2. 吸っているが、分煙している    3. 吸っており、特に分煙していない

分煙とは、たばこを吸う場所をしっかりと分け、たばこを吸わない人が煙を吸い込むことがないようにすることです。

問38. 普段のあなたの健康に関する行動について、次のア～への項目で、「実行」と「重要度」にあてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	実行			重要度		
	必ず実行している	たまに実行している	実行していない	大切なことだと思う	どちらともいえない	大切だとは思わない
ア. 自分に合った健康づくりを行っていますか	1	2	3	1	2	3
イ. 健康づくりのために運動を行っていますか	1	2	3	1	2	3
ウ. 普段なるべく歩くようにしていますか	1	2	3	1	2	3
エ. 歯やお口の健康を意識した生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
オ. よくかんで食べていますか	1	2	3	1	2	3
カ. バランスのよい食生活を行っていますか	1	2	3	1	2	3
キ. 家族みんなで食事をとるようにしていますか	1	2	3	1	2	3
ク. 十分に睡眠をとっていますか	1	2	3	1	2	3
ケ. 心にゆとりのある生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
コ. 楽しい人間関係づくりを行っていますか	1	2	3	1	2	3
サ. 規則正しい生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
シ. 健康に関する情報を入手していますか	1	2	3	1	2	3
ス. 余暇を楽しんでいますか	1	2	3	1	2	3
セ. 自分を大切に生きていますか	1	2	3	1	2	3
ソ. くよくよせず何事にも前向きに生きていますか	1	2	3	1	2	3
タ. 目標や夢を持って生きていますか	1	2	3	1	2	3
チ. 笑いやユーモアのある生活を送っていますか	1	2	3	1	2	3
ツ. ストレスを溜めないように、ストレス解消を行っていますか	1	2	3	1	2	3
テ. 趣味を楽しんでいますか	1	2	3	1	2	3
ト. 自分なりのおしゃれをしていますか	1	2	3	1	2	3
ナ. ボランティア活動に参加していますか	1	2	3	1	2	3
ニ. 地域や地区の活動に参加していますか	1	2	3	1	2	3
ヌ. ごみのマナー(分別など)を守っていますか	1	2	3	1	2	3
ネ. 交通ルールやマナーを守っていますか	1	2	3	1	2	3
ノ. 定期的ながん検診を受けていますか	1	2	3	1	2	3
ハ. 自分以外の人にやさしく接していますか	1	2	3	1	2	3
ヒ. 自分から周りの人にあいさつをしていますか	1	2	3	1	2	3
フ. 家族や友人等とふれあう時間や機会をつくっていますか	1	2	3	1	2	3
ヘ. 家族や友人等と一緒に健康づくりを行っていますか	1	2	3	1	2	3

## 7. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備について

問39. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあうものを、全て選んで番号に○をつけてください。

- |   |          |   |          |
|---|----------|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 幸福なこと</li> <li>2. 心身ともに健やかなこと</li> <li>3. 仕事ができること</li> <li>4. 生きがいの条件</li> <li>5. 健康を意識しないこと</li> <li>6. 病気でないこと</li> <li>7. 快食・快眠・快便</li> <li>8. 身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと</li> </ul> | } 問39-1へ | <ul style="list-style-type: none"> <li>9. 心も体も人間関係もうまくいっていること</li> <li>10. 家庭円満であること</li> <li>11. 規則正しい生活ができること</li> <li>12. 長生きできること</li> <li>13. 人を愛することができること</li> <li>14. 前向きに生きられること</li> <li>15. その他 例:お酒がおいしく飲めること、など<br/>( )</li> </ul> | } 問39-1へ |
|---|----------|---|----------|

問39-1. 問39で番号を複数選んだ方におききます。その中で、あなたの考えに最も近い番号を1つ選んで記入してください。

番

問40. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 内容まで知っている                      2. 名前だけは知っている                      3. 知らない

問41. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。  
あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |  |          |
|--|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っている</li> <li>2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない</li> <li>3. 条例が施行されたことも、条例の内容も知らない</li> </ul> | } 問41-1へ |
| →  | } 問42へ   |

問41-1. 問41で「1. または2.」を選ばれた方にお聞きします。(通称)健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 市の広報紙「広報習志野」</li> <li>2. 市のホームページ</li> <li>3. テレビ広報「なるほど習志野」</li> <li>4. You Tubeなどインターネットでの配信</li> <li>5. 新聞</li> <li>6. 雑誌</li> <li>7. パンフレット</li> <li>8. 市職員の話、市主催の講習会等</li> <li>9. 商工会議所会報「商工習志野」</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>10. 公共施設などでのポスター</li> <li>11. 市から発送された封筒</li> <li>12. コミュニティバスの車内広告</li> <li>13. JR津田沼駅南口の横断幕</li> <li>14. まちづくり会議</li> <li>15. 家族・親族</li> <li>16. 友人・知人</li> <li>17. 職場</li> <li>18. その他( )</li> </ul> |
|--|--|

問42 これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野の他にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているという視点が重要であるとされています。あなたは、このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

例えば、都市整備分野が歩きやすい道路の整備をすることで、市民の外出する機会が増加し、適度な運動につながることや、雇用が安定することで、精神・身体的健康が高まることなど。

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1. 知っていた             | 3. 知らなかった |
| 2. 知っていたが、詳しくは知らなかった | 4. その他( ) |

問43. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1. 知っていた             | 3. 知らなかった |
| 2. 知っていたが、詳しくは知らなかった | 4. その他( ) |

問44. あなたとあなたがお住まいの地域の人たちとのつながりは、強い方だと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 強い方だと思う         | 4. 弱い方だと思う |
| 2. どちらかといえば強い方だと思う | 5. わからない   |
| 3. どちらかといえば弱い方だと思う |            |

問45. 趣味や楽しみにしていることがありますか。該当するものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |       |              |       |
|-------|--------------|-------|
| 1. ある | 2. あるが今はできない | 3. ない |
|-------|--------------|-------|



問46. お住まいの地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	現状の満足度			重要度		
	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	大切なことだと思う	どちらともいえない	大切だとは思わない
ア. 子どもがのびのび育つまち	1	2	3	1	2	3
イ. 歳をとっても安心して暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
ウ. 障がいをもった人が生活しやすいまち	1	2	3	1	2	3
エ. 生涯を通して学習・スポーツができるまち	1	2	3	1	2	3
オ. 健康をテーマとしたまちづくりが行われているまち	1	2	3	1	2	3
カ. 夢や生きがいを持って暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
キ. ごみが落ちていないまち	1	2	3	1	2	3
ク. 水や空気がきれいなまち	1	2	3	1	2	3
ケ. 四季折々の自然の風景を楽しめるまち	1	2	3	1	2	3
コ. 犯罪や交通事故の少ないまち	1	2	3	1	2	3
サ. ふるさと意識が持てるまち	1	2	3	1	2	3
シ. 地域や地区で協力、助け合いができるまち	1	2	3	1	2	3
ス. 気軽にあいさつができ、交流ができるまち	1	2	3	1	2	3
セ. 子育てしやすいまち	1	2	3	1	2	3
ソ. 教育の充実したまち	1	2	3	1	2	3

## 8. 保健サービス等に関するご意見やご要望について

○習志野市の保健サービス等に関するご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

以上で、健康に関する意識調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。  
この調査票は、9月の1歳6か月児、3歳児健診当日にご持参ください。  
 なお、今回の調査結果は、ホームページ等で公開する予定です。



## ～事業者の皆様へ～

# 健康意識調査へのご協力のお願い

事業者の皆様には、日頃より市政にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本市では、全ての市民が生涯にわたっていきいきと安心して幸せな生活ができる健康なまちづくりを目指した「(通称)習志野市健康なまちづくり条例」を、平成25年4月1日から施行し、市・市民・市民活動団体・事業者・健康づくり関係者が連携協働して健康なまちづくりを推進していくこととしております。

また、平成16年3月に健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」を策定し、平成20年3月と平成23年3月の2回にわたる見直しを経て、現在平成26年度を最終計画年度とする第3期計画を推進しております。

このたび、平成27年度から始まる「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」を、平成26年度中に策定するための基礎資料とするべく、健康について事業者の皆様が感じていることやご意見等を把握するため、健康意識調査を実施することとしました。

お忙しいところ、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年9月 習志野市長 宮本 泰介

### ご記入にあたって

1. この健康意識調査は、習志野商工会議所の会員事業者500社を無作為に抽出してお願いしております。なお、抽出データは平成25年7月1日現在のものですので、この日以降、市外へ転出されたり、事業をお辞めになったりされた方に送付された場合はご容赦ください。
2. 調査は無記名方式です。事業者名やご住所を書いていただく必要はありません。
3. 回答内容は統計的に処理しますので、事業者名などが特定されることはありません。また、調査結果を他の目的に使用することはありません。
4. 鉛筆、ボールペン、万年筆などのいずれをご使用されても結構です。
5. ご記入後、回答もれが無いかご確認の上、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに平成25年9月16日(月)までに ご投函ください。

(問合せ先) 習志野市役所 保健福祉部 健康支援課 管理係

電話:047-451-1151(代表) 内線406

FAX:047-454-2030

Eメール:kenkosien@city.narashino.chiba.jp

## 1. 貴事業者について

問1. 貴事業者の主たる業種について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |          |           |              |            |
|----------|-----------|--------------|------------|
| 1. 農業・林業 | 5. 情報通信業  | 9. 不動産業      | 13. サービス業  |
| 2. 鉱業    | 6. 運輸業    | 10. 飲食店、宿泊業  | 14. その他( ) |
| 3. 建設業   | 7. 卸売・小売業 | 11. 医療、福祉    |            |
| 4. 製造業   | 8. 金融・保険業 | 12. 教育、学習支援業 |            |

問2. 貴事業者の従業員(非正規含む全ての従業員)の人数について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                |                  |           |
|----------------|------------------|-----------|
| 1. 5人未満        | 4. 20人以上～50人未満   | 7. 500人以上 |
| 2. 5人以上～10人未満  | 5. 50人以上～100人未満  |           |
| 3. 10人以上～20人未満 | 6. 100人以上～500人未満 |           |

問3. 貴事業者の従業員(非正規含む全ての従業員)の平均年齢について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |            |            |            |          |
|------------|------------|------------|----------|
| 1. 20歳未満   | 3. 30歳～39歳 | 5. 50歳～59歳 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20歳～29歳 | 4. 40歳～49歳 | 6. 60歳～69歳 |          |

問4. 最近1年間の業況はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |         |           |         |
|---------|-----------|---------|
| 1. 黒字基調 | 2. 収支ほぼ均衡 | 3. 赤字基調 |
|---------|-----------|---------|

問5. 貴事業者の主な販売先について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 国内の一般消費者に売上高の50%越を依存
2. 国内の株式非公開企業に売上高の50%越を依存
3. 国内の株式公開企業に売上高の50%越を依存
4. 国内の官公庁・公的機関に売上高の50%越を依存
5. 海外に売上高の50%越を依存
6. 上記の1～5以外

問6. 貴事業者の所在地について、あてはまる地区を1つ選んで番号に○をつけてください。

- |        |         |          |          |         |
|--------|---------|----------|----------|---------|
| 1. 茜浜  | 6. 鷺沼   | 11. 津田沼  | 16. 実籾本郷 | 21. 奏の杜 |
| 2. 秋津  | 7. 鷺沼台  | 12. 花咲   | 17. 本大久保 |         |
| 3. 泉町  | 8. 芝園   | 13. 東習志野 | 18. 屋敷   |         |
| 4. 大久保 | 9. 新栄   | 14. 藤崎   | 19. 谷津   |         |
| 5. 香澄  | 10. 袖ヶ浦 | 15. 実籾   | 20. 谷津町  |         |

## 2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例等の認知度について

(※同封しているリーフレットをご参照ください。)

問7. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 内容まで知っている                      2. 名前だけは知っている                      3. 知らない

問8. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っていた  
 2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らなかった  
 3. 条例が施行されたことも、条例の内容も知らなかった
- } 問8-1へ  
 → 問9へ

問8-1. 問8で「1. または2.」を選ばれた方におききます。(通称)健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                          |                                 |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 市の広報紙「広報習志野」          | 10. 公共施設などでのポスター                |
| 2. 市のホームページ              | 11. 市から発送された封筒                  |
| 3. テレビ広報「なるほど習志野」        | 12. コミュニティバスの車内広告               |
| 4. You Tubeなどインターネットでの配信 | 13. JR津田沼駅南口の横断幕                |
| 5. 新聞                    | 14. まちづくり会議                     |
| 6. 雑誌                    | 15. 家族・親族                       |
| 7. パンフレット                | 16. 友人・知人                       |
| 8. 商工会議所会報「商工習志野」        | 17. 職場                          |
| 9. 商工会議所での会議・会合          | 18. その他(                      ) |

問9. 市では、本年4月1日から自主的かつ自発的に、健康なまちづくりに取組む市民活動団体や事業者等を「健康なまちづくり推進活動団体等」として登録する制度(旧「健康なまち習志野推進の会」)を実施していますがご存知でしたか。

1. 知っており、すでに登録している    2. 知っているが登録していない    3. 知らない

### 3. からだの健康に関する意識について

(問10～12では従業員などのからだの健康についておうかがいします)

問10. 貴事業者では、従業員などのからだの健康について、どのような考えをお持ちですか。あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	そう思う	そう思う どちらかといえば	そう思わない どちらかといえば	そう思わない
ア. 従業員のからだの健康管理は重要である	1	2	3	4
イ. 従業員のからだ健康であることは、労働生産性やサービスの向上、事業リスクの軽減につながる	1	2	3	4
ウ. 従業員のからだ健康であることは、医療費の伸びを抑制することにつながる	1	2	3	4
エ. 従業員のからだの健康づくりに取り組むことは、従業員満足度の向上、優秀な人材の定着・新規雇用につながる	1	2	3	4
オ. 従業員のからだ健康であることは、家庭や地域などの人々にも良い影響を及ぼす	1	2	3	4
カ. 従業員のからだの健康状態を把握できている	1	2	3	4
キ. 従業員の家族のからだ健康であることは重要である	1	2	3	4
ク. 従業員の家族のからだの健康状態を把握できている	1	2	3	4
ケ. からだの健康が良好な従業員が年々多くなっている	1	2	3	4
コ. 従業員のからだの健康づくりを、従業員個人の責任だけにしていない	1	2	3	4
サ. 従業員のからだの健康づくりに積極的に取り組んでいる	1	2	3	4
シ. 従業員のからだの健康づくりに関するノウハウがある	1	2	3	4

問11. 従業員のからだの健康状態について、総じてどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 全ての従業員が良好である          | 4. 良好な従業員の方が少ない   |
| 2. 全てではないが良好な従業員の方が多い    | 5. 良好な従業員はほとんどいない |
| 3. 良好な従業員と良好でない従業員が同じくらい | 6. その他( )         |
|                          | 7. わからない          |

問12. 従業員のからだの健康づくりを貴事業者が進めていく上で、どのようなことが課題であると考えていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 従業員の健康状態の把握     | 6. 受動喫煙を防止するための対策 |
| 2. 従業員の家族の健康状態の把握  | 7. 時間外労働の削減       |
| 3. 健康教育を実施する態勢の整備  | 8. その他( )         |
| 4. 健康相談を実施する態勢の整備  | 9. 特に課題はない        |
| 5. 休憩室など休息できる場所の整備 |                   |

## 4. 心の健康に関する意識について

(問13～15では従業員などの心の健康についておうかがいします)

問13. 貴事業者では、従業員などの心の健康について、どのような考えをお持ちですか。あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	そう思う	そう思う どちらかといえば	そう思わない どちらかといえば	そう思わない
ア. 従業員の心の健康管理は重要である	1	2	3	4
イ. 従業員の心が健康であることは、労働生産性やサービスの向上、事業リスクの軽減につながる	1	2	3	4
ウ. 従業員の心が健康であることは、医療費の伸びを抑制することにつながる	1	2	3	4
エ. 従業員の心の健康づくりに取り組むことは、従業員満足度の向上、優秀な人材の定着・新規雇用につながる	1	2	3	4
オ. 従業員の心が健康であることは、家庭や地域などの人々にも良い影響を及ぼす	1	2	3	4
カ. 従業員の心の健康状態を把握できている	1	2	3	4
キ. 従業員の家族の心が健康であることは重要である	1	2	3	4
ク. 従業員の家族の心の健康状態を把握できている	1	2	3	4
ケ. 心の健康が良好な従業員が年々多くなっている	1	2	3	4
コ. 従業員の心の健康づくりを、従業員個人の責任だけにしていない	1	2	3	4
サ. 従業員の心の健康づくりには職場環境の影響が大きい	1	2	3	4
シ. 良好な職場環境の整備には、職場の人間関係の影響が大きい	1	2	3	4
ス. 仕事上の裁量の自由と決定権(コントロール度)が高い従業員はストレスが低い	1	2	3	4
セ. 仕事上の努力に見合った報酬(賃金、昇進、個人の尊重)は従業員のストレスを低くする	1	2	3	4
ソ. 従業員の心の健康づくりに積極的に取り組んでいる	1	2	3	4
タ. 従業員の心の健康づくりに関するノウハウがある	1	2	3	4

問14. 従業員の心の健康状態について、総じてどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 全ての従業員が良好である          | 4. 良好な従業員の方が少ない   |
| 2. 全てではないが良好な従業員の方が多い    | 5. 良好な従業員はほとんどいない |
| 3. 良好な従業員と良好でない従業員が同じくらい | 6. その他( )         |
|                          | 7. わからない          |

問15. 従業員の心の健康づくりを進めていく上で、どのようなことが課題であると考えていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1. 従業員の健康状態の把握    | 5. 従業員間のコミュニケーションの向上 |
| 2. 従業員の家族の健康状態の把握 | 6. 有給休暇を取得しやすい職場環境   |
| 3. 健康教育を実施する態勢の整備 | 7. 時間外労働の削減          |
| 4. 健康相談を実施する態勢の整備 | 8. その他( )            |
|                   | 9. 特に課題はない           |

## 5. 健康づくりへの取組みについて

問16. 健康対策を行うスタッフを、配置していますか。

1. いる → 問16-1へ      2. いない → 問17へ

問16-1. 問16で「1.」を選ばれた方におききます。健康対策を行うスタッフの職種は、何ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

1. 産業医                      3. 衛生管理者等                      5. カウンセラー  
2. 医師                        4. 保健師・看護師                      6. その他(                              )

問17. 貴事業者が日常行っている、従業員の健康づくりへの取組み状況はいかがですか。また、行っていない場合、今後は取組みたいと思いませんか。お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	実施している		実施していない	
	いつも	時々	した たい	今 後 難 しい 今 後 も
ア. 良好な人間関係づくり(例:従業員の親睦を図るための懇親会やスポーツ大会、従業員が相互に感謝の気持ちを示しあう「ありがとうカード」の導入など)	1	2	3	4
イ. 従業員定期的な健康診断の実施	1	2	3	4
ウ. 従業員の定期的な健康診断受診状況の把握	1	2	3	4
エ. 従業員の家族(被扶養者)の定期的な健康診断の実施	1	2	3	4
オ. 従業員の家族(被扶養者)の定期的な健康診断受診状況の把握	1	2	3	4
カ. 従業員を対象とした研修や講演といった健康教育の実施	1	2	3	4
キ. 従業員が気軽に健康相談を受けられる体制づくり	1	2	3	4
ク. 千葉産業保健推進連絡事務所等、産業保健の促進に関する相談、セミナー、情報提供を行う機関の活用	1	2	3	4
ケ. 年次有給休暇を取得しやすい職場環境の整備	1	2	3	4
コ. ノー残業デーの設定など、時間外労働の削減	1	2	3	4
サ. 従業員の禁煙支援	1	2	3	4
シ. 事業所内禁煙など、受動喫煙を防止するための対策	1	2	3	4
ス. 事業所内や周辺のゴミ拾いなど、従業員の心の安らぎにつながる美化活動	1	2	3	4
セ. 屋上や壁面の緑のカーテンなど、従業員の心の安らぎにつながる緑化活動	1	2	3	4



## 6. 健康なまちづくりの推進に関する地域社会との協働について

問18. 貴事業者には、社是・社訓・経営理念がありますか。

1. ある → 問18-1、問18-2へ      2. ない → 問19へ

問18-1. 問18で「1.」を選ばれた方におききます。社是・社訓・経営理念を貴事業者の経営へ反映していますか。あてはまるものを、全て選んで番号に○をつけてください。

1. 社是等は観念的・精神的なものであり、実際の経営には反映していない
2. 自社のパンフレット・ホームページ等で社是等を公表している
3. 個々の活動方針や経営計画に具体的に織り込んでいないが、社是等の精神に則って事業を行っている
4. 社是等に基づいて、生産・販売、環境保護・管理、品質管理等に関する各種の活動方針を立てている
5. 社是等に基づいて、年度間の、あるいは中・長期的な経営計画を策定している。

問18-2. 問18で「1.」を選ばれた方におききます。社是・社訓・経営理念に含まれる項目について、あてはまるものを、全て選んで番号に○をつけてください。

1. 法令を順守し、倫理的行動をとること
2. 人体に有害な製・商品、サービスを提供しないこと
3. 収益をあげること
4. 新たな技術や知識を生み出すこと
5. 地球環境の保護に貢献すること
6. 人権を尊重・保護すること
7. 貴事業者が所在する地域社会への参画、発展に寄与すること
8. 寄付やボランティア、芸術・文化への支援活動等を通じて、社会に貢献すること
9. 雇用を創出すること
10. より良い製・商品、サービスを提供すること
11. 健康・社会・環境に配慮した製・商品、サービスを提供すること
12. その他( )

問19. 「企業の社会的責任(CSR)」という用語をご存知ですか。

1. 見聞きしたことがあり、内容についても詳しく知っている
2. 見聞きしたことがあり、内容については大まかに知っている
3. 見聞きしたことはあるが、内容についてはあまり知らない
4. 知らなかった

「企業の社会的責任(CSR)」(CSR はCorporate Social Responsibility)の略)

「法令順守に基づいた事業活動により収益を確保することにとどまらず、(地球)環境の保全や(地域)社会とそのメンバー(例:従業員)への貢献とのバランスにも配慮すること等も企業が負うべき責任であるとの考え」、あるいは「そうした考えに基づく活動・取り組み」

問20. 貴事業者にとって、「企業の社会的責任(CSR)」に含まれると考えられる項目について、  
あてはまるものを、全て選んで番号に○をつけてください。

1. 法令を順守し、倫理的行動をとること
2. 人体に有害な製・商品、サービスを提供しないこと
3. 収益をあげること
4. 新たな技術や知識を生み出すこと
5. 地球環境の保護に貢献すること
6. 人権を尊重・保護すること
7. 貴事業者が所在する地域社会への参画、発展に寄与すること
8. 寄付やボランティア、芸術・文化への支援活動等を通じて、社会に貢献すること
9. 雇用を創出すること
10. より良い製・商品、サービスを提供すること
11. 健康・社会・環境に配慮した製・商品、サービスを提供すること
12. その他( )

問21. 貴事業者では本業に関連することも含め、地域社会への参画、発展のための取り組みを  
行っていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |              |            |              |          |
|--------------|------------|--------------|----------|
| 1. 十分行っている   | } 問21-1、2へ | 3. あまり行っていない | } 問21-3へ |
| 2. ある程度行っている |            | 4. 全く行っていない  |          |

問21-1. 問21 で、「1. または2. 」を選ばれた方におききします。

貴事業者が地域社会への参画、発展のために行っていることについて、その  
内容をご記入ください。

---

---

問21-2. 問21で、「1. または2. 」を選ばれた方におききします。

貴事業者が地域社会への参画、発展のために取り組む目的は何ですか。

あてはまるもの全てを選んで番号に○をつけてください。

- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1. 自社の知名度・イメージの向上                       | 7. 自然環境の保全         |
| 2. 地域経済の活性化                             | 8. 地域内の人材の育成       |
| 3. 良好なコミュニティの形成                         | 9. 新事業の開拓          |
| 4. 地域への愛着心・誇りを高める                       | 10. 地域内の社会的課題の解決   |
| 5. 人脈の形成                                | 11. 歴史・文化的資源の保存・保全 |
| 6. 地域内で生活する人の健康づくりの<br>推進と、そのための社会環境の整備 | 12. その他( )         |

問21-3. 問21で、「3. または4.」を選ばれた方におききます。

「地域社会への参画、発展のための取り組み」を行っていない理由について、あてはまるもの全てを選んで番号に○をつけてください。

1. 人手が足りない
2. コストの増加が予想される
3. 「企業の社会的責任(CSR)」という概念を知らなかった
4. 資金が不足している
5. 自社の事業には取り組むメリットがない
6. 周りの企業や競争相手も取り組んでいない
7. 取り組むメリットが分からない
8. 販売先・納入先から期待・要請されていない
9. 官公庁・公的機関から期待・要請されていない
10. 消費者から期待・要請されてない
11. 取引金融機関等から期待・要請されてない
12. その他( )

問22. 次にあげる支援策は、「地域社会への参画、発展のための取り組み」を推進する上でどの程度必要ですか。あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

	①必要	②やや必要	③あまり必要ではない	④必要ではない
【記入例】	①	2	3	4
ア. 様々な取り組みを行うと利用できる減税措置	1	2	3	4
イ. 様々な取り組みに対する補助金	1	2	3	4
ウ. 官公庁・公的機関、経済団体等からの情報提供（取り組み方やそのヒント等）	1	2	3	4
エ. 官公庁・公的機関、経済団体等による表彰制度と表彰を通じた企業のPR	1	2	3	4
オ. 積極的に取り組んでいる企業をメディアで紹介・PRすること	1	2	3	4
カ. 販売先から価格面等、取引上の優遇を受けられること	1	2	3	4
キ. 「企業の社会的責任(CSR)」についての「第三者認証」	1	2	3	4

問23. 貴事業者の事業やCSRにおいて、次の関係者との連携・協働の状況はいかがですか。  
あてはまるものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

関係者	①必要性を感じる	②必要性は感じない	①協働している	②協働していない
【記入例】	①	2	1	②
ア. 消費者	1	2	1	2
イ. NPO・NGO	1	2	1	2
ウ. 地域社会	1	2	1	2
エ. 市役所	1	2	1	2

問24. 貴事業者以外の関係者が、健康なまちづくりに向けた取組みを協働して行いたいと希望した場合、貴事業者ではどのようなことができますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

1. 関係者から出された意見や要望に対する検討・反映
2. 技術や知識など貴事業者が強みとしているものの提供・貢献
3. 市内に存在する様々な課題解決に向けた相談や協議への参加(課題の大小、形を問わず)
4. 市民に情報を行き渡らせるための協力
5. 協働の相手として認識されやすいよう、本業の内容や強みをわかりやすく紹介・公表する
6. イベントへの協力
7. その他( )
8. 今のところ協力できることはない

問25. 地域や市が実施する健康づくりのイベントで、貴事業者が協力できるものとして、どのようなものがありますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. ウォーキングなどの際の休憩場所 | 5. 健康セミナーや健康講座への参加 |
| 2. 公園や緑地の清掃・美化活動   | 6. ポスターの掲示やチラシの配布  |
| 3. 道路の清掃・美化活動      | 7. その他( )          |
| 4. 植樹・緑化活動         | 8. 今のところ協力できることはない |

## 7. 健康づくりにつながる社会環境の整備について

問26. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあうものを、全て選んで番号に○をつけてください。

- |   |       |   |       |
|---|-------|---|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 幸福なこと</li> <li>2. 心身ともに健やかなこと</li> <li>3. 仕事ができること</li> <li>4. 生きがいの条件</li> <li>5. 健康を意識しないこと</li> <li>6. 病気でないこと</li> <li>7. 快食・快眠・快便</li> <li>8. 身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと</li> </ul> | 問26-1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>9. 心も体も人間関係もうまくいっていること</li> <li>10. 家庭円満であること</li> <li>11. 規則正しい生活ができること</li> <li>12. 長生きできること</li> <li>13. 人を愛することができること</li> <li>14. 前向きに生きられること</li> <li>15. その他 例：お酒がおいしく飲めること、など<br/>( )</li> </ul> | 問26-1 |
|---|-------|---|-------|

問26-1. 問26で番号を複数選んだ方におききます。その中で、あなたの考えに最も近い番号を 1つ選んで記入してください。

番

問27. これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野の他にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているという視点が重要であるとされています。

このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

例えば、都市整備分野が歩きやすい道路の整備をすることで、市民の外出する機会が増加し、適度な運動につながることや、雇用が安定することで、精神・身体的健康が高まることなど。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 知っていた</li> <li>2. 知っていたが、詳しくは知らなかった</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>3. 知らなかった</li> <li>4. その他( )</li> </ul> |
|--|--|

問28. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 知っていた</li> <li>2. 知っていたが、詳しくは知らなかった</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>3. 知らなかった</li> <li>4. その他( )</li> </ul> |
|--|--|

問29. 貴事業者の地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	現状の満足度			重要度		
	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	大切なことだと思う	どちらともいえない	大切だとは思わない
ア. 子どもがのびのび育つまち	1	2	3	1	2	3
イ. 歳をとっても安心して暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
ウ. 障害をもった人が生活しやすいまち	1	2	3	1	2	3
エ. 生涯を通して学習・スポーツができるまち	1	2	3	1	2	3
オ. 健康をテーマとしたまちづくりが行われているまち	1	2	3	1	2	3
カ. 夢や生きがいを持って暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
キ. ごみが落ちていないまち	1	2	3	1	2	3
ク. 水や空気がきれいなまち	1	2	3	1	2	3
ケ. 四季折々の自然の風景を楽しめるまち	1	2	3	1	2	3
コ. 犯罪や交通事故の少ないまち	1	2	3	1	2	3
サ. ふるさと意識が持てるまち	1	2	3	1	2	3
シ. 地域や地区で協力、助け合いができるまち	1	2	3	1	2	3
ス. 気軽にあいさつができ、交流ができるまち	1	2	3	1	2	3
セ. 子育てしやすいまち	1	2	3	1	2	3
ソ. 教育の充実したまち	1	2	3	1	2	3

## 8. これからの市の取組みについて

問30. 従業員の健康づくりの推進に関する情報として、どのような情報をお知りになりたいですか。

あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 市が実施している健康づくりに関する施策(がん検診・健康講座・健康相談など)
2. 健康に関する用語など一般的な知識(メタボリックシンドロームなど)
3. 健康に関する動向(平均寿命・がん検診受診率など)
4. 健康づくりに関するイベント(ウォーキング・スポーツ大会など)
5. 健康づくりに関する活動を行っている市民活動団体
6. 体育館や運動場など、市内で運動ができる施設
7. 事業者が行っている健康づくりに関する取組み事例
8. 医療施設
9. その他( )
10. 特にない

問31. 健康なまちづくりに関するPR・啓発について、どのような情報提供の方法であれば、伝わりやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 市の広報紙「広報習志野」への掲載      | 6. 商工会議所会報「商工習志野」への掲載 |
| 2. 市のホームページの健康情報の充実      | 7. 商工会議所会議・会合での説明     |
| 3. テレビ広報「なるほど習志野」の活用     | 8. 健康なまちづくりイベントなどの開催  |
| 4. You Tubeなどインターネットでの配信 | 9. 啓発のためのパンフレットなどの配布  |
| 5. 公共施設・駅などでのポスターの掲示     | 10. その他( )            |

問32. より多くの事業者健康なまちづくりに関する取組みを推進していただくため、貴事業者では、どのような市の支援があれば取組みやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 健康なまちづくりに取組んでいる事業者の、取組み事例等に関する情報の提供
2. 健康なまちづくりに取組んでいる事業者の、市広報紙や市ホームページでの公表
3. 健康なまちづくりに取組んでいる事業者への、融資や入札における優遇制度
4. 健康なまちづくりに取組んでいる事業者を、認定・認証する制度
5. その他( )

問33. 健康づくりを推進するための取組みとして、健康づくりに取組んだ市民にポイントを付与し、ポイントに応じて店舗や施設でサービスを受けられたり、健康に関する商品と引き換えたりすることができる制度を実施している自治体があります。市がこの制度を実施した場合、貴事業者に協力できることはありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

健康づくりの取り組み例：日々の運動や食事などの生活改善、健康講座やスポーツ教室への参加

- |                          |               |
|--------------------------|---------------|
| 1. 店舗・施設等でのサービスの提供で協力できる | 3. その他( )     |
| 2. 商品の提供で協力できる           | 4. 協力できることはない |

## 9. ご意見・ご要望など

○その他、健康なまちづくりに関するご意見・ご要望、貴事業者で実施されている取組みなどがありましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

以上で、健康に関する意識調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。  
このアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに平成25年9月16日(月)までにご投函ください。 なお、今回の調査結果は、ホームページ等で公開する予定です。





## ～市民活動団体の皆様へ～

### 健康意識調査へのご協力をお願い

市民活動団体の皆様には、日頃より市政にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。さて本市では、全ての市民が生涯にわたっていきいきと安心して幸せな生活ができる健康なまちづくりを目指した「(通称)習志野市健康なまちづくり条例」を、平成25年4月1日から施行し、市・市民・市民活動団体・事業者・健康づくり関係者が連携協働して健康なまちづくりを推進していくこととしております。

また、平成16年3月に健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」を策定し、平成20年3月と平成23年3月の2回にわたる見直しを経て、現在平成26年度を最終計画年度とする第3期計画を推進しております。

このたび、平成27年度から始まる「健康なまちづくりの推進に関する基本的な計画」を、平成26年度中に策定するための基礎資料とするべく、健康について市民活動団体の皆様が感じていることやご意見等を把握するため、健康意識調査を実施することとしました。

お忙しいところ、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年9月 習志野市長 宮本 泰介

#### ご記入にあたって

1. この健康に関する意識調査は、地域情報ポータルサイト「まいぷれ」で紹介されている市民活動団体や、健康なまちづくり推進活動団体として登録されている団体の中から、100団体を無作為に抽出してお願いしております。なお、抽出データは平成25年7月1日現在のものですので、この日以降、市外へ転出されたり、市民活動団体をお辞めになったりされた方に送付された場合はご容赦ください。
2. 調査は無記名方式です。市民活動団体名やご住所を書いていただく必要はありません。
3. 回答内容は統計的に処理しますので、市民活動団体名などが特定されることはありません。また、調査結果を他の目的に使用することはありません。
4. 鉛筆、ボールペン、万年筆などのいずれをご使用されても結構です。
5. ご記入後、回答もれが無いかご確認の上、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに平成25年9月16日(月)までに ご投函ください。

(問合せ先) 習志野市役所 保健福祉部 健康支援課 管理係

電話:047-451-1151(代表) 内線406

FAX:047-454-2030

Eメール:kenkosien@city.narashino.chiba.jp

## 1. 貴団体について

問1. 貴団体の主たる活動分野について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |               |               |                |
|---------------|---------------|----------------|
| 1. 保健・医療      | 7. 環境保全       | 13. 子どもの健全育成   |
| 2. 福祉         | 8. 災害救援       | 14. 情報化社会の発展   |
| 3. 社会教育       | 9. 地域安全       | 15. 科学技術の振興    |
| 4. まちづくり      | 10. 人権擁護・平和推進 | 16. 経済活動のカッセイカ |
| 5. 観光振興       | 11. 国際協力      | 17. 消費者保護      |
| 6. 文化・芸術・スポーツ | 12. 男女共同参画    | 18. その他( )     |

問2. 貴団体に所属している会員の人数について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                |                  |           |
|----------------|------------------|-----------|
| 1. 5人未満        | 4. 20人以上～50人未満   | 7. 500人以上 |
| 2. 5人以上～10人未満  | 5. 50人以上～100人未満  |           |
| 3. 10人以上～20人未満 | 6. 100人以上～500人未満 |           |

問3. 貴団体に所属している会員で一番多い年齢は、いくつ位の方ですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |            |            |            |          |
|------------|------------|------------|----------|
| 1. 20歳未満   | 3. 30歳～39歳 | 5. 50歳～59歳 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20歳～29歳 | 4. 40歳～49歳 | 6. 60歳～69歳 |          |

問4. 貴団体の活動拠点について、主たる地域を1つ選んで番号に○をつけてください。

- |        |         |          |          |         |
|--------|---------|----------|----------|---------|
| 1. 茜浜  | 6. 鷺沼   | 11. 津田沼  | 16. 実籾本郷 | 21. 奏の杜 |
| 2. 秋津  | 7. 鷺沼台  | 12. 花咲   | 17. 本大久保 | 22. 市外  |
| 3. 泉町  | 8. 芝園   | 13. 東習志野 | 18. 屋敷   |         |
| 4. 大久保 | 9. 新栄   | 14. 藤崎   | 19. 谷津   |         |
| 5. 香澄  | 10. 袖ヶ浦 | 15. 実籾   | 20. 谷津町  |         |

## 2. 「健康なまち習志野」計画、(通称)健康なまちづくり条例等の認知度について

(※同封しているリーフレットをご参照下さい。)

問5. 健康づくりの総合計画「健康なまち習志野」をご存じでしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |              |               |         |
|--------------|---------------|---------|
| 1. 内容まで知っている | 2. 名前だけは知っている | 3. 知らない |
|--------------|---------------|---------|

問6. 市では、本年4月1日から(通称)健康なまちづくり条例を施行しましたが、ご存知でしたか。該当するものを、1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                                 |         |
|---------------------------------|---------|
| 1. 条例が施行されたことも、条例の内容も知っている      | } 問6-1へ |
| 2. 条例が施行されたことは知っているが、条例の内容は知らない |         |
| 3. 条例が施行されたことも、条例の内容も知らない       |         |

問6-1. 問6で「1. または2.」を選ばれた方におききます。(通称)健康なまちづくり条例をお知りになったのは、どういった方法ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 市の広報紙「広報習志野」          | 10. 公共施設などでのポスター  |
| 2. 市のホームページ              | 11. 市から発送された封筒    |
| 3. テレビ広報「なるほど習志野」        | 12. コミュニティバスの車内広告 |
| 4. You Tubeなどインターネットでの配信 | 13. JR津田沼駅南口の横断幕  |
| 5. 新聞                    | 14. まちづくり会議       |
| 6. 雑誌                    | 15. 家族・親族         |
| 7. パンフレット                | 16. 友人・知人         |
| 8. 市職員の話、市主催の講習会等        | 17. 職場            |
| 9. 商工会議所会報「商工習志野」        | 18. その他( )        |

問7. 市では、本年4月1日から自主的かつ自発的に、健康なまちづくりに取組む市民活動団体や事業者等を「健康なまちづくり推進活動団体等」として登録する制度(旧「健康なまち習志野推進の会」)を実施していますがご存知でしたか。

1. 知っており、すでに登録している    2. 知っているが登録していない    3. 知らない

### 3. 健康づくりにつながる社会環境の整備について

問8. あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか？あなたの考えにあうものを、全て選んで番号に○をつけてください。

- |                        |       |                           |       |
|------------------------|-------|---------------------------|-------|
| 1. 幸福なこと               | 問8-1へ | 9. 心も体も人間関係もうまくいっていること    | 問8-1へ |
| 2. 心身ともに健やかなこと         |       | 10. 家庭円満であること             |       |
| 3. 仕事ができること            |       | 11. 規則正しい生活ができること         |       |
| 4. 生きがいの条件             |       | 12. 長生きできること              |       |
| 5. 健康を意識しないこと          |       | 13. 人を愛することができること         |       |
| 6. 病気でないこと             |       | 14. 前向きに生きられること           |       |
| 7. 快食・快眠・快便            |       | 15. その他 例:お酒がおいしく飲めること、など |       |
| 8. 身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと |       | ( )                       |       |

問8-1. 問8で番号を複数選んだ方におききます。その中で、あなたの考えに最も近い番号を 1つ選んで 記入してください。

番

問9. これからの健康なまちづくりには、保健や福祉など健康に直接関係する分野の他にも、様々な分野の施策が健康なまちづくりにも影響しているという視点が重要であるとされています。あなたは、このような考え方をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

例えば、都市整備分野が歩きやすい道路の整備をすることで、市民の外出する機会が増加し、適度な運動につながることや、雇用が安定することで、精神・身体的健康が高まることなど。

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1. 知っていた             | 3. 知らなかった |
| 2. 知っていたが、詳しくは知らなかった | 4. その他( ) |

問10. 所得や雇用形態、居住形態などを原因として、個人の健康状態に差が生じること、いわゆる「健康格差」という言葉をご存知でしたか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1. 知っていた             | 3. 知らなかった |
| 2. 知っていたが、詳しくは知らなかった | 4. その他( ) |

問11. 市民活動団体で活動することは、自己効力感を高めたり、人と人とのつながりが生まれ、良好な人間関係の形成へと発展し、健康づくりにも効果的であることが期待されます。市民活動団体で活動していて、ご自身の健康づくりにつながっていると感じになっていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |          |            |              |           |
|----------|------------|--------------|-----------|
| 1. 感じている | 2. やや感じている | 3. あまり感じていない | 4. 感じていない |
|----------|------------|--------------|-----------|

自己効力感とは、自己に対する信頼感や有能感のことです。

問12. 貴団体への参加者の増加を目指し、地域の方々に参加の声掛けなどを行ったりしていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |             |                  |           |
|-------------|------------------|-----------|
| 1. 頻繁に行っている | 3. 必要だが行っていない    | 5. その他( ) |
| 2. 時々行っている  | 4. 必要がないので行っていない |           |

問13. 貴団体の活動を継続していく上で、課題となっていることはどういったことですか。あてはまるものを3つ選んで番号に○をつけてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 参加者が多すぎる       | 5. 活動場所を確保することが難しい |
| 2. 参加者が年々減少している   | 6. 資金不足            |
| 3. 参加者の高齢化が進んでいる  | 7. その他( )          |
| 4. 活動を担う新しい人材がいない | 8. 特に課題はない         |

問14. 問4. でご回答いただいた、貴団体の活動拠点がある主たる地域周辺に関する「現状の満足度」と「重要度」について、お考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項目	現状の満足度			重要度		
	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	大切なことだと思う	どちらともいえない	大切だとは思わない
ア. 子どもがのびのび育つまち	1	2	3	1	2	3
イ. 歳をとっても安心して暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
ウ. 障がいをもった人が生活しやすいまち	1	2	3	1	2	3
エ. 生涯を通して学習・スポーツができるまち	1	2	3	1	2	3
オ. 健康をテーマとしたまちづくりが行われているまち	1	2	3	1	2	3
カ. 夢や生きがいを持って暮らせるまち	1	2	3	1	2	3
キ. ごみが落ちていないまち	1	2	3	1	2	3
ク. 水や空気がきれいなまち	1	2	3	1	2	3
ケ. 四季折々の自然の風景を楽しめるまち	1	2	3	1	2	3
コ. 犯罪や交通事故の少ないまち	1	2	3	1	2	3
サ. ふるさと意識が持てるまち	1	2	3	1	2	3
シ. 地域や地区で協力、助け合いができるまち	1	2	3	1	2	3
ス. 気軽にあいさつができ、交流ができるまち	1	2	3	1	2	3
セ. 子育てしやすいまち	1	2	3	1	2	3
ソ. 教育の充実したまち	1	2	3	1	2	3

問15. 地域や市が実施する健康なまちづくりのイベントで、貴団体が協力できるものとして、どのようなものがありますか。あてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 公園や緑地の清掃・美化活動   | 5. 会員へのチラシの配布      |
| 2. 道路の清掃・美化活動      | 6. その他( )          |
| 3. 植樹・緑化活動         | 7. 今のところ協力できることはない |
| 4. 健康セミナーや健康講座への参加 |                    |

問16. 貴団体の会員の健康状態について、総じてどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| 1. 全ての会員が良好である         | 4. 良好な会員の方が少ない   |
| 2. 全てではないが良好な会員の方が多い   | 5. 良好な会員はほとんどいない |
| 3. 良好な会員と良好でない会員が同じくらい | 6. その他( )        |
|                        | 7. わからない         |

## 4. これからの市の取組みについて

問17. 健康づくりの推進に関する情報として、どのような情報をお知りになりたいですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 市が実施している健康づくりに関する施策(がん検診・健康講座・健康相談など)
2. 健康に関する用語など一般的な知識(メタボリックシンドロームなど)
3. 健康に関する動向(平均寿命・がん検診受診率など)
4. 健康づくりに関するイベント(ウォーキング・スポーツ大会など)
5. 健康づくりに関する活動を行っている市民活動団体
6. 公民館や体育館、運動場など、市内で活動ができる施設
7. 医療施設
9. その他( )
10. 特にない

問18. 健康づくりに関するPR・啓発について、どのような情報提供の方法であれば、伝わりやすいと思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 市の広報紙「広報習志野」への掲載      | 5. 公共施設・駅などでのポスターの掲示 |
| 2. 市のホームページの健康情報の充実      | 6. 健康づくりイベントなどの開催    |
| 3. テレビ広報「なるほど習志野」の活用     | 7. 啓発のためのパンフレットなどの配布 |
| 4. You Tubeなどインターネットでの配信 | 8. その他( )            |

問19. 健康づくりを推進するための取組みとして、健康づくりに取組んだ市民にポイントを付与し、ポイントに応じて店舗や施設でサービスを受けられたり、健康に関する商品と引き換えたりすることができる制度を実施している自治体があります。

市がこの制度を実施した場合、貴団体が活動を継続する動機付けになると思いますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

健康づくりの取り組み例: 日々の運動や食事などの生活改善、健康講座やスポーツ教室への参加

- |       |         |          |
|-------|---------|----------|
| 1. なる | 2. ならない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

## 5. あなた(回答者)ご自身について

問20. あなたの性別と年齢について、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。

- |      |           |           |           |            |
|------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 【性別】 | 1. 男性     | 2. 女性     |           |            |
| 【年齢】 | 1. 20～24歳 | 4. 35～39歳 | 7. 50～54歳 | 10. 65～69歳 |
|      | 2. 25～29歳 | 5. 40～44歳 | 8. 55～59歳 | 11. 70～74歳 |
|      | 3. 30～34歳 | 6. 45～49歳 | 9. 60～64歳 | 12. 75歳以上  |

問21. あなたご自身の貴団体での活動年数は、どのくらいですか。

	年目
--	----

問22. あなたご自身の活動の目的は、どのようなことですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |          |            |           |
|----------|------------|-----------|
| 1. 楽しむこと | 3. 人との交流   | 5. その他( ) |
| 2. 社会貢献  | 4. 地域課題の解決 |           |

問23. 現在のあなたの健康状態はいかがですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |       |         |        |            |         |
|-------|---------|--------|------------|---------|
| 1. よい | 2. まあよい | 3. ふつう | 4. あまりよくない | 5. よくない |
|-------|---------|--------|------------|---------|

## 6. ご意見・ご要望など

○その他、健康なまちづくりに関するご意見・ご要望、貴団体で実施されている取組みなどがありましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

以上で、健康に関する意識調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。  
このアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに平成25年9月16日(月)までにご投函ください。

なお、今回の調査結果は、ホームページ等で公開する予定です。





# 習志野市 健康意識調査 報告書

平成25年12月

習志野市役所 保健福祉部 健康支援課 管理係

電話:047-451-1151(代表) 内線406

FAX:047-454-2030

Eメール:kenkosien@city.narashino.lg.jp

この報告書は再生紙を使用しています。